

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">$S_p = \sum_k Q_k \cdot S_k$</p> <p>$S_k$: 単位面積当たりのエネルギー γ の photon の積算線源強度 [photons/m²] Q_k : 核種 k の単位面積当たりの積算崩壊数 [Bq · s/m²] $S_{k\gamma}$: 核種 k のエネルギー γ の photon の放出率 [photons/(Bq · s)]</p> <p>ここで、核種 k の単位面積当たりの積算崩壊数 Q_k [Bq · s/m²] は以下の式により評価した。</p> $Q_k = \int_{t_0}^T S_k \cdot \exp(-\lambda_k \cdot t) dt$ <p>Q_k : 核種 k の単位面積当たりの積算崩壊数 [Bq · s/m²] S_k : 核種 k の地表濃度 [Bq/m³] λ_k : 核種 k の崩壊定数 [1/s] T : 評価期間 [s] t_0 : 評価開始時刻(事象発生 24 時間後) [s]</p> <p>地表面に沈着した核種 k の濃度 S_k [Bq/m³] は、事象発生 24 時間後から放出が開始され 10 時間かけて沈着した 34 時間後の到達濃度として、次式で表される。</p> $S_k = \frac{R_k}{\Delta T} \cdot (\gamma / Q) \cdot v_k \cdot \frac{f_1}{\lambda_k} \cdot (1 - \exp(-\lambda_k \cdot \Delta T))$ <p>R_k : 核種 k の積算大気放出量 [Bq] ΔT : 放出継続時間(10 時間) [s] γ / Q : 相対濃度 [s/m³] v_k : 地表面への沈着速度 [m/s] f_1 : 沈着した放射性物質のうち残存する割合 (1) [-]</p> <p>核種の大気中への放出率 [Bq/s] は表添1-1 に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4 の値を用いた。</p> <p>地表面への沈着速度は表添1-8 のとおりエアロゾル粒子及び無機よう素は 1.2 [cm/s]、有機よう素は 4.0×10^{-3} [cm/s] (それぞれ乾性沈着速度の 4 倍) とした。</p> <p>核種ごとエネルギーごとの放出率 [photons/(Bq · s)] は、制動放射 (U₀₂) を考慮した ORIGEN2 ライブラリ (gxuo2brm.lib) 値から求めた。</p> <p>また、遮蔽効果を考慮する際のガンマ線エネルギー群は、ORIGEN2 のガンマ線ライブラリの群構造 (18 群) から MATXSLIB-J33 (42 群) に変換した。変換方法は、直接ガンマ線及びブスカイシャインガンマ線による被ばく評価時と同様、「日本原子力学会標準 低レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2008」(2009 年 9 月 社団法人 日本原子力学会) の附属書 H に記載されている変換方法を用いた。</p> <p>以上の条件に基づき評価した地表面の単位面積当たりの積算線源強度を表添9-1に示す。</p>	<p style="text-align: center;">$S_p = \sum_k Q_k \cdot S_k$</p> <p>$S_k$: 単位面積当たりのエネルギー γ の photon の積算線源強度 [photons/m²] Q_k : 核種 k の単位面積当たりの積算崩壊数 [Bq · s/m²] $S_{k\gamma}$: 核種 k のエネルギー γ の photon の放出率 [photons/(Bq · s)]</p> <p>ここで、核種 k の単位面積当たりの積算崩壊数 Q_k [Bq · s/m²] は以下の式により評価した。</p> $Q_k = \int_{t_0}^T S_k \cdot \exp(-\lambda_k \cdot t) dt$ <p>Q_k : 核種 k の単位面積当たりの積算崩壊数 [Bq · s/m²] S_k : 核種 k の地表濃度 [Bq/m³] λ_k : 核種 k の崩壊定数 [1/s] T : 評価期間 [s] t_0 : 評価開始時刻(事象発生 24 時間後) [s]</p> <p>地表面に沈着した核種 k の濃度 S_k [Bq/m³] は、事象発生 24 時間後から放出が開始され 10 時間かけて沈着した 34 時間後の到達濃度として、次式で表される。</p> $S_k = \frac{R_k}{\Delta T} \cdot (\gamma / Q) \cdot v_k \cdot \frac{f_1}{\lambda_k} \cdot (1 - \exp(-\lambda_k \cdot \Delta T))$ <p>R_k : 核種 k の積算大気放出量 [Bq] ΔT : 放出継続時間(10 時間) [s] γ / Q : 相対濃度 [s/m³] v_k : 地表面への沈着速度 [m/s] f_1 : 沈着した放射性物質のうち残存する割合 (1) [-]</p> <p>核種の大気中への放出率 [Bq/s] は表添1-1 に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4 の値を用いた。</p> <p>地表面への沈着速度は表添1-8 のとおりエアロゾル粒子及び無機よう素は 1.2 [cm/s]、有機よう素は 4.0×10^{-3} [cm/s] (それぞれ乾性沈着速度の 4 倍) とした。</p> <p>核種ごとエネルギーごとの放出率 [photons/(Bq · s)] は、制動放射 (U₀₂) を考慮した ORIGEN2 ライブラリ (gxuo2brm.lib) 値から求めた。</p> <p>また、遮蔽効果を考慮する際のガンマ線エネルギー群は、ORIGEN2 のガンマ線ライブラリの群構造 (18 群) から MATXSLIB-J33 (42 群) に変換した。変換方法は、直接ガンマ線及びブスカイシャインガンマ線による被ばく評価時と同様、「日本原子力学会標準 低レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2008」(2009 年 9 月 社団法人 日本原子力学会) の附属書 H に記載されている変換方法を用いた。</p> <p>以上の条件に基づき評価した地表面の単位面積当たりの積算線源強度を表添9-1に示す。</p>	<p>(1) 放出期間中（事故発生後24～34 時間）</p> $AG_i(t) = \frac{VG_i \cdot (\gamma/Q) \cdot Q_k}{\lambda_i} \cdot (1 - e^{-\lambda_i \cdot t})$ <p>ここで、 $AG_i(t)$: 時刻 t、核種 i の放射性物質の地表面沈着量 (Bq/m²) VG_i : 時刻 t、核種 i の沈着速度 (m/s) (注) γ/Q : 時刻 t の相対濃度 (s/m³) Q_k : 時刻 t、核種 i の放射性物質の放出率 (Bq/s) λ_i : 核種 i の崩壊定数 (1/s) (注) 地表面物質への乾性沈着及び降雨時の湿性沈着を考慮して地表面沈着濃度を計算する。</p> <p>(2) 放出期間後（事故発生後34～168 時間）</p> $AG_i(t) = AG_i^0 \cdot \exp(-\lambda_i \cdot t)$ <p>ここで、 放出停止時刻を t=0 とする AG_i^0 : 34 時間時点における核種 i の放射性物質の地表面沈着量 (Bq/m²)</p> <p>核種の大気中への放出率 [Bq/s] は表添1-1 に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4 の値を用いた。ここで、地表面（緊急時対策所の屋上を含む）に沈着した放射性物質の濃度については、線源範囲が緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所で共通のため、いずれの評価においても、代表して安全側となる緊急時対策所指揮所の相対濃度を用いた。</p> <p>地表面への沈着速度は表添1-8 のとおり 1.2 [cm/s]（乾性沈着速度の 4 倍）とした。</p> <p>核種ごとエネルギーごとの放出率 [MeV/(Bq · s)] は、制動放射 (U₀₂) を考慮した ORIGEN2 ライブラリ (gxuo2brm.lib) 値から求めた。</p> <p>以上の条件に基づき評価した積算線源強度を表添9-1に示す。</p>	<p>①の相違</p> <p>【女川】設計方針の相違 ・泊では有機よう素についても他と同様に 1.2 [cm/s] を用いており、保守的な扱いとしている。</p> <p>【女川】評価手法の相違 ・用いるコードの相違により、女川はエネルギー群の変換について記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																	
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>a. 5号炉原子炉建屋の屋上に沈着した放射性物質</p> <p>5号炉原子炉建屋の屋上には、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) の中心位置における相対濃度を用いて求めた濃度で放射性物質が一樣に沈着しているものとした。</p>	<p>表添 9-1 グランドシャインガンマ線の評価に用いる単位面積当たりの積算線源強度^{※1}</p> <table border="1" data-bbox="728 167 1153 837"> <thead> <tr> <th colspan="2">エネルギー (MeV)</th> <th rowspan="2">単位面積当たりの積算線源強度 (photons/m²) (188 時間後時点)</th> </tr> <tr> <th>下側</th> <th>上側 (代表エネルギー)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>-</td><td>1.00×10¹</td><td>約 2.7×10¹⁰</td></tr> <tr><td>1.00×10¹</td><td>2.00×10¹</td><td>約 3.1×10¹⁰</td></tr> <tr><td>2.00×10¹</td><td>3.00×10¹</td><td>約 5.4×10¹⁰</td></tr> <tr><td>3.00×10¹</td><td>4.50×10¹</td><td>約 1.8×10¹¹</td></tr> <tr><td>4.50×10¹</td><td>6.00×10¹</td><td>約 1.1×10¹¹</td></tr> <tr><td>6.00×10¹</td><td>7.00×10¹</td><td>約 7.4×10¹⁰</td></tr> <tr><td>7.00×10¹</td><td>7.50×10¹</td><td>約 1.6×10¹¹</td></tr> <tr><td>7.50×10¹</td><td>1.00×10²</td><td>約 7.7×10¹⁰</td></tr> <tr><td>1.00×10²</td><td>1.50×10²</td><td>約 6.2×10¹⁰</td></tr> <tr><td>1.50×10²</td><td>2.00×10²</td><td>約 2.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.00×10²</td><td>3.00×10²</td><td>約 5.4×10¹⁰</td></tr> <tr><td>3.00×10²</td><td>4.00×10²</td><td>約 9.2×10¹⁰</td></tr> <tr><td>4.00×10²</td><td>4.50×10²</td><td>約 4.1×10¹¹</td></tr> <tr><td>4.50×10²</td><td>5.10×10²</td><td>約 5.1×10¹⁰</td></tr> <tr><td>5.10×10²</td><td>5.12×10²</td><td>約 1.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>5.12×10²</td><td>6.00×10²</td><td>約 7.5×10¹⁰</td></tr> <tr><td>6.00×10²</td><td>7.00×10²</td><td>約 8.6×10¹⁰</td></tr> <tr><td>7.00×10²</td><td>8.00×10²</td><td>約 3.8×10¹¹</td></tr> <tr><td>8.00×10²</td><td>1.00×10³</td><td>約 7.5×10¹⁰</td></tr> <tr><td>1.00×10³</td><td>1.33×10³</td><td>約 1.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.33×10³</td><td>1.34×10³</td><td>約 5.2×10¹⁰</td></tr> <tr><td>1.34×10³</td><td>1.50×10³</td><td>約 8.3×10¹⁰</td></tr> <tr><td>1.50×10³</td><td>1.66×10³</td><td>約 1.4×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.66×10³</td><td>2.00×10³</td><td>約 3.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.00×10³</td><td>2.50×10³</td><td>約 1.3×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.50×10³</td><td>3.00×10³</td><td>約 1.2×10¹¹</td></tr> <tr><td>3.00×10³</td><td>3.50×10³</td><td>約 3.8×10¹⁰</td></tr> <tr><td>3.50×10³</td><td>4.00×10³</td><td>約 3.8×10¹⁰</td></tr> <tr><td>4.00×10³</td><td>4.50×10³</td><td>約 7.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>4.50×10³</td><td>5.00×10³</td><td>約 7.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>5.00×10³</td><td>5.50×10³</td><td>約 7.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>5.50×10³</td><td>6.00×10³</td><td>約 7.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>6.00×10³</td><td>6.50×10³</td><td>約 8.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>6.50×10³</td><td>7.00×10³</td><td>約 8.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>7.00×10³</td><td>7.50×10³</td><td>約 8.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>7.50×10³</td><td>8.00×10³</td><td>約 8.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>8.00×10³</td><td>1.00×10⁴</td><td>約 2.5×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.00×10⁴</td><td>1.20×10⁴</td><td>約 1.2×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.20×10⁴</td><td>1.40×10⁴</td><td>約 0.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.40×10⁴</td><td>2.00×10⁴</td><td>約 0.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.00×10⁴</td><td>3.00×10⁴</td><td>約 0.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>3.00×10⁴</td><td>5.00×10⁴</td><td>約 0.0×10¹¹</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 ビルトアップ係数等については、代表エネルギーごとに評価している</p> <p>2. 評価体系</p> <p>(1) 線源領域</p> <p>a. 緊急時対策建屋の屋上に沈着した放射性物質</p> <p>緊急時対策建屋の屋上には、緊急時対策所の中心位置における相対濃度を用いて求めた濃度で放射性物質が一樣に沈着しているものとした。</p> <p>また、緊急時対策建屋の屋上面は塔屋が設置されているが、本評価では緊急時対策建屋の屋上面が平坦であるものとし線源領域を設定した。屋上面の標高は、緊急時対策建屋の屋上面の標高 (0. P. +69400mm) を参照した。屋上面の線源の評価モデルを図添 9-3 に示す。</p> <p>なお、塔屋の屋上面の標高は緊急時対策所が位置する場所の標高よりも高く、塔屋の屋上面に付着した放射性物質からのガンマ線は、当該部分の躯体 (塔屋の天井や床塔の躯体) により遮蔽された影響は小さくなるものと考えられる。緊急時対策建屋の屋上面を平坦であると設定することは、この遮蔽効果に期待しないことに相当するため保守的な設定となる。</p>	エネルギー (MeV)		単位面積当たりの積算線源強度 (photons/m ²) (188 時間後時点)	下側	上側 (代表エネルギー)	-	1.00×10 ¹	約 2.7×10 ¹⁰	1.00×10 ¹	2.00×10 ¹	約 3.1×10 ¹⁰	2.00×10 ¹	3.00×10 ¹	約 5.4×10 ¹⁰	3.00×10 ¹	4.50×10 ¹	約 1.8×10 ¹¹	4.50×10 ¹	6.00×10 ¹	約 1.1×10 ¹¹	6.00×10 ¹	7.00×10 ¹	約 7.4×10 ¹⁰	7.00×10 ¹	7.50×10 ¹	約 1.6×10 ¹¹	7.50×10 ¹	1.00×10 ²	約 7.7×10 ¹⁰	1.00×10 ²	1.50×10 ²	約 6.2×10 ¹⁰	1.50×10 ²	2.00×10 ²	約 2.7×10 ¹¹	2.00×10 ²	3.00×10 ²	約 5.4×10 ¹⁰	3.00×10 ²	4.00×10 ²	約 9.2×10 ¹⁰	4.00×10 ²	4.50×10 ²	約 4.1×10 ¹¹	4.50×10 ²	5.10×10 ²	約 5.1×10 ¹⁰	5.10×10 ²	5.12×10 ²	約 1.7×10 ¹¹	5.12×10 ²	6.00×10 ²	約 7.5×10 ¹⁰	6.00×10 ²	7.00×10 ²	約 8.6×10 ¹⁰	7.00×10 ²	8.00×10 ²	約 3.8×10 ¹¹	8.00×10 ²	1.00×10 ³	約 7.5×10 ¹⁰	1.00×10 ³	1.33×10 ³	約 1.7×10 ¹¹	1.33×10 ³	1.34×10 ³	約 5.2×10 ¹⁰	1.34×10 ³	1.50×10 ³	約 8.3×10 ¹⁰	1.50×10 ³	1.66×10 ³	約 1.4×10 ¹¹	1.66×10 ³	2.00×10 ³	約 3.0×10 ¹¹	2.00×10 ³	2.50×10 ³	約 1.3×10 ¹¹	2.50×10 ³	3.00×10 ³	約 1.2×10 ¹¹	3.00×10 ³	3.50×10 ³	約 3.8×10 ¹⁰	3.50×10 ³	4.00×10 ³	約 3.8×10 ¹⁰	4.00×10 ³	4.50×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰	4.50×10 ³	5.00×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰	5.00×10 ³	5.50×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰	5.50×10 ³	6.00×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰	6.00×10 ³	6.50×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰	6.50×10 ³	7.00×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰	7.00×10 ³	7.50×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰	7.50×10 ³	8.00×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰	8.00×10 ³	1.00×10 ⁴	約 2.5×10 ¹¹	1.00×10 ⁴	1.20×10 ⁴	約 1.2×10 ¹¹	1.20×10 ⁴	1.40×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹	1.40×10 ⁴	2.00×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹	2.00×10 ⁴	3.00×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹	3.00×10 ⁴	5.00×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹	<p>表添 9-1 グランドシャインガンマ線源強度 (7 日間積算)</p> <table border="1" data-bbox="1254 167 1814 710"> <thead> <tr> <th rowspan="2">代表エネルギー (MeV/dis)</th> <th rowspan="2">エネルギー範囲 (MeV/dis)</th> <th colspan="2">積算線源強度 (MeV)</th> </tr> <tr> <th>緊急時対策所 指揮所</th> <th>緊急時対策所 待機所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0.1</td><td>E ≤ 0.1</td><td>1.6×10¹¹</td><td>1.6×10¹¹</td></tr> <tr><td>0.125</td><td>0.1 < E ≤ 0.15</td><td>2.7×10¹¹</td><td>2.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>0.225</td><td>0.15 < E ≤ 0.3</td><td>6.4×10¹¹</td><td>6.4×10¹¹</td></tr> <tr><td>0.375</td><td>0.3 < E ≤ 0.45</td><td>1.6×10¹²</td><td>1.6×10¹²</td></tr> <tr><td>0.575</td><td>0.45 < E ≤ 0.7</td><td>4.3×10¹²</td><td>4.3×10¹²</td></tr> <tr><td>0.85</td><td>0.7 < E ≤ 1</td><td>3.4×10¹²</td><td>3.5×10¹²</td></tr> <tr><td>1.25</td><td>1 < E ≤ 1.5</td><td>1.2×10¹³</td><td>1.3×10¹³</td></tr> <tr><td>1.75</td><td>1.5 < E ≤ 2</td><td>1.3×10¹³</td><td>1.3×10¹³</td></tr> <tr><td>2.25</td><td>2 < E ≤ 2.5</td><td>1.0×10¹³</td><td>1.0×10¹³</td></tr> <tr><td>2.75</td><td>2.5 < E ≤ 3</td><td>2.7×10¹²</td><td>2.7×10¹²</td></tr> <tr><td>3.5</td><td>3 < E ≤ 4</td><td>8.5×10¹²</td><td>8.6×10¹²</td></tr> <tr><td>5</td><td>4 < E ≤ 6</td><td>2.6×10¹²</td><td>2.6×10¹²</td></tr> <tr><td>7</td><td>6 < E ≤ 8</td><td>2.9×10¹²</td><td>2.9×10¹²</td></tr> <tr><td>9.5</td><td>8 < E</td><td>4.5×10¹⁰</td><td>4.6×10¹⁰</td></tr> </tbody> </table> <p>2. 評価体系</p> <p>(1) 線源領域</p> <p>a. 緊急時対策所の屋上に沈着した放射性物質</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の屋上には、指揮所用空調屋北東部の外壁における相対濃度を用いて求めた濃度で放射性物質が一樣に沈着しているものとした。</p>	代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	積算線源強度 (MeV)		緊急時対策所 指揮所	緊急時対策所 待機所	0.1	E ≤ 0.1	1.6×10 ¹¹	1.6×10 ¹¹	0.125	0.1 < E ≤ 0.15	2.7×10 ¹¹	2.7×10 ¹¹	0.225	0.15 < E ≤ 0.3	6.4×10 ¹¹	6.4×10 ¹¹	0.375	0.3 < E ≤ 0.45	1.6×10 ¹²	1.6×10 ¹²	0.575	0.45 < E ≤ 0.7	4.3×10 ¹²	4.3×10 ¹²	0.85	0.7 < E ≤ 1	3.4×10 ¹²	3.5×10 ¹²	1.25	1 < E ≤ 1.5	1.2×10 ¹³	1.3×10 ¹³	1.75	1.5 < E ≤ 2	1.3×10 ¹³	1.3×10 ¹³	2.25	2 < E ≤ 2.5	1.0×10 ¹³	1.0×10 ¹³	2.75	2.5 < E ≤ 3	2.7×10 ¹²	2.7×10 ¹²	3.5	3 < E ≤ 4	8.5×10 ¹²	8.6×10 ¹²	5	4 < E ≤ 6	2.6×10 ¹²	2.6×10 ¹²	7	6 < E ≤ 8	2.9×10 ¹²	2.9×10 ¹²	9.5	8 < E	4.5×10 ¹⁰	4.6×10 ¹⁰	<p>【女川】個別解析による相違</p> <p>【女川】建屋構造の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 相対濃度を評価する地点が異なるが、泊は放出源に近くなるよう建屋の角で評価しており、より保守的である。 <p>【女川】建屋構造の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊の緊急時対策所には塔屋はないが、女川も屋上面を平坦であるとして設定しており、同等の評価である。
エネルギー (MeV)		単位面積当たりの積算線源強度 (photons/m ²) (188 時間後時点)																																																																																																																																																																																																		
下側	上側 (代表エネルギー)																																																																																																																																																																																																			
-	1.00×10 ¹	約 2.7×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
1.00×10 ¹	2.00×10 ¹	約 3.1×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
2.00×10 ¹	3.00×10 ¹	約 5.4×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
3.00×10 ¹	4.50×10 ¹	約 1.8×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
4.50×10 ¹	6.00×10 ¹	約 1.1×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
6.00×10 ¹	7.00×10 ¹	約 7.4×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
7.00×10 ¹	7.50×10 ¹	約 1.6×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
7.50×10 ¹	1.00×10 ²	約 7.7×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
1.00×10 ²	1.50×10 ²	約 6.2×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
1.50×10 ²	2.00×10 ²	約 2.7×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
2.00×10 ²	3.00×10 ²	約 5.4×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
3.00×10 ²	4.00×10 ²	約 9.2×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
4.00×10 ²	4.50×10 ²	約 4.1×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
4.50×10 ²	5.10×10 ²	約 5.1×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
5.10×10 ²	5.12×10 ²	約 1.7×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
5.12×10 ²	6.00×10 ²	約 7.5×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
6.00×10 ²	7.00×10 ²	約 8.6×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
7.00×10 ²	8.00×10 ²	約 3.8×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
8.00×10 ²	1.00×10 ³	約 7.5×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
1.00×10 ³	1.33×10 ³	約 1.7×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
1.33×10 ³	1.34×10 ³	約 5.2×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
1.34×10 ³	1.50×10 ³	約 8.3×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
1.50×10 ³	1.66×10 ³	約 1.4×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
1.66×10 ³	2.00×10 ³	約 3.0×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
2.00×10 ³	2.50×10 ³	約 1.3×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
2.50×10 ³	3.00×10 ³	約 1.2×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
3.00×10 ³	3.50×10 ³	約 3.8×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
3.50×10 ³	4.00×10 ³	約 3.8×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
4.00×10 ³	4.50×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
4.50×10 ³	5.00×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
5.00×10 ³	5.50×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
5.50×10 ³	6.00×10 ³	約 7.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
6.00×10 ³	6.50×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
6.50×10 ³	7.00×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
7.00×10 ³	7.50×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
7.50×10 ³	8.00×10 ³	約 8.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																		
8.00×10 ³	1.00×10 ⁴	約 2.5×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
1.00×10 ⁴	1.20×10 ⁴	約 1.2×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
1.20×10 ⁴	1.40×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
1.40×10 ⁴	2.00×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
2.00×10 ⁴	3.00×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
3.00×10 ⁴	5.00×10 ⁴	約 0.0×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																		
代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	積算線源強度 (MeV)																																																																																																																																																																																																		
		緊急時対策所 指揮所	緊急時対策所 待機所																																																																																																																																																																																																	
0.1	E ≤ 0.1	1.6×10 ¹¹	1.6×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																	
0.125	0.1 < E ≤ 0.15	2.7×10 ¹¹	2.7×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																	
0.225	0.15 < E ≤ 0.3	6.4×10 ¹¹	6.4×10 ¹¹																																																																																																																																																																																																	
0.375	0.3 < E ≤ 0.45	1.6×10 ¹²	1.6×10 ¹²																																																																																																																																																																																																	
0.575	0.45 < E ≤ 0.7	4.3×10 ¹²	4.3×10 ¹²																																																																																																																																																																																																	
0.85	0.7 < E ≤ 1	3.4×10 ¹²	3.5×10 ¹²																																																																																																																																																																																																	
1.25	1 < E ≤ 1.5	1.2×10 ¹³	1.3×10 ¹³																																																																																																																																																																																																	
1.75	1.5 < E ≤ 2	1.3×10 ¹³	1.3×10 ¹³																																																																																																																																																																																																	
2.25	2 < E ≤ 2.5	1.0×10 ¹³	1.0×10 ¹³																																																																																																																																																																																																	
2.75	2.5 < E ≤ 3	2.7×10 ¹²	2.7×10 ¹²																																																																																																																																																																																																	
3.5	3 < E ≤ 4	8.5×10 ¹²	8.6×10 ¹²																																																																																																																																																																																																	
5	4 < E ≤ 6	2.6×10 ¹²	2.6×10 ¹²																																																																																																																																																																																																	
7	6 < E ≤ 8	2.9×10 ¹²	2.9×10 ¹²																																																																																																																																																																																																	
9.5	8 < E	4.5×10 ¹⁰	4.6×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>線源領域の面積は、5号炉原子炉建屋の屋上面の面積（6889m²=83m×83m）と同一とした。</p>	<p>線源領域の面積は、緊急時対策所の屋上面の面積（約1320m²=36.4m×36.4m）と同一とした。</p> <p>b. 緊急時対策建屋周りの地表面に付着した放射性物質</p> <p>緊急時対策建屋の周りには、緊急時対策所の中心位置における相対濃度を用いて求めた濃度で放射性物質が一様に沈着しているものとした。</p> <p>緊急時対策建屋周辺の地形を図添9-1に示す。図添9-1の青線より上側は緊急時対策建屋G.L.（地表面高さ）より高い領域で、橙線より下側は標高が緊急時対策建屋G.L.よりも低い領域である。</p> <p>グランドシャインガンマ線の評価上モデルはこの地形を反映し、図添9-1のPNに対して緊急時対策所の南側、西側及び北側は傾斜部を考慮した垂直面と傾斜部の屋根を考慮した高さの平坦面に囲まれた形状とし、それ以外の領域は緊急時対策建屋G.L.と同じ高さで平坦な形状とした。なお、下り傾斜部からのガンマ線は、建屋基礎部分（コンクリート厚□）を通過するよりも建屋の外壁（コンクリート厚□）を通過する方が保守的となるため、緊急時対策建屋G.L.と同じ高さで平坦な形状とした。</p> <p>線源と見なす領域は、図添9-1の「緊急時対策建屋の周辺地形のうち評価モデルに考慮する範囲」を含み、これ以上広くしても線量の増加が飽和する十分に大きい領域として緊急時対策建屋を中心とした2,000m四方の領域とし、地表面に放射性物質が一様に沈着するものとした。なお、傾斜部に沈着した放射性物質は評価モデル上では垂直面に沈着しているものとみなし、地面は水として設定した。評価モデル図のうち平面図を図添61に、断面図を図添9-3に示す。</p>	<p>線源領域は、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の屋上面の寸法（いずれも約14.85m×約14.85m）と同一とした。</p> <p>b. 緊急時対策所周りの地表面に沈着した放射性物質</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の屋上以外の地表へ沈着するグランドシャインガンマ線の線源範囲は図添9-1から図添9-4に示す通り、緊急時対策所周囲の現実的な地形を考慮して設定した。</p> <p>具体的には、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の設置レベル（T.P.39.0m）と同一レベルの地表面並びに緊急時対策所指揮所又は緊急時対策所待機所から直視可能な斜面をグランドシャインガンマ線源範囲とした。また、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の設置レベルに対して地表レベルに高低差がある地表面及び他建屋屋上に沈着した放射性物質並びに緊急時対策所指揮所又は緊急時対策所待機所に対して他建屋を挟んだ位置の地表面に沈着した放射性物質は、地表面及び他建屋による遮蔽効果が考慮できるためグランドシャインガンマ線源範囲から除外した（緊急時対策所指揮所の評価で緊急時対策所待機所により遮蔽される範囲（図添9-4の線源範囲1）、或いは緊急時対策所待機所の評価で緊急時対策所指揮所により遮蔽される範囲（図添9-4の線源範囲14）は、それぞれの評価では考慮しない）。</p> <p>なお、線量評価においては、図添9-4に示すグランドシャインガンマ線源範囲を複数の長方形に区切るによりモデル化し、図添9-5に示す評価モデルにてグランドシャインガンマ線量を評価した。</p>	<p>【女川】建屋構造の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は面積ではなく評価における入力値となる寸法を記載。 【女川】評価条件の相違 緊急時対策所の設置場所がプラント毎に異なるため、モデルの考え方もプラント毎に異なるが、保守性を考慮したモデルの考え方に相違なし。 泊の緊急時対策所は地上1階のみの構造である。
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>グランドシャインガンマ線の評価においては、5号炉原子炉建屋の外壁及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）を囲む遮蔽による低減効果を考慮した。</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>なお、評価点高さは5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の床面から1.5mとした。</p>	<p>(2) 遮蔽及び評価点</p> <p>グランドシャインガンマ線の評価においては、緊急時対策建屋の外壁及び内壁の遮蔽による低減効果を考慮した。本遮蔽モデルでは、建屋の外壁、天井、床、緊急時対策所を囲む壁等の生体遮蔽装置以外の壁による遮蔽効果には期待しておらず、保守的な遮蔽モデルとなっている。遮蔽モデル図を図添9-4に示す。</p> <p>評価点は、建屋屋上線源からの線量が支配的であるため、最も床面の高いE-SPDS室のうち、開口部がある北東側階段室付近で最も線量が高い箇所を選定した。なお、評価点高さは、緊急時対策所のフリーアクセスフロア面（E-SPDS室床0.35m）から1.2mとした。評価点を図添9-4に示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p> </div>	<p>(2) 遮蔽及び評価点</p> <p>グランドシャインガンマ線の評価においては、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所それぞれの遮蔽による低減効果を考慮した。本遮蔽モデルでは、生体遮蔽装置以外の壁による遮蔽効果には期待しておらず、保守的な遮蔽モデルとなっている。遮蔽モデル図を図添9-5に示す。</p> <p>評価点は緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所それぞれの床1.5mとした。また、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所滞時のグランドシャインガンマ線量の計算概要図を図添9-6に示す。</p>	<p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p> <p>【女川】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川は泊と比較し建屋内の構造が複雑であるため、記載事項が多い。 【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）

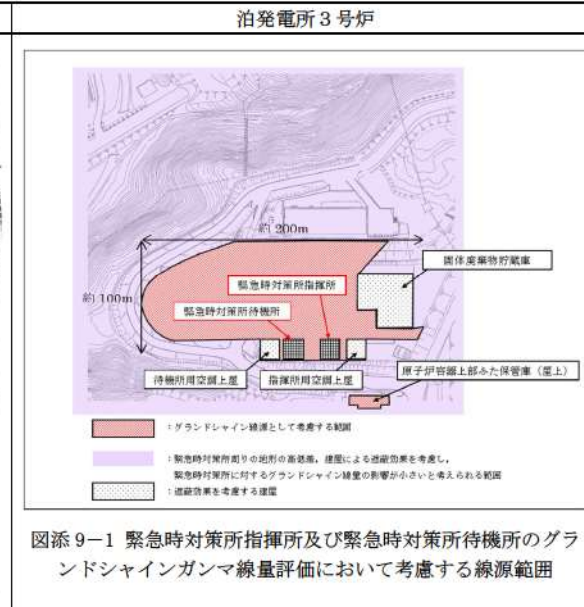
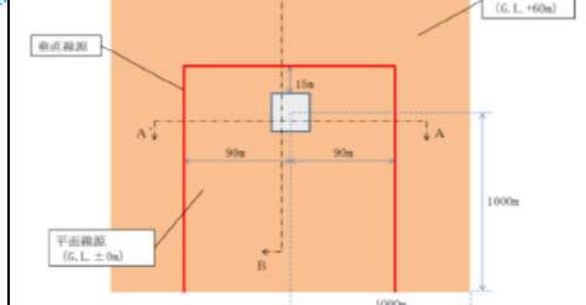
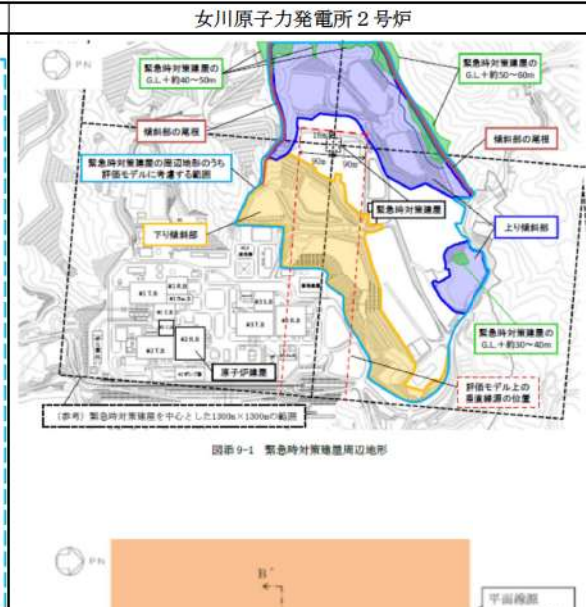
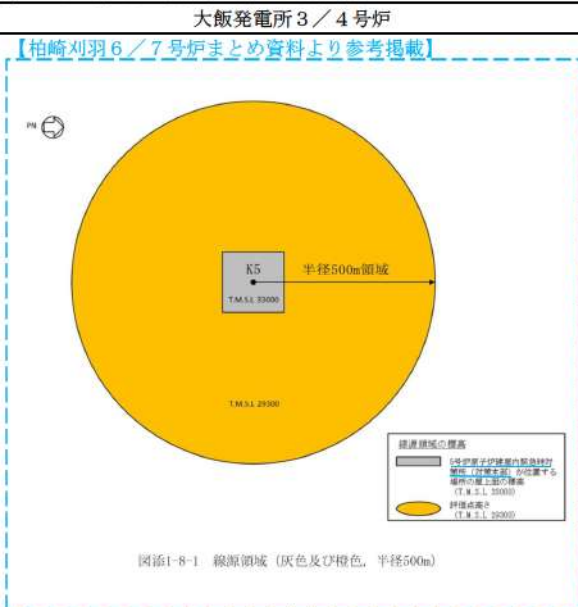
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																									
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>表添1-8-2 グランドシャインガンマ線による被ばくの評価結果</p> <table border="1" data-bbox="85 389 636 533"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価位置</th> <th rowspan="2">線源</th> <th rowspan="2">積算日数</th> <th colspan="3">実効線量[mSv]</th> </tr> <tr> <th>6号炉</th> <th>7号炉</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</td> <td>地表面沈着分</td> <td>7日</td> <td>約1.1×10^1</td> <td>約3.1×10^0</td> <td>約1.5×10^1</td> </tr> <tr> <td>壁面沈着分</td> <td>7日</td> <td>約9.7×10^{-2}</td> <td>約2.6×10^{-2}</td> <td>約1.2×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>7日</td> <td>約1.2×10^1</td> <td>約3.1×10^0</td> <td>約1.5×10^1</td> </tr> </tbody> </table>	評価位置	線源	積算日数	実効線量[mSv]			6号炉	7号炉	合計	5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）	地表面沈着分	7日	約 1.1×10^1	約 3.1×10^0	約 1.5×10^1	壁面沈着分	7日	約 9.7×10^{-2}	約 2.6×10^{-2}	約 1.2×10^{-1}		合計	7日	約 1.2×10^1	約 3.1×10^0	約 1.5×10^1	<p>3. 評価コード 評価コードは、QAD-CGGP2R コード^{*1}を用いた。 ※1 ビルドアップ係数はGP 法を用いて計算した。</p> <p>4. 評価結果 グランドシャインガンマ線による被ばく評価結果を表添9-2に示す。</p> <p>表添9-2 グランドシャインガンマ線による被ばく評価結果</p> <table border="1" data-bbox="712 408 1191 536"> <thead> <tr> <th>評価位置</th> <th>積算日数</th> <th>実効線量^{*2}[mSv]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急時対策所</td> <td>7日</td> <td>約2.8×10^{-2}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2 施工誤差を考慮した線量</p>	評価位置	積算日数	実効線量 ^{*2} [mSv]	緊急時対策所	7日	約 2.8×10^{-2}	<p>3. 評価コード 評価コードは、QAD-CGGP2R コード^{*1}を用いた。 ※1 ビルドアップ係数はGP 法を用いて計算した。</p> <p>4. 評価結果 グランドシャインガンマ線による被ばく評価結果を表添9-2に示す。</p> <p>表添9-2 グランドシャインガンマ線による被ばくの評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1254 408 1812 509"> <thead> <tr> <th>評価位置</th> <th>積算日数</th> <th>実効線量^{*1}[mSv]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急時対策所指揮所</td> <td>7日</td> <td>約4.3×10^0</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所待機所</td> <td>7日</td> <td>約3.9×10^0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 施工誤差を考慮した線量</p>	評価位置	積算日数	実効線量 ^{*1} [mSv]	緊急時対策所指揮所	7日	約 4.3×10^0	緊急時対策所待機所	7日	約 3.9×10^0	<p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） 【女川】個別解析の相違①の相違</p>
評価位置				線源	積算日数	実効線量[mSv]																																						
	6号炉	7号炉	合計																																									
5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）	地表面沈着分	7日	約 1.1×10^1	約 3.1×10^0	約 1.5×10^1																																							
	壁面沈着分	7日	約 9.7×10^{-2}	約 2.6×10^{-2}	約 1.2×10^{-1}																																							
	合計	7日	約 1.2×10^1	約 3.1×10^0	約 1.5×10^1																																							
評価位置	積算日数	実効線量 ^{*2} [mSv]																																										
緊急時対策所	7日	約 2.8×10^{-2}																																										
評価位置	積算日数	実効線量 ^{*1} [mSv]																																										
緊急時対策所指揮所	7日	約 4.3×10^0																																										
緊急時対策所待機所	7日	約 3.9×10^0																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

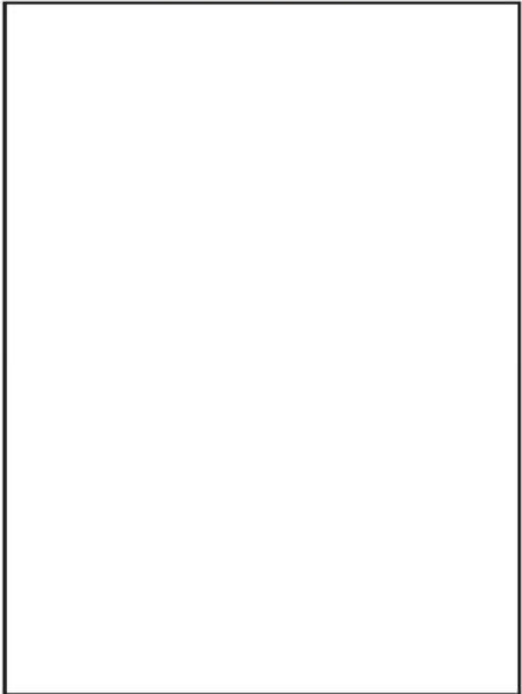
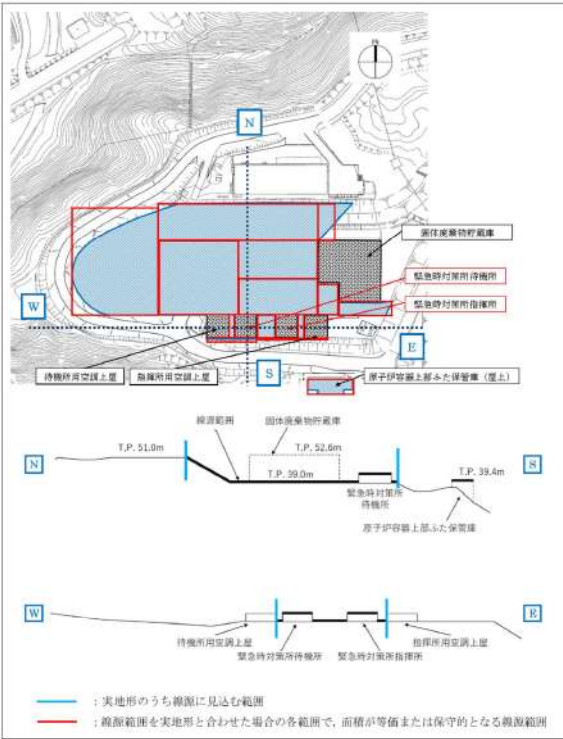


相違理由

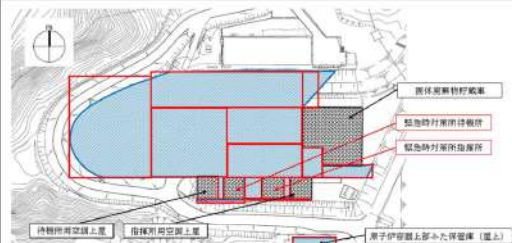
【女川】評価条件の相違
 ・緊急時対策所の設置場所がプラント毎に異なるため、モデルの考え方もプラント毎に異なるが、保守性を考慮したモデルの考え方に相違なし。

【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="712 845 1176 869">図添9-3 緊急時対策建屋周辺のランドシャイン線評価モデル (断面図)</p> <p data-bbox="936 874 1176 890">詳細な内容は図添9-3の図添9-3-1に用いられています。</p>	 <p data-bbox="1254 925 1814 981">図添9-3 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所のランドシャインガンマ線源範囲の断面図</p>	<p data-bbox="1848 167 2150 311">【女川】評価条件の相違 ・緊急時対策所の設置場所がプラント毎に異なるため、モデルの考え方もプラント毎に異なるが、保守性を考慮したモデルの考え方に相違なし。</p>

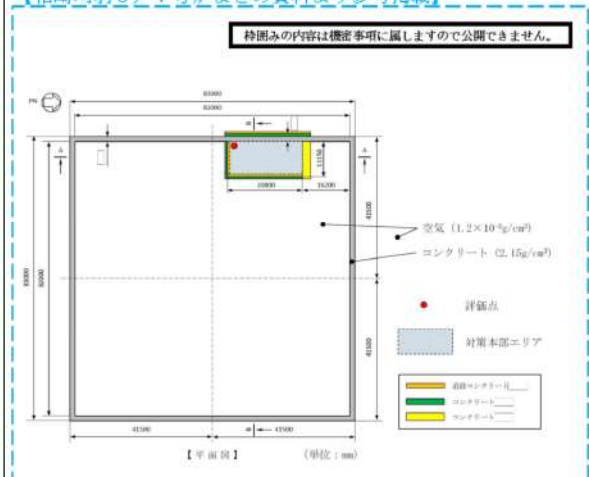

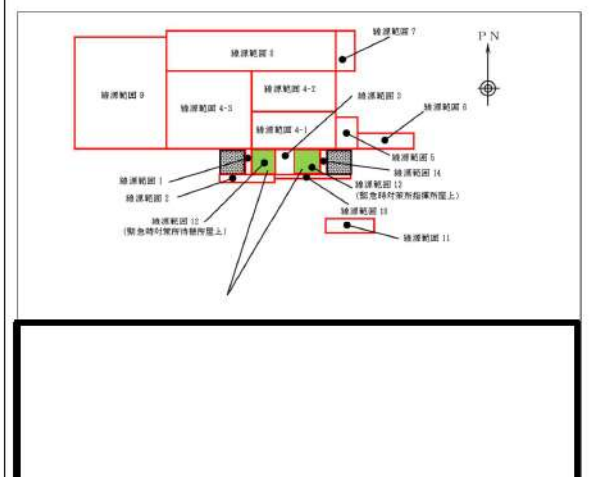
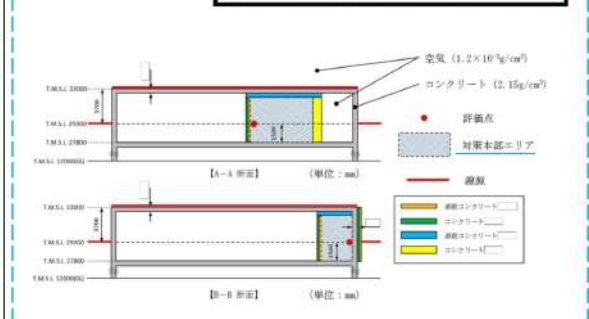
赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p data-bbox="696 156 1200 671">[Blank area for comparison]</p> <p data-bbox="840 679 1052 695">緊急時対策建屋 地下2階 (0.F. +51500)</p> <p data-bbox="779 719 1113 735">図添9-4 グランドシャインガンマ線の評価モデル (1/4)</p> <p data-bbox="938 756 1167 767">[Blank area for comparison]</p> <p data-bbox="696 783 1200 1315">[Blank area for comparison]</p> <p data-bbox="840 1326 1052 1342">緊急時対策建屋 地下1階 (0.F. +57300)</p> <p data-bbox="779 1366 1113 1382">図添9-4 グランドシャインガンマ線の評価モデル (2/4)</p> <p data-bbox="1005 1394 1180 1406">[Blank area for comparison]</p>	<p data-bbox="1256 156 1809 400">  </p> <p data-bbox="1256 416 1809 963">[Blank area for comparison]</p> <p data-bbox="1256 983 1809 1034">図添9-4 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所のグランドシャインガンマ線源範囲の設定</p> <p data-bbox="1256 1437 1809 1461">[Blank area for comparison]</p>	<p data-bbox="1848 172 2145 304"> 【女川】評価条件の相違 ・緊急時対策所の設置場所がプラント毎に異なるため、モデルの考え方もプラント毎に異なるが、保守性を考慮したモデルの考え方に相違なし。 </p>

[Blank area] 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>枠囲みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p>  <p>図添1-8-2 グランドシャインガンマ線の評価モデル（平面図）</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>  <p>緊急時対策建屋 地上1階 (O.P.+62200)</p> <p>図添9-4 グランドシャインガンマ線の評価モデル (3/4)</p> <p>枠囲みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>図添9-5 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の評価モデル</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】評価条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所の設置場所がプラント毎に異なるため、モデルの考え方もプラント毎に異なるが、保守性を考慮したモデルの考え方に相違なし。
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>枠囲みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p>  <p>図添1-8-3 グランドシャインガンマ線の評価モデル（断面図）</p>	<p>緊急時対策建屋 断面図</p> <p>図添9-4 グランドシャインガンマ線の評価モデル (4/4)</p> <p>枠囲みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p>	<p>図添9-6 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所滞在中のグランドシャインガンマ線量計算概要</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【柏崎】記載方針の相違 (2-3③の相違)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1-10 緊急時対策所内の放射性物質濃度の時間変化について</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図添1-9-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所における換気設備のタイムチャート (「61-9 緊急時対策所について (被ばく評価除く)」から抜粋)</p>	<p>添付資料10 外気から取り込まれた放射性物質による被ばくについて</p> <p>室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくは、緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質による被ばくと、隣接区画内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくに大別される。線量評価は、それぞれの被ばく経路ごとに評価を実施しており、以下にその結果を示す。</p> <p>1. 緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質による被ばくについて</p> <p>室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくは、図添10-1 に示すタイムチャートを基に整理した以下のフェーズごとに評価した。各フェーズの換気設備の運用イメージを図添10-2 に示す。</p> <p>フェーズⅠ：放射性雲の通過前 フェーズⅡ：加圧設備による正圧化期間 (放射性雲の通過中) フェーズⅢ：換気設備により屋外から直接空気を取り込んで加圧している期間</p> <p>図添10-1 緊急時対策所における換気設備のタイムチャート (「61-9 緊急時対策所について (被ばく評価除く)」から抜粋)</p> <p>図添10-2 緊急時対策所における換気設備の運用イメージ</p>	<p>添付資料10 外気から取り込まれた放射性物質による被ばくについて</p> <p>室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくは、図添10-1に示すタイムチャートを基に整理した以下のフェーズごとに評価した。</p> <p>フェーズⅠ：放射性雲の通過前 フェーズⅡ：空気供給装置による正圧化期間 (放射性雲の通過中) フェーズⅢ：可搬型空気浄化装置により屋外から直接空気を取り込んで加圧している期間</p> <p>図添10-1 緊急時対策所換気空調設備等のイメージ図 (「61-8 適合状況説明資料(補足説明資料)」から抜粋)</p>	<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 【大飯】 <ul style="list-style-type: none"> ・女川審査実績の反映 【女川】隣接区画の考慮の相違 <ul style="list-style-type: none"> ・女川は緊急時対策所が緊急時対策建屋内に存在しており、隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくについて別途考慮し、評価している。泊は空気供給装置の加圧バウンダリと可搬型空気浄化装置の加圧バウンダリは同一であり、分けて考慮する必要はない。 【女川】記載方針の相違 <ul style="list-style-type: none"> ・泊の図添10-1は女川図添10-1、10-2に相当する。 【柏崎】記載方針の相違 (2-3③の相違) 【柏崎】記載方針の相違 (2-3①の相違)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図添1-9-2 5号炉原子力建屋内緊急時対策所における換気設備の運用イメージ (「61-9 緊急時対策所について(被ばく評価除く)」から抜粋)</p>	<p>(1) 評価方法及び評価結果 各期間における評価方法及び評価結果について、以下 a. ~ c. 及び表添10-1に示す。</p> <p>a. 放射性雲の通過前 放射性物質の放出開始前においては室内への放射性物質の取り込みはない。</p> <p>b. 加圧設備による正圧化期間（放射性雲の通過中） 加圧設備により室内を空気ポンベによって正圧化し、室内への外気の流入を遮断することから、室内への放射性物質の取り込みはない。</p> <p>c. 換気設備により屋外から直接空気を取り込んで加圧している期間</p> <p>本期間は放射性雲の通過後であることから、吸気位置が”屋外”である換気設備による室内への放射性物質の取り込みはない。</p>	<p>(1) 評価方法及び評価結果 各期間における評価方法及び評価結果について、以下 a. ~ c. 及び表添10-1に示す。a. ~ c. に示す評価方法は緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所で共通である。</p> <p>a. 放射性雲の通過前 放射性物質の放出開始前においては室内への放射性物質の取り込みはない。</p> <p>b. 空気供給装置による正圧化期間（放射性雲の通過中） 空気供給装置により室内を正圧化し、室内への外気の流入を遮断することから、室内への放射性物質の取り込みはない。</p> <p>c. 可搬型空気浄化装置により屋外から直接空気を取り込んで加圧している期間</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所に取り込まれる放射性物質量の時間変化及び放射性物質の吸入摂取による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所での被ばくについては、旧NISA内規「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）（平成21・07・27 原院第1号平成21年8月12日）」に記載の式に従い、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の換気設備の設計に基づいて評価している。評価条件については、「添付資料1 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価条件」に示すとおりである。</p> <p>なお、放出停止後、可搬型空気浄化装置の排気による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の放射性核種の減少は以下となる。</p>	<p>【大阪】 ・女川審査実績の反映</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3①の相違）</p> <p>①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違 ・泊は1時間の加圧後は換気設備による室内への放射性物質の取り込みがあるため、評価を実施している。 ・評価手法は伊方3号炉実績を反映しており、伊方3号炉のまとめ資料を抜粋した。</p>
<p>【伊方3号炉まとめ資料（平成26年9月25日）規制庁公開版】</p> <p>添付11 緊急時対策所(EL. 32m)内の濃度変化について</p> <p>緊急時対策所(EL. 32m)に取り込まれる放射性物質量の時間変化及び放射性物質の吸入摂取による緊急時対策所(EL. 32m)内での被ばくについては、旧 NISA 内規「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について(内規)(平成21・07・27 原院第1号平成21年8月12日)」に記載の式に従い、緊急時対策所(EL. 32m)空気浄化装置の設計に基づいて評価している。評価条件については、「添付1 緊急時対策所(EL. 32m)の居住性に係る被ばく評価条件表」に示すとおりである。</p> <p>希ガス、よう素及びその他の粒子状物質について、緊急時対策所(EL. 32m)内での濃度変化を第1図～第5図に示す。</p> <p>なお、放出停止後、緊急時対策所(EL. 32m)内の放射性核種の減少は以下となる(放射性崩壊は考慮していない)。</p>			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉

【伊方3号炉まとめ資料（平成26年9月25日）規制庁公開版】

$Q = Q_0 \cdot \exp(-\Lambda t)$
 Q_0 : 放出停止時点の濃度
 Λ : 排出による減衰係数

ここで、
 $\Lambda = F/V$
 F : 外気取込流量(1020m³/h) (放出停止後(34~168時間))
 V : 緊急時対策所(EL. 32m)内容積(800m³/h)

であるので、
 $\Lambda = 1.275 (1/h)$

となる。そのため、緊急時対策所(EL. 32m)内の放射能濃度は、1時間経過ごとに約1/3.6になる。ただし、希ガスはポンベ加圧により室内に侵入していないため、室内濃度は当初から0である。

$V : 800\text{m}^3$
 $F : 1020\text{m}^3/\text{h}$

濃度評価モデル(完全混合ボックスモデル)

【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】

表添1-9-1 外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価結果

被ばく経路	評価位置	積算日数	実効線量[mSv]		
			6号炉	7号炉	合計
吸入摂取による 内部被ばく	5号炉原子炉建屋内	7日	0.1以下	0.1以下	0.1以下
	緊急時対策所(対策本部)				
外部被ばく	5号炉原子炉建屋内	7日	0.1以下	0.1以下	0.1以下
	緊急時対策所(対策本部)				

表添10-1 緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質による被ばく評価結果

被ばく経路	評価位置	積算日数	実効線量[mSv]
吸入摂取による 内部被ばく	緊急時対策所	7日	0 ^{#1}
外部被ばく	緊急時対策所	7日	0 ^{#1}

※1 実際は地表面に沈着した放射性物質の再浮遊等が取り込まれる可能性があるため0mSvにならないと考えられるが、他の被ばく経路と比較すると線量は限りなく小さく無視できるものとする

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

$Q = Q_0 \cdot \exp(-\Lambda t)$
 Q_0 : 放出停止時点の濃度
 Λ : 排出による減衰係数

ここで、
 $\Lambda = F/V$
 F : 外気取込流量(1020m³/h)
 V : 緊急時対策所指揮所又は緊急時対策所待機所内容積(650m³)

であるので、
 $\Lambda = 1.569 (1/h)$

このため、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の放射能濃度は1時間経過ごとに約1/4.8になる。ただし、希ガスは空気供給装置加圧により室内に侵入していないため、室内濃度は当初から0である。

$V : 650\text{m}^3$
 $F : 1020\text{m}^3/\text{h}$

図添10-2 濃度評価モデル(完全混合ボックスモデル)

表添10-1 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に取り込まれた放射性物質による被ばく評価結果

被ばく経路	評価位置	積算日数	実効線量[mSv]
吸入摂取による 内部被ばく	緊急時対策所指揮所	7日	約7.7×10 ⁰
	緊急時対策所待機所	7日	約7.2×10 ⁰
外部被ばく	緊急時対策所指揮所	7日	約5.4×10 ⁻³
	緊急時対策所待機所	7日	約5.0×10 ⁻³

相違理由

【大阪】

- 女川審査実績の反映
- 【女川】評価条件の相違
- 泊は1時間の加圧後は換気設備による室内への放射性物質の取り込みがあるため、評価を実施している。
- 評価手法は伊方3号炉実績を反映しており、伊方3号炉のまとめ資料を抜粋した。

【女川】個別解析の相違

- 女川では放射性雲の通過後に換気設備による加圧が始まるため、放射性物質の取り込みはないが、泊は空気供給装置による1時間の加圧後に可搬型空気浄化装置による加圧を開始する想定としており、放射性物質の取り込みがあるため、評価結果が異なる。
- ①の相違により泊では待機所も評価している。
- 【柏崎】記載方針の相違(2-3③の相違)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
<p>大阪発電所緊急時対策所の対策要員の被ばく線量の評価結果を表1に示す。</p> <p>これよりわかるとおり、経路③の建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくが支配的となる。</p> <p>緊急時対策所内の濃度変化は外気から放射性物質を取り込む経路③によるもののため、経路③における放射性物質濃度の時間変化を図1～図5に示す。また、これによる被ばくの積算線量の時間変化を図6～図7に示す。</p> <p>なお、参考として、寄与が小さい他の経路も含む各被ばく経路の積算線量のイメージ図と特徴を表2に示す。</p> <p>表1 緊急時対策所の対策要員の被ばく評価結果</p> <table border="1" data-bbox="103 635 591 1029"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>緊急時対策所 実効線量 (mSv)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 2.5×10^{-4}</td> </tr> <tr> <td>② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 3.5×10^{-3}</td> </tr> <tr> <td>③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 3.5×10^0</td> </tr> <tr> <td>④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 5.7×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td>合計 (①+②+③+④)</td> <td>約 4.2</td> </tr> </tbody> </table>	被ばく経路	緊急時対策所 実効線量 (mSv)	① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 2.5×10^{-4}	② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^{-3}	③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^0	④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 5.7×10^{-1}	合計 (①+②+③+④)	約 4.2		<p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の対策要員の被ばく線量の評価結果を表添10-2に示す。</p> <p>これよりわかるとおり、経路③の建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく及び④大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での被ばくが支配的となる。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の濃度変化は外気から放射性物質を取り込む経路③によるもののため、経路③における放射性物質濃度の時間変化を図添10-3～図添10-7に示す。また、経路③及び経路④による被ばくの積算線量の時間変化を図添10-8～図添10-11に示す。</p> <p>なお、参考として、寄与が小さい他の経路も含む各被ばく経路の積算線量のイメージ図と特徴を表添10-3に示す。</p> <p>表添10-2 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の対策要員の被ばく評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1249 671 1816 1002"> <thead> <tr> <th rowspan="2">被ばく経路</th> <th colspan="2">実効線量 (mSv)</th> </tr> <tr> <th>緊急時対策所指揮所</th> <th>緊急時対策所待機所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく</td> <td>約 1.3×10^{-3}</td> <td>約 9.9×10^{-4}</td> </tr> <tr> <td>② 大気中へ放出された放射性雲中の放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 7.3×10^{-2}</td> <td>約 6.8×10^{-2}</td> </tr> <tr> <td>③ 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 7.7×10^0</td> <td>約 7.2×10^0</td> </tr> <tr> <td>④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による被ばく</td> <td>約 4.3×10^0</td> <td>約 3.9×10^0</td> </tr> <tr> <td>合計 (①+②+③+④)</td> <td>約 13</td> <td>約 12</td> </tr> </tbody> </table>	被ばく経路	実効線量 (mSv)		緊急時対策所指揮所	緊急時対策所待機所	① 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく	約 1.3×10^{-3}	約 9.9×10^{-4}	② 大気中へ放出された放射性雲中の放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 7.3×10^{-2}	約 6.8×10^{-2}	③ 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 7.7×10^0	約 7.2×10^0	④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による被ばく	約 4.3×10^0	約 3.9×10^0	合計 (①+②+③+④)	約 13	約 12	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 以降、大飯審査実績の反映（記載充実化）①の相違 <p>【大阪】個別解析の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所の遮蔽厚さの相違により、泊では④の評価結果も全体を占める割合が大きい。 <p>①の相違</p> <p>【大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊では④の評価結果も全体を占める割合が大きいため、④の時間変化も図示した。 <p>【大阪】個別解析の相違</p> <p>①の相違</p>
被ばく経路	緊急時対策所 実効線量 (mSv)																																		
① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 2.5×10^{-4}																																		
② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^{-3}																																		
③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^0																																		
④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 5.7×10^{-1}																																		
合計 (①+②+③+④)	約 4.2																																		
被ばく経路	実効線量 (mSv)																																		
	緊急時対策所指揮所	緊急時対策所待機所																																	
① 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく	約 1.3×10^{-3}	約 9.9×10^{-4}																																	
② 大気中へ放出された放射性雲中の放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 7.3×10^{-2}	約 6.8×10^{-2}																																	
③ 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 7.7×10^0	約 7.2×10^0																																	
④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による被ばく	約 4.3×10^0	約 3.9×10^0																																	
合計 (①+②+③+④)	約 13	約 12																																	

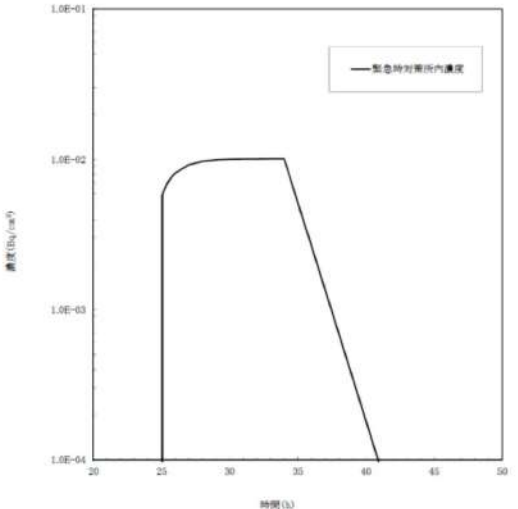
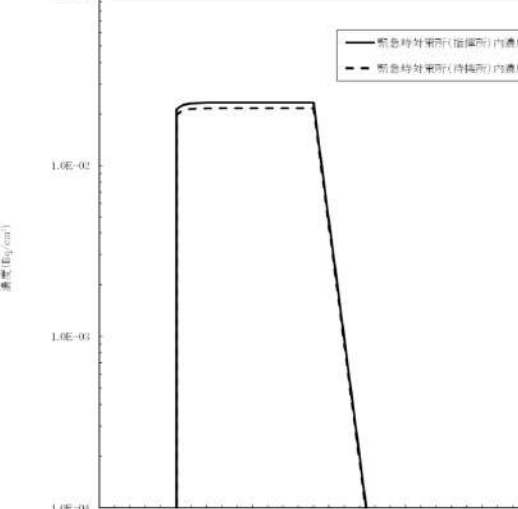
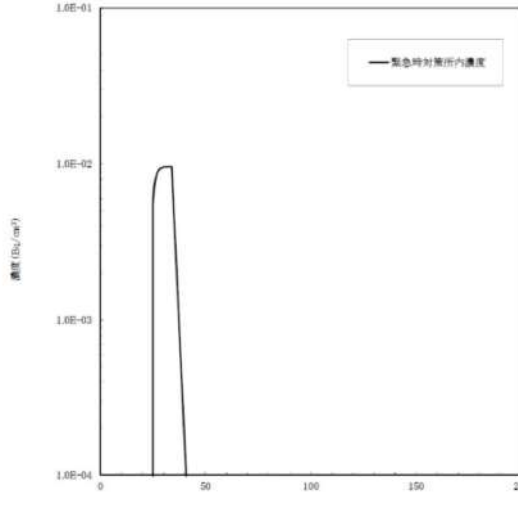
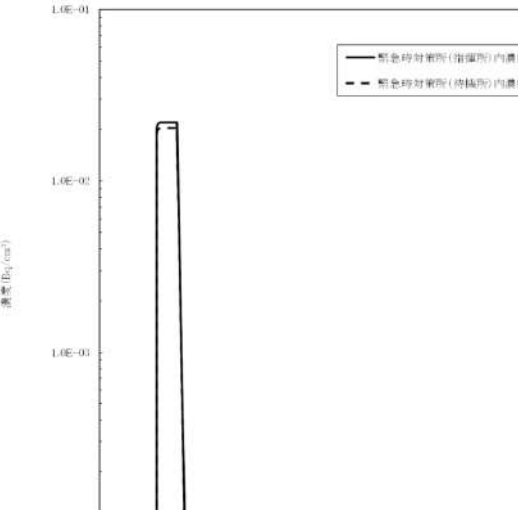
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>緊急時対策所内濃度</p> <p>ボンベ加圧(24h~25h)のため 希ガスの濃度は0.0Bq/cm³</p>		<p>緊急時対策所(指揮所)内濃度 緊急時対策所(待機所)内濃度</p> <p>ボンベ加圧(24h~25h)のため 希ガスの濃度は0 Bq/cm³</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪審査実績の反映（記載充実化）
<p>緊急時対策所内濃度</p>		<p>緊急時対策所(指揮所)内濃度 緊急時対策所(待機所)内濃度</p>	<p>【大阪】個別解析の相違</p>
<p>図1 緊急時対策所内の希ガス濃度（0.5MeV換算値）</p>		<p>図添10-3 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の希ガス濃度（0.5MeV換算値）</p>	
		<p>図添10-4 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内のよう素濃度（I-131等価値）（0～200時間）</p>	

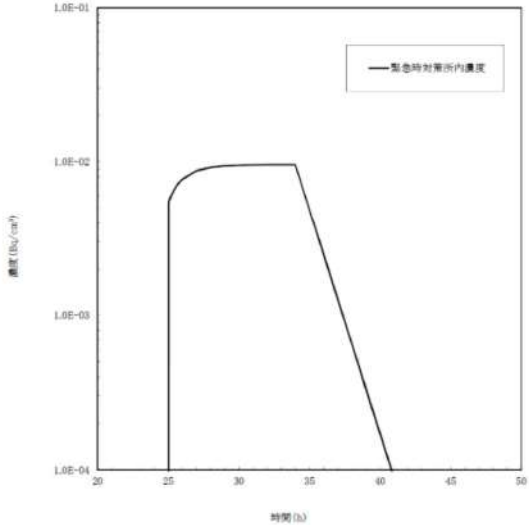
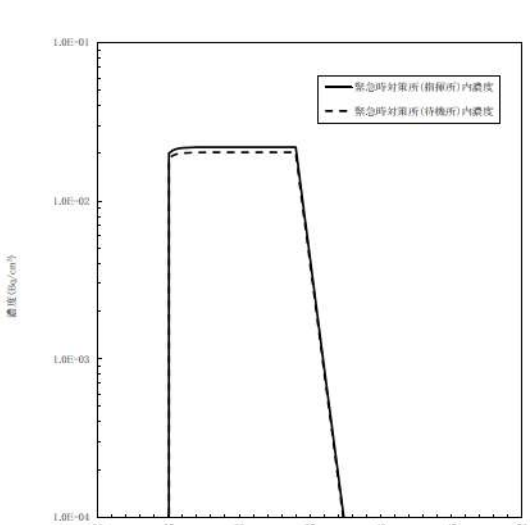
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図3 緊急時対策所内のような素濃度（I-131等価値）（20～50時間）</p>		 <p>図添10-5 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内のような素濃度（I-131等価値）（20～50時間）</p>	<p>【女川】 ・大飯審査実績の反映（記載充実化） 【大飯】個別解析の相違</p>
 <p>図4 緊急時対策所内のその他核種濃度（Gross）（0～200時間）</p>		 <p>図添10-6 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内のその他核種濃度（Gross）（0～200時間）</p>	<p>【大飯】個別解析の相違</p>

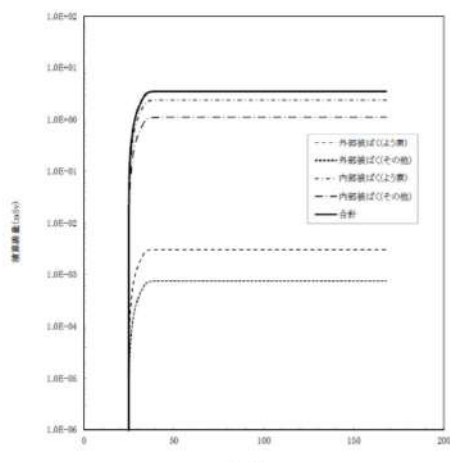
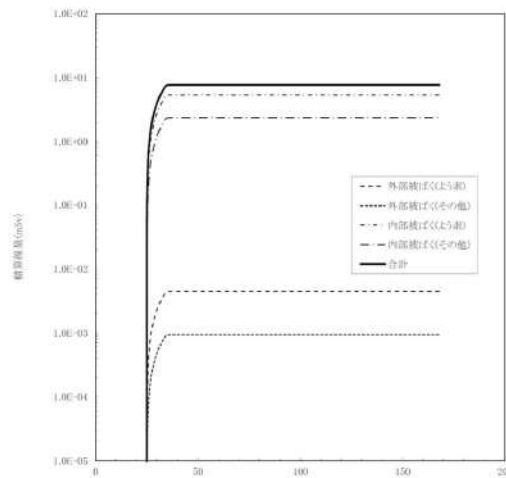
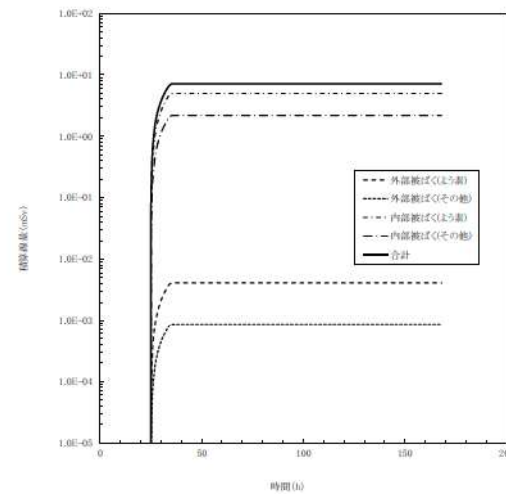
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図5 緊急時対策所内のその他核種濃度（Gross）（20～50時間）</p>		 <p>図添 10-7 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内のその他核種濃度（Gross）（20～50時間）</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯審査実績の反映（記載充実化） <p>【大飯】個別解析の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

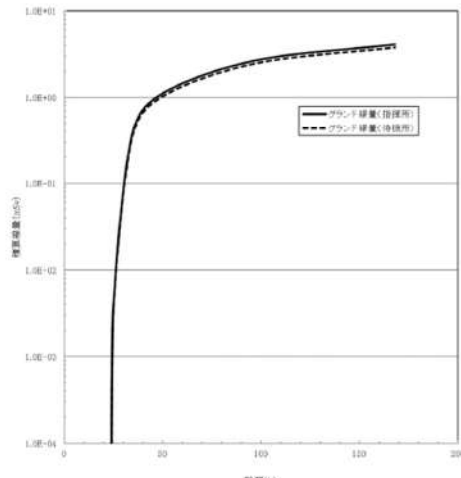
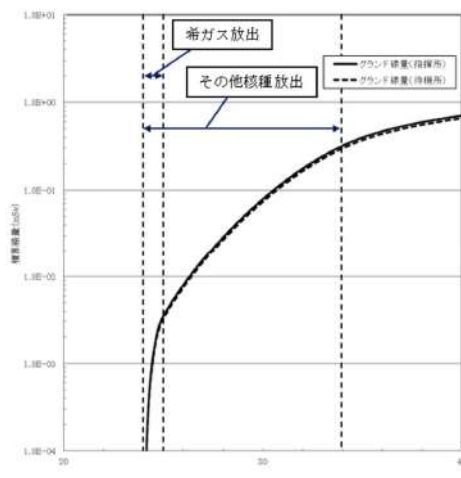
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>経路③ 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</p>  <p>図6 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での積算線量の時間変化(0-200時間)</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>経路③ 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での被ばく</p>  <p>図添10-8 (1/2) 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所指揮所内での積算線量の時間変化(0-168時間)</p>  <p>図添10-8 (2/2) 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所待機所内での積算線量の時間変化(0-168時間)</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 ・大阪審査実績の反映（記載充実化） ①の相違</p> <p>【大阪】個別解析の相違</p> <p>①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

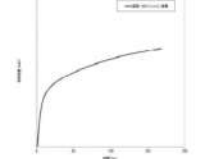
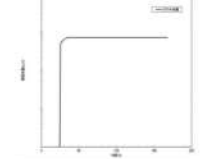
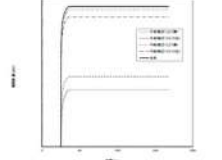
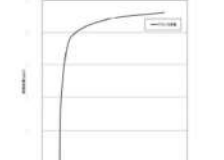
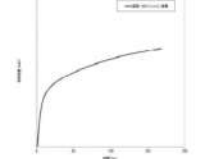
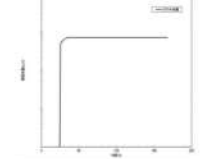
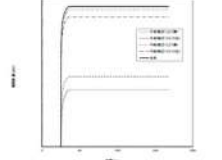
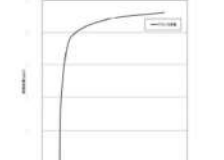
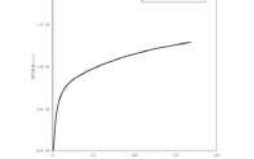
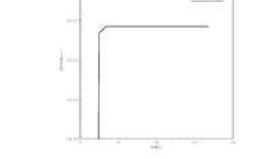
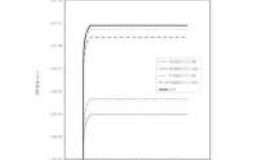
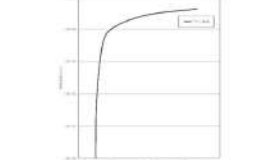
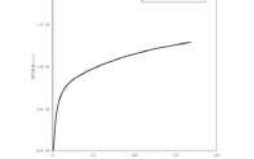
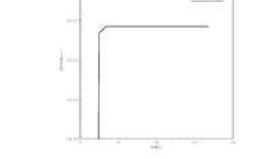
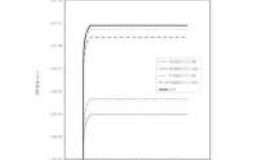
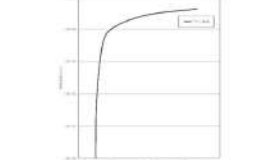
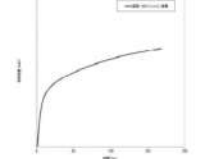
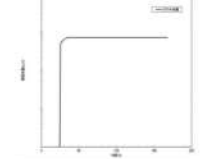
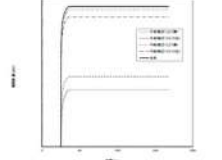
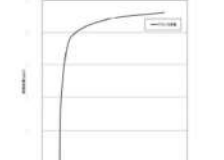
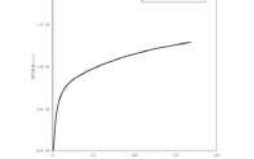
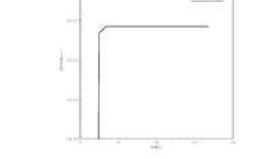
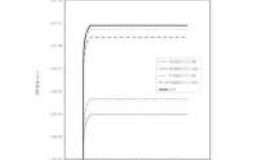
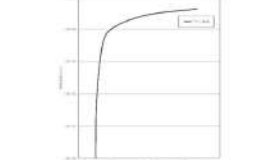
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 ・大飯審査実績の反映（記載充実化）</p> <p>【大飯】個別解析の相違</p>
<p>図7 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での積算線量の時間変化(20-40時間)</p>		<p>図添10-9(1/2) 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所指揮所内での積算線量の時間変化(20-40時間)</p>	
			<p>①の相違</p>
		<p>図添10-9(2/2) 外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所待機所内での積算線量の時間変化(20-40時間)</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
		<p>経路④ 大気中へ放出され、地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での被ばく</p>  <p>図添 10-10 大気中へ放出され、地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での積算線量の時間変化(0-168 時間)</p>  <p>図添 10-11 大気中へ放出され、地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での積算線量の時間変化(20-40 時間)</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪審査実績の反映 (記載充実化) <p>【大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では④の評価結果も全体を占める割合が大きいため、④時間変化も図示した。 <p>【大阪】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同上

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																
<p>表2 各被ばく経路の積算線量のイメージ図と特徴（参考）</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="107 220 360 443"> <p>① 建物からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> <td data-bbox="360 220 613 443"> <p>② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="107 443 360 555"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質からのガンマ線により、直接・スカイシャイン線量は徐々に増加する。 指揮所には十分な遮蔽があるため、積算線量は約 1.8mSv/7日程度である。 </td> <td data-bbox="360 443 613 555"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> クラウド線量は、事象発生後 24～34 時間に放射性物質が放出する期間、線量は増加するものの放射性物質通過後は線量は横ばいとなる。 指揮所の積算線量は、約 3.0×10^2mSv/7日と十分小さい。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="107 555 360 794"> <p>③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> <td data-bbox="360 555 613 794"> <p>④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="107 794 360 943"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算線量は、放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間に上昇するものの、34 時間以降は放射性物質の放出は無く、緊急時対策所内は換気されるため、積算線量はほぼ横ばいとなる。 指揮所の積算線量は、約 53mSv/7日と被ばく経路の中で最も支配的となる。 </td> <td data-bbox="360 794 613 943"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間は線量が上昇し、34 時間以降は放射性物質の放出はないものの沈着した放射性物質からのガンマ線により徐々に増加する。 指揮所の積算線量は、約 9.3×10^2mSv/7日と十分小さい。 </td> </tr> </table>	<p>① 建物からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質からのガンマ線により、直接・スカイシャイン線量は徐々に増加する。 指揮所には十分な遮蔽があるため、積算線量は約 1.8mSv/7日程度である。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> クラウド線量は、事象発生後 24～34 時間に放射性物質が放出する期間、線量は増加するものの放射性物質通過後は線量は横ばいとなる。 指揮所の積算線量は、約 3.0×10^2mSv/7日と十分小さい。 	<p>③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算線量は、放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間に上昇するものの、34 時間以降は放射性物質の放出は無く、緊急時対策所内は換気されるため、積算線量はほぼ横ばいとなる。 指揮所の積算線量は、約 53mSv/7日と被ばく経路の中で最も支配的となる。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間は線量が上昇し、34 時間以降は放射性物質の放出はないものの沈着した放射性物質からのガンマ線により徐々に増加する。 指揮所の積算線量は、約 9.3×10^2mSv/7日と十分小さい。 		<p>表添 10-3 各被ばく経路の積算線量のイメージ図と特徴（参考） ※</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1256 209 1541 432"> <p>①原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> <td data-bbox="1541 209 1825 432"> <p>②放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1256 432 1541 528"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の放射性物質からのガンマ線により、直接・スカイシャイン線量は徐々に増加する。 緊急時対策所には十分な遮蔽があるため、積算線量は約 1.3×10^2mSv/7日である。 </td> <td data-bbox="1541 432 1825 528"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> クラウド線量は、事象発生後 24～34 時間に放射性物質が放出する期間、線量は増加するものの放射性物質通過後は線量は横ばいとなる。 緊急時対策所の積算線量は約 7.3×10^2mSv/7日と十分小さい。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1256 528 1541 751"> <p>③外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> <td data-bbox="1541 528 1825 751"> <p>④地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p>  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1256 751 1541 879"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算線量は、放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間に上昇するものの、34 時間以降は放射性物質の放出は無く、緊急時対策所内は換気されるため、積算線量はほぼ横ばいとなる。 緊急時対策所の積算線量は、約 7.7mSv/7日と被ばく経路の中で最も支配的となる。 </td> <td data-bbox="1541 751 1825 879"> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間は線量が上昇し、34 時間以降は放射性物質の放出はないものの沈着した放射性物質からのガンマ線により徐々に増加する。 緊急時対策所の積算線量は、約 4.3mSv/7日と大きい。 </td> </tr> </table> <p>※ イメージ図と特徴については、傾向が同様であるため緊急時対策所指揮所で代表している。</p>	<p>①原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>②放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の放射性物質からのガンマ線により、直接・スカイシャイン線量は徐々に増加する。 緊急時対策所には十分な遮蔽があるため、積算線量は約 1.3×10^2mSv/7日である。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> クラウド線量は、事象発生後 24～34 時間に放射性物質が放出する期間、線量は増加するものの放射性物質通過後は線量は横ばいとなる。 緊急時対策所の積算線量は約 7.3×10^2mSv/7日と十分小さい。 	<p>③外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>④地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算線量は、放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間に上昇するものの、34 時間以降は放射性物質の放出は無く、緊急時対策所内は換気されるため、積算線量はほぼ横ばいとなる。 緊急時対策所の積算線量は、約 7.7mSv/7日と被ばく経路の中で最も支配的となる。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間は線量が上昇し、34 時間以降は放射性物質の放出はないものの沈着した放射性物質からのガンマ線により徐々に増加する。 緊急時対策所の積算線量は、約 4.3mSv/7日と大きい。 	<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 【女川】 <ul style="list-style-type: none"> 大飯審査実績の反映（記載充実化） 【大飯】記載方針の相違 <ul style="list-style-type: none"> 泊では④の評価結果も全体を占める割合が大きいため、④時間変化も図示した。 【大飯】個別解析の相違
<p>① 建物からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 																		
<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質からのガンマ線により、直接・スカイシャイン線量は徐々に増加する。 指揮所には十分な遮蔽があるため、積算線量は約 1.8mSv/7日程度である。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> クラウド線量は、事象発生後 24～34 時間に放射性物質が放出する期間、線量は増加するものの放射性物質通過後は線量は横ばいとなる。 指揮所の積算線量は、約 3.0×10^2mSv/7日と十分小さい。 																		
<p>③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 																		
<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算線量は、放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間に上昇するものの、34 時間以降は放射性物質の放出は無く、緊急時対策所内は換気されるため、積算線量はほぼ横ばいとなる。 指揮所の積算線量は、約 53mSv/7日と被ばく経路の中で最も支配的となる。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間は線量が上昇し、34 時間以降は放射性物質の放出はないものの沈着した放射性物質からのガンマ線により徐々に増加する。 指揮所の積算線量は、約 9.3×10^2mSv/7日と十分小さい。 																		
<p>①原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>②放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 																		
<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の放射性物質からのガンマ線により、直接・スカイシャイン線量は徐々に増加する。 緊急時対策所には十分な遮蔽があるため、積算線量は約 1.3×10^2mSv/7日である。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> クラウド線量は、事象発生後 24～34 時間に放射性物質が放出する期間、線量は増加するものの放射性物質通過後は線量は横ばいとなる。 緊急時対策所の積算線量は約 7.3×10^2mSv/7日と十分小さい。 																		
<p>③外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</p> 	<p>④地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</p> 																		
<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算線量は、放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間に上昇するものの、34 時間以降は放射性物質の放出は無く、緊急時対策所内は換気されるため、積算線量はほぼ横ばいとなる。 緊急時対策所の積算線量は、約 7.7mSv/7日と被ばく経路の中で最も支配的となる。 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質が通過する事象発生後 24～34 時間は線量が上昇し、34 時間以降は放射性物質の放出はないものの沈着した放射性物質からのガンマ線により徐々に増加する。 緊急時対策所の積算線量は、約 4.3mSv/7日と大きい。 																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

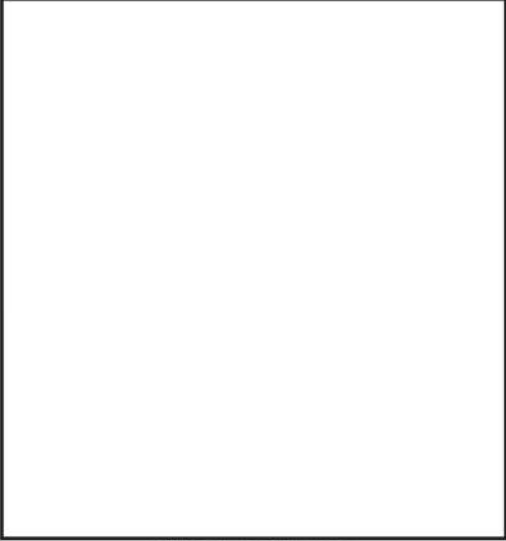
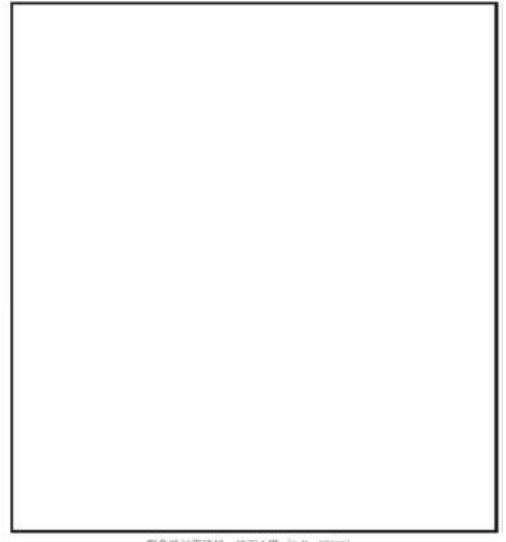
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>2. 隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくについて</p> <p>隣接区画内は換気設備の非常用フィルタ装置を通して取り込まれた外気により加圧されているため、フィルタを通過しないで侵入してくる外気による影響は受けないように設計されており、放射性雲の通過前、通過中及び通過後においても加圧が継続されるように運用する。</p> <p>これらの効果を考慮し、隣接区画内の放射性物質からのガンマ線による被ばくは、隣接区画内の放射性物質の積算線源強度、遮蔽構造等から評価する。具体的な評価方法を以下に示す。</p> <p>(1) 隣接区画内の積算線源強度</p> <p>表添1-4の相対濃度及び表添1-7に示す評価条件を基に隣接区画内に取り込まれた放射性物質の積算線源強度[photons]を評価した。放射性物質の積算線源強度[photons]は、核種ごとの積算崩壊数[Bq・s]に核種ごとエネルギーごとの放出率[photons/(Bq・s)]を乗ずることで評価した。なお、放射性物質は隣接区画に均一に分布するものとした。</p> <p>核種ごとエネルギーごとの放出率[photons/(Bq・s)]は、制動放射(U0₀)を考慮したORIGEN2 ライブラリ(gxuo2brm.lib)値を参照した。また、エネルギー群をORIGEN2のガンマ線ライブラリ群構造(18群)からMATXSLIB-J33(42群)に変換した。変換方法は「日本原子力学会標準 低レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2008」(2009年9月(社団法人)日本原子力学会)の附属書Hに記載されている変換方法を用いた。</p> <p>以上の条件に基づき評価した隣接区画内の積算線源強度は表添10-2のとおり。</p> <p>(2) 評価体系</p> <p>評価モデルを図添10-3に示す。緊急時対策所周りの遮蔽としては、緊急時対策所を囲む壁、天井をモデル化した。なお、本評価モデルでは、前述以外の建屋内壁による遮蔽効果には期待しておらず、保守的な遮蔽モデルとなっている。</p> <p>評価点は、線源領域に最も近い壁際で、線源との間の遮蔽厚が最も小さく、線源領域を大きく見込む箇所として選定した。また、評価点高さは、緊急時対策所の床上1.2mの位置とした。</p> <p>なお、ガンマ線の評価に当たっては、換気設備加圧バウンダリ外の自由空間中の放射性物質からのガンマ線についてはクラウドシャイン線の評価に包含されることから、換気設備加圧バウンダリ内の自由空間中の放射性物質からのガンマ線のみを考慮するものとした。</p>		<p>【女川】隣接区画の考慮の相違</p> <p>・女川は緊急時対策所が緊急時対策建屋内に存在しており、隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくについて別途考慮し、評価している。泊は空気供給装置の加圧バウンダリと可搬型空気浄化装置の加圧バウンダリは同一であり、分けて考慮する必要はない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																			
	<p>表添10-2 隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばく評価に用いる積算線源強度^{※1}</p> <table border="1" data-bbox="685 188 1218 1005"> <thead> <tr> <th colspan="2">エネルギー (MeV)</th> <th rowspan="2">積算線源強度 (photons/g) (168時間後時点)</th> </tr> <tr> <th>下限</th> <th>上限 (代表エネルギー)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>-</td><td>1.00×10⁻²</td><td>約2.1×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.00×10⁻²</td><td>2.00×10⁻²</td><td>約2.4×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.00×10⁻²</td><td>3.00×10⁻²</td><td>約1.4×10¹¹</td></tr> <tr><td>3.00×10⁻²</td><td>4.50×10⁻²</td><td>約1.4×10¹¹</td></tr> <tr><td>4.50×10⁻²</td><td>6.00×10⁻²</td><td>約3.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>6.00×10⁻²</td><td>7.00×10⁻²</td><td>約2.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>7.00×10⁻²</td><td>7.50×10⁻²</td><td>約2.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>7.50×10⁻²</td><td>1.00×10⁻¹</td><td>約1.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.00×10⁻¹</td><td>1.50×10⁻¹</td><td>約1.3×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.50×10⁻¹</td><td>2.00×10⁻¹</td><td>約3.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.00×10⁻¹</td><td>3.00×10⁻¹</td><td>約6.1×10¹¹</td></tr> <tr><td>3.00×10⁻¹</td><td>4.00×10⁻¹</td><td>約6.5×10¹¹</td></tr> <tr><td>4.00×10⁻¹</td><td>4.50×10⁻¹</td><td>約3.2×10¹¹</td></tr> <tr><td>4.50×10⁻¹</td><td>5.10×10⁻¹</td><td>約1.5×10¹¹</td></tr> <tr><td>5.10×10⁻¹</td><td>5.12×10⁻¹</td><td>約5.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>5.12×10⁻¹</td><td>6.00×10⁻¹</td><td>約2.2×10¹¹</td></tr> <tr><td>6.00×10⁻¹</td><td>7.00×10⁻¹</td><td>約2.5×10¹¹</td></tr> <tr><td>7.00×10⁻¹</td><td>8.00×10⁻¹</td><td>約5.6×10¹¹</td></tr> <tr><td>8.00×10⁻¹</td><td>1.00×10⁰</td><td>約1.1×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.00×10⁰</td><td>1.33×10⁰</td><td>約2.2×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.33×10⁰</td><td>1.34×10⁰</td><td>約6.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.34×10⁰</td><td>1.50×10⁰</td><td>約1.1×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.50×10⁰</td><td>1.66×10⁰</td><td>約1.6×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.66×10⁰</td><td>2.00×10⁰</td><td>約3.4×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.00×10⁰</td><td>2.50×10⁰</td><td>約2.4×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.50×10⁰</td><td>3.00×10⁰</td><td>約3.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>3.00×10⁰</td><td>3.50×10⁰</td><td>約4.9×10¹¹</td></tr> <tr><td>3.50×10⁰</td><td>4.00×10⁰</td><td>約4.9×10¹¹</td></tr> <tr><td>4.00×10⁰</td><td>4.50×10⁰</td><td>約1.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>4.50×10⁰</td><td>5.00×10⁰</td><td>約1.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>5.00×10⁰</td><td>5.50×10⁰</td><td>約1.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>5.50×10⁰</td><td>6.00×10⁰</td><td>約1.7×10¹¹</td></tr> <tr><td>6.00×10⁰</td><td>6.50×10⁰</td><td>約2.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>6.50×10⁰</td><td>7.00×10⁰</td><td>約2.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>7.00×10⁰</td><td>7.50×10⁰</td><td>約2.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>7.50×10⁰</td><td>8.00×10⁰</td><td>約2.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>8.00×10⁰</td><td>1.00×10¹</td><td>約6.1×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.00×10¹</td><td>1.20×10¹</td><td>約3.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.20×10¹</td><td>1.40×10¹</td><td>約0.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>1.40×10¹</td><td>2.00×10¹</td><td>約0.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>2.00×10¹</td><td>3.00×10¹</td><td>約0.0×10¹¹</td></tr> <tr><td>3.00×10¹</td><td>5.00×10¹</td><td>約0.0×10¹¹</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 ビルドアップ係数等については、代表エネルギーごとに評価している</p>	エネルギー (MeV)		積算線源強度 (photons/g) (168時間後時点)	下限	上限 (代表エネルギー)	-	1.00×10 ⁻²	約2.1×10 ¹¹	1.00×10 ⁻²	2.00×10 ⁻²	約2.4×10 ¹¹	2.00×10 ⁻²	3.00×10 ⁻²	約1.4×10 ¹¹	3.00×10 ⁻²	4.50×10 ⁻²	約1.4×10 ¹¹	4.50×10 ⁻²	6.00×10 ⁻²	約3.0×10 ¹¹	6.00×10 ⁻²	7.00×10 ⁻²	約2.0×10 ¹¹	7.00×10 ⁻²	7.50×10 ⁻²	約2.0×10 ¹¹	7.50×10 ⁻²	1.00×10 ⁻¹	約1.0×10 ¹¹	1.00×10 ⁻¹	1.50×10 ⁻¹	約1.3×10 ¹¹	1.50×10 ⁻¹	2.00×10 ⁻¹	約3.0×10 ¹¹	2.00×10 ⁻¹	3.00×10 ⁻¹	約6.1×10 ¹¹	3.00×10 ⁻¹	4.00×10 ⁻¹	約6.5×10 ¹¹	4.00×10 ⁻¹	4.50×10 ⁻¹	約3.2×10 ¹¹	4.50×10 ⁻¹	5.10×10 ⁻¹	約1.5×10 ¹¹	5.10×10 ⁻¹	5.12×10 ⁻¹	約5.0×10 ¹¹	5.12×10 ⁻¹	6.00×10 ⁻¹	約2.2×10 ¹¹	6.00×10 ⁻¹	7.00×10 ⁻¹	約2.5×10 ¹¹	7.00×10 ⁻¹	8.00×10 ⁻¹	約5.6×10 ¹¹	8.00×10 ⁻¹	1.00×10 ⁰	約1.1×10 ¹¹	1.00×10 ⁰	1.33×10 ⁰	約2.2×10 ¹¹	1.33×10 ⁰	1.34×10 ⁰	約6.7×10 ¹¹	1.34×10 ⁰	1.50×10 ⁰	約1.1×10 ¹¹	1.50×10 ⁰	1.66×10 ⁰	約1.6×10 ¹¹	1.66×10 ⁰	2.00×10 ⁰	約3.4×10 ¹¹	2.00×10 ⁰	2.50×10 ⁰	約2.4×10 ¹¹	2.50×10 ⁰	3.00×10 ⁰	約3.0×10 ¹¹	3.00×10 ⁰	3.50×10 ⁰	約4.9×10 ¹¹	3.50×10 ⁰	4.00×10 ⁰	約4.9×10 ¹¹	4.00×10 ⁰	4.50×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹	4.50×10 ⁰	5.00×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹	5.00×10 ⁰	5.50×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹	5.50×10 ⁰	6.00×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹	6.00×10 ⁰	6.50×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹	6.50×10 ⁰	7.00×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹	7.00×10 ⁰	7.50×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹	7.50×10 ⁰	8.00×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹	8.00×10 ⁰	1.00×10 ¹	約6.1×10 ¹¹	1.00×10 ¹	1.20×10 ¹	約3.0×10 ¹¹	1.20×10 ¹	1.40×10 ¹	約0.0×10 ¹¹	1.40×10 ¹	2.00×10 ¹	約0.0×10 ¹¹	2.00×10 ¹	3.00×10 ¹	約0.0×10 ¹¹	3.00×10 ¹	5.00×10 ¹	約0.0×10 ¹¹		<p>【女川】隣接区画の考慮の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川は緊急時対策所が緊急時対策建屋内に存在しており、隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくについて別途考慮し、評価している。泊は空気供給装置の加圧バウンダリと可搬型空気浄化装置の加圧バウンダリは同一であり、分けて考慮する必要はない。
エネルギー (MeV)		積算線源強度 (photons/g) (168時間後時点)																																																																																																																																				
下限	上限 (代表エネルギー)																																																																																																																																					
-	1.00×10 ⁻²	約2.1×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.00×10 ⁻²	2.00×10 ⁻²	約2.4×10 ¹¹																																																																																																																																				
2.00×10 ⁻²	3.00×10 ⁻²	約1.4×10 ¹¹																																																																																																																																				
3.00×10 ⁻²	4.50×10 ⁻²	約1.4×10 ¹¹																																																																																																																																				
4.50×10 ⁻²	6.00×10 ⁻²	約3.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
6.00×10 ⁻²	7.00×10 ⁻²	約2.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
7.00×10 ⁻²	7.50×10 ⁻²	約2.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
7.50×10 ⁻²	1.00×10 ⁻¹	約1.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.00×10 ⁻¹	1.50×10 ⁻¹	約1.3×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.50×10 ⁻¹	2.00×10 ⁻¹	約3.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
2.00×10 ⁻¹	3.00×10 ⁻¹	約6.1×10 ¹¹																																																																																																																																				
3.00×10 ⁻¹	4.00×10 ⁻¹	約6.5×10 ¹¹																																																																																																																																				
4.00×10 ⁻¹	4.50×10 ⁻¹	約3.2×10 ¹¹																																																																																																																																				
4.50×10 ⁻¹	5.10×10 ⁻¹	約1.5×10 ¹¹																																																																																																																																				
5.10×10 ⁻¹	5.12×10 ⁻¹	約5.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
5.12×10 ⁻¹	6.00×10 ⁻¹	約2.2×10 ¹¹																																																																																																																																				
6.00×10 ⁻¹	7.00×10 ⁻¹	約2.5×10 ¹¹																																																																																																																																				
7.00×10 ⁻¹	8.00×10 ⁻¹	約5.6×10 ¹¹																																																																																																																																				
8.00×10 ⁻¹	1.00×10 ⁰	約1.1×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.00×10 ⁰	1.33×10 ⁰	約2.2×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.33×10 ⁰	1.34×10 ⁰	約6.7×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.34×10 ⁰	1.50×10 ⁰	約1.1×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.50×10 ⁰	1.66×10 ⁰	約1.6×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.66×10 ⁰	2.00×10 ⁰	約3.4×10 ¹¹																																																																																																																																				
2.00×10 ⁰	2.50×10 ⁰	約2.4×10 ¹¹																																																																																																																																				
2.50×10 ⁰	3.00×10 ⁰	約3.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
3.00×10 ⁰	3.50×10 ⁰	約4.9×10 ¹¹																																																																																																																																				
3.50×10 ⁰	4.00×10 ⁰	約4.9×10 ¹¹																																																																																																																																				
4.00×10 ⁰	4.50×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹																																																																																																																																				
4.50×10 ⁰	5.00×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹																																																																																																																																				
5.00×10 ⁰	5.50×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹																																																																																																																																				
5.50×10 ⁰	6.00×10 ⁰	約1.7×10 ¹¹																																																																																																																																				
6.00×10 ⁰	6.50×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
6.50×10 ⁰	7.00×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
7.00×10 ⁰	7.50×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
7.50×10 ⁰	8.00×10 ⁰	約2.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
8.00×10 ⁰	1.00×10 ¹	約6.1×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.00×10 ¹	1.20×10 ¹	約3.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.20×10 ¹	1.40×10 ¹	約0.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
1.40×10 ¹	2.00×10 ¹	約0.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
2.00×10 ¹	3.00×10 ¹	約0.0×10 ¹¹																																																																																																																																				
3.00×10 ¹	5.00×10 ¹	約0.0×10 ¹¹																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="846 699 1064 715">緊急時対策建屋 地下2階 (0.F.+51000)</p> <p data-bbox="734 734 1182 774">図添10-3 隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくの 評価モデル (1/2)</p> <p data-bbox="1003 790 1227 805">図添10-3の内部は放射線遮蔽率により処理済み。</p>  <p data-bbox="846 1369 1064 1385">緊急時対策建屋 地下1階 (0.F.+57300)</p> <p data-bbox="734 1404 1182 1444">図添10-3 隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくの 評価モデル (2/3)</p> <p data-bbox="1003 1460 1227 1476">図添10-3の内部は放射線遮蔽率により処理済み。</p>		<p data-bbox="1848 146 2072 167">【女川】隣接区画の考慮の相違</p> <ul data-bbox="1848 175 2161 399" style="list-style-type: none"> ・女川は緊急時対策所が緊急時対策建屋内に存在しており、隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくについて別途考慮し、評価している。泊は空気供給装置の加圧バウンダリと可搬型空気浄化装置の加圧バウンダリは同一であり、分けて考慮する必要はない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由								
	<div data-bbox="689 146 1193 769" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p data-bbox="875 783 1008 799">緊急時対策建屋 断面図</p> <p data-bbox="714 820 1167 858">図添10-3 隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくの 評価モデル (3/3)</p> <div data-bbox="1003 871 1227 890" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p data-bbox="674 927 1234 1098"> (3) 評価コード 被ばく評価にはQAD-CGGP2R コード※1を用いた。 ※1 ビルドアップ係数はGP法を用いて計算した。 (4) 評価結果 隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばく 評価結果を表添10-3に示す。 </p> <p data-bbox="685 1134 1223 1182">表添10-3 隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばく評価結果</p> <table border="1" data-bbox="689 1201 1151 1302"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>評価位置</th> <th>積算日数</th> <th>実効線量*2 [aSv]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外部被ばく</td> <td>緊急時対策所</td> <td>7日</td> <td>約3.1×10⁻²</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="689 1305 875 1321">*2 施工誤差を考慮した線量</p>	被ばく経路	評価位置	積算日数	実効線量*2 [aSv]	外部被ばく	緊急時対策所	7日	約3.1×10 ⁻²		<p data-bbox="1845 146 2078 162">【女川】隣接区画の考慮の相違</p> <p data-bbox="1845 177 2163 395"> ・女川は緊急時対策所が緊急時対策建屋内に存在しており、隣接区画内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による被ばくについて別途考慮し、評価している。 泊は空気供給装置の加圧バウンダリと可搬型空気浄化装置の加圧バウンダリは同一であり、分けて考慮する必要はない。 </p>
被ばく経路	評価位置	積算日数	実効線量*2 [aSv]								
外部被ばく	緊急時対策所	7日	約3.1×10 ⁻²								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

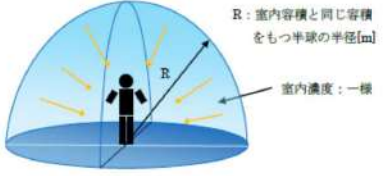

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料11</p> <p>緊急時対策所加圧設備による加圧開始が遅延すること及び緊急時対策所非常用フィルタ装置に取り込まれる放射性物質による影響について</p> <p>緊急時対策所では、加圧設備による加圧開始の遅れ時間は最長でも6分以内*となるように設計している。</p> <p>加圧設備による加圧開始が遅延した場合、加圧設備による正圧化が開始されるまでの間、緊急時対策所には換気設備により外気を取り込まれる。ここでは、加圧設備による加圧開始が遅延することによる被ばくへの影響を評価した。</p> <p>また、換気設備は、放射性雲の通過中においても停止せずに隣接区画内を正圧化することでフィルタを通過しない外気の侵入を防止しているため、加圧設備による加圧開始の遅延の有無にかかわらず緊急時対策所非常用フィルタ装置（以下「非常用フィルタ装置」という。）には放射性物質が取り込まれ線源となる。ここでは非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質による被ばくへの影響についても評価した。</p> <p>評価の結果、加圧設備による加圧開始が6分間遅延した場合、7日間の積算被ばく線量は遅延しない場合と比べ約9.5×10^{-4}mSv上昇すると評価された。このことから遅延時間を設計上の最長時間（6分間）と想定した場合に、他の被ばく経路からの被ばく線量（約0.70mSv）と合算しても、対策要員の実効線量は7日間で100mSvを超えないことを確認した。</p> <p>また、非常用フィルタ装置からの線量は7日間で約3.5×10^{-3}mSvとなった。このことから非常用フィルタ装置からの線量は他の被ばく経路からの被ばく線量（約0.70mSv）と合算しても、対策要員の实効線量は7日間で100mSvを超えないことを確認した。</p> <p>※「61-9 緊急時対策所について（被ばく評価除く）」の「3.2 事象発生後の要員の動きについて」の「(4)緊急時対策所における換気設備等について」を参照</p> <p>1. 影響を受ける被ばく経路</p> <p>加圧設備による正圧化開始が遅延すること及び換気設備の非常用フィルタ装置に放射性物質が取り込まれることにより影響を受ける被ばく経路は以下のとおり。</p>	<p>添付資料11</p> <p>緊急時対策所加圧設備による加圧開始が遅延すること及び可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれる放射性物質による影響について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所では、空気供給装置による加圧開始の遅れ時間は最長でも2分以内*となるように設計している。</p> <p>空気供給装置による加圧開始が遅延した場合、空気供給装置による正圧化が開始されるまでの間、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所には可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンにより外気を取り込まれる。ここでは、空気供給装置による加圧開始が遅延することによる被ばくへの影響を評価した。なお、本評価においては、相対濃度の観点から影響の大きい緊急時対策所指揮所で代表して評価した。</p> <p>また、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンは、放射性雲の通過中においては停止し、空気供給装置により正圧化することでフィルタを通過しない外気の侵入を防止しているが、仮に放射性雲の通過中においても可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンによって可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに放射性物質が取り込まれ線源となった場合の被ばくへの影響についても評価した。</p> <p>評価の結果、空気供給装置による加圧開始が2分間遅延した場合、室内に外気から取り込まれた放射性物質による7日間の積算被ばく線量は遅延しない場合と比べ約1.0×10^{-4}mSv上昇し、約1.8×10^{-4}mSvと評価された。このことから遅延時間を設計上の最長時間（2分間）と想定した場合に、室内に外気から取り込まれた放射性物質以外の他の被ばく経路からの被ばく線量（約4.3mSv）と合算しても、対策要員の实効線量は7日間で100mSvを超えないことを確認した。</p> <p>また、可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットからの線量は7日間で約2.3×10^{-4}mSvとなった。このことから可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットからの線量は可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニット以外の他の被ばく経路からの被ばく線量（約13mSv）と合算しても、対策要員の实効線量は7日間で100mSvを超えないことを確認した。</p> <p>※「61-8 適合状況説明資料（補足説明資料）」の「3.2 事象発生後の要員の動きについて」の「(4)緊急時対策所における換気設備等について」を参照</p> <p>1. 影響を受ける被ばく経路</p> <p>空気供給装置による正圧化開始が遅延すること及び換気設備の可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに放射性物質が取り込まれることにより影響を受ける被ばく経路は以下のとおり。</p>	<p>添付資料11</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川審査実績の反映 <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川】設計等の相違</p> <p>①の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線量が高くなる緊急時対策所指揮所で代表して感度解析を実施。 <p>【女川】設計等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備の相違による評価条件設定の相違 <p>【女川】設計等の相違</p> <p>【女川】個別解析の相違</p> <p>【女川】設計等の相違</p> <p>【女川】個別解析の相違</p> <p>【女川】個別解析の相違</p> <p>【女川】個別解析の相違</p>	<p>相違理由</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>a. 放射性物質の濃度</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内の放射性物質の濃度は、可搬型陽圧化空調機及び陽圧化装置の効果を考慮し以下の式で評価した。</p> $m_k(t) = \frac{M_k(t)}{V}$ <p>【換気設備で正圧化する場合】</p> $\frac{dM_k(t)}{dt} = -\lambda_k \cdot M_k(t) - \frac{G_1}{V} \cdot M_k(t) + \left(1 - \frac{E_k}{100}\right) \cdot G_1 \cdot S_k(t)$ $S_k(t) = (\chi/Q) \cdot Q_k(t)$ <p>【加圧設備で正圧化する場合】</p> $\frac{dM_k(t)}{dt} = -\lambda_k \cdot M_k(t) - \frac{G_2}{V} \cdot M_k(t)$ <p>$m_k(t)$: 時刻 t における核種 k の室内の放射能濃度 [Bq/m³] $M_k(t)$: 時刻 t における核種 k の室内の放射能 [Bq] V : 空調パウンダリ内容積 [m³] λ_k : 核種 k の崩壊定数 [1/s] G_1 : 緊急時対策所非常用送風機の風量 [m³/s] G_2 : 加圧設備の空気供給量 [m³/s] E_k : 緊急時対策所非常用フィルタ装置の除去効率 [%] $S_k(t)$: 時刻 t における核種 k の外気の放射能濃度 [Bq/m³] χ/Q : 相対濃度 [s/m³] $Q_k(t)$: 時刻 t における核種 k の放出率 [Bq/s]</p> <p>大気中への放出率 [Bq/s] は表添1-1 に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4 の値を用いた。</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>b. 評価体系</p> <p>室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価に当たり想定した評価体系を図添 1-10-1 に示す。なお、線源領域は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内の空間部とし、室内の放射能濃度は一様とした。</p>	<p>・室内に取り込まれた放射性物質による被ばく</p> <p>・非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質による被ばく</p> <p>2. 各被ばく経路からの被ばく線量</p> <p>(1) 室内に取り込まれた放射性物質による被ばく</p> <p>室内に取り込まれた放射性物質による被ばくの評価方法及び評価結果を以下に示す。</p> <p>a. 放射性物質の濃度</p> <p>緊急時対策所内の放射性物質の濃度は、換気設備及び加圧設備の効果を考慮し以下の式で評価した。</p> $m_k(t) = \frac{M_k(t)}{V}$ <p>【換気設備で正圧化する場合】</p> $\frac{dM_k(t)}{dt} = -\lambda_k \cdot M_k(t) - \frac{G_1}{V} \cdot M_k(t) + \left(1 - \frac{E_k}{100}\right) \cdot G_1 \cdot S_k(t)$ $S_k(t) = (\chi/Q) \cdot Q_k(t)$ <p>【加圧設備で正圧化する場合】</p> $\frac{dM_k(t)}{dt} = -\lambda_k \cdot M_k(t) - \frac{G_2}{V} \cdot M_k(t)$ <p>$m_k(t)$: 時刻 t における核種 k の室内の放射能濃度 [Bq/m³] $M_k(t)$: 時刻 t における核種 k の室内の放射能 [Bq] V : 空調パウンダリ内容積 [m³] λ_k : 核種 k の崩壊定数 [1/s] G_1 : 可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンの風量 [m³/s] G_2 : 空気供給装置の空気供給量 [m³/s]（安全側にゼロとした） E_k : 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの除去効率 [%] $S_k(t)$: 時刻 t における核種 k の外気の放射能濃度 [Bq/m³] χ/Q : 相対濃度 [s/m³] $Q_k(t)$: 時刻 t における核種 k の放出率 [Bq/s]</p> <p>大気中への放出率 [Bq/s] は表添1-1 に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4 の値を用いた。</p> <p>b. 評価体系</p> <p>室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価に当たり想定した評価体系を図添11-1 に示す。なお、線源領域は緊急時対策所内の空間部とし、室内の放射能濃度は一様とした。</p>	<p>・室内に取り込まれた放射性物質による被ばく</p> <p>・可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれた放射性物質による被ばく</p> <p>2. 各被ばく経路からの被ばく線量</p> <p>(1) 室内に取り込まれた放射性物質による被ばく</p> <p>室内に取り込まれた放射性物質による被ばくの評価方法及び評価結果を以下に示す。</p> <p>a. 放射性物質の濃度</p> <p>緊急時対策所指揮所内の放射性物質の濃度は、換気設備及び空気供給装置の効果を考慮し以下の式で評価した。</p> $m_k(t) = \frac{M_k(t)}{V}$ <p>【換気設備で正圧化する場合】</p> $\frac{dM_k(t)}{dt} = -\lambda_k \cdot M_k(t) - \frac{G_1}{V} \cdot M_k(t) + \left(1 - \frac{E_k}{100}\right) \cdot G_1 \cdot S_k(t)$ $S_k(t) = (\chi/Q) \cdot Q_k(t)$ <p>【空気供給装置で正圧化する場合】</p> $\frac{dM_k(t)}{dt} = -\lambda_k \cdot M_k(t) - \frac{G_2}{V} \cdot M_k(t)$ <p>$m_k(t)$: 時刻 t における核種 k の室内の放射能濃度 [Bq/m³] $M_k(t)$: 時刻 t における核種 k の室内の放射能 [Bq] V : 空調パウンダリ内容積 [m³] λ_k : 核種 k の崩壊定数 [1/s] G_1 : 可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンの風量 [m³/s] G_2 : 空気供給装置の空気供給量 [m³/s]（安全側にゼロとした） E_k : 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの除去効率 [%] $S_k(t)$: 時刻 t における核種 k の外気の放射能濃度 [Bq/m³] χ/Q : 相対濃度 [s/m³] $Q_k(t)$: 時刻 t における核種 k の放出率 [Bq/s]</p> <p>大気中への放出率 [Bq/s] は表添1-1 に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4 の値を用いた。</p> <p>b. 評価体系</p> <p>室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価に当たり想定した評価体系を図添 11-1 に示す。なお、線源領域は緊急時対策所指揮所内の空間部とし、室内の放射能濃度は一様とした。</p>	<p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>c. 評価コード</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内の放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの評価に当たっては、評価コードを使用せず、以下の式を用いて評価した。</p>	 <p>図添11-1 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価モデル図</p> <p>c. 評価コード</p> <p>緊急時対策所内の放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの評価に当たっては、評価コードを使用せず、以下の式を用いて評価した。</p> <p>【吸入摂取による内部被ばく】</p> $H = \sum_k \int_0^T R \cdot H_{k_{in}} \cdot C_k(t) dt$ <p>H : 放射性物質の吸入摂取による内部被ばくの実効線量[Sv] R : 呼吸率(1.2/3600)^{※1} [m³/s] H_{k_{in}} : 核種kの吸入摂取時の実効線量への換算係数^{※2} [Sv/Bq] C_k(t) : 時刻tにおける核種kの室内の放射能濃度[Bq/m³] T : 評価期間[s]</p> <p>※1 ICRP Publication 71に基づく成人活動時の呼吸率を設定 ※2 ICRP Publication 71及びICRP Publication 72に基づき設定</p> <p>【外部被ばく】</p> $H = \int_0^T \int_0^{t_1} 6.2 \times 10^{-14} \cdot E_\gamma \cdot (1 - e^{-\mu x}) \cdot C_\gamma(t) dt$ <p>H : ガンマ線による外部被ばくの実効線量[Sv] E_γ : ガンマ線の実効エネルギー(0.5) [MeV] μ : 空気に対するガンマ線の線エネルギー吸収係数[1/m] R : 室内容積と同じ容積をもつ半球の半径[m] C_γ(t) : 時刻tにおける室内の放射能濃度[Bq/m³] (ガンマ線実効エネルギー=0.5MeV換算値) T : 評価期間[s]</p>	 <p>図添11-1 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価モデル図</p> <p>c. 評価コード</p> <p>緊急時対策所指揮所内の放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの評価に当たっては、評価コードを使用せず、以下の式を用いて評価した。</p> <p>【吸入摂取による内部被ばく】</p> $H = \sum_k \int_0^T R \cdot H_{k_{in}} \cdot C_k(t) dt$ <p>H : 放射性物質の吸入摂取による内部被ばくの実効線量 (Sv) R : 呼吸率 (1.2/3600)^{※1} (m³/s) H_{k_{in}} : 核種kの吸入摂取時の実効線量への換算係数^{※2} (Sv/Bq) C_k(t) : 時刻tにおける核種kの室内の放射能濃度 (Bq/m³) T : 評価期間 (s)</p> <p>※1 ICRP Publication 71に基づく成人活動時の呼吸率を設定 ※2 ICRP Publication 71及びICRP Publication 72に基づき設定</p> <p>【外部被ばく】</p> $H = \sum_k \int_0^{t_1} \int_0^{t_2} \frac{K}{2} \frac{A}{\mu} \left[\frac{A}{1 + \alpha_1} [1 - \exp(-(1 + \alpha_1) \cdot \mu \cdot R_0)] + \frac{1 - A}{1 + \alpha_2} [1 - \exp(-(1 + \alpha_2) \cdot \mu \cdot R_0)] \right] \cdot \frac{E_{\gamma k}}{0.5} \cdot A_{CRk}(t) dt$ <p>H : 放射性物質のγ線による外部被ばく線量 (mSv) K : 線量率換算係数 0.5MeV・8.92×10⁻⁸ ((mSv/h)/(γ/cm²/s)) A, α₁, α₂ : テーラー型ビルドアップ係数 (空気中0.5 MeV γ線) A=24.0 α₁=-0.138 α₂=0.0 μ : 線減衰係数 1.0×10⁻⁴ (cm⁻¹) (空気中0.5 MeV γ線) R₀ : 半球の半径 R₀ = (2/3 · V)^{1/3} × 100 (cm) V : 外部γ線による全身に対する線量評価時の自由体積 (m³) E_{γk} : 核種kのγ線実効エネルギー (MeV/dis) A_{CRk}(t) : 時刻tにおける核種kの室内の放射能濃度 (Bq/cm³)</p>	<p>【柏崎】記載方針の相違 (2-3③の相違) ①の相違</p> <p>【女川】評価方法の相違 ・式が異なっているが、いずれも内規に記載されている「室内に外気から取り込まれた放射性物質からの中央制御室内での被ばく」を評価するための式（内規でも2種類示されている）に従った計算である。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

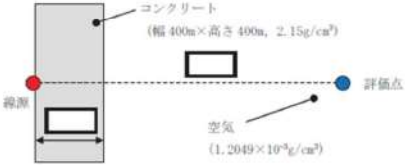
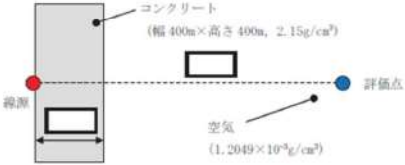
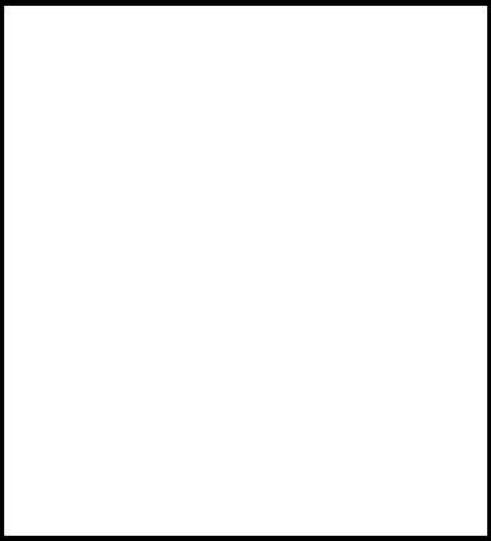
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																					
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>表添1-10-1 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価結果（扇圧化装置による扇圧化が2分間遅延した場合）</p> <table border="1" data-bbox="89 395 631 582"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価位置</th> <th rowspan="2">被ばく経路</th> <th rowspan="2">積算日数</th> <th colspan="3">実効線量[mSv]</th> </tr> <tr> <th>6号炉</th> <th>7号炉</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">5号炉原子炉建屋 内緊急時対策所 (対策本部)</td> <td>内部被ばく</td> <td>7日</td> <td>約9.5×10⁰</td> <td>約2.6×10⁰</td> <td>約1.2×10¹</td> </tr> <tr> <td>外部被ばく</td> <td>7日</td> <td>約8.8×10⁰</td> <td>約2.4×10⁰</td> <td>約1.1×10¹</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7日</td> <td>約1.8×10¹</td> <td>約5.0×10⁰</td> <td>約2.3×10¹</td> </tr> </tbody> </table>	評価位置	被ばく経路	積算日数	実効線量[mSv]			6号炉	7号炉	合計	5号炉原子炉建屋 内緊急時対策所 (対策本部)	内部被ばく	7日	約9.5×10 ⁰	約2.6×10 ⁰	約1.2×10 ¹	外部被ばく	7日	約8.8×10 ⁰	約2.4×10 ⁰	約1.1×10 ¹	合計	7日	約1.8×10 ¹	約5.0×10 ⁰	約2.3×10 ¹	<p>d. 評価結果 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価結果を表添11-1に示す。</p> <p>表添11-1 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価結果（加圧設備による加圧が6分間遅延した場合）</p> <table border="1" data-bbox="683 383 1182 590"> <thead> <tr> <th>評価位置</th> <th>被ばく経路</th> <th>積算日数</th> <th>実効線量[mSv]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">緊急時対策所</td> <td>内部被ばく</td> <td>7日</td> <td>約9.3×10⁰</td> </tr> <tr> <td>外部被ばく</td> <td>7日</td> <td>約8.6×10⁰</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7日</td> <td>約9.5×10⁰</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質による被ばく 非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばく評価方法を以下に示す。</p> <p>a. 積算線源強度 非常用フィルタ装置内の積算線源強度[photons]は、核種ごとの積算崩壊数[Bq・s]に核種ごとエネルギーごとの放出率[photons/(Bq・s)]を乗ずることで評価した。積算線源強度の評価結果を表添11-3に示す。</p> <p>なお、放射性雲の通過中においても換気設備は停止せずに稼働させているため、7日間で非常用フィルタ装置に付着する放射性物質の全量が、放射性物質の放出開始時点（事象発生後24時間時点）に付着するものとして評価した。</p> $S_p = \sum_k Q_k \cdot S_{kp}$ <p>S_p : エネルギーγの photon の積算線源強度[photons] Q_k : 核種kの積算崩壊数[Bq・s] S_{kp} : 核種kのエネルギーγの photon の放出率[photons/(Bq・s)]</p> <p>ここで、非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質の積算線源強度は以下の式により評価した。</p> <p>なお、本評価においては、希ガス以外に対する非常用フィルタ装置の除去効率を保守的に100%とした。</p>	評価位置	被ばく経路	積算日数	実効線量[mSv]	緊急時対策所	内部被ばく	7日	約9.3×10 ⁰	外部被ばく	7日	約8.6×10 ⁰	合計	7日	約9.5×10 ⁰	<p>d. 評価結果 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価結果を表添11-1に示す。</p> <p>表添11-1 室内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばくの評価結果（空気供給装置による加圧が2分間遅延した場合）</p> <table border="1" data-bbox="1254 379 1814 478"> <thead> <tr> <th>評価位置</th> <th>被ばく経路</th> <th>積算日数</th> <th>実効線量[mSv]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">緊急時対策所指揮所</td> <td>内部被ばく</td> <td>7日</td> <td>7.5×10⁰</td> </tr> <tr> <td>外部被ばく</td> <td>7日</td> <td>1.1×10¹</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7日</td> <td>1.8×10¹</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれた放射性物質による被ばく 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばく評価方法を以下に示す。</p> <p>a. 積算線源強度 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニット内の積算線源強度[MeV]は、核種ごとの積算崩壊数[Bq・s]に核種ごとエネルギーごとの放出率[MeV/(Bq・s)]を乗ずることで評価した。積算線源強度の評価結果を表添11-3に示す。</p> <p>なお、放射性雲の通過中は空気供給装置により加圧するために換気設備は停止するが、保守的に放射性雲の通過中も換気設備は運転され取り込まれた放射性物質がフィルタに付着するものとして評価した。</p> $S_p = \sum_k Q_k \cdot S_{kp}$ <p>ここで、 S_p : エネルギーγのガンマ線の積算線源強度[MeV] Q_k : 核種kの積算崩壊数[Bq・s] S_{kp} : 核種kのエネルギーγのガンマ線の放出率[MeV/(Bq・s)]</p> <p>ここで、可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれた放射性物質の積算崩壊数は以下の1), 2)に示す式により放出期間中及び放出期間後の積算崩壊数を合計して評価した。なお、本評価においては、希ガス以外に対する可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの除去効率を保守的に100%とした。</p>	評価位置	被ばく経路	積算日数	実効線量[mSv]	緊急時対策所指揮所	内部被ばく	7日	7.5×10 ⁰	外部被ばく	7日	1.1×10 ¹	合計	7日	1.8×10 ¹	<p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） 【女川】設計等の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・空調運用が異なるため、記載内容が異なるが、評価条件の考え方は同じ。 【女川】評価条件の相違 ・女川はより保守的な条件になっているが、泊では最確条件として、時間経過に伴って付着する条件とした。</p>
評価位置				被ばく経路	積算日数	実効線量[mSv]																																																		
	6号炉	7号炉	合計																																																					
5号炉原子炉建屋 内緊急時対策所 (対策本部)	内部被ばく	7日	約9.5×10 ⁰	約2.6×10 ⁰	約1.2×10 ¹																																																			
	外部被ばく	7日	約8.8×10 ⁰	約2.4×10 ⁰	約1.1×10 ¹																																																			
	合計	7日	約1.8×10 ¹	約5.0×10 ⁰	約2.3×10 ¹																																																			
評価位置	被ばく経路	積算日数	実効線量[mSv]																																																					
緊急時対策所	内部被ばく	7日	約9.3×10 ⁰																																																					
	外部被ばく	7日	約8.6×10 ⁰																																																					
	合計	7日	約9.5×10 ⁰																																																					
評価位置	被ばく経路	積算日数	実効線量[mSv]																																																					
緊急時対策所指揮所	内部被ばく	7日	7.5×10 ⁰																																																					
	外部被ばく	7日	1.1×10 ¹																																																					
	合計	7日	1.8×10 ¹																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>b. 評価体系</p> <p>可搬型陽圧化空調機のフィルタに取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価に当たり、想定した評価体系を図添1-10-2に示す。線源（フィルタ）と評価点の距離は[]、遮蔽厚さはコンクリートで[]と仮定した。なお、可搬型陽圧化空調機のフィルタと5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の最近接距離は[]以上であること、及び可搬型陽圧化空調機のフィルタと5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の間には5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の壁（コンクリートで[]）に加え、遮蔽効果が見込めるその他の内壁（コンクリート）が存在することから、本評価体系は保守的な結果を与える。</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> $Q_k = (\chi/Q) \cdot R_k \cdot \frac{G}{\lambda_k} (1 - \exp(-\lambda_k \cdot \Delta T))$ <p> Q_k : 核種kの積算崩壊数[Bq・s] (χ/Q) : 相対濃度[a/m³] R_k : 核種kの積算放出量[Bq] G : 換気空調系による取込の体積流量[m³/s] λ_k : 核種kの崩壊定数[1/s] ΔT : 減衰期間[s]（放射性物質の放出開始から事故後7日経過までの期間） </p> <p>核種の大気中への放出率[Bq/s]は表添1-1に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4の値を用いた。核種ごとエネルギーごとの放出率[photons/(Bq・s)]は、制動放射(UO₂)を考慮したORIGEN2 ライブラリ (gxuo2brm.lib) 値から求めた。</p> <p>また、遮蔽効果を考慮する際のガンマ線エネルギー群は、ORIGEN2 のガンマ線ライブラリの群構造（18群）からMATXSLLIB-J33（42群）に変換した。変換方法は、直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による被ばくの評価時と同様、「日本原子力学会標準 低レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2008」（2009年9月（社団法人 日本原子力学会））の付属書Hに記載されている変換方法を用いた。</p> <p>b. 評価体系</p> <p>非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価に当たり、想定した評価体系を図添11-2に示す。線源（フィルタ）と評価点の距離は[]、遮蔽厚さはコンクリートで[]と仮定した。</p> <p>なお、非常用フィルタ装置と緊急時対策所の最近接距離は[]以上であり、かつ間には遮蔽効果のあるコンクリートのフィルタ装置設置架台が設置されていることから、本評価体系は保守的な結果を与える。</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>(a) 放出期間中（事故発生後24～34時間）の積算値</p> $Q_k = (\chi/Q) \cdot q_k \cdot \frac{G}{\lambda_k} \left(\Delta T_1 - \frac{1 - \exp(-\lambda_k \cdot \Delta T_1)}{\lambda_k} \right)$ <p> ここで、 Q_k : 核種kの積算崩壊数[Bq・s] (χ/Q) : 相対濃度[s/m³] q_k : 核種kの放出率[Bq/s] G : 換気設備による取込の体積流量[m³/s] λ_k : 核種kの崩壊定数[1/s] ΔT_1 : 評価期間[s]（事故発生後24時間から34時間までの10時間） </p> <p>(b) 放出期間後（事故発生後34～168時間）の積算値</p> $Q_k = (\chi/Q) \cdot R_k \cdot \frac{G}{\lambda_k} (1 - \exp(-\lambda_k \cdot \Delta T_2))$ <p> ここで、 R_k : 核種kの積算放出量に放出期間中（事故発生後24時間から34時間まで）の減衰を考慮した値[Bq] ΔT_2 : 評価期間[s]（事故発生後34時間から168時間までの134時間） </p> <p>核種の大気中への放出率[Bq/s]は表添1-1に基づき評価した。また、相対濃度は表添1-4の値を用いた。核種ごとエネルギーごとの放出率[MeV/(Bq・s)]は、制動放射(UO₂)を考慮したORIGEN2 ライブラリ (gxuo2brm.lib) 値から求めた。</p> <p>また、遮蔽効果を考慮する際のガンマ線エネルギー群は、ORIGEN2 のガンマ線ライブラリの群構造（18群）を用いた。</p> <p>b. 評価体系</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価に当たり、想定した評価体系を図添11-2に示す。線源（フィルタ）と評価点の距離は[]、遮蔽厚さはコンクリートで[]と仮定した。なお、可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットと空調上屋壁面の最近接距離は[]以上あることから、本評価体系は保守的な結果を与える。また、本評価は緊急時対策所指揮所での影響を評価しているが、評価体系においては、建屋間の距離に近い緊急時対策所待機所と待機所用空調上屋の位置関係にてモデル化しており、これも保守的な結果を与える。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】評価方法の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調運用の相違による評価方法の相違。 <p>【女川】評価方法の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調運用の相違による評価方法の相違。 <p>【女川】評価手法の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用いるコードの相違により、女川はエネルギー群の変換について記載している。 <p>【女川】設計等の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川】①の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では緊急時対策所指揮所と緊急時対策所待機所が分かれているため、評価体系はその内で保守性の高い体系を考慮してモデル化していることを記載した。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																	
<p>図添 11-2 非常用フィルタ装置からのガンマ線による被ばくの評価モデル</p>  <p>図添 11-2 非常用フィルタ装置からのガンマ線による被ばくの評価モデル</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>c. 評価コード QAD-CGGP2R コード*1を用いた。</p> <p>※1 ビルドアップ係数はGP法を用いて計算した。</p> <p>d. 評価結果 非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価結果を表添 11-2に示す。表添 11-2により、非常用フィルタ装置からの実効線量は無視できる程度に小さいことが分かる。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>表添 1-10-2 可搬型臨圧化空調機のフィルタに取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価結果</p> <table border="1" data-bbox="91 1187 633 1305"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価位置</th> <th rowspan="2">遅延時間</th> <th rowspan="2">積算日数</th> <th colspan="3">実効線量[mSv]</th> </tr> <tr> <th>6号炉</th> <th>7号炉</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5号炉原子炉建屋内</td> <td>10時間</td> <td>7日</td> <td>約4.3×10⁰</td> <td>約1.2×10⁰</td> <td>約5.5×10⁰</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所 (対策本部)</td> <td>2分間</td> <td>7日</td> <td>約1.4×10⁻³</td> <td>約3.9×10⁻³</td> <td>約1.8×10⁻²</td> </tr> </tbody> </table>	評価位置	遅延時間	積算日数	実効線量[mSv]			6号炉	7号炉	合計	5号炉原子炉建屋内	10時間	7日	約4.3×10 ⁰	約1.2×10 ⁰	約5.5×10 ⁰	緊急時対策所 (対策本部)	2分間	7日	約1.4×10 ⁻³	約3.9×10 ⁻³	約1.8×10 ⁻²	<p>図添 11-2 非常用フィルタ装置からのガンマ線による被ばくの評価モデル</p>  <p>図添 11-2 非常用フィルタ装置からのガンマ線による被ばくの評価モデル</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>c. 評価コード QAD-CGGP2R コード*1を用いた。</p> <p>※1 ビルドアップ係数はGP法を用いて計算した。</p> <p>d. 評価結果 非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価結果を表添 11-2に示す。表添 11-2により、非常用フィルタ装置からの実効線量は無視できる程度に小さいことが分かる。</p> <p>表添 11-2 非常用フィルタ装置に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価結果</p> <table border="1" data-bbox="770 1219 1117 1329"> <thead> <tr> <th>評価位置</th> <th>積算日数</th> <th>実効線量[mSv]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急時対策所</td> <td>7日</td> <td>約3.5×10⁻³</td> </tr> </tbody> </table>	評価位置	積算日数	実効線量[mSv]	緊急時対策所	7日	約3.5×10 ⁻³	<p>図添 11-2 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットからのガンマ線による被ばくの評価モデル</p>  <p>図添 11-2 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットからのガンマ線による被ばくの評価モデル</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>c. 評価コード QAD-CGGP2R コード*1を用いた。</p> <p>※1 ビルドアップ係数はGP法を用いて計算した。</p> <p>d. 評価結果 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価結果を表添 11-2に示す。表添 11-2により、可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットからの実効線量は無視できる程度に小さいことが分かる。</p> <p>表添 11-2 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットに取り込まれた放射性物質からのガンマ線による被ばくの評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1323 1246 1744 1297"> <thead> <tr> <th>評価位置</th> <th>積算日数</th> <th>実効線量[mSv]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急時対策所指揮所</td> <td>7日</td> <td>2.3×10⁻⁴</td> </tr> </tbody> </table>	評価位置	積算日数	実効線量[mSv]	緊急時対策所指揮所	7日	2.3×10 ⁻⁴	<p>相違理由</p> <p>【女川】個別解析の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p>
評価位置				遅延時間	積算日数	実効線量[mSv]																														
	6号炉	7号炉	合計																																	
5号炉原子炉建屋内	10時間	7日	約4.3×10 ⁰	約1.2×10 ⁰	約5.5×10 ⁰																															
緊急時対策所 (対策本部)	2分間	7日	約1.4×10 ⁻³	約3.9×10 ⁻³	約1.8×10 ⁻²																															
評価位置	積算日数	実効線量[mSv]																																		
緊急時対策所	7日	約3.5×10 ⁻³																																		
評価位置	積算日数	実効線量[mSv]																																		
緊急時対策所指揮所	7日	2.3×10 ⁻⁴																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																
	<p>表添11-3 非常用フィルタ装置の積算線源強度（7日間付着分）※1</p> <table border="1" data-bbox="683 231 1211 1117"> <thead> <tr> <th colspan="2">エネルギー (MeV)</th> <th rowspan="2">積算線源強度 (photons) (108時間後時点)</th> </tr> <tr> <th>下限</th> <th>上限 (代表エネルギー)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>-</td><td>1.00×10²</td><td>約6.8×10²⁶</td></tr> <tr><td>1.00×10²</td><td>2.00×10²</td><td>約7.6×10²⁶</td></tr> <tr><td>2.00×10²</td><td>3.00×10²</td><td>約1.6×10²⁷</td></tr> <tr><td>3.00×10²</td><td>4.50×10²</td><td>約4.5×10²⁸</td></tr> <tr><td>4.50×10²</td><td>6.00×10²</td><td>約2.7×10²⁸</td></tr> <tr><td>6.00×10²</td><td>7.00×10²</td><td>約1.8×10²⁸</td></tr> <tr><td>7.00×10²</td><td>7.50×10²</td><td>約3.8×10²⁸</td></tr> <tr><td>7.50×10²</td><td>1.00×10³</td><td>約1.9×10²⁸</td></tr> <tr><td>1.00×10³</td><td>1.50×10³</td><td>約1.6×10²⁸</td></tr> <tr><td>1.50×10³</td><td>2.00×10³</td><td>約6.5×10²⁸</td></tr> <tr><td>2.00×10³</td><td>3.00×10³</td><td>約1.3×10²⁹</td></tr> <tr><td>3.00×10³</td><td>4.00×10³</td><td>約1.9×10²⁹</td></tr> <tr><td>4.00×10³</td><td>4.50×10³</td><td>約9.6×10²⁸</td></tr> <tr><td>4.50×10³</td><td>5.10×10³</td><td>約1.3×10²⁹</td></tr> <tr><td>5.10×10³</td><td>5.12×10³</td><td>約4.3×10²⁸</td></tr> <tr><td>5.12×10³</td><td>6.00×10³</td><td>約1.9×10²⁹</td></tr> <tr><td>6.00×10³</td><td>7.00×10³</td><td>約2.1×10²⁹</td></tr> <tr><td>7.00×10³</td><td>8.00×10³</td><td>約9.4×10²⁸</td></tr> <tr><td>8.00×10³</td><td>1.00×10⁴</td><td>約1.9×10²⁹</td></tr> <tr><td>1.00×10⁴</td><td>1.33×10⁴</td><td>約4.4×10²⁸</td></tr> <tr><td>1.33×10⁴</td><td>1.34×10⁴</td><td>約1.3×10²⁸</td></tr> <tr><td>1.34×10⁴</td><td>1.50×10⁴</td><td>約2.1×10²⁸</td></tr> <tr><td>1.50×10⁴</td><td>1.66×10⁴</td><td>約3.5×10²⁸</td></tr> <tr><td>1.66×10⁴</td><td>2.00×10⁴</td><td>約7.5×10²⁸</td></tr> <tr><td>2.00×10⁴</td><td>2.50×10⁴</td><td>約3.4×10²⁸</td></tr> <tr><td>2.50×10⁴</td><td>3.00×10⁴</td><td>約2.9×10²⁸</td></tr> <tr><td>3.00×10⁴</td><td>3.50×10⁴</td><td>約9.0×10²⁷</td></tr> <tr><td>3.50×10⁴</td><td>4.00×10⁴</td><td>約9.0×10²⁷</td></tr> <tr><td>4.00×10⁴</td><td>4.50×10⁴</td><td>約1.6×10²⁸</td></tr> <tr><td>4.50×10⁴</td><td>5.00×10⁴</td><td>約1.6×10²⁸</td></tr> <tr><td>5.00×10⁴</td><td>5.50×10⁴</td><td>約1.6×10²⁸</td></tr> <tr><td>5.50×10⁴</td><td>6.00×10⁴</td><td>約1.6×10²⁸</td></tr> <tr><td>6.00×10⁴</td><td>6.50×10⁴</td><td>約1.9×10²⁸</td></tr> <tr><td>6.50×10⁴</td><td>7.00×10⁴</td><td>約1.9×10²⁸</td></tr> <tr><td>7.00×10⁴</td><td>7.50×10⁴</td><td>約1.9×10²⁸</td></tr> <tr><td>7.50×10⁴</td><td>8.00×10⁴</td><td>約1.9×10²⁸</td></tr> <tr><td>8.00×10⁴</td><td>1.00×10⁵</td><td>約5.7×10²⁷</td></tr> <tr><td>1.00×10⁵</td><td>1.20×10⁵</td><td>約2.8×10²⁷</td></tr> <tr><td>1.20×10⁵</td><td>1.40×10⁵</td><td>約0.0×10²⁸</td></tr> <tr><td>1.40×10⁵</td><td>2.00×10⁵</td><td>約0.0×10²⁸</td></tr> <tr><td>2.00×10⁵</td><td>3.00×10⁵</td><td>約0.0×10²⁸</td></tr> <tr><td>3.00×10⁵</td><td>5.00×10⁵</td><td>約0.0×10²⁸</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 ビルドアップ係数等については、代表エネルギーごとに評価している</p>	エネルギー (MeV)		積算線源強度 (photons) (108時間後時点)	下限	上限 (代表エネルギー)	-	1.00×10 ²	約6.8×10 ²⁶	1.00×10 ²	2.00×10 ²	約7.6×10 ²⁶	2.00×10 ²	3.00×10 ²	約1.6×10 ²⁷	3.00×10 ²	4.50×10 ²	約4.5×10 ²⁸	4.50×10 ²	6.00×10 ²	約2.7×10 ²⁸	6.00×10 ²	7.00×10 ²	約1.8×10 ²⁸	7.00×10 ²	7.50×10 ²	約3.8×10 ²⁸	7.50×10 ²	1.00×10 ³	約1.9×10 ²⁸	1.00×10 ³	1.50×10 ³	約1.6×10 ²⁸	1.50×10 ³	2.00×10 ³	約6.5×10 ²⁸	2.00×10 ³	3.00×10 ³	約1.3×10 ²⁹	3.00×10 ³	4.00×10 ³	約1.9×10 ²⁹	4.00×10 ³	4.50×10 ³	約9.6×10 ²⁸	4.50×10 ³	5.10×10 ³	約1.3×10 ²⁹	5.10×10 ³	5.12×10 ³	約4.3×10 ²⁸	5.12×10 ³	6.00×10 ³	約1.9×10 ²⁹	6.00×10 ³	7.00×10 ³	約2.1×10 ²⁹	7.00×10 ³	8.00×10 ³	約9.4×10 ²⁸	8.00×10 ³	1.00×10 ⁴	約1.9×10 ²⁹	1.00×10 ⁴	1.33×10 ⁴	約4.4×10 ²⁸	1.33×10 ⁴	1.34×10 ⁴	約1.3×10 ²⁸	1.34×10 ⁴	1.50×10 ⁴	約2.1×10 ²⁸	1.50×10 ⁴	1.66×10 ⁴	約3.5×10 ²⁸	1.66×10 ⁴	2.00×10 ⁴	約7.5×10 ²⁸	2.00×10 ⁴	2.50×10 ⁴	約3.4×10 ²⁸	2.50×10 ⁴	3.00×10 ⁴	約2.9×10 ²⁸	3.00×10 ⁴	3.50×10 ⁴	約9.0×10 ²⁷	3.50×10 ⁴	4.00×10 ⁴	約9.0×10 ²⁷	4.00×10 ⁴	4.50×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸	4.50×10 ⁴	5.00×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸	5.00×10 ⁴	5.50×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸	5.50×10 ⁴	6.00×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸	6.00×10 ⁴	6.50×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸	6.50×10 ⁴	7.00×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸	7.00×10 ⁴	7.50×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸	7.50×10 ⁴	8.00×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸	8.00×10 ⁴	1.00×10 ⁵	約5.7×10 ²⁷	1.00×10 ⁵	1.20×10 ⁵	約2.8×10 ²⁷	1.20×10 ⁵	1.40×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸	1.40×10 ⁵	2.00×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸	2.00×10 ⁵	3.00×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸	3.00×10 ⁵	5.00×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸	<p>表添 11-3 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの積算線源強度（7日間付着分）</p> <table border="1" data-bbox="1254 231 1814 715"> <thead> <tr> <th>代表エネルギー (MeV/dis)</th> <th>エネルギー範囲 (MeV/dis)</th> <th>積算線源強度 (MeV)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0.1</td><td>E ≤ 0.1</td><td>7.6×10¹²</td></tr> <tr><td>0.125</td><td>0.1 < E ≤ 0.15</td><td>1.2×10¹²</td></tr> <tr><td>0.225</td><td>0.15 < E ≤ 0.3</td><td>3.6×10¹³</td></tr> <tr><td>0.375</td><td>0.3 < E ≤ 0.45</td><td>7.3×10¹³</td></tr> <tr><td>0.575</td><td>0.45 < E ≤ 0.7</td><td>1.2×10¹⁴</td></tr> <tr><td>0.85</td><td>0.7 < E ≤ 1</td><td>8.3×10¹³</td></tr> <tr><td>1.25</td><td>1 < E ≤ 1.5</td><td>3.5×10¹³</td></tr> <tr><td>1.75</td><td>1.5 < E ≤ 2</td><td>2.2×10¹²</td></tr> <tr><td>2.25</td><td>2 < E ≤ 2.5</td><td>1.0×10¹²</td></tr> <tr><td>2.75</td><td>2.5 < E ≤ 3</td><td>1.0×10¹⁰</td></tr> <tr><td>3.5</td><td>3 < E ≤ 4</td><td>5.2×10⁷</td></tr> <tr><td>5</td><td>4 < E ≤ 6</td><td>1.6×10⁷</td></tr> <tr><td>7</td><td>6 < E ≤ 8</td><td>1.8×10¹</td></tr> <tr><td>9.5</td><td>8 < E</td><td>2.8×10⁰</td></tr> </tbody> </table>	代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	積算線源強度 (MeV)	0.1	E ≤ 0.1	7.6×10 ¹²	0.125	0.1 < E ≤ 0.15	1.2×10 ¹²	0.225	0.15 < E ≤ 0.3	3.6×10 ¹³	0.375	0.3 < E ≤ 0.45	7.3×10 ¹³	0.575	0.45 < E ≤ 0.7	1.2×10 ¹⁴	0.85	0.7 < E ≤ 1	8.3×10 ¹³	1.25	1 < E ≤ 1.5	3.5×10 ¹³	1.75	1.5 < E ≤ 2	2.2×10 ¹²	2.25	2 < E ≤ 2.5	1.0×10 ¹²	2.75	2.5 < E ≤ 3	1.0×10 ¹⁰	3.5	3 < E ≤ 4	5.2×10 ⁷	5	4 < E ≤ 6	1.6×10 ⁷	7	6 < E ≤ 8	1.8×10 ¹	9.5	8 < E	2.8×10 ⁰	<p>【女川】個別解析の相違</p>
エネルギー (MeV)		積算線源強度 (photons) (108時間後時点)																																																																																																																																																																																	
下限	上限 (代表エネルギー)																																																																																																																																																																																		
-	1.00×10 ²	約6.8×10 ²⁶																																																																																																																																																																																	
1.00×10 ²	2.00×10 ²	約7.6×10 ²⁶																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ²	3.00×10 ²	約1.6×10 ²⁷																																																																																																																																																																																	
3.00×10 ²	4.50×10 ²	約4.5×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
4.50×10 ²	6.00×10 ²	約2.7×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
6.00×10 ²	7.00×10 ²	約1.8×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
7.00×10 ²	7.50×10 ²	約3.8×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
7.50×10 ²	1.00×10 ³	約1.9×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
1.00×10 ³	1.50×10 ³	約1.6×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
1.50×10 ³	2.00×10 ³	約6.5×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ³	3.00×10 ³	約1.3×10 ²⁹																																																																																																																																																																																	
3.00×10 ³	4.00×10 ³	約1.9×10 ²⁹																																																																																																																																																																																	
4.00×10 ³	4.50×10 ³	約9.6×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
4.50×10 ³	5.10×10 ³	約1.3×10 ²⁹																																																																																																																																																																																	
5.10×10 ³	5.12×10 ³	約4.3×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
5.12×10 ³	6.00×10 ³	約1.9×10 ²⁹																																																																																																																																																																																	
6.00×10 ³	7.00×10 ³	約2.1×10 ²⁹																																																																																																																																																																																	
7.00×10 ³	8.00×10 ³	約9.4×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
8.00×10 ³	1.00×10 ⁴	約1.9×10 ²⁹																																																																																																																																																																																	
1.00×10 ⁴	1.33×10 ⁴	約4.4×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
1.33×10 ⁴	1.34×10 ⁴	約1.3×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
1.34×10 ⁴	1.50×10 ⁴	約2.1×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
1.50×10 ⁴	1.66×10 ⁴	約3.5×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
1.66×10 ⁴	2.00×10 ⁴	約7.5×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ⁴	2.50×10 ⁴	約3.4×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
2.50×10 ⁴	3.00×10 ⁴	約2.9×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
3.00×10 ⁴	3.50×10 ⁴	約9.0×10 ²⁷																																																																																																																																																																																	
3.50×10 ⁴	4.00×10 ⁴	約9.0×10 ²⁷																																																																																																																																																																																	
4.00×10 ⁴	4.50×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
4.50×10 ⁴	5.00×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
5.00×10 ⁴	5.50×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
5.50×10 ⁴	6.00×10 ⁴	約1.6×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
6.00×10 ⁴	6.50×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
6.50×10 ⁴	7.00×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
7.00×10 ⁴	7.50×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
7.50×10 ⁴	8.00×10 ⁴	約1.9×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
8.00×10 ⁴	1.00×10 ⁵	約5.7×10 ²⁷																																																																																																																																																																																	
1.00×10 ⁵	1.20×10 ⁵	約2.8×10 ²⁷																																																																																																																																																																																	
1.20×10 ⁵	1.40×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
1.40×10 ⁵	2.00×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ⁵	3.00×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
3.00×10 ⁵	5.00×10 ⁵	約0.0×10 ²⁸																																																																																																																																																																																	
代表エネルギー (MeV/dis)	エネルギー範囲 (MeV/dis)	積算線源強度 (MeV)																																																																																																																																																																																	
0.1	E ≤ 0.1	7.6×10 ¹²																																																																																																																																																																																	
0.125	0.1 < E ≤ 0.15	1.2×10 ¹²																																																																																																																																																																																	
0.225	0.15 < E ≤ 0.3	3.6×10 ¹³																																																																																																																																																																																	
0.375	0.3 < E ≤ 0.45	7.3×10 ¹³																																																																																																																																																																																	
0.575	0.45 < E ≤ 0.7	1.2×10 ¹⁴																																																																																																																																																																																	
0.85	0.7 < E ≤ 1	8.3×10 ¹³																																																																																																																																																																																	
1.25	1 < E ≤ 1.5	3.5×10 ¹³																																																																																																																																																																																	
1.75	1.5 < E ≤ 2	2.2×10 ¹²																																																																																																																																																																																	
2.25	2 < E ≤ 2.5	1.0×10 ¹²																																																																																																																																																																																	
2.75	2.5 < E ≤ 3	1.0×10 ¹⁰																																																																																																																																																																																	
3.5	3 < E ≤ 4	5.2×10 ⁷																																																																																																																																																																																	
5	4 < E ≤ 6	1.6×10 ⁷																																																																																																																																																																																	
7	6 < E ≤ 8	1.8×10 ¹																																																																																																																																																																																	
9.5	8 < E	2.8×10 ⁰																																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料12</p> <p>非常用フィルタ装置の除去効率の設定について</p> <p>非常用フィルタ装置は、エアロゾル粒子の捕集が可能な高性能粒子フィルタ及び無機よう素と有機よう素の捕集が可能なチャコール・フィルタを有している。</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価においては、フィルタの除去効率を、設計値を基に高性能粒子フィルタは99.99%、チャコール・フィルタは99.75%としている。</p> <p>以下に、温度及び湿度条件並びにフィルタの保持容量の観点から、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定の妥当性について示す。</p> <p>1. 温度及び湿度条件について</p> <p>緊急時対策所は、原子炉建屋から離れた建屋内に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。したがって、温度及び湿度条件の観点において、フィルタの除去効率を高性能粒子フィルタは99.99%、チャコール・フィルタは99.75%と設定することは妥当である。</p> <p>2. 保持容量について</p> <p>各フィルタの保持容量と事故期間中でのフィルタの捕集量を比較し、フィルタの保持容量が捕集量に対し十分大きいことから、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定が妥当であることを示す。</p> <p>(1) フィルタの捕集量の評価方法</p> <p>フィルタの捕集量は、安定核種を考慮した炉心内蔵量及び審査ガイドに定められる核種ごとの大気中への放出割合並びに大気拡散の効果、緊急時対策所非常用送風機の風量から算出した。</p> <p>なお、各フィルタが捕集可能な物質は全てフィルタ内に捕集されるものとした。</p> <p>また、評価に当たっては、放射性雲が通過する期間（事故発生24時間後から34時間後までの10時間）において、緊急時対策所非常用送風機が1000m³/hの風量で運転しているものと仮定した。</p> <p>図添12-1及び図添12-2に、フィルタの捕集量評価過程について示す。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばく評価においては、可搬型陽圧化空調機の各フィルタの除去効率を、設計値を基に99.9%としている。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、6号及び7号炉の原子炉建屋から離れた建屋内（5号炉原子炉建屋内）に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。</p>	<p>添付資料12</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの除去効率の設定について</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットは、エアロゾル粒子の捕集が可能な微粒子フィルタ及び無機よう素と有機よう素の捕集が可能なよう素フィルタを有している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価においては、フィルタの除去効率を設計値を基に微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%としている。</p> <p>以下に、温度及び湿度条件並びにフィルタの保持容量の観点から、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定の妥当性について示す。</p> <p>1. 温度及び湿度条件について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は、原子炉建屋から離れた建屋内に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。したがって、温度及び湿度条件の観点において、フィルタの除去効率を微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%と設定することは妥当である。</p> <p>2. 保持容量について</p> <p>各フィルタの保持容量と事故期間中でのフィルタの捕集量を比較し、フィルタの保持容量が捕集量に対し十分大きいことから、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定が妥当であることを示す。</p> <p>(1) フィルタの捕集量の評価方法</p> <p>フィルタの捕集量は、安定核種を考慮した炉心内蔵量及び審査ガイドに定められる核種ごとの大気中への放出割合並びに大気拡散の効果、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンの風量から算出した。相対濃度はより保守的な捕集量となるよう緊急時対策所指揮所の値を用い、緊急時対策所指揮所を代表として評価した。</p> <p>なお、各フィルタが捕集可能な物質はすべてフィルタ内に捕集されるものとした。</p> <p>また、評価に当たっては、放射性雲が通過する期間（事故発生24時間後から34時間後までの10時間）において、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンが25m³/minの風量で運転しているものと仮定した。</p> <p>図添12-1及び図添12-2に、フィルタの捕集量評価過程について示す。</p>	<p>添付資料12</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの除去効率の設定について</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットは、エアロゾル粒子の捕集が可能な微粒子フィルタ及び無機よう素と有機よう素の捕集が可能なよう素フィルタを有している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価においては、フィルタの除去効率を設計値を基に微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%としている。</p> <p>以下に、温度及び湿度条件並びにフィルタの保持容量の観点から、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定の妥当性について示す。</p> <p>1. 温度及び湿度条件について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は、原子炉建屋から離れた建屋内に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。したがって、温度及び湿度条件の観点において、フィルタの除去効率を微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%と設定することは妥当である。</p> <p>2. 保持容量について</p> <p>各フィルタの保持容量と事故期間中でのフィルタの捕集量を比較し、フィルタの保持容量が捕集量に対し十分大きいことから、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定が妥当であることを示す。</p> <p>(1) フィルタの捕集量の評価方法</p> <p>フィルタの捕集量は、安定核種を考慮した炉心内蔵量及び審査ガイドに定められる核種ごとの大気中への放出割合並びに大気拡散の効果、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンの風量から算出した。相対濃度はより保守的な捕集量となるよう緊急時対策所指揮所の値を用い、緊急時対策所指揮所を代表として評価した。</p> <p>なお、各フィルタが捕集可能な物質はすべてフィルタ内に捕集されるものとした。</p> <p>また、評価に当たっては、放射性雲が通過する期間（事故発生24時間後から34時間後までの10時間）において、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンが25m³/minの風量で運転しているものと仮定した。</p> <p>図添12-1及び図添12-2に、フィルタの捕集量評価過程について示す。</p>	<p>相違理由</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違 ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違 ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</p> <p>①の相違</p> <p>【女川】設計の相違 ・ファン流量の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																		
<p>大阪発電所3/4号炉</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図添1-11-1 高性能粒子フィルタの捕集量評価の過程</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図添1-11-2 チャコール・フィルタの捕集量評価の過程</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>(2) 評価結果</p> <p>表添12-1に、各フィルタの保持容量及び捕集量を示す。各フィルタの保持容量は捕集量に対し十分大きい。したがって、フィルタの保持容量の観点において、フィルタの除去効率を高性能粒子フィルタは99.99%、チャコール・フィルタは99.75%と設定することは妥当である。</p> <p>表添12-1 非常用フィルタ装置の捕集量及び保持容量</p> <table border="1" data-bbox="696 363 1160 481"> <thead> <tr> <th>フィルタ種類</th> <th>高性能粒子フィルタ</th> <th>チャコール・フィルタ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捕集量</td> <td>約0.1g</td> <td>約0.7mg</td> </tr> <tr> <td>保持容量</td> <td>約370g/台</td> <td>約1.7g/台</td> </tr> </tbody> </table> <p>図添12-1 高性能粒子フィルタの捕集量評価の過程</p> <p>よう素の炉内内蔵量 (審査ガイドに基づく環境への放出量) (大気拡散の効果) 緊急時対策所の外気のように素の濃度 (フィルタを経由した無機よう素及び有機よう素が全量捕集) チャコール・フィルタ捕集量 ※1 炉内蔵量は表添12-2の値を使用 ※2 相対濃度は表添1-4の値を使用</p> <p>図添12-2 チャコール・フィルタの捕集量評価の過程</p>	フィルタ種類	高性能粒子フィルタ	チャコール・フィルタ	捕集量	約0.1g	約0.7mg	保持容量	約370g/台	約1.7g/台	<p>泊発電所3号炉</p> <p>(2) 評価結果</p> <p>表添12-1に、各フィルタの保持容量及び捕集量を示す。各フィルタの保持容量は捕集量に対し十分大きい。したがって、フィルタの保持容量の観点において、フィルタの除去効率を微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%と設定することは妥当である。</p> <p>表添12-1 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの捕集量及び保持容量</p> <table border="1" data-bbox="1256 405 1816 481"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>微粒子フィルタ</th> <th>よう素フィルタ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捕集量</td> <td>約910mg</td> <td>約1.1mg</td> </tr> <tr> <td>保持容量</td> <td>約1400g/台</td> <td>約240g/台</td> </tr> </tbody> </table> <p>図添12-1 微粒子フィルタの捕集量評価の過程</p> <p>よう素の炉心内蔵量 (審査ガイドに基づく環境への放出量) (大気拡散の効果) 緊急時対策所指揮所の外気のアロゾル粒子の濃度 (フィルタを経由したアロゾル粒子が全量捕集) 微粒子フィルタ捕集量 ※1 炉心内蔵量は表添12-2の値を使用 ※2 相対濃度は表添1-4の値を使用</p> <p>図添12-2 よう素フィルタの捕集量評価の過程</p>	種類	微粒子フィルタ	よう素フィルタ	捕集量	約910mg	約1.1mg	保持容量	約1400g/台	約240g/台	<p>相違理由</p> <p>【女川】評価条件の相違 ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大阪と同様）</p> <p>【女川】個別解析の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p>
フィルタ種類	高性能粒子フィルタ	チャコール・フィルタ																			
捕集量	約0.1g	約0.7mg																			
保持容量	約370g/台	約1.7g/台																			
種類	微粒子フィルタ	よう素フィルタ																			
捕集量	約910mg	約1.1mg																			
保持容量	約1400g/台	約240g/台																			

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																	
	<p>表添12-2 停止時炉内内蔵量 (安定核種を含む)</p> <table border="1" data-bbox="689 161 1205 628"> <thead> <tr> <th>核種グループ</th> <th>核種類</th> <th>炉心内蓄積質量 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>CsI</td><td>I類</td><td></td></tr> <tr><td>TeO₆, Te₂</td><td>Te類</td><td></td></tr> <tr><td>SrO</td><td>Ba類</td><td></td></tr> <tr><td>MoO₃</td><td>Ru類</td><td></td></tr> <tr><td>CsOH</td><td>Cs類</td><td></td></tr> <tr><td>BaO</td><td>Ba類</td><td></td></tr> <tr><td>La₂O₃</td><td>La類</td><td></td></tr> <tr><td>CeO₂</td><td>Ce類</td><td></td></tr> <tr><td>Sb</td><td>Te類</td><td></td></tr> <tr><td>UO₂</td><td>Ce類</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; width: fit-content; margin: 0 auto;">作図中の内容は図表掲載の観点から説明できません。</p>	核種グループ	核種類	炉心内蓄積質量 (kg)	CsI	I類		TeO ₆ , Te ₂	Te類		SrO	Ba類		MoO ₃	Ru類		CsOH	Cs類		BaO	Ba類		La ₂ O ₃	La類		CeO ₂	Ce類		Sb	Te類		UO ₂	Ce類		<p>表添12-2 炉心内蔵量 (安定核種を含む)</p> <table border="1" data-bbox="1335 201 1675 384"> <thead> <tr> <th>核種</th> <th>炉心内蓄積質量 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I</td><td>2.0E+01</td></tr> <tr><td>Cs</td><td>3.0E+02</td></tr> <tr><td>Te</td><td>5.0E+01</td></tr> <tr><td>Ba</td><td>2.1E+02</td></tr> <tr><td>Ru</td><td>6.9E+02</td></tr> <tr><td>Ce</td><td>9.4E+02</td></tr> <tr><td>La</td><td>1.0E+03</td></tr> </tbody> </table>	核種	炉心内蓄積質量 (kg)	I	2.0E+01	Cs	3.0E+02	Te	5.0E+01	Ba	2.1E+02	Ru	6.9E+02	Ce	9.4E+02	La	1.0E+03	<p>【女川】個別解析の相違</p>
核種グループ	核種類	炉心内蓄積質量 (kg)																																																		
CsI	I類																																																			
TeO ₆ , Te ₂	Te類																																																			
SrO	Ba類																																																			
MoO ₃	Ru類																																																			
CsOH	Cs類																																																			
BaO	Ba類																																																			
La ₂ O ₃	La類																																																			
CeO ₂	Ce類																																																			
Sb	Te類																																																			
UO ₂	Ce類																																																			
核種	炉心内蓄積質量 (kg)																																																			
I	2.0E+01																																																			
Cs	3.0E+02																																																			
Te	5.0E+01																																																			
Ba	2.1E+02																																																			
Ru	6.9E+02																																																			
Ce	9.4E+02																																																			
La	1.0E+03																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料13 使用済燃料プール等の燃料等による影響について</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばく評価に当たっては、柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉において「東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等」の事故が発生した場合を想定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 これらの燃料からの放射線については、SFP等の水位が十分確保されている場合は水の遮蔽効果により5号炉原子炉建屋緊急時対策所（対策本部）の居住性に与える影響は無視できると考えられるが、ここでは、仮に水位を十分確保できない場合を想定して、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性について評価した。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 なお、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）と5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）は同等の遮蔽性能を有しているため、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）を代表として影響を評価した。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 このことから、SFP等の水位が十分確保されない場合を想定しても、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の対策要員の実効線量は7日間で100mSvを超えないと考えられる。</p>	<p>添付資料13 使用済燃料プールの燃料等による影響について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に当たっては、女川原子力発電所2号炉において「東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等」の事故が発生した場合を想定している。</p> <p>一方、1号炉及び3号炉については停止状態にあるものの、使用済燃料プール（以下「SFP」という。）には使用済燃料や制御棒等を貯蔵している。これらの燃料等からの放射線については、SFPの水位が十分確保されている場合は水の遮蔽効果により緊急時対策所の居住性に与える影響は無視できると考えられるが、ここでは、仮に水位を十分確保できない場合を想定して、緊急時対策所の居住性に与える影響について評価した。なお、2号炉については、SFPの重大事故時における注水手段を整備していることから、水位の低下による影響は考えないものとした。</p> <p>本評価の結果、1号炉及び3号炉のSFPの燃料等からのガンマ線による対策要員の実効線量は7日間で約2.9×10^{-3}mSvとなり、2号炉の炉心内燃料からの寄与（7日間で約0.70mSv）に比べ、十分小さいことを確認した。</p> <p>このことから、SFPの水位が十分確保されない場合を想定しても、緊急時対策所の対策要員の実効線量は7日間で100mSvを超えないことを確認した。</p> <p>1. SFPについて SFP内の燃料等はプール水により遮蔽されているため、SFPの水位を十分確保できている場合は、燃料等に起因する放射線が緊急時対策所の居住性に与える影響は無視できると考えられる。また、SFPは耐震重要度Sクラスの設備でありSFP水の補給も可能であることから、スロッシング等の要因による水位低下は長期間にわたることは無いと考えられる。</p> <p>ここでは、SFPの水位が一時的に低下した場合を想定し、燃料等が緊急時対策所の居住性に与える影響を評価した。</p>	<p>添付資料13 使用済燃料ピットの燃料による影響について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価に当たっては、泊発電所3号炉において「東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等」の事故が発生した場合を想定している。</p> <p>一方、泊1、2号炉使用済燃料ピット（以下「SFP」という。）には燃料が貯蔵されており、万一の場合には燃料の損傷等による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への悪影響が考えられる。泊1、2号炉では、保安規定において緊急安全対策として泊1、2号炉発災時の要員参集体制を整備しており、SFP冷却水の漏えい等の事故が発生した場合は、参集要員がSFPへの水の補給またはスプレーを行うこととしているが、泊1、2号炉SFP冷却水の大規模な漏えいという重大事故を上回る状況を想定した場合の緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への影響について検討を行った。</p> <p>検討にあたっては、燃料の健全性が確保できる前提において、泊1、2号炉SFPの冷却水がすべて喪失した場合における緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への参集時、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性並びに緊急時対策所用発電機への給油作業に及ぼす影響について評価した。</p> <p>なお、緊急時対策所指揮所と緊急時対策所待機所は同等の遮蔽性能を有しているため、居住性の評価においては緊急時対策所指揮所を代表として影響を評価した。</p> <p>評価の結果、泊1、2号炉SFP周辺における泊3号炉の重大事故等発生時の屋外の対応作業や緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の活動が実施可能であることを確認した。</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】 ・女川審査実績の反映</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違） ①の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。 ・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）


大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<p>(1) 評価条件</p> <p>a. 線源</p> <p>線源としてSFP 内の使用済燃料、燃料上部構造物、制御棒を考慮する。なお、制御棒については原子炉出力運転時において高さ方向の照射条件及び構造材質が異なるため、高さ方向に3領域に分割してそれぞれについて線源強度を設定した。更に制御棒上部からの直接ガンマ線については、保守的に制御棒有効部と同じ照射条件で評価した。線源強度を表添13-1～表添13-4に、線源強度の主要な評価条件を表添13-5に示す。また、線源モデルを図添13-1～図添13-7に示す。</p> <p>表添13-1 線源強度（1号炉・直接ガンマ線の線源強度）</p> <table border="1" data-bbox="745 453 1169 804"> <caption>表添13-1 線源強度（1号炉・直接ガンマ線の線源強度）</caption> <thead> <tr> <th rowspan="3">下層</th> <th rowspan="3">上層</th> <th rowspan="3">平均</th> <th colspan="6">線源強度 [atoms・cm⁻²・s⁻¹]</th> </tr> <tr> <th colspan="3">使用済燃料上部構造物</th> <th colspan="3">制御棒有効部</th> </tr> <tr> <th>上層コア下部</th> <th>燃料上部</th> <th>燃料下部</th> <th>制御棒上部</th> <th>制御棒中部</th> <th>制御棒下部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0.00×10¹⁷</td><td>2.00×10¹⁷</td><td>1.00×10¹⁷</td><td>0.077×10¹⁷</td><td>0.022×10¹⁷</td><td>0.011×10¹⁷</td><td>0.048×10¹⁷</td><td>0.015×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.00×10¹⁷</td><td>4.00×10¹⁷</td><td>2.00×10¹⁷</td><td>0.154×10¹⁷</td><td>0.044×10¹⁷</td><td>0.022×10¹⁷</td><td>0.096×10¹⁷</td><td>0.030×10¹⁷</td></tr> <tr><td>4.00×10¹⁷</td><td>8.00×10¹⁷</td><td>4.00×10¹⁷</td><td>0.308×10¹⁷</td><td>0.088×10¹⁷</td><td>0.044×10¹⁷</td><td>0.192×10¹⁷</td><td>0.060×10¹⁷</td></tr> <tr><td>6.00×10¹⁷</td><td>1.20×10¹⁸</td><td>6.00×10¹⁷</td><td>0.462×10¹⁷</td><td>0.132×10¹⁷</td><td>0.066×10¹⁷</td><td>0.288×10¹⁷</td><td>0.090×10¹⁷</td></tr> <tr><td>8.00×10¹⁷</td><td>1.60×10¹⁸</td><td>8.00×10¹⁷</td><td>0.616×10¹⁷</td><td>0.176×10¹⁷</td><td>0.088×10¹⁷</td><td>0.384×10¹⁷</td><td>0.120×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.00×10¹⁸</td><td>2.00×10¹⁸</td><td>1.00×10¹⁸</td><td>0.770×10¹⁷</td><td>0.220×10¹⁷</td><td>0.110×10¹⁷</td><td>0.480×10¹⁷</td><td>0.150×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.20×10¹⁸</td><td>2.40×10¹⁸</td><td>1.20×10¹⁸</td><td>0.924×10¹⁷</td><td>0.264×10¹⁷</td><td>0.132×10¹⁷</td><td>0.576×10¹⁷</td><td>0.180×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.40×10¹⁸</td><td>2.80×10¹⁸</td><td>1.40×10¹⁸</td><td>1.078×10¹⁷</td><td>0.308×10¹⁷</td><td>0.154×10¹⁷</td><td>0.672×10¹⁷</td><td>0.210×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.60×10¹⁸</td><td>3.20×10¹⁸</td><td>1.60×10¹⁸</td><td>1.232×10¹⁷</td><td>0.352×10¹⁷</td><td>0.176×10¹⁷</td><td>0.768×10¹⁷</td><td>0.240×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.80×10¹⁸</td><td>3.60×10¹⁸</td><td>1.80×10¹⁸</td><td>1.386×10¹⁷</td><td>0.396×10¹⁷</td><td>0.198×10¹⁷</td><td>0.864×10¹⁷</td><td>0.270×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.00×10¹⁸</td><td>4.00×10¹⁸</td><td>2.00×10¹⁸</td><td>1.540×10¹⁷</td><td>0.440×10¹⁷</td><td>0.220×10¹⁷</td><td>0.960×10¹⁷</td><td>0.300×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.20×10¹⁸</td><td>4.40×10¹⁸</td><td>2.20×10¹⁸</td><td>1.694×10¹⁷</td><td>0.484×10¹⁷</td><td>0.242×10¹⁷</td><td>1.056×10¹⁷</td><td>0.330×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.40×10¹⁸</td><td>4.80×10¹⁸</td><td>2.40×10¹⁸</td><td>1.848×10¹⁷</td><td>0.528×10¹⁷</td><td>0.264×10¹⁷</td><td>1.152×10¹⁷</td><td>0.360×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.60×10¹⁸</td><td>5.20×10¹⁸</td><td>2.60×10¹⁸</td><td>2.002×10¹⁷</td><td>0.572×10¹⁷</td><td>0.286×10¹⁷</td><td>1.248×10¹⁷</td><td>0.390×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.80×10¹⁸</td><td>5.60×10¹⁸</td><td>2.80×10¹⁸</td><td>2.156×10¹⁷</td><td>0.616×10¹⁷</td><td>0.308×10¹⁷</td><td>1.344×10¹⁷</td><td>0.420×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.00×10¹⁸</td><td>6.00×10¹⁸</td><td>3.00×10¹⁸</td><td>2.310×10¹⁷</td><td>0.660×10¹⁷</td><td>0.330×10¹⁷</td><td>1.440×10¹⁷</td><td>0.450×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.20×10¹⁸</td><td>6.40×10¹⁸</td><td>3.20×10¹⁸</td><td>2.464×10¹⁷</td><td>0.704×10¹⁷</td><td>0.352×10¹⁷</td><td>1.536×10¹⁷</td><td>0.480×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.40×10¹⁸</td><td>6.80×10¹⁸</td><td>3.40×10¹⁸</td><td>2.618×10¹⁷</td><td>0.748×10¹⁷</td><td>0.374×10¹⁷</td><td>1.632×10¹⁷</td><td>0.510×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.60×10¹⁸</td><td>7.20×10¹⁸</td><td>3.60×10¹⁸</td><td>2.772×10¹⁷</td><td>0.792×10¹⁷</td><td>0.396×10¹⁷</td><td>1.728×10¹⁷</td><td>0.540×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.80×10¹⁸</td><td>7.60×10¹⁸</td><td>3.80×10¹⁸</td><td>2.926×10¹⁷</td><td>0.836×10¹⁷</td><td>0.418×10¹⁷</td><td>1.824×10¹⁷</td><td>0.570×10¹⁷</td></tr> <tr><td>4.00×10¹⁸</td><td>8.00×10¹⁸</td><td>4.00×10¹⁸</td><td>3.080×10¹⁷</td><td>0.880×10¹⁷</td><td>0.440×10¹⁷</td><td>1.920×10¹⁷</td><td>0.600×10¹⁷</td></tr> <tr><td>4.20×10¹⁸</td><td>8.40×10¹⁸</td><td>4.20×10¹⁸</td><td>3.234×10¹⁷</td><td>0.924×10¹⁷</td><td>0.462×10¹⁷</td><td>2.016×10¹⁷</td><td>0.630×10¹⁷</td></tr> <tr><td>4.40×10¹⁸</td><td>8.80×10¹⁸</td><td>4.40×10¹⁸</td><td>3.388×10¹⁷</td><td>0.968×10¹⁷</td><td>0.484×10¹⁷</td><td>2.112×10¹⁷</td><td>0.660×10¹⁷</td></tr> <tr><td>4.60×10¹⁸</td><td>9.20×10¹⁸</td><td>4.60×10¹⁸</td><td>3.542×10¹⁷</td><td>1.012×10¹⁷</td><td>0.506×10¹⁷</td><td>2.208×10¹⁷</td><td>0.690×10¹⁷</td></tr> <tr><td>4.80×10¹⁸</td><td>9.60×10¹⁸</td><td>4.80×10¹⁸</td><td>3.696×10¹⁷</td><td>1.056×10¹⁷</td><td>0.528×10¹⁷</td><td>2.304×10¹⁷</td><td>0.720×10¹⁷</td></tr> <tr><td>5.00×10¹⁸</td><td>1.00×10¹⁹</td><td>5.00×10¹⁸</td><td>3.850×10¹⁷</td><td>1.100×10¹⁷</td><td>0.550×10¹⁷</td><td>2.400×10¹⁷</td><td>0.750×10¹⁷</td></tr> <tr><td>5.20×10¹⁸</td><td>1.04×10¹⁹</td><td>5.20×10¹⁸</td><td>4.004×10¹⁷</td><td>1.144×10¹⁷</td><td>0.572×10¹⁷</td><td>2.496×10¹⁷</td><td>0.780×10¹⁷</td></tr> <tr><td>5.40×10¹⁸</td><td>1.08×10¹⁹</td><td>5.40×10¹⁸</td><td>4.158×10¹⁷</td><td>1.188×10¹⁷</td><td>0.594×10¹⁷</td><td>2.592×10¹⁷</td><td>0.810×10¹⁷</td></tr> <tr><td>5.60×10¹⁸</td><td>1.12×10¹⁹</td><td>5.60×10¹⁸</td><td>4.312×10¹⁷</td><td>1.232×10¹⁷</td><td>0.616×10¹⁷</td><td>2.688×10¹⁷</td><td>0.840×10¹⁷</td></tr> <tr><td>5.80×10¹⁸</td><td>1.16×10¹⁹</td><td>5.80×10¹⁸</td><td>4.466×10¹⁷</td><td>1.276×10¹⁷</td><td>0.638×10¹⁷</td><td>2.784×10¹⁷</td><td>0.870×10¹⁷</td></tr> <tr><td>6.00×10¹⁸</td><td>1.20×10¹⁹</td><td>6.00×10¹⁸</td><td>4.620×10¹⁷</td><td>1.320×10¹⁷</td><td>0.660×10¹⁷</td><td>2.880×10¹⁷</td><td>0.900×10¹⁷</td></tr> <tr><td>6.20×10¹⁸</td><td>1.24×10¹⁹</td><td>6.20×10¹⁸</td><td>4.774×10¹⁷</td><td>1.364×10¹⁷</td><td>0.682×10¹⁷</td><td>2.976×10¹⁷</td><td>0.930×10¹⁷</td></tr> <tr><td>6.40×10¹⁸</td><td>1.28×10¹⁹</td><td>6.40×10¹⁸</td><td>4.928×10¹⁷</td><td>1.408×10¹⁷</td><td>0.704×10¹⁷</td><td>3.072×10¹⁷</td><td>0.960×10¹⁷</td></tr> <tr><td>6.60×10¹⁸</td><td>1.32×10¹⁹</td><td>6.60×10¹⁸</td><td>5.082×10¹⁷</td><td>1.452×10¹⁷</td><td>0.726×10¹⁷</td><td>3.168×10¹⁷</td><td>0.990×10¹⁷</td></tr> <tr><td>6.80×10¹⁸</td><td>1.36×10¹⁹</td><td>6.80×10¹⁸</td><td>5.236×10¹⁷</td><td>1.496×10¹⁷</td><td>0.748×10¹⁷</td><td>3.264×10¹⁷</td><td>1.020×10¹⁷</td></tr> <tr><td>7.00×10¹⁸</td><td>1.40×10¹⁹</td><td>7.00×10¹⁸</td><td>5.390×10¹⁷</td><td>1.540×10¹⁷</td><td>0.770×10¹⁷</td><td>3.360×10¹⁷</td><td>1.050×10¹⁷</td></tr> <tr><td>7.20×10¹⁸</td><td>1.44×10¹⁹</td><td>7.20×10¹⁸</td><td>5.544×10¹⁷</td><td>1.584×10¹⁷</td><td>0.792×10¹⁷</td><td>3.456×10¹⁷</td><td>1.080×10¹⁷</td></tr> <tr><td>7.40×10¹⁸</td><td>1.48×10¹⁹</td><td>7.40×10¹⁸</td><td>5.698×10¹⁷</td><td>1.628×10¹⁷</td><td>0.814×10¹⁷</td><td>3.552×10¹⁷</td><td>1.110×10¹⁷</td></tr> <tr><td>7.60×10¹⁸</td><td>1.52×10¹⁹</td><td>7.60×10¹⁸</td><td>5.852×10¹⁷</td><td>1.672×10¹⁷</td><td>0.836×10¹⁷</td><td>3.648×10¹⁷</td><td>1.140×10¹⁷</td></tr> <tr><td>7.80×10¹⁸</td><td>1.56×10¹⁹</td><td>7.80×10¹⁸</td><td>6.006×10¹⁷</td><td>1.716×10¹⁷</td><td>0.858×10¹⁷</td><td>3.744×10¹⁷</td><td>1.170×10¹⁷</td></tr> <tr><td>8.00×10¹⁸</td><td>1.60×10¹⁹</td><td>8.00×10¹⁸</td><td>6.160×10¹⁷</td><td>1.760×10¹⁷</td><td>0.880×10¹⁷</td><td>3.840×10¹⁷</td><td>1.200×10¹⁷</td></tr> <tr><td>8.20×10¹⁸</td><td>1.64×10¹⁹</td><td>8.20×10¹⁸</td><td>6.314×10¹⁷</td><td>1.804×10¹⁷</td><td>0.902×10¹⁷</td><td>3.936×10¹⁷</td><td>1.230×10¹⁷</td></tr> <tr><td>8.40×10¹⁸</td><td>1.68×10¹⁹</td><td>8.40×10¹⁸</td><td>6.468×10¹⁷</td><td>1.848×10¹⁷</td><td>0.924×10¹⁷</td><td>4.032×10¹⁷</td><td>1.260×10¹⁷</td></tr> <tr><td>8.60×10¹⁸</td><td>1.72×10¹⁹</td><td>8.60×10¹⁸</td><td>6.622×10¹⁷</td><td>1.892×10¹⁷</td><td>0.946×10¹⁷</td><td>4.128×10¹⁷</td><td>1.290×10¹⁷</td></tr> <tr><td>8.80×10¹⁸</td><td>1.76×10¹⁹</td><td>8.80×10¹⁸</td><td>6.776×10¹⁷</td><td>1.936×10¹⁷</td><td>0.968×10¹⁷</td><td>4.224×10¹⁷</td><td>1.320×10¹⁷</td></tr> <tr><td>9.00×10¹⁸</td><td>1.80×10¹⁹</td><td>9.00×10¹⁸</td><td>6.930×10¹⁷</td><td>1.980×10¹⁷</td><td>0.990×10¹⁷</td><td>4.320×10¹⁷</td><td>1.350×10¹⁷</td></tr> <tr><td>9.20×10¹⁸</td><td>1.84×10¹⁹</td><td>9.20×10¹⁸</td><td>7.084×10¹⁷</td><td>2.024×10¹⁷</td><td>1.012×10¹⁷</td><td>4.416×10¹⁷</td><td>1.380×10¹⁷</td></tr> <tr><td>9.40×10¹⁸</td><td>1.88×10¹⁹</td><td>9.40×10¹⁸</td><td>7.238×10¹⁷</td><td>2.068×10¹⁷</td><td>1.034×10¹⁷</td><td>4.512×10¹⁷</td><td>1.410×10¹⁷</td></tr> <tr><td>9.60×10¹⁸</td><td>1.92×10¹⁹</td><td>9.60×10¹⁸</td><td>7.392×10¹⁷</td><td>2.112×10¹⁷</td><td>1.056×10¹⁷</td><td>4.608×10¹⁷</td><td>1.440×10¹⁷</td></tr> <tr><td>9.80×10¹⁸</td><td>1.96×10¹⁹</td><td>9.80×10¹⁸</td><td>7.546×10¹⁷</td><td>2.156×10¹⁷</td><td>1.078×10¹⁷</td><td>4.704×10¹⁷</td><td>1.470×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.00×10¹⁹</td><td>2.00×10¹⁹</td><td>1.00×10¹⁹</td><td>7.700×10¹⁷</td><td>2.200×10¹⁷</td><td>1.100×10¹⁷</td><td>4.800×10¹⁷</td><td>1.500×10¹⁷</td></tr> </tbody> </table> <p>表添13-2 線源強度（1号炉・スカンシャインガンマ線の線源強度）</p> <table border="1" data-bbox="745 833 1169 1152"> <caption>表添13-2 線源強度（1号炉・スカンシャインガンマ線の線源強度）</caption> <thead> <tr> <th rowspan="3">下層</th> <th rowspan="3">上層</th> <th rowspan="3">平均</th> <th colspan="6">線源強度 [atoms・cm⁻²・s⁻¹]</th> </tr> <tr> <th colspan="3">使用済燃料上部構造物</th> <th colspan="3">制御棒有効部</th> </tr> <tr> <th>上層コア下部</th> <th>燃料上部</th> <th>燃料下部</th> <th>制御棒上部</th> <th>制御棒中部</th> <th>制御棒下部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0.00×10¹⁷</td><td>2.00×10¹⁷</td><td>1.00×10¹⁷</td><td>0.077×10¹⁷</td><td>0.022×10¹⁷</td><td>0.011×10¹⁷</td><td>0.048×10¹⁷</td><td>0.015×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.00×10¹⁷</td><td>4.00×10¹⁷</td><td>2.00×10¹⁷</td><td>0.154×10¹⁷</td><td>0.044×10¹⁷</td><td>0.022×10¹⁷</td><td>0.096×10¹⁷</td><td>0.030×10¹⁷</td></tr> <tr><td>4.00×10¹⁷</td><td>8.00×10¹⁷</td><td>4.00×10¹⁷</td><td>0.308×10¹⁷</td><td>0.088×10¹⁷</td><td>0.044×10¹⁷</td><td>0.192×10¹⁷</td><td>0.060×10¹⁷</td></tr> <tr><td>6.00×10¹⁷</td><td>1.20×10¹⁸</td><td>6.00×10¹⁷</td><td>0.462×10¹⁷</td><td>0.132×10¹⁷</td><td>0.066×10¹⁷</td><td>0.288×10¹⁷</td><td>0.090×10¹⁷</td></tr> <tr><td>8.00×10¹⁷</td><td>1.60×10¹⁸</td><td>8.00×10¹⁷</td><td>0.616×10¹⁷</td><td>0.176×10¹⁷</td><td>0.088×10¹⁷</td><td>0.384×10¹⁷</td><td>0.120×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.00×10¹⁸</td><td>2.00×10¹⁸</td><td>1.00×10¹⁸</td><td>0.770×10¹⁷</td><td>0.220×10¹⁷</td><td>0.110×10¹⁷</td><td>0.480×10¹⁷</td><td>0.150×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.20×10¹⁸</td><td>2.40×10¹⁸</td><td>1.20×10¹⁸</td><td>0.924×10¹⁷</td><td>0.264×10¹⁷</td><td>0.132×10¹⁷</td><td>0.576×10¹⁷</td><td>0.180×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.40×10¹⁸</td><td>2.80×10¹⁸</td><td>1.40×10¹⁸</td><td>1.078×10¹⁷</td><td>0.308×10¹⁷</td><td>0.154×10¹⁷</td><td>0.672×10¹⁷</td><td>0.210×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.60×10¹⁸</td><td>3.20×10¹⁸</td><td>1.60×10¹⁸</td><td>1.232×10¹⁷</td><td>0.352×10¹⁷</td><td>0.176×10¹⁷</td><td>0.768×10¹⁷</td><td>0.240×10¹⁷</td></tr> <tr><td>1.80×10¹⁸</td><td>3.60×10¹⁸</td><td>1.80×10¹⁸</td><td>1.386×10¹⁷</td><td>0.396×10¹⁷</td><td>0.198×10¹⁷</td><td>0.864×10¹⁷</td><td>0.270×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.00×10¹⁸</td><td>4.00×10¹⁸</td><td>2.00×10¹⁸</td><td>1.540×10¹⁷</td><td>0.440×10¹⁷</td><td>0.220×10¹⁷</td><td>0.960×10¹⁷</td><td>0.300×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.20×10¹⁸</td><td>4.40×10¹⁸</td><td>2.20×10¹⁸</td><td>1.694×10¹⁷</td><td>0.484×10¹⁷</td><td>0.242×10¹⁷</td><td>1.056×10¹⁷</td><td>0.330×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.40×10¹⁸</td><td>4.80×10¹⁸</td><td>2.40×10¹⁸</td><td>1.848×10¹⁷</td><td>0.528×10¹⁷</td><td>0.264×10¹⁷</td><td>1.152×10¹⁷</td><td>0.360×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.60×10¹⁸</td><td>5.20×10¹⁸</td><td>2.60×10¹⁸</td><td>2.002×10¹⁷</td><td>0.572×10¹⁷</td><td>0.286×10¹⁷</td><td>1.248×10¹⁷</td><td>0.390×10¹⁷</td></tr> <tr><td>2.80×10¹⁸</td><td>5.60×10¹⁸</td><td>2.80×10¹⁸</td><td>2.156×10¹⁷</td><td>0.616×10¹⁷</td><td>0.308×10¹⁷</td><td>1.344×10¹⁷</td><td>0.420×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.00×10¹⁸</td><td>6.00×10¹⁸</td><td>3.00×10¹⁸</td><td>2.310×10¹⁷</td><td>0.660×10¹⁷</td><td>0.330×10¹⁷</td><td>1.440×10¹⁷</td><td>0.450×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.20×10¹⁸</td><td>6.40×10¹⁸</td><td>3.20×10¹⁸</td><td>2.464×10¹⁷</td><td>0.704×10¹⁷</td><td>0.352×10¹⁷</td><td>1.536×10¹⁷</td><td>0.480×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.40×10¹⁸</td><td>6.80×10¹⁸</td><td>3.40×10¹⁸</td><td>2.618×10¹⁷</td><td>0.748×10¹⁷</td><td>0.374×10¹⁷</td><td>1.632×10¹⁷</td><td>0.510×10¹⁷</td></tr> <tr><td>3.60×10¹⁸</td><td>7.20×10¹⁸</td><td>3.60×10¹⁸</td><td>2.772×10¹⁷</td><td>0.</td></tr></tbody></table>	下層	上層	平均	線源強度 [atoms・cm ⁻² ・s ⁻¹]						使用済燃料上部構造物			制御棒有効部			上層コア下部	燃料上部	燃料下部	制御棒上部	制御棒中部	制御棒下部	0.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	1.00×10 ¹⁷	0.077×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.011×10 ¹⁷	0.048×10 ¹⁷	0.015×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.096×10 ¹⁷	0.030×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	8.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.192×10 ¹⁷	0.060×10 ¹⁷	6.00×10 ¹⁷	1.20×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁷	0.462×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.066×10 ¹⁷	0.288×10 ¹⁷	0.090×10 ¹⁷	8.00×10 ¹⁷	1.60×10 ¹⁸	8.00×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.384×10 ¹⁷	0.120×10 ¹⁷	1.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.00×10 ¹⁸	0.770×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.110×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷	0.150×10 ¹⁷	1.20×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.20×10 ¹⁸	0.924×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.576×10 ¹⁷	0.180×10 ¹⁷	1.40×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	1.40×10 ¹⁸	1.078×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.672×10 ¹⁷	0.210×10 ¹⁷	1.60×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	1.60×10 ¹⁸	1.232×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.768×10 ¹⁷	0.240×10 ¹⁷	1.80×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	1.80×10 ¹⁸	1.386×10 ¹⁷	0.396×10 ¹⁷	0.198×10 ¹⁷	0.864×10 ¹⁷	0.270×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁸	4.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.540×10 ¹⁷	0.440×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.960×10 ¹⁷	0.300×10 ¹⁷	2.20×10 ¹⁸	4.40×10 ¹⁸	2.20×10 ¹⁸	1.694×10 ¹⁷	0.484×10 ¹⁷	0.242×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷	2.40×10 ¹⁸	4.80×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.848×10 ¹⁷	0.528×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	1.152×10 ¹⁷	0.360×10 ¹⁷	2.60×10 ¹⁸	5.20×10 ¹⁸	2.60×10 ¹⁸	2.002×10 ¹⁷	0.572×10 ¹⁷	0.286×10 ¹⁷	1.248×10 ¹⁷	0.390×10 ¹⁷	2.80×10 ¹⁸	5.60×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	2.156×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	1.344×10 ¹⁷	0.420×10 ¹⁷	3.00×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁸	3.00×10 ¹⁸	2.310×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷	1.440×10 ¹⁷	0.450×10 ¹⁷	3.20×10 ¹⁸	6.40×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	2.464×10 ¹⁷	0.704×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	1.536×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷	3.40×10 ¹⁸	6.80×10 ¹⁸	3.40×10 ¹⁸	2.618×10 ¹⁷	0.748×10 ¹⁷	0.374×10 ¹⁷	1.632×10 ¹⁷	0.510×10 ¹⁷	3.60×10 ¹⁸	7.20×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	2.772×10 ¹⁷	0.792×10 ¹⁷	0.396×10 ¹⁷	1.728×10 ¹⁷	0.540×10 ¹⁷	3.80×10 ¹⁸	7.60×10 ¹⁸	3.80×10 ¹⁸	2.926×10 ¹⁷	0.836×10 ¹⁷	0.418×10 ¹⁷	1.824×10 ¹⁷	0.570×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁸	8.00×10 ¹⁸	4.00×10 ¹⁸	3.080×10 ¹⁷	0.880×10 ¹⁷	0.440×10 ¹⁷	1.920×10 ¹⁷	0.600×10 ¹⁷	4.20×10 ¹⁸	8.40×10 ¹⁸	4.20×10 ¹⁸	3.234×10 ¹⁷	0.924×10 ¹⁷	0.462×10 ¹⁷	2.016×10 ¹⁷	0.630×10 ¹⁷	4.40×10 ¹⁸	8.80×10 ¹⁸	4.40×10 ¹⁸	3.388×10 ¹⁷	0.968×10 ¹⁷	0.484×10 ¹⁷	2.112×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷	4.60×10 ¹⁸	9.20×10 ¹⁸	4.60×10 ¹⁸	3.542×10 ¹⁷	1.012×10 ¹⁷	0.506×10 ¹⁷	2.208×10 ¹⁷	0.690×10 ¹⁷	4.80×10 ¹⁸	9.60×10 ¹⁸	4.80×10 ¹⁸	3.696×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	0.528×10 ¹⁷	2.304×10 ¹⁷	0.720×10 ¹⁷	5.00×10 ¹⁸	1.00×10 ¹⁹	5.00×10 ¹⁸	3.850×10 ¹⁷	1.100×10 ¹⁷	0.550×10 ¹⁷	2.400×10 ¹⁷	0.750×10 ¹⁷	5.20×10 ¹⁸	1.04×10 ¹⁹	5.20×10 ¹⁸	4.004×10 ¹⁷	1.144×10 ¹⁷	0.572×10 ¹⁷	2.496×10 ¹⁷	0.780×10 ¹⁷	5.40×10 ¹⁸	1.08×10 ¹⁹	5.40×10 ¹⁸	4.158×10 ¹⁷	1.188×10 ¹⁷	0.594×10 ¹⁷	2.592×10 ¹⁷	0.810×10 ¹⁷	5.60×10 ¹⁸	1.12×10 ¹⁹	5.60×10 ¹⁸	4.312×10 ¹⁷	1.232×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	2.688×10 ¹⁷	0.840×10 ¹⁷	5.80×10 ¹⁸	1.16×10 ¹⁹	5.80×10 ¹⁸	4.466×10 ¹⁷	1.276×10 ¹⁷	0.638×10 ¹⁷	2.784×10 ¹⁷	0.870×10 ¹⁷	6.00×10 ¹⁸	1.20×10 ¹⁹	6.00×10 ¹⁸	4.620×10 ¹⁷	1.320×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷	2.880×10 ¹⁷	0.900×10 ¹⁷	6.20×10 ¹⁸	1.24×10 ¹⁹	6.20×10 ¹⁸	4.774×10 ¹⁷	1.364×10 ¹⁷	0.682×10 ¹⁷	2.976×10 ¹⁷	0.930×10 ¹⁷	6.40×10 ¹⁸	1.28×10 ¹⁹	6.40×10 ¹⁸	4.928×10 ¹⁷	1.408×10 ¹⁷	0.704×10 ¹⁷	3.072×10 ¹⁷	0.960×10 ¹⁷	6.60×10 ¹⁸	1.32×10 ¹⁹	6.60×10 ¹⁸	5.082×10 ¹⁷	1.452×10 ¹⁷	0.726×10 ¹⁷	3.168×10 ¹⁷	0.990×10 ¹⁷	6.80×10 ¹⁸	1.36×10 ¹⁹	6.80×10 ¹⁸	5.236×10 ¹⁷	1.496×10 ¹⁷	0.748×10 ¹⁷	3.264×10 ¹⁷	1.020×10 ¹⁷	7.00×10 ¹⁸	1.40×10 ¹⁹	7.00×10 ¹⁸	5.390×10 ¹⁷	1.540×10 ¹⁷	0.770×10 ¹⁷	3.360×10 ¹⁷	1.050×10 ¹⁷	7.20×10 ¹⁸	1.44×10 ¹⁹	7.20×10 ¹⁸	5.544×10 ¹⁷	1.584×10 ¹⁷	0.792×10 ¹⁷	3.456×10 ¹⁷	1.080×10 ¹⁷	7.40×10 ¹⁸	1.48×10 ¹⁹	7.40×10 ¹⁸	5.698×10 ¹⁷	1.628×10 ¹⁷	0.814×10 ¹⁷	3.552×10 ¹⁷	1.110×10 ¹⁷	7.60×10 ¹⁸	1.52×10 ¹⁹	7.60×10 ¹⁸	5.852×10 ¹⁷	1.672×10 ¹⁷	0.836×10 ¹⁷	3.648×10 ¹⁷	1.140×10 ¹⁷	7.80×10 ¹⁸	1.56×10 ¹⁹	7.80×10 ¹⁸	6.006×10 ¹⁷	1.716×10 ¹⁷	0.858×10 ¹⁷	3.744×10 ¹⁷	1.170×10 ¹⁷	8.00×10 ¹⁸	1.60×10 ¹⁹	8.00×10 ¹⁸	6.160×10 ¹⁷	1.760×10 ¹⁷	0.880×10 ¹⁷	3.840×10 ¹⁷	1.200×10 ¹⁷	8.20×10 ¹⁸	1.64×10 ¹⁹	8.20×10 ¹⁸	6.314×10 ¹⁷	1.804×10 ¹⁷	0.902×10 ¹⁷	3.936×10 ¹⁷	1.230×10 ¹⁷	8.40×10 ¹⁸	1.68×10 ¹⁹	8.40×10 ¹⁸	6.468×10 ¹⁷	1.848×10 ¹⁷	0.924×10 ¹⁷	4.032×10 ¹⁷	1.260×10 ¹⁷	8.60×10 ¹⁸	1.72×10 ¹⁹	8.60×10 ¹⁸	6.622×10 ¹⁷	1.892×10 ¹⁷	0.946×10 ¹⁷	4.128×10 ¹⁷	1.290×10 ¹⁷	8.80×10 ¹⁸	1.76×10 ¹⁹	8.80×10 ¹⁸	6.776×10 ¹⁷	1.936×10 ¹⁷	0.968×10 ¹⁷	4.224×10 ¹⁷	1.320×10 ¹⁷	9.00×10 ¹⁸	1.80×10 ¹⁹	9.00×10 ¹⁸	6.930×10 ¹⁷	1.980×10 ¹⁷	0.990×10 ¹⁷	4.320×10 ¹⁷	1.350×10 ¹⁷	9.20×10 ¹⁸	1.84×10 ¹⁹	9.20×10 ¹⁸	7.084×10 ¹⁷	2.024×10 ¹⁷	1.012×10 ¹⁷	4.416×10 ¹⁷	1.380×10 ¹⁷	9.40×10 ¹⁸	1.88×10 ¹⁹	9.40×10 ¹⁸	7.238×10 ¹⁷	2.068×10 ¹⁷	1.034×10 ¹⁷	4.512×10 ¹⁷	1.410×10 ¹⁷	9.60×10 ¹⁸	1.92×10 ¹⁹	9.60×10 ¹⁸	7.392×10 ¹⁷	2.112×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	4.608×10 ¹⁷	1.440×10 ¹⁷	9.80×10 ¹⁸	1.96×10 ¹⁹	9.80×10 ¹⁸	7.546×10 ¹⁷	2.156×10 ¹⁷	1.078×10 ¹⁷	4.704×10 ¹⁷	1.470×10 ¹⁷	1.00×10 ¹⁹	2.00×10 ¹⁹	1.00×10 ¹⁹	7.700×10 ¹⁷	2.200×10 ¹⁷	1.100×10 ¹⁷	4.800×10 ¹⁷	1.500×10 ¹⁷	下層	上層	平均	線源強度 [atoms・cm ⁻² ・s ⁻¹]						使用済燃料上部構造物			制御棒有効部			上層コア下部	燃料上部	燃料下部	制御棒上部	制御棒中部	制御棒下部	0.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	1.00×10 ¹⁷	0.077×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.011×10 ¹⁷	0.048×10 ¹⁷	0.015×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.096×10 ¹⁷	0.030×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	8.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.192×10 ¹⁷	0.060×10 ¹⁷	6.00×10 ¹⁷	1.20×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁷	0.462×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.066×10 ¹⁷	0.288×10 ¹⁷	0.090×10 ¹⁷	8.00×10 ¹⁷	1.60×10 ¹⁸	8.00×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.384×10 ¹⁷	0.120×10 ¹⁷	1.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.00×10 ¹⁸	0.770×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.110×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷	0.150×10 ¹⁷	1.20×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.20×10 ¹⁸	0.924×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.576×10 ¹⁷	0.180×10 ¹⁷	1.40×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	1.40×10 ¹⁸	1.078×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.672×10 ¹⁷	0.210×10 ¹⁷	1.60×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	1.60×10 ¹⁸	1.232×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.768×10 ¹⁷	0.240×10 ¹⁷	1.80×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	1.80×10 ¹⁸	1.386×10 ¹⁷	0.396×10 ¹⁷	0.198×10 ¹⁷	0.864×10 ¹⁷	0.270×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁸	4.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.540×10 ¹⁷	0.440×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.960×10 ¹⁷	0.300×10 ¹⁷	2.20×10 ¹⁸	4.40×10 ¹⁸	2.20×10 ¹⁸	1.694×10 ¹⁷	0.484×10 ¹⁷	0.242×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷	2.40×10 ¹⁸	4.80×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.848×10 ¹⁷	0.528×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	1.152×10 ¹⁷	0.360×10 ¹⁷	2.60×10 ¹⁸	5.20×10 ¹⁸	2.60×10 ¹⁸	2.002×10 ¹⁷	0.572×10 ¹⁷	0.286×10 ¹⁷	1.248×10 ¹⁷	0.390×10 ¹⁷	2.80×10 ¹⁸	5.60×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	2.156×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	1.344×10 ¹⁷	0.420×10 ¹⁷	3.00×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁸	3.00×10 ¹⁸	2.310×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷	1.440×10 ¹⁷	0.450×10 ¹⁷	3.20×10 ¹⁸	6.40×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	2.464×10 ¹⁷	0.704×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	1.536×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷	3.40×10 ¹⁸	6.80×10 ¹⁸	3.40×10 ¹⁸	2.618×10 ¹⁷	0.748×10 ¹⁷	0.374×10 ¹⁷	1.632×10 ¹⁷	0.510×10 ¹⁷	3.60×10 ¹⁸	7.20×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	2.772×10 ¹⁷	0.
下層	上層				平均	線源強度 [atoms・cm ⁻² ・s ⁻¹]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
						使用済燃料上部構造物			制御棒有効部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		上層コア下部	燃料上部	燃料下部		制御棒上部	制御棒中部	制御棒下部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
0.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	1.00×10 ¹⁷	0.077×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.011×10 ¹⁷	0.048×10 ¹⁷	0.015×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.096×10 ¹⁷	0.030×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.00×10 ¹⁷	8.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.192×10 ¹⁷	0.060×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.00×10 ¹⁷	1.20×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁷	0.462×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.066×10 ¹⁷	0.288×10 ¹⁷	0.090×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8.00×10 ¹⁷	1.60×10 ¹⁸	8.00×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.384×10 ¹⁷	0.120×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.00×10 ¹⁸	0.770×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.110×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷	0.150×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.20×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.20×10 ¹⁸	0.924×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.576×10 ¹⁷	0.180×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.40×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	1.40×10 ¹⁸	1.078×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.672×10 ¹⁷	0.210×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.60×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	1.60×10 ¹⁸	1.232×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.768×10 ¹⁷	0.240×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.80×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	1.80×10 ¹⁸	1.386×10 ¹⁷	0.396×10 ¹⁷	0.198×10 ¹⁷	0.864×10 ¹⁷	0.270×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ¹⁸	4.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.540×10 ¹⁷	0.440×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.960×10 ¹⁷	0.300×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.20×10 ¹⁸	4.40×10 ¹⁸	2.20×10 ¹⁸	1.694×10 ¹⁷	0.484×10 ¹⁷	0.242×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.40×10 ¹⁸	4.80×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.848×10 ¹⁷	0.528×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	1.152×10 ¹⁷	0.360×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.60×10 ¹⁸	5.20×10 ¹⁸	2.60×10 ¹⁸	2.002×10 ¹⁷	0.572×10 ¹⁷	0.286×10 ¹⁷	1.248×10 ¹⁷	0.390×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.80×10 ¹⁸	5.60×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	2.156×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	1.344×10 ¹⁷	0.420×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.00×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁸	3.00×10 ¹⁸	2.310×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷	1.440×10 ¹⁷	0.450×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.20×10 ¹⁸	6.40×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	2.464×10 ¹⁷	0.704×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	1.536×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.40×10 ¹⁸	6.80×10 ¹⁸	3.40×10 ¹⁸	2.618×10 ¹⁷	0.748×10 ¹⁷	0.374×10 ¹⁷	1.632×10 ¹⁷	0.510×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.60×10 ¹⁸	7.20×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	2.772×10 ¹⁷	0.792×10 ¹⁷	0.396×10 ¹⁷	1.728×10 ¹⁷	0.540×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.80×10 ¹⁸	7.60×10 ¹⁸	3.80×10 ¹⁸	2.926×10 ¹⁷	0.836×10 ¹⁷	0.418×10 ¹⁷	1.824×10 ¹⁷	0.570×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.00×10 ¹⁸	8.00×10 ¹⁸	4.00×10 ¹⁸	3.080×10 ¹⁷	0.880×10 ¹⁷	0.440×10 ¹⁷	1.920×10 ¹⁷	0.600×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.20×10 ¹⁸	8.40×10 ¹⁸	4.20×10 ¹⁸	3.234×10 ¹⁷	0.924×10 ¹⁷	0.462×10 ¹⁷	2.016×10 ¹⁷	0.630×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.40×10 ¹⁸	8.80×10 ¹⁸	4.40×10 ¹⁸	3.388×10 ¹⁷	0.968×10 ¹⁷	0.484×10 ¹⁷	2.112×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.60×10 ¹⁸	9.20×10 ¹⁸	4.60×10 ¹⁸	3.542×10 ¹⁷	1.012×10 ¹⁷	0.506×10 ¹⁷	2.208×10 ¹⁷	0.690×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.80×10 ¹⁸	9.60×10 ¹⁸	4.80×10 ¹⁸	3.696×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	0.528×10 ¹⁷	2.304×10 ¹⁷	0.720×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
5.00×10 ¹⁸	1.00×10 ¹⁹	5.00×10 ¹⁸	3.850×10 ¹⁷	1.100×10 ¹⁷	0.550×10 ¹⁷	2.400×10 ¹⁷	0.750×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
5.20×10 ¹⁸	1.04×10 ¹⁹	5.20×10 ¹⁸	4.004×10 ¹⁷	1.144×10 ¹⁷	0.572×10 ¹⁷	2.496×10 ¹⁷	0.780×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
5.40×10 ¹⁸	1.08×10 ¹⁹	5.40×10 ¹⁸	4.158×10 ¹⁷	1.188×10 ¹⁷	0.594×10 ¹⁷	2.592×10 ¹⁷	0.810×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
5.60×10 ¹⁸	1.12×10 ¹⁹	5.60×10 ¹⁸	4.312×10 ¹⁷	1.232×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	2.688×10 ¹⁷	0.840×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
5.80×10 ¹⁸	1.16×10 ¹⁹	5.80×10 ¹⁸	4.466×10 ¹⁷	1.276×10 ¹⁷	0.638×10 ¹⁷	2.784×10 ¹⁷	0.870×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.00×10 ¹⁸	1.20×10 ¹⁹	6.00×10 ¹⁸	4.620×10 ¹⁷	1.320×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷	2.880×10 ¹⁷	0.900×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.20×10 ¹⁸	1.24×10 ¹⁹	6.20×10 ¹⁸	4.774×10 ¹⁷	1.364×10 ¹⁷	0.682×10 ¹⁷	2.976×10 ¹⁷	0.930×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.40×10 ¹⁸	1.28×10 ¹⁹	6.40×10 ¹⁸	4.928×10 ¹⁷	1.408×10 ¹⁷	0.704×10 ¹⁷	3.072×10 ¹⁷	0.960×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.60×10 ¹⁸	1.32×10 ¹⁹	6.60×10 ¹⁸	5.082×10 ¹⁷	1.452×10 ¹⁷	0.726×10 ¹⁷	3.168×10 ¹⁷	0.990×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.80×10 ¹⁸	1.36×10 ¹⁹	6.80×10 ¹⁸	5.236×10 ¹⁷	1.496×10 ¹⁷	0.748×10 ¹⁷	3.264×10 ¹⁷	1.020×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
7.00×10 ¹⁸	1.40×10 ¹⁹	7.00×10 ¹⁸	5.390×10 ¹⁷	1.540×10 ¹⁷	0.770×10 ¹⁷	3.360×10 ¹⁷	1.050×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
7.20×10 ¹⁸	1.44×10 ¹⁹	7.20×10 ¹⁸	5.544×10 ¹⁷	1.584×10 ¹⁷	0.792×10 ¹⁷	3.456×10 ¹⁷	1.080×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
7.40×10 ¹⁸	1.48×10 ¹⁹	7.40×10 ¹⁸	5.698×10 ¹⁷	1.628×10 ¹⁷	0.814×10 ¹⁷	3.552×10 ¹⁷	1.110×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
7.60×10 ¹⁸	1.52×10 ¹⁹	7.60×10 ¹⁸	5.852×10 ¹⁷	1.672×10 ¹⁷	0.836×10 ¹⁷	3.648×10 ¹⁷	1.140×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
7.80×10 ¹⁸	1.56×10 ¹⁹	7.80×10 ¹⁸	6.006×10 ¹⁷	1.716×10 ¹⁷	0.858×10 ¹⁷	3.744×10 ¹⁷	1.170×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8.00×10 ¹⁸	1.60×10 ¹⁹	8.00×10 ¹⁸	6.160×10 ¹⁷	1.760×10 ¹⁷	0.880×10 ¹⁷	3.840×10 ¹⁷	1.200×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8.20×10 ¹⁸	1.64×10 ¹⁹	8.20×10 ¹⁸	6.314×10 ¹⁷	1.804×10 ¹⁷	0.902×10 ¹⁷	3.936×10 ¹⁷	1.230×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8.40×10 ¹⁸	1.68×10 ¹⁹	8.40×10 ¹⁸	6.468×10 ¹⁷	1.848×10 ¹⁷	0.924×10 ¹⁷	4.032×10 ¹⁷	1.260×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8.60×10 ¹⁸	1.72×10 ¹⁹	8.60×10 ¹⁸	6.622×10 ¹⁷	1.892×10 ¹⁷	0.946×10 ¹⁷	4.128×10 ¹⁷	1.290×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8.80×10 ¹⁸	1.76×10 ¹⁹	8.80×10 ¹⁸	6.776×10 ¹⁷	1.936×10 ¹⁷	0.968×10 ¹⁷	4.224×10 ¹⁷	1.320×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9.00×10 ¹⁸	1.80×10 ¹⁹	9.00×10 ¹⁸	6.930×10 ¹⁷	1.980×10 ¹⁷	0.990×10 ¹⁷	4.320×10 ¹⁷	1.350×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9.20×10 ¹⁸	1.84×10 ¹⁹	9.20×10 ¹⁸	7.084×10 ¹⁷	2.024×10 ¹⁷	1.012×10 ¹⁷	4.416×10 ¹⁷	1.380×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9.40×10 ¹⁸	1.88×10 ¹⁹	9.40×10 ¹⁸	7.238×10 ¹⁷	2.068×10 ¹⁷	1.034×10 ¹⁷	4.512×10 ¹⁷	1.410×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9.60×10 ¹⁸	1.92×10 ¹⁹	9.60×10 ¹⁸	7.392×10 ¹⁷	2.112×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	4.608×10 ¹⁷	1.440×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9.80×10 ¹⁸	1.96×10 ¹⁹	9.80×10 ¹⁸	7.546×10 ¹⁷	2.156×10 ¹⁷	1.078×10 ¹⁷	4.704×10 ¹⁷	1.470×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.00×10 ¹⁹	2.00×10 ¹⁹	1.00×10 ¹⁹	7.700×10 ¹⁷	2.200×10 ¹⁷	1.100×10 ¹⁷	4.800×10 ¹⁷	1.500×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下層	上層	平均	線源強度 [atoms・cm ⁻² ・s ⁻¹]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			使用済燃料上部構造物			制御棒有効部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			上層コア下部	燃料上部	燃料下部	制御棒上部	制御棒中部	制御棒下部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
0.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	1.00×10 ¹⁷	0.077×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.011×10 ¹⁷	0.048×10 ¹⁷	0.015×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	2.00×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.022×10 ¹⁷	0.096×10 ¹⁷	0.030×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.00×10 ¹⁷	8.00×10 ¹⁷	4.00×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.044×10 ¹⁷	0.192×10 ¹⁷	0.060×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
6.00×10 ¹⁷	1.20×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁷	0.462×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.066×10 ¹⁷	0.288×10 ¹⁷	0.090×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
8.00×10 ¹⁷	1.60×10 ¹⁸	8.00×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.088×10 ¹⁷	0.384×10 ¹⁷	0.120×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.00×10 ¹⁸	0.770×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.110×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷	0.150×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.20×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.20×10 ¹⁸	0.924×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	0.132×10 ¹⁷	0.576×10 ¹⁷	0.180×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.40×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	1.40×10 ¹⁸	1.078×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	0.154×10 ¹⁷	0.672×10 ¹⁷	0.210×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.60×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	1.60×10 ¹⁸	1.232×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	0.176×10 ¹⁷	0.768×10 ¹⁷	0.240×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1.80×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	1.80×10 ¹⁸	1.386×10 ¹⁷	0.396×10 ¹⁷	0.198×10 ¹⁷	0.864×10 ¹⁷	0.270×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.00×10 ¹⁸	4.00×10 ¹⁸	2.00×10 ¹⁸	1.540×10 ¹⁷	0.440×10 ¹⁷	0.220×10 ¹⁷	0.960×10 ¹⁷	0.300×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.20×10 ¹⁸	4.40×10 ¹⁸	2.20×10 ¹⁸	1.694×10 ¹⁷	0.484×10 ¹⁷	0.242×10 ¹⁷	1.056×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.40×10 ¹⁸	4.80×10 ¹⁸	2.40×10 ¹⁸	1.848×10 ¹⁷	0.528×10 ¹⁷	0.264×10 ¹⁷	1.152×10 ¹⁷	0.360×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.60×10 ¹⁸	5.20×10 ¹⁸	2.60×10 ¹⁸	2.002×10 ¹⁷	0.572×10 ¹⁷	0.286×10 ¹⁷	1.248×10 ¹⁷	0.390×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.80×10 ¹⁸	5.60×10 ¹⁸	2.80×10 ¹⁸	2.156×10 ¹⁷	0.616×10 ¹⁷	0.308×10 ¹⁷	1.344×10 ¹⁷	0.420×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.00×10 ¹⁸	6.00×10 ¹⁸	3.00×10 ¹⁸	2.310×10 ¹⁷	0.660×10 ¹⁷	0.330×10 ¹⁷	1.440×10 ¹⁷	0.450×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.20×10 ¹⁸	6.40×10 ¹⁸	3.20×10 ¹⁸	2.464×10 ¹⁷	0.704×10 ¹⁷	0.352×10 ¹⁷	1.536×10 ¹⁷	0.480×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.40×10 ¹⁸	6.80×10 ¹⁸	3.40×10 ¹⁸	2.618×10 ¹⁷	0.748×10 ¹⁷	0.374×10 ¹⁷	1.632×10 ¹⁷	0.510×10 ¹⁷																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3.60×10 ¹⁸	7.20×10 ¹⁸	3.60×10 ¹⁸	2.772×10 ¹⁷	0.																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																														
	<p>表添 13-5 線源強度の主要な評価条件 (2/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>線源</th> <th>項目</th> <th>評価条件</th> <th>選定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">燃料上部構造物^{※1}</td> <td rowspan="6">材料の重量</td> <td>【1号炉 SFP : 1000 体】</td> <td rowspan="6">燃料集合体構造を考慮し設定</td> </tr> <tr> <td>SUS : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>Inc : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>Zry : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>【3号炉 SFP : 2826 体】</td> </tr> <tr> <td>SUS : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>Inc : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>Zry : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">燃料中の コバルト割合</td> <td rowspan="3">材料中の</td> <td>SUS : <input type="text"/></td> <td rowspan="3">同上</td> </tr> <tr> <td>Inc : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>Zry : <input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>照射期間</td> <td>1781.5 日 (450Wd/tU 相当)</td> <td>燃料の管理値</td> </tr> <tr> <td>冷却期間</td> <td>1000 日</td> <td>使用済燃料の冷却期間の想定と同様</td> </tr> <tr> <td>線源形状</td> <td>直方体として線源分布は均一と想定</td> <td>簡易的に配置の偏りは考慮しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 グリッド、上部端栓等</p> <p><input type="text"/> 枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。</p> <p>図添 13-4 1号炉使用済燃料プールの線源モデル (使用済燃料・燃料上部構造物・制御棒) (1/2)</p> <p>図添 13-4 1号炉使用済燃料プールの線源モデル (使用済燃料・燃料上部構造物・制御棒) (2/2)</p>	線源	項目	評価条件	選定理由	燃料上部構造物 ^{※1}	材料の重量	【1号炉 SFP : 1000 体】	燃料集合体構造を考慮し設定	SUS : <input type="text"/>	Inc : <input type="text"/>	Zry : <input type="text"/>	【3号炉 SFP : 2826 体】	SUS : <input type="text"/>	Inc : <input type="text"/>	Zry : <input type="text"/>	燃料中の コバルト割合	材料中の	SUS : <input type="text"/>	同上	Inc : <input type="text"/>	Zry : <input type="text"/>	照射期間	1781.5 日 (450Wd/tU 相当)	燃料の管理値	冷却期間	1000 日	使用済燃料の冷却期間の想定と同様	線源形状	直方体として線源分布は均一と想定	簡易的に配置の偏りは考慮しない		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川審査実績の反映 【女川】記載方針の相違 型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。 本資料については技術的 1.0 における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。
線源	項目	評価条件	選定理由																														
燃料上部構造物 ^{※1}	材料の重量	【1号炉 SFP : 1000 体】	燃料集合体構造を考慮し設定																														
		SUS : <input type="text"/>																															
		Inc : <input type="text"/>																															
		Zry : <input type="text"/>																															
		【3号炉 SFP : 2826 体】																															
		SUS : <input type="text"/>																															
Inc : <input type="text"/>																																	
Zry : <input type="text"/>																																	
燃料中の コバルト割合	材料中の	SUS : <input type="text"/>	同上																														
		Inc : <input type="text"/>																															
		Zry : <input type="text"/>																															
照射期間	1781.5 日 (450Wd/tU 相当)	燃料の管理値																															
冷却期間	1000 日	使用済燃料の冷却期間の想定と同様																															
線源形状	直方体として線源分布は均一と想定	簡易的に配置の偏りは考慮しない																															
	<p><input type="text"/> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>																																

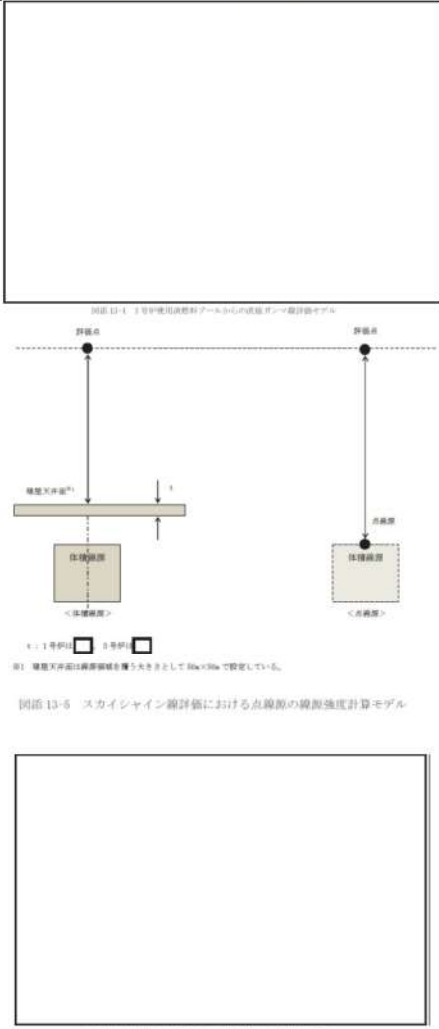
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>図13-3 1号炉使用済燃料プールからの直結ガンマ線評価モデル</p>  <p>図13-2 3号炉使用済燃料プールの線源モデル (使用済燃料・燃料上部構造物・制振棒) ①/②</p>  <p>図13-3 3号炉使用済燃料プールの線源モデル (使用済燃料・燃料上部構造物・制振棒) ②/②</p> <p>■ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川審査実績の反映 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。 ・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

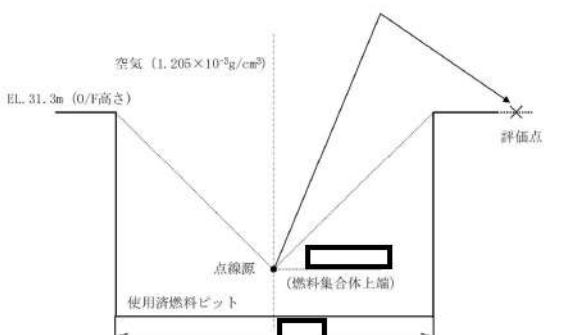
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>図13-4 1号炉使用済燃料プールからの成層ゾーン設計計算モデル</p> <p>図13-5 スカイシャイン線評価における点線荷の線荷強度計算モデル</p> <p>□ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p>【大阪】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川審査実績の反映 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。 本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>(b) 評価点周りの遮蔽 評価点周りの遮蔽としては、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の躯体を考慮し、評価点が厚さ□の普通コンクリート（密度2.15g/cm³）に覆われているものとした。</p>	 <p>図添13-7 2号炉建屋遮蔽構造（原子炉建屋外壁及び原子炉建屋屋上並びにSFP躯体を考慮した）</p> <p>b. 遮蔽 (a) 線源周りの遮蔽 線源周りの遮蔽としては、原子炉建屋外壁及び原子炉建屋屋上並びに SFP 躯体を考慮した。線源周りの遮蔽モデルを図添13-2、図添13-4、図添13-6及び図添13-7に示す。 なお、本評価では SFP の水位が十分確保できない場合の影響を評価するため、保守的にプール水による遮蔽効果には期待しないものとした。</p> <p>(b) 評価点周りの遮蔽 評価点周りの遮蔽としては、緊急時対策所から屋外に至るまでの総遮蔽厚さのうち、最も薄い部分の遮蔽厚さを考慮し、評価点が厚さ□の普通コンクリート（密度2.15g/cm³）に覆われているものとした。 なお、直接ガンマ線による線量は、1号炉及び3号炉原子炉建屋躯体によって遮蔽されスカイシャインより非常に小さくなることから、緊急時対策所の遮蔽は考慮せずに評価した。</p> <p>c. 線源と評価点との位置関係 線源と評価点との位置関係を図添13-2及び図添13-4に示す。なお、評価点は、線源となる1号炉及び3号炉の使用済燃料プールに最も近くなる点（南東角）を選定した。評価点高さは、緊急時対策所のフリーアクセスフロア面（緊急対策所床面0.1m）から1.2mとした。</p> <p>(2) 評価コード 直接ガンマ線による被ばく評価には QAD-CGGP2R コード^{*1}を用いた。また、スカイシャインガンマ線による被ばく評価には QAD-CGGP2R コード^{*1}及び G33-GP2R コード^{*1}を用いた。 なお、スカイシャインガンマ線は、QAD-CGGP2R コード^{*1}を用いて使用済燃料及び制御棒の各体積線源上面から100m上空の位置^{*2}で線量率が等しくなる点線源を体積線源上面に設定し、評価した。評価体系を図添13-5に示す。</p> <p>※欄内の内容は図添資料の範囲から引用できません。</p>	<p>b. 評価モデル 泊1、2号炉SFP周辺の評価点における線量評価モデルは以下のとおりとした。</p> <p>(a) 最も厳しい状態としてSFP水位がゼロの場合を想定する。なお、燃料の健全性は保たれていることを前提とする。</p> <p>(b) SFP直上での作業を行うことはないこと、SFP上部開口部以外における直接線の影響はSFP側壁のコンクリート厚さを踏まえると無視できることから、鉛直上方向に放出されるガンマ線のスカイシャイン線を評価対象とする。</p> <p>(c) a. (a)にて分類した各燃料集合体をその上端部に位置する点線源に変換する。変換に当たっては、燃料集合体の自己遮蔽を考慮し、SPAN-SLABコードを用いて上空での線量率を求め、当該位置においてその線量率と等価な線量率を与える点線源強度を設定する。</p> <p>(d) 評価モデルの概要を図添13-1に示す。評価点におけるスカイシャイン線量率の計算にあたっては、(c)にて設定した点線源がSFPの中心に配置されているものとしてSCATTERINGコードにより計算する。</p> <p>(e) 影響評価に当たって設定する評価点とその評価条件を図添13-2及び表添13-4に示す。 評価点選定の考え方は以下のとおりとした。</p> <p>イ. 緊急時対策所への複数の参集ルートを踏まえ、参集ルートのうち線量影響が最大となる2号炉SFP最近接点を評価点として選定する。 なお、貯蔵している燃料状況から1号炉SFPよりも2号炉SFPからの線量影響の方が大きい。</p> <p>ロ. 緊急時対策所近傍の屋外作業となる緊急時対策所用発電機への給油作業地点を評価点として選定する。</p> <p>ハ. 緊急時対策所の居住性の観点から緊急時対策所指揮所中心点を評価点として選定する。 なお、中心点の評価では、コンクリート（密度：2.15g/cm³）による遮蔽効果を考慮する。</p>	<p>【大飯】 ・女川審査実績の反映</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</p> <p>・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																									
	<p>※1 ビルドアップ係数は GP 法を用いて計算した。 ※2 体積線源に対し点線源のように線量率が変化する距離として設定</p>	<p>図添 13-1 スカイシャイン線量の評価モデル</p>  <p>図添 13-2 緊急時対策所への参集ルート等を踏まえた評価点</p> <p>表添 13-4 緊急時対策所に係る評価条件</p> <table border="1" data-bbox="1265 1109 1814 1332"> <thead> <tr> <th>評価点</th> <th colspan="2">SFP 中心からの距離 (m)</th> <th>コンクリート厚さ* (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">① 参集ルートのうち 2 号炉 SFP 最近接点</td> <td>1 号炉</td> <td>約 196m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 号炉</td> <td>約 36m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② 緊急時対策所用発電機への給油作業地点</td> <td>1 号炉</td> <td>約 220m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 号炉</td> <td>約 407m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③ 緊急時対策所指揮所 中心点</td> <td>1 号炉</td> <td>約 217m</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>2 号炉</td> <td>約 402m</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>※評価に当たっては、マイナス側許容差 5mm を考慮する。</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	評価点	SFP 中心からの距離 (m)		コンクリート厚さ* (cm)	① 参集ルートのうち 2 号炉 SFP 最近接点	1 号炉	約 196m	—	2 号炉	約 36m	—	② 緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1 号炉	約 220m	—	2 号炉	約 407m	—	③ 緊急時対策所指揮所 中心点	1 号炉	約 217m	65	2 号炉	約 402m	65	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川審査実績の反映 <p>【女川】 記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。 本資料については技術的 1.0 における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。
評価点	SFP 中心からの距離 (m)		コンクリート厚さ* (cm)																									
① 参集ルートのうち 2 号炉 SFP 最近接点	1 号炉	約 196m	—																									
	2 号炉	約 36m	—																									
② 緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1 号炉	約 220m	—																									
	2 号炉	約 407m	—																									
③ 緊急時対策所指揮所 中心点	1 号炉	約 217m	65																									
	2 号炉	約 402m	65																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
	<p>(3) 評価結果</p> <p>単位時間当たりの実効線量は1号炉の使用済燃料プールからの寄与が約2.2×10^{-7}mSv/h、3号炉の使用済燃料プールからの寄与が約1.7×10^{-6}mSv/hとなり、7日間の積算線量に換算した場合約2.9×10^{-3}mSvとなった。</p>	<p>2. 評価結果</p> <p>線量率の評価結果を表添13-5に示す。</p> <p>表添 13-5 泊1, 2号炉 SFP 冷却水喪失時の線量評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1256 293 1816 517"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価点</th> <th colspan="2">線量率 (mSv/h)</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th colspan="2">号炉別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点</td> <td>1号炉 SFP</td> <td>約3.2×10^{-1}</td> <td rowspan="2">約6.4</td> </tr> <tr> <td>2号炉 SFP</td> <td>約6.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②緊急時対策所用発電機への給油作業地点</td> <td>1号炉 SFP</td> <td>約2.7×10^{-1}</td> <td rowspan="2">約3.1×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td>2号炉 SFP</td> <td>約3.8×10^{-2}</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③緊急時対策所指揮所中心点</td> <td>1号炉 SFP</td> <td>約3.4×10^{-4}</td> <td rowspan="2">約3.8×10^{-4}</td> </tr> <tr> <td>2号炉 SFP</td> <td>約4.7×10^{-5}</td> </tr> </tbody> </table> <p>緊急時対策所への参集ルート上で、泊1, 2号炉SFP内の使用済燃料からの線量影響が最大となる地点における線量率は約6.4mSv/h、緊急時対策所近傍の屋外作業となる緊急時対策所用発電機への給油作業地点における線量率は約0.31mSv/hとなった。緊急時対策所への移動に際して、参集ルート上の線量率をこの線量率で代表し移動時間を考慮しても線量は小さくアクセス性に問題なく、また、給油も7日間の作業を考慮しても約0.12mSvであるため作業性に問題はない。</p> <p>また、緊急時対策所指揮所中心点における線量率は約0.38μSv/hであり、7日間の潜在を考慮しても約0.064mSvであるため、居住性に与える影響は極めて小さい。</p> <p>以上より、泊1, 2号炉SFP発災時においても、緊急時対策所を拠点とする活動に支障がないことを確認した。</p>	評価点	線量率 (mSv/h)		合計	号炉別		①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点	1号炉 SFP	約 3.2×10^{-1}	約6.4	2号炉 SFP	約6.0	②緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1号炉 SFP	約 2.7×10^{-1}	約 3.1×10^{-1}	2号炉 SFP	約 3.8×10^{-2}	③緊急時対策所指揮所中心点	1号炉 SFP	約 3.4×10^{-4}	約 3.8×10^{-4}	2号炉 SFP	約 4.7×10^{-5}	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川審査実績の反映 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。 ・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。
評価点	線量率 (mSv/h)			合計																							
	号炉別																										
①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点	1号炉 SFP	約 3.2×10^{-1}	約6.4																								
	2号炉 SFP	約6.0																									
②緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1号炉 SFP	約 2.7×10^{-1}	約 3.1×10^{-1}																								
	2号炉 SFP	約 3.8×10^{-2}																									
③緊急時対策所指揮所中心点	1号炉 SFP	約 3.4×10^{-4}	約 3.8×10^{-4}																								
	2号炉 SFP	約 4.7×10^{-5}																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">添付資料14</p> <p>コンクリートの施工誤差の考慮について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、審査ガイドに基づき最適評価手法を採用しており、コンクリート厚として公称値を参照している。また、各被ばく経路の遮蔽モデルは原子炉格納容器の遮蔽効果や大部分の内壁の遮蔽効果に期待しない等保守性を確保したモデルとなっており、仮にコンクリートの実際の厚さが公称値よりも許容される施工誤差分だけ薄い場合であっても、施工誤差の影響は遮蔽モデルの持つ保守性に包含されるものと考えられる。以下では、コンクリート厚の施工誤差が居住性評価に与える影響を検討した。</p> <p>検討の結果、コンクリート厚の施工誤差の影響は遮蔽モデルの持つ保守性に包含されると考えられ、仮に遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合においても、被ばく線量に与える影響は最大でも約$4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}$ となり、公称値を参照した評価結果（約$6.6 \times 10^{-1} \text{mSv}$）と合算しても判断基準「対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと」を満足することを確認した。</p> <p>1. 想定する施工誤差について</p> <p>原子炉建屋のコンクリート工事は、「建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5N 原子力発電所施設における鉄筋コンクリート工事」に準拠して実施されており、同仕様書においてコンクリートの柱・梁・壁・スラブの断面寸法の許容差の標準値（mm）は$-5 \sim +15$と定められている。</p> <p>以下では、施工誤差の影響を保守的に考慮するため、想定する施工誤差を-5mmとした。</p> <p>2. 施工誤差による遮蔽効果への影響について</p> <p>遮蔽壁によるガンマ線の遮蔽効果はガンマ線のエネルギースペクトルにより異なることから、施工誤差（-5mm）の影響は被ばく経路ごとに評価するものとした。</p> <p>また、本検討においては、単位厚さ当たりの線量透過率が最も小さくなる（誤差の影響が最も大きい）コンクリート厚区間（コンクリート厚0mm から1000mm間について100mm間隔で算出した線量透過率から評価（表添14-1参照））における、単位厚さ当たりの線量透過率を用いた。</p> <p>なお、直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線についてはコンクリート厚さ300mm から400mm間、グランドシャインガンマ線についてはコンクリート厚さ400mmから500mm間、クラウドシャインガンマ線についてはコンクリート厚さ200mm から300mm間、隣接区画内からのガンマ線についてはコンクリート厚さ200mm から300mm間での単位厚さ当たりの線量透過率が最も小さくなる。</p> <p>施工誤差分の厚さのコンクリートの線量透過率の評価結果を</p>		<p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊では評価条件にてコンクリートの施工誤差5mmを見込んでおり、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																							
	<p>表添14-2 に示す。 施工誤差分の厚さ（-5mm）のコンクリートの線量透過率は約 9.3×10^{-1} から約 9.5×10^{-1} となった。</p> <p>表添 14-1 各被ばく経路及びコンクリート厚に対する線量透過率</p> <table border="1" data-bbox="689 276 1182 584"> <thead> <tr> <th rowspan="2">コンクリート厚 [mm]^{※1}</th> <th colspan="4">被ばく経路</th> </tr> <tr> <th>直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線[-]</th> <th>グラウンドシャイ ンガンマ線[-]</th> <th>クラウドシャイ ンガンマ線[-]</th> <th>隣接区画内から のガンマ線[-]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>100</td><td>約 5.69×10^{-1}</td><td>約 5.80×10^{-1}</td><td>約 4.25×10^{-1}</td><td>約 3.53×10^{-1}</td></tr> <tr><td>200</td><td>約 2.37×10^{-1}</td><td>約 2.26×10^{-1}</td><td>約 1.30×10^{-1}</td><td>約 8.20×10^{-2}</td></tr> <tr><td>300</td><td>約 9.08×10^{-2}</td><td>約 7.76×10^{-2}</td><td>約 3.84×10^{-2}</td><td>約 1.79×10^{-2}</td></tr> <tr><td>400</td><td>約 3.44×10^{-2}</td><td>約 2.96×10^{-2}</td><td>約 1.18×10^{-2}</td><td>約 4.20×10^{-3}</td></tr> <tr><td>500</td><td>約 1.32×10^{-2}</td><td>約 8.45×10^{-3}</td><td>約 3.80×10^{-3}</td><td>約 1.16×10^{-3}</td></tr> <tr><td>600</td><td>約 5.18×10^{-3}</td><td>約 2.83×10^{-3}</td><td>約 1.30×10^{-3}</td><td>約 3.91×10^{-4}</td></tr> <tr><td>700</td><td>約 2.08×10^{-3}</td><td>約 9.69×10^{-4}</td><td>約 4.65×10^{-4}</td><td>約 1.53×10^{-4}</td></tr> <tr><td>800</td><td>約 8.49×10^{-4}</td><td>約 3.42×10^{-4}</td><td>約 1.74×10^{-4}</td><td>約 6.55×10^{-5}</td></tr> <tr><td>900</td><td>約 3.52×10^{-4}</td><td>約 1.24×10^{-4}</td><td>約 6.74×10^{-5}</td><td>約 2.92×10^{-5}</td></tr> <tr><td>1000</td><td>約 1.48×10^{-4}</td><td>約 4.64×10^{-5}</td><td>約 2.70×10^{-5}</td><td>約 1.33×10^{-5}</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 コンクリート密度：2.15g/cm³</p> <p>表添 14-2 施工誤差分の厚さのコンクリートに対する線量透過率</p> <table border="1" data-bbox="689 655 1182 986"> <thead> <tr> <th rowspan="2">被ばく経路</th> <th colspan="3">コンクリート厚の施工誤差</th> </tr> <tr> <th>-5mm</th> <th>-20mm (-5mm×遮蔽 4枚^{※1})</th> <th>-30mm (-5mm×遮蔽 6枚^{※1})</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線</td> <td>約 9.5×10^{-1}</td> <td>約 8.3×10^{-1}</td> <td>約 7.5×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td>グラウンドシャイ ンガンマ線</td> <td>約 9.5×10^{-1}</td> <td>約 8.0×10^{-1}</td> <td>約 7.2×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td>クラウドシャイ ンガンマ線</td> <td>約 9.4×10^{-1}</td> <td>約 7.9×10^{-1}</td> <td>約 7.0×10^{-1}</td> </tr> <tr> <td>隣接区画内からの ガンマ線</td> <td>約 9.3×10^{-1}</td> <td>約 7.4×10^{-1}</td> <td>約 6.4×10^{-1}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 遮蔽壁が複数枚重なる場合は、各遮蔽壁に対し施工誤差（-5mm）を考慮</p>	コンクリート厚 [mm] ^{※1}	被ばく経路				直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線[-]	グラウンドシャイ ンガンマ線[-]	クラウドシャイ ンガンマ線[-]	隣接区画内から のガンマ線[-]	0	1	1	1	1	100	約 5.69×10^{-1}	約 5.80×10^{-1}	約 4.25×10^{-1}	約 3.53×10^{-1}	200	約 2.37×10^{-1}	約 2.26×10^{-1}	約 1.30×10^{-1}	約 8.20×10^{-2}	300	約 9.08×10^{-2}	約 7.76×10^{-2}	約 3.84×10^{-2}	約 1.79×10^{-2}	400	約 3.44×10^{-2}	約 2.96×10^{-2}	約 1.18×10^{-2}	約 4.20×10^{-3}	500	約 1.32×10^{-2}	約 8.45×10^{-3}	約 3.80×10^{-3}	約 1.16×10^{-3}	600	約 5.18×10^{-3}	約 2.83×10^{-3}	約 1.30×10^{-3}	約 3.91×10^{-4}	700	約 2.08×10^{-3}	約 9.69×10^{-4}	約 4.65×10^{-4}	約 1.53×10^{-4}	800	約 8.49×10^{-4}	約 3.42×10^{-4}	約 1.74×10^{-4}	約 6.55×10^{-5}	900	約 3.52×10^{-4}	約 1.24×10^{-4}	約 6.74×10^{-5}	約 2.92×10^{-5}	1000	約 1.48×10^{-4}	約 4.64×10^{-5}	約 2.70×10^{-5}	約 1.33×10^{-5}	被ばく経路	コンクリート厚の施工誤差			-5mm	-20mm (-5mm×遮蔽 4枚 ^{※1})	-30mm (-5mm×遮蔽 6枚 ^{※1})	直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線	約 9.5×10^{-1}	約 8.3×10^{-1}	約 7.5×10^{-1}	グラウンドシャイ ンガンマ線	約 9.5×10^{-1}	約 8.0×10^{-1}	約 7.2×10^{-1}	クラウドシャイ ンガンマ線	約 9.4×10^{-1}	約 7.9×10^{-1}	約 7.0×10^{-1}	隣接区画内からの ガンマ線	約 9.3×10^{-1}	約 7.4×10^{-1}	約 6.4×10^{-1}		<p>【女川】記載方針の相違 ・泊では評価条件にてコンクリートの施工誤差 5mm を見込んでおり、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。</p>
コンクリート厚 [mm] ^{※1}	被ばく経路																																																																																									
	直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線[-]	グラウンドシャイ ンガンマ線[-]	クラウドシャイ ンガンマ線[-]	隣接区画内から のガンマ線[-]																																																																																						
0	1	1	1	1																																																																																						
100	約 5.69×10^{-1}	約 5.80×10^{-1}	約 4.25×10^{-1}	約 3.53×10^{-1}																																																																																						
200	約 2.37×10^{-1}	約 2.26×10^{-1}	約 1.30×10^{-1}	約 8.20×10^{-2}																																																																																						
300	約 9.08×10^{-2}	約 7.76×10^{-2}	約 3.84×10^{-2}	約 1.79×10^{-2}																																																																																						
400	約 3.44×10^{-2}	約 2.96×10^{-2}	約 1.18×10^{-2}	約 4.20×10^{-3}																																																																																						
500	約 1.32×10^{-2}	約 8.45×10^{-3}	約 3.80×10^{-3}	約 1.16×10^{-3}																																																																																						
600	約 5.18×10^{-3}	約 2.83×10^{-3}	約 1.30×10^{-3}	約 3.91×10^{-4}																																																																																						
700	約 2.08×10^{-3}	約 9.69×10^{-4}	約 4.65×10^{-4}	約 1.53×10^{-4}																																																																																						
800	約 8.49×10^{-4}	約 3.42×10^{-4}	約 1.74×10^{-4}	約 6.55×10^{-5}																																																																																						
900	約 3.52×10^{-4}	約 1.24×10^{-4}	約 6.74×10^{-5}	約 2.92×10^{-5}																																																																																						
1000	約 1.48×10^{-4}	約 4.64×10^{-5}	約 2.70×10^{-5}	約 1.33×10^{-5}																																																																																						
被ばく経路	コンクリート厚の施工誤差																																																																																									
	-5mm	-20mm (-5mm×遮蔽 4枚 ^{※1})	-30mm (-5mm×遮蔽 6枚 ^{※1})																																																																																							
直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線	約 9.5×10^{-1}	約 8.3×10^{-1}	約 7.5×10^{-1}																																																																																							
グラウンドシャイ ンガンマ線	約 9.5×10^{-1}	約 8.0×10^{-1}	約 7.2×10^{-1}																																																																																							
クラウドシャイ ンガンマ線	約 9.4×10^{-1}	約 7.9×10^{-1}	約 7.0×10^{-1}																																																																																							
隣接区画内からの ガンマ線	約 9.3×10^{-1}	約 7.4×10^{-1}	約 6.4×10^{-1}																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																														
	<p>3. 居住性評価結果への影響について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価においては、被ばく経路ごとに遮蔽モデルを設定している。各遮蔽モデルは緊急時対策所の大部分の内壁の遮蔽効果に期待しない等、保守性を確保したモデルとなっており、仮にコンクリートの実際の厚さが公称値よりも施工誤差分だけ薄い場合であっても、施工誤差の影響は遮蔽モデルの持つ保守性に包含されるものと考えられる。</p> <p>例えば、被ばく経路のうち最も影響が大きいクラウドシャインガンマ線については、遮蔽モデル上の遮蔽厚さとしてコンクリート厚 [] (施工誤差を考慮して []) を採用しているが、緊急時対策所を囲む 6 面（天井面、床面、側面）のうち、天井面以外の 5 面は [] よりも厚くなっており（天井面以外：コンクリート厚）、当該方向から入射するガンマ線からの影響は天井面から入射するガンマ線からの影響に対し桁落ちすると考えられる。</p> <p>このことから、クラウドシャインガンマ線に対する遮蔽モデルについて遮蔽の厚さをより精緻に設定した場合、その評価結果は全面を [] とした場合の評価結果に比べ大幅に低減されるものと考えられ、その低減効果は施工誤差による影響を上回るものと考えられる。</p> <p>以下では、上述の状況にかかわらず、遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合の被ばく線量に与える影響を評価した。</p> <p>評価結果を表添 14-3 に示す。遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合、被ばく線量の上昇分は最大でも約 $4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}$ となった。このことから、仮に遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合においても、判断基準の「対策要員の実効線量が 7 日間で 100mSv を超えないこと」を満足することを確認した。なお、緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価結果（表 3）は、当該方法による施工誤差を考慮した結果となっている。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <small>評価に用いた施工誤差の範囲は、公称値より ±5mm</small> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">表添 14-3 遮蔽モデル上で各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くすることによる被ばく線量に与える影響</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>評価モデル上で使用しているコンクリート遮蔽の実際の枚数</th> <th>施工誤差として考慮する厚さ</th> <th>被ばく線量の上昇率</th> <th>被ばく線量に与える影響（括弧内は公称値を使用した場合の評価結果）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線</td> <td>合計 6 枚以下 【原子炉建屋】 2 枚以下 【緊急時対策所】 4 枚以下</td> <td>-30mm</td> <td>約 34% 上昇</td> <td>約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $8.8 \times 10^{-2} \text{mSv}$)</td> </tr> <tr> <td>グランドシャイン ガンマ線</td> <td>4 枚以下</td> <td>-20mm</td> <td>約 29% 上昇</td> <td>約 $5.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$)</td> </tr> <tr> <td>クラウドシャイン ガンマ線</td> <td>1 枚</td> <td>-5mm</td> <td>約 6% 上昇</td> <td>約 $3.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$)</td> </tr> <tr> <td>隣接区域からの ガンマ線</td> <td>1 枚</td> <td>-5mm</td> <td>約 6% 上昇</td> <td>約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>約 $4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$)</td> </tr> </tbody> </table>	被ばく経路	評価モデル上で使用しているコンクリート遮蔽の実際の枚数	施工誤差として考慮する厚さ	被ばく線量の上昇率	被ばく線量に与える影響（括弧内は公称値を使用した場合の評価結果）	直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線	合計 6 枚以下 【原子炉建屋】 2 枚以下 【緊急時対策所】 4 枚以下	-30mm	約 34% 上昇	約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $8.8 \times 10^{-2} \text{mSv}$)	グランドシャイン ガンマ線	4 枚以下	-20mm	約 29% 上昇	約 $5.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$)	クラウドシャイン ガンマ線	1 枚	-5mm	約 6% 上昇	約 $3.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$)	隣接区域からの ガンマ線	1 枚	-5mm	約 6% 上昇	約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$)	合計	—	—	—	約 $4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$)		<p>【女川】記載方針の相違</p> <p>・泊では評価条件にてコンクリートの施工誤差 5mm を見込んでおり、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。</p>
被ばく経路	評価モデル上で使用しているコンクリート遮蔽の実際の枚数	施工誤差として考慮する厚さ	被ばく線量の上昇率	被ばく線量に与える影響（括弧内は公称値を使用した場合の評価結果）																													
直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線	合計 6 枚以下 【原子炉建屋】 2 枚以下 【緊急時対策所】 4 枚以下	-30mm	約 34% 上昇	約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $8.8 \times 10^{-2} \text{mSv}$)																													
グランドシャイン ガンマ線	4 枚以下	-20mm	約 29% 上昇	約 $5.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$)																													
クラウドシャイン ガンマ線	1 枚	-5mm	約 6% 上昇	約 $3.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$)																													
隣接区域からの ガンマ線	1 枚	-5mm	約 6% 上昇	約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$)																													
合計	—	—	—	約 $4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$)																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>（参考）原子炉運転時の炉心熱出力を定格熱出力に余裕を見た出力とした場合の影響について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、審査ガイドに基づき最適評価手法を採用しており、原子炉運転時の炉心熱出力として定格熱出力を参照している。以下では、原子炉運転時の炉心熱出力を、設計基準事故解析と同様に、定格熱出力に余裕を見た出力（定格熱出力の105%）とした場合の影響を検討した。</p> <p>検討の結果、被ばく線量は約0.74mSv となり、判断基準「対策要員の実効線量が7日間で100mSv を超えないこと」を満足することを確認した。以下、検討結果を示す。</p> <p>1. 検討</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価において考慮した各被ばく経路からの被ばく線量は、線源となる放射性物質の量に比例する。また、線源となる放射性物質の量は、停止時炉内内蔵量に比例する。</p> <p>なお、停止時炉内内蔵量は、以下の式より評価している。</p> <p>停止時炉内内蔵量[Bq] = 単位出力当たりの停止時炉内内蔵量* [Bq/MW] × 炉心熱出力[MW]</p> <p>※電力共通研究「立地審査指針改定に伴うゾースタームに関する研究（BWR）」において評価</p> <p>したがって、各被ばく経路からの被ばく線量は炉心熱出力に比例することになり、炉心熱出力を定格熱出力の105%とした場合における被ばく線量は、定格熱出力を用いて評価した結果を、1.05倍することによって求められる。</p> <p>定格熱出力を用いた場合における各被ばく経路からの合計値（約0.70mSv）を1.05倍すると、評価結果は約0.74mSv になり、判断基準「対策要員の実効線量が7日間で100mSv を超えないこと」を満足している。</p>		<p>【女川】記載方針の相違</p> <p>・泊では評価条件にて定常誤差の上限として定格の102%で評価することとしており、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1-8 緊急時対策所 プルーム通過判断について</p> <p>1. 緊急時対策所の放射線防護の基本方針</p> <p>緊急時対策所は、重大事故時のプルーム発生時に、放射性物質から対策要員を守るところであるため、以下の方針で放射線から防護することとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・主として事象判断のパラメータを用いて、早めにボンベ加圧することにより、緊急時対策所への放射性物質の流入を防止する。 ・これにより、対策要員の被ばくを極力抑える。 </div> <p>そのため、緊急時対策所に対する放射性物質の接近及び離脱を、早めにかつ的確に検知し、余裕をもって判断及び操作ができる必要がある。</p> <p>2. 監視情報について</p> <p>(1) 検知手段</p> <p>図1にプルーム起因のガンマ線がどのように検知されるかを示し、図2にプルームの検知手段の配置を平面図上に示している。</p> <p>発災想定³の3,4号機を取り囲むようにモニタリング設備を配置しており、さらに緊急時対策所用の可搬式エリアモニタを配置する。また、緊急時対策所内にも可搬式エリアモニタを配置する。</p> <p>これにより、緊急時対策所近傍の線量率を直接測定することができ、事象判断のパラメータに対する検知精度が向上する。</p> <p>また、万一緊急時対策所外可搬式エリアモニタによる検知や判断が遅れた場合においても緊急時対策所内エリアモニタで検知することができる。</p> <p>(2) 判断に用いるパラメータ</p> <p>また、表1に、格納容器過圧破損事象に対して緊急時対策所で把握可能な情報と、プルーム通過の判断に用いるパラメータを示す。</p> <p>格納容器過圧破損の状況を把握するための情報は、格納容器圧力を代表とする3,4号機格納容器まわりの情報と、環境の放射線に関する情報に集約され、原子炉格納容器と緊急時対策所内に設置する緊急時対策所外可搬式エリアモニタと緊急時対策所内に設置する緊急時対策所内可搬式エリアモニタの情報が追加される。</p>		<p>添付資料14</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所 プルーム通過判断について</p> <p>1. 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の放射線防護の基本方針</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は、重大事故時のプルーム発生時に、放射性物質から対策要員を守るところであるため、以下の方針で放射線から防護することとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・主として事象判断のパラメータを用いて、早めにボンベ加圧することにより、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への放射性物質の流入を防止する。 ・これにより、対策要員の被ばくを極力抑える。 </div> <p>そのため、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所に対する放射性物質の接近及び離脱を早めにかつ的確に検知し、余裕をもって判断及び操作ができる必要がある。</p> <p>2. 監視情報について</p> <p>(1) 検知手段</p> <p>図添14-1にプルーム起因のガンマ線がどのように検知されるかを示し、図添14-2にプルームの検知手段の配置を平面図上に示している。</p> <p>発災想定³の3号炉を取り囲むようにモニタリング設備を配置しており、さらに緊急時対策所付近に可搬式モニタリングポストを配置する。また、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内それぞれにも可搬式エリアモニタを配置する。</p> <p>これにより、緊急時対策所近傍の線量率を直接測定することができ、事象判断のパラメータに対する検知精度が向上する。</p> <p>また、万一緊急時対策所付近に設置する可搬式モニタリングポストによる検知や判断が遅れた場合においても緊急時対策所可搬式エリアモニタで検知することができる。</p> <p>(2) 判断に用いるパラメータ</p> <p>また、表添14-1に、原子炉格納容器過圧破損事象に対して緊急時対策所指揮所で把握可能な情報と、プルーム通過の判断に用いるパラメータを示す。</p> <p>原子炉格納容器過圧破損の状況を把握するための情報は、原子炉格納容器圧力を代表とする3号炉原子炉格納容器周りの情報と、環境の放射線に関する情報に集約され、緊急時対策所付近に設置する可搬式モニタリングポストと緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に設置する緊急時対策所可搬式エリアモニタの情報が追加される。</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪審査実績の反映 <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>また、表1の右側にあるとおり、判断に用いるパラメータが複数存在し、主たるパラメータと関連するパラメータとあいまって判断できると考えている。</p> <p>3. 判断フロー</p> <p>(1) 作業員の退避タイミング</p> <p>緊急時対策所のポンベ加圧を確実にするための条件設定としては、緊急時対策所に滞在する要員が集合し他の要員が逃げ遅れることなく退避している必要がある。</p> <p>この退避のタイミングは事故の事象進展に依存し、シビアアクシデント対策の総合的な有効性との一貫性が必要で一概に扱えるものではないが、一般的には、何らかの理由により、あらゆる対策を講じて除熱の確立を表すパラメータに改善が見られない場合、あるいは次々と対策をとる中で作業場所の空間線量が上昇した場合には退避すべきと考えられる。</p> <p>例えば、格納容器からの除熱に失敗するシーケンスで、低圧代替注水ポンプによる注水や蒸気発生器への給水などの対策を実施したにもかかわらず格納容器圧力が上昇する場合は、放水砲による放水を設定し、退避すべきと考えられる。</p> <p>この場合であっても、退避の判断、完了から格納容器が破損する可能性が高まるまで時間余裕があり、ポンベ加圧タイミングの判断に専念できる。</p> <p>(2) 格納容器破損に係るパラメータの挙動予想</p> <p>図4に、あくまでもモデルケースであるが、ブルーム通過中のプラントパラメータと構内線量率のパラメータ挙動の予測を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 格納容器の破損により格納容器圧力が急減する。 周辺のモニタリング設備の指示値は、それまでは格納容器外部遮へいにさえぎられた直接線とスカイシャイン線であったのが、格納容器が急に喪失したような挙動となり、急昇する。 風向が緊急時対策所側の場合は、緊急時対策所近傍の緊急時対策所外可搬型エリアモニタが、その後も低下せず、最近接時にピークを指す。 その段階でポンベ加圧を実施すれば、放射性物質の緊急時対策所への侵入を抑えることができる。 <p>(3) ポンベ加圧の判断フロー</p> <p>換気設備の運用の基本フローを図5に示す。</p> <p>格納容器圧力が急減するなど、格納容器の健全性に関するパラメータから格納容器の大規模破損が発生したことが判断さ</p>		<p>また、表添14-1の右側にあるとおり、判断に用いるパラメータが複数存在し、主たるパラメータと関連するパラメータとあいまって判断できると考えている。</p> <p>3. 判断フロー</p> <p>(1) 作業員の退避タイミング</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の空気供給装置加圧を確実にするための条件設定としては、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所に滞在する要員が集合し他の要員が逃げ遅れることなく退避している必要がある。</p> <p>この退避のタイミングは事故の事象進展に依存し、シビアアクシデント対策の総合的な有効性との一貫性が必要で一概に扱えるものではないが、一般的には、何らかの理由により、あらゆる対策を講じて除熱の確立を表すパラメータに改善が見られない場合、あるいは次々と対策をとる中で作業場所の空間線量が上昇した場合には退避すべきと考えられる。</p> <p>例えば、原子炉格納容器からの除熱に失敗するシーケンスで、代替格納容器スプレイポンプによる注水や蒸気発生器への給水等の対策を実施したにもかかわらず原子炉格納容器圧力が上昇する場合は、放水砲による放水を設定し、退避すべきと考えられる。</p> <p>この場合であっても、退避の判断、完了から原子炉格納容器が破損する可能性が高まるまで時間余裕があり、空気供給装置加圧タイミングの判断に専念できる。</p> <p>(2) 原子炉格納容器破損に係るパラメータの挙動予想</p> <p>図添14-3に、あくまでもモデルケースであるが、ブルーム通過中のプラントパラメータと構内線量率のパラメータ挙動の予測を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器の破損により原子炉格納容器圧力が急減する。 周辺のモニタリング設備の指示値は、それまでは外部遮へいにさえぎられた直接線とスカイシャイン線であったのが、原子炉格納容器が急に喪失したような挙動となり、上昇する。 風向が緊急時対策所側の場合は、緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポストが、その後も低下せず、最近接時にピークを示す。 その段階で空気供給装置加圧を実施すれば、放射性物質の緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への侵入を抑えることができる。 <p>(3) 空気供給装置加圧の判断フロー</p> <p>換気設備の運用の基本フローを図添14-4に示す。</p> <p>原子炉格納容器圧力が急減する等、原子炉格納容器の健全性に関するパラメータから原子炉格納容器の大規模破損が発生</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪審査実績の反映 <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p>

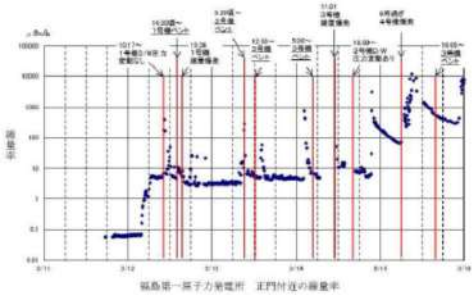
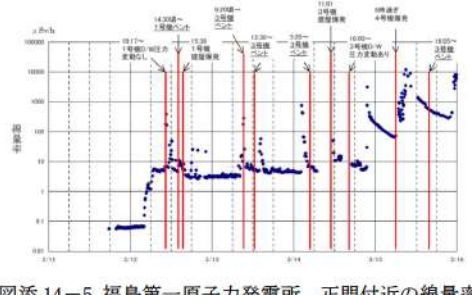
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>れ、同時に原子炉格納容器と緊急時対策所の間に設置する緊急時対策所外可搬型エリアモニタ及び構内の固定モニタポスト又は可搬型モニタリングポストの指示値が急昇すれば、緊急時対策所への給気を可搬型空気浄化装置からポンベ加圧に切替える。</p> <p>これらの早めのポンベ加圧により、緊急時対策所への放射性物質の持ち込みを抑える。</p> <p>なお、ポンベ加圧中は、緊急時対策所の周囲区画との差圧及び緊急時対策所内の酸素・二酸化炭素濃度を測定し、差圧が100Pa以下、酸素濃度が19.0%以下、二酸化炭素濃度が1.0%以上の場合は、供給空気の流量を増やして諸値を調整する。</p> <p>(4) ポンベ加圧終了の判断</p> <p>放出の終息は、格納容器からの放出が終息し放射線に関する情報が安定していることとの証しとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器圧力が低下し安定していること ・それに伴って固定及び緊急時対策所直近のモニタリング設備の指示値が低下し安定していること ・緊急時対策所外可搬型エリアモニタ及び緊急時対策所内可搬型エリアモニタの指示値が低下し安定していること <p>で判断することが適当であると考えられる。</p> <p>これらのパラメータの状況をもって、緊急時対策所への給気をポンベ加圧から可搬型空気浄化装置へ切り戻す。</p> <p>(5) プルーム通過後の措置</p> <p>プルームが通過し、緊急時対策所を出て活動が可能な状態になったら、以下のことを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①外気が清浄であることを緊急時対策所外可搬型エリアモニタの指示値の低下状態で確認のうえ、可搬型空気浄化装置の給気源を外気につなぎかえる。 ②発災号機の中で格納容器破損時期がずれる場合に備える。 	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>したことが判断され、モニタリング設備、可搬型モニタリングポスト及び緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポストのいずれかの指示値が30mGy/h以上となった場合に緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への給気を可搬型空気浄化装置から空気供給装置加圧に切り替える。</p> <p>これらの早めの空気供給装置加圧により、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への放射性物質の持ち込みを抑える。</p> <p>なお、空気供給装置加圧中は、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所外との差圧並びに緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の酸素・二酸化炭素濃度を測定し、差圧が100Pa以下、酸素濃度が19.0%以下、二酸化炭素濃度が1.0%以上の場合は、供給空気の流量を増やして諸値を調整する。</p> <p>(4) 空気供給装置加圧終了の判断</p> <p>放出の終息は、格納容器からの放出が終息し放射線に関する情報が安定していることとの証しとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器圧力が低下し安定していること ・それに伴ってモニタリング設備、可搬型モニタリングポスト及び緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポストの指示値が低下し安定していること ・緊急時対策所可搬型エリアモニタの指示値が低下し安定していること <p>で判断することが適当であると考えられる。</p> <p>また、具体的な加圧終了の判断基準として、緊急時対策所近傍に設置した可搬型モニタリングポストの指示値が0.5mGy/h*を下回り安定している場合にも放出が終息したと判断する。</p> <p>これらのパラメータの状況をもって、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への給気を空気供給装置加圧から可搬型空気浄化装置へ切り戻す。</p> <p>※ 0.5mGy/hを0.5mSv/hとして換算し、仮に7日間被ばくし続けたとしても、0.5mSv/h×168h=84mSvと100mSvに対して余裕があり、緊急時対策所の居住性評価結果である13mSvに加えても100mSvを超えることのない値として設定。</p> <p>(5) プルーム通過後の措置</p> <p>プルームが通過し、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所を出て活動が可能な状態になったら、以下のことを実施する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪審査実績の反映 【大阪】記載方針の相違 ・泊は具体的な指示値を記載。 <p>①の相違</p> <p>①の差異</p> <p>①の差異</p> <p>①の差異</p> <p>【大阪】運用の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では判断に迷いが生じないように、具体的な数値基準も設定している。(最新審査知見の反映にあたるが、女川は技術的能力の説明資料で本運用を定めており、本資料を整備していないため女川列には記載なし。) ・上記の具体的な数値基準の設定根拠を記載。 <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>【大阪】設計等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では給気源は常時外気である。 <p>【大阪】設計等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では3号炉単独運転を前提としている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・緊急時対策所外可搬型エアモニタの養生を取替える。</p> <p>・未破損プラントの格納容器の健全性パラメータの確認、風向風速などの気象データ、構内モニタポストの指示値挙動に注意する。</p> <p>なお、ブルームの通過後は右図の福島第一発電所でのベント操作時の場合のように、降下物によりバックグラウンドが次第に上昇するものの、希ガスを含む放射性物質の放出現象はモニタポストで検知することが可能である。</p>  <p>福島第一原子力発電所 正門付近の線量率</p>		<p>・可搬型モニタリングポストの養生を取替える。</p> <p>・風向風速等の気象データ、モニタリング設備及び緊急時対策所可搬型エアモニタの指示値挙動に注意する。</p> <p>なお、ブルームの通過後は図添14-5の福島第一発電所でのベント操作時の場合のように、降下物によりバックグラウンドが次第に上昇するものの、希ガスを含む放射性物質の放出現象はモニタリング設備で検知することが可能である。</p>  <p>図添 14-5 福島第一原子力発電所 正門付近の線量率</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪審査実績の反映

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. ポンベ加圧時間 前記のとおり^①の運用をした場合のポンベ加圧時間等を検討する。</p> <p>(1) ブルームの放出継続時間 「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド」によると、「緊急時対策所の被ばく評価における放射性物質の放出継続時間は、保守的な結果となるように10時間と仮定する。」とあり、また、「全原子炉施設について同時に事故が起きたと想定して評価を行う」とあるため、ソースタームは2基分で、ブルームの放出継続時間は10時間と想定する。</p> <p>(2) ポンベ加圧時間 ポンベ加圧時間は、前述のブルーム放出継続時間10時間に加え、以下の要因を加味し、前後に1時間の余裕を考慮して、約12時間の加圧可能時間を確保し、放射性物質侵入抑制を図ることとする。(図6参照) ・気象条件によりポンベ加圧の判断が早まった場合。 ・可搬型空気浄化装置の起動前に早期に炉心損傷に至る場合の防護。</p> <p>(3) 現実的なポンベ加圧方法 前述のとおり、ポンベ加圧時間として2基同時発災という厳しい事態へ余裕を持たせて対応するものの、さらに2基の放出タイミングがずれる非同時発災への自主的備えとして、現実的な放出想定に基づきタイムリーなポンベ加圧とフィルターを有する可搬型空気浄化装置を組み合わせることで対応することとする。 例えば、 ①ポンベ加圧は、フィルターで除去されない希ガスに対して有効な対策であるため、相対的に早い希ガスの放出タイミングに合わせて加圧することが考えられる。 例えば、NUPECのPCCV実証試験のような大規模過圧破壊の試験では大きな放出率（850%/日⇒100%/3時間）になることが示されているため、破壊初期の3時間程度をポンベ加圧で抑えれば、残りの時間は可搬型空気浄化装置でよう素やその他核種を抑えることが可能である。</p>	<p>4. 空気供給装置加圧時間 前記のとおり^①の運用をした場合の空気供給装置加圧時間等を検討する。</p> <p>(1) ブルームの放出継続時間 「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド」によると、「緊急時対策所の被ばく評価における放射性物質の放出継続時間は、保守的な結果となるように10時間と仮定する。」とあるため、ソースタームは1基分で、ブルームの放出継続時間は10時間と想定する。</p> <p>(2) 空気供給装置加圧時間 空気供給装置加圧時間は、前述のブルーム放出継続時間10時間に加え、以下の要因を加味し、前後に1時間の余裕を考慮して、約12時間の加圧可能時間を確保できるよう予備ポンベを配備し、放射性物質侵入抑制を図ることとする。(図添14-6参照) ・気象条件により空気供給装置加圧の判断が早まった場合。 ・可搬型空気浄化装置の起動前に早期に炉心損傷に至る場合の防護。 ・ブルーム（希ガス）通過後に空気供給装置加圧から可搬型空気浄化装置による換気に切り替える操作時間</p> <p>(3) 現実的な空気供給装置加圧方法 前述のとおり、空気供給装置加圧時間として余裕を持たせて対応するものの、現実的な放出想定に基づきタイムリーな空気供給装置加圧とフィルターを有する可搬型空気浄化装置を組み合わせることで対応することとする。</p> <p>例えば、 ①空気供給装置加圧は、可搬型空気浄化装置のフィルターで除去されない希ガスに対して有効な対策であるため、相対的に早い希ガスの放出タイミングに合わせて加圧することが考えられる。 例えば、NUREG/BR-0150 Vol. 1, Rev. 4で定める格納容器の「壊滅的破壊」を想定した場合の核分裂生成物の放出時間は約1時間であり、また、NUPECのCV信頼性実証試験（「重要構造物安全評価（原子炉格納容器信頼性実施事業）に関する総括報告書 平成15年3月 財団法人原子力発電技術機構」）におけるPCCV破壊試験では大きな放出率（850%/日⇒100%/3時間）になることが示されているため、破壊初期の3時間程度を空気供給装置加圧で抑えれば、残りの時間は可搬型空気浄化装置でよう素や粒子状の放射性物質を抑えることが可能である。</p>	<p>【女川】 ・大阪審査実績の反映</p> <p>【大阪】相違②</p> <p>【大阪】記載内容の相違 ・大阪も図では記載しており、記載の程度の相違</p> <p>【大阪】相違③</p> <p>【大阪】記載方針の相違 ・泊は大阪より詳細に記載している。</p>	

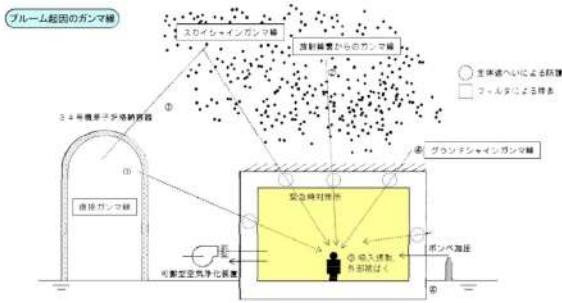
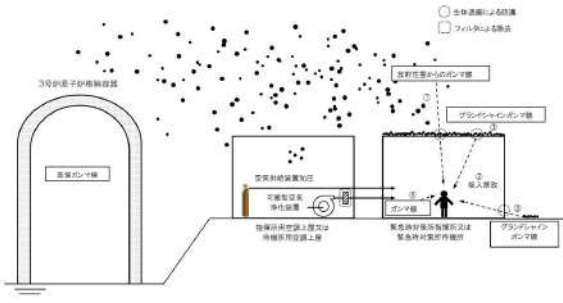
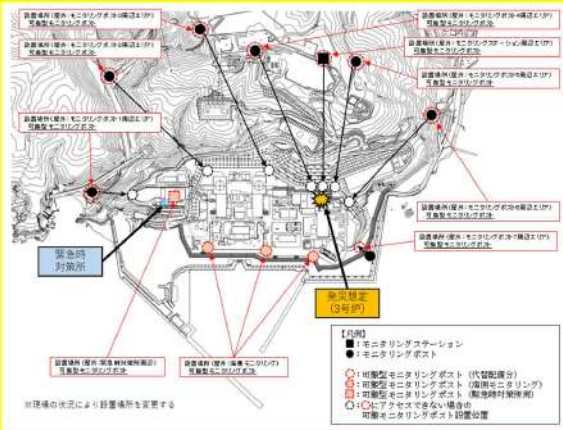
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>②希ガスに限らず、プルーム状の放射性物質は、風の吹く方向に移動するため、緊急時対策所側に風が吹かない場合は、ポンベ加圧を行わず、慎重に気象や周囲の放射線のデータの監視を継続することが考えられる。</p> <p>例えば、2010年気象（被ばく評価に使用）や2008、2009年気象によると、3、4号機から緊急時対策所への風向の出現頻度は年間の約2.4%であり、また、緊急時対策所側に継続して風が吹く確率も小さいため、風向が緊急時対策所側でなくなれば、ポンベ加圧を中断できる。（図7参照）</p> <p>なお、緊急時対策所外可搬型エリアモニタの指示値が0.1mSv及び緊急時対策所内エリアモニタの指示値が0.5mSvを超える場合に、可搬型空気浄化装置から空気ポンベ加圧に切替える手順（図8参照）に示すとおり、緊急時対策所を正圧に保ったまま、放射性物質を侵入させず、かつ短時間でポンベ加圧に切替えることが可能であり、こまめでタイムリーな加圧が可能である。</p> <p>これらの、現実的な想定に基づき、タイムリーなポンベ加圧を行うことにより、図9に示すとおり、仮に非同時発災を想定しても対応が可能である。</p> <p>なお、ポンベ加圧から可搬型空気浄化装置に切り戻した場合でも、フィルターにより粒子状及びよう素が除去された空気が緊急時対策所に供給されるため、緊急時対策所は清浄に保たれる。</p>		<p>②希ガスに限らず、プルーム状の放射性物質は、風の吹く方向に移動するため、緊急時対策所側に風が吹いておらず緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポストの指示値の変動がない場合は、プルーム放出時においても空気供給装置加圧を停止し、空気供給装置加圧のタイミングは気象や周囲の放射線のパラメータから判断する。</p> <p>泊発電所の場合、1997年気象（被ばく評価に使用）や2021年の気象によると、3号炉から緊急時対策所側への風向の出現頻度は年間の約9.0%～約9.2%であり、また、緊急時対策所側に継続して風が吹く確率も小さいため、風向が緊急時対策所側でない場合は空気供給装置加圧を停止できる。3号炉と緊急時対策所の位置関係を図添14-7に、風配図を図添14-8に、3号炉から緊急時対策所への風向が継続する割合を図添14-9に示す。</p> <p>なお、モニタリングポスト、モニタリングステーション及び可搬型モニタリングポストの指示値が30mGy/h又は、緊急時対策所可搬型エリアモニタの指示値が0.100mSv/hを超える場合に、可搬型空気浄化装置から空気供給装置加圧に切り替える手順（図添14-10参照）に示すとおり、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所を正圧に保ったまま、放射性物質を侵入させず、かつ短時間で空気供給装置加圧に切り替えることが可能であり、こまめでタイムリーな加圧が可能である。</p> <p>また、空気供給装置加圧から可搬型空気浄化装置へ再度切り替えた場合でも、可搬型空気浄化装置のフィルタにより粒子状の放射性物質及びよう素が除去された空気が緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に供給されるため、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は清浄に保たれる。</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪審査実績の反映 <p>【大阪】個別解析による相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な年や数値は異なるが、記載している趣旨は同一である。 <p>【大阪】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪も3. 判断フロー(3)においては構内の固定モニタポスト又は可搬式モニタリングポストを活用する旨記載があるが、ここでは記載していない。 <p>【大阪】設計の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判断基準の具体的な値は異なる。 <p>①の相違</p> <p>【大阪】相違②</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図1 プルーム起因のガンマ線</p>		 <p>図添 14-1 プルーム起因のガンマ線</p>	<p>【女川】大飯審査実績の反映 【大飯】設計等の相違</p> <p>①の相違</p>
<div style="border: 2px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div> <p>図2 プルームの状況を検知する手段</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		 <p>図添 14-2 プルームの状況を検知する手段</p>	<p>【大飯】設計等の相違 ・地形やモニタリング位置の相違。</p> <p>①の差異</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

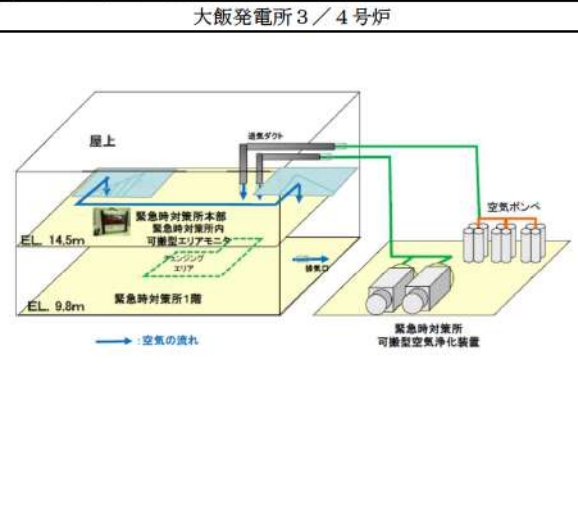


図3 緊急時対策所内可搬型エアモニタの配設図

表1 格納容器破損に起因する緊急時対策所で把握可能な情報

手段	目的	項目	監視 周期	緊急時に応じた判断		
				①格納容器 破損検知 (エアモニタ)	②格納容器の 漏洩 (エアモニタ)	③放射能 増加 (エアモニタ)
ERT から 入手 できる 情報	格納容器 の共通検 査	格納容器圧力	連続	○	○	○
		格納容器内温度	連続	△	△	△
	格納容器スプレイ 流量	連続	△	△	△	
	格納容器蒸気シフト シフトの検出	連続	○	○	○	
現場内検 査確認	放射線モニタリング	連続	○	○	○	
	風速・風向	連続	△	△	△	
ERT 以外 の情報	格納容器 破損の検 査	可搬型エアモニタの指示	特定検出3分	○	○	○
	緊急時対策所内 の監視	格納容器内温度・圧力	連続	○	○	○
現在環境 の把握	緊急時対策所内 可搬型エアモニタ	緊急時対策所内可搬型エアモニタ	連続	○	○	○
	緊急時対策所内 可搬型エアモニタ	緊急時対策所内可搬型エアモニタ	連続	○	○	○

凡例 ○：主たる監視材料、△：監視材料を補充、×：監視材料を要しない

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【女川】大阪審査実績の反映
 【大阪】記載内容の相違
 ・泊は1階建ての単純な構造であり図添14-1にて概略を示すことができているため記載していない。

表添 14-1 原子炉格納容器過圧破損に係る緊急時対策所で把握可能な情報

手段	目的	項目	監視 周期	緊急時に応じた判断		
				①格納容器 破損検知 (エアモニタ)	②格納容器の 漏洩 (エアモニタ)	③放射能 増加 (エアモニタ)
データ 表示 から の入手 情報	格納容器の状 態確認	格納容器圧力	連続	○	○	○
		格納容器内温度	連続	△	△	△
	格納容器スプレイ流量	連続	△	△	△	
	格納容器蒸気シフト シフトの検出	連続	○	○	○	
現場内 検査確認	放射線モニタリング	連続	○	○	○	
	風速・風向	連続	△	△	△	
ERT 以外 の情報	格納容器 破損の検 査	可搬型エアモニタの指示	特定検出3分	○	○	○
	緊急時対策所内 の監視	格納容器内温度・圧力	連続	○	○	○
現在環境 の把握	緊急時対策所内 可搬型エアモニタ	緊急時対策所内可搬型エアモニタ	連続	○	○	○
	緊急時対策所内 可搬型エアモニタ	緊急時対策所内可搬型エアモニタ	連続	○	○	○

凡例 ○：主たる監視材料、△：監視材料を補充、×：監視材料を要しない

【大阪】設計等の相違
 ・原子炉格納容器の破損を緊急時対策所で検知できる設備の違い。
 ・具体的な設備や基準の相違。

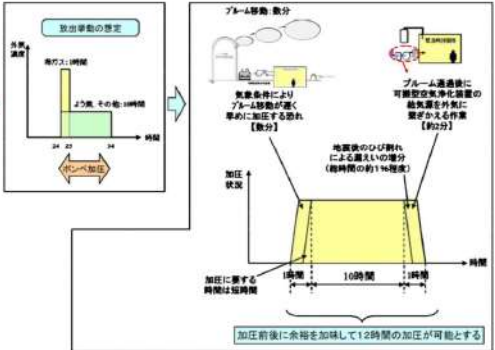
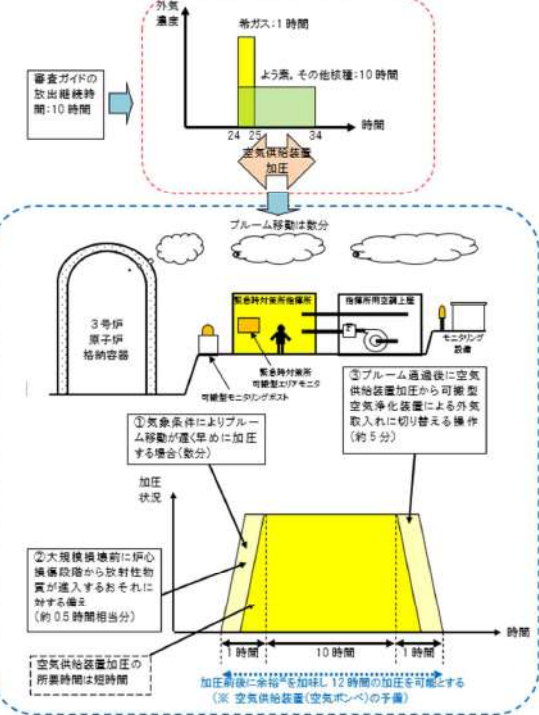
①の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>ブルーム通過中のパラメータ挙動を予測</p> <p>モニタリング及びモニホスト線量率の変化</p> <p>図4 ブルーム通過中のパラメータ挙動の予測</p>		<p>図添 14-3 ブルーム通過中のパラメータ挙動</p>	<p>【大飯】記載表現の相違 ・内容趣旨に相違無し。 ①の相違</p>
<p>図5 換気設備の運用の基本フロー</p>		<p>図添14-4 緊急時対策所換気空調設備の運用基本フロー</p>	<p>【大飯】運用等の相違 ・判断に用いる設備、基準値等の相違。 ①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

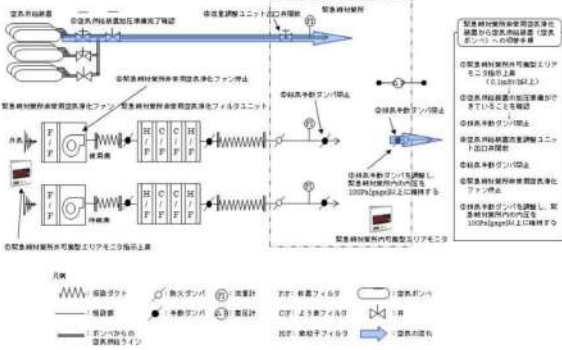
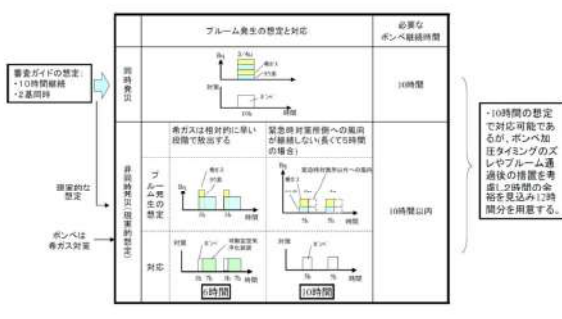
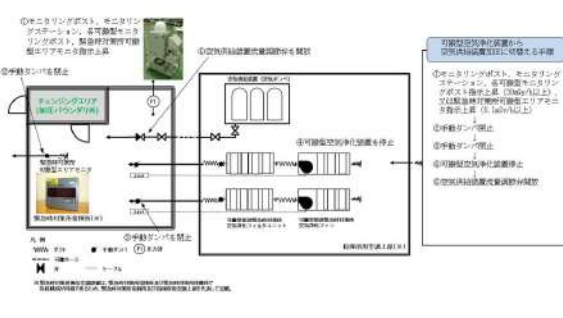
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図6 ポンプ加圧時間の考え方</p>		 <p>図添 14-6 空気供給装置加圧時間の考え方</p>	<p>【大飯】記載内容の相違 ・空気供給装置加圧時間の設定根拠の相違</p> <p>①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="85 256 376 459" style="border: 2px solid black; width: 130px; height: 127px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="380 204 645 539"> <p>大阪3、4号機と緊急時対策所の位置関係</p> <p>風配図(2010年) 方位 緊急時対策所 方位 結果: 約2.4%</p> <p>3:4号機から緊急時対策所への風向が継続する割合(2010年) 大阪3号機(2010年)と緊急時対策所(2010年)の風向継続率</p> </div> <div data-bbox="85 1358 645 1385" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>		<div data-bbox="1249 145 1816 491" style="border: 2px solid yellow; padding: 5px;"> <p>3号炉と緊急時対策所の位置関係</p> </div> <p>図添14-7 3号炉と緊急時対策所指揮所の位置関係</p> <div data-bbox="1249 523 1816 890"> <p>風配図(1997年, 2021年)</p> <p>1997年 (青線) 2021年 (赤線)</p> <p>NW+NNWへ向って吹く割合 1997年: 9.2% 2021年: 9.0%</p> </div> <p>図添14-8 風配図</p> <div data-bbox="1263 922 1803 1326"> <p>3号炉から緊急時対策所への風向が継続する割合 (1997年, 2021年)</p> <p>地上風におけるNW+NNWへ向って継続的に吹く時間の出現割合</p> <p>出現割合(%) 継続時間(h)</p> <p>1997年 (青線) 2021年 (赤線)</p> </div> <p>図添14-9 3号炉から緊急時対策所への風向が継続する割合</p>	<p>【大阪】個別解析の相違</p> <p>①の相違</p> <p>【大阪】個別解析の相違</p> <p>【大阪】個別解析の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図8 緊急時対策所内可搬型HEPA指示値が上昇した場合に可搬型空気浄化装置からポンプへ加圧に切り替える手順</p>  <p>図9 現実的なブルーム想定に対する現実的なポンプ加圧</p>		 <p>図添14-10 可搬型空気浄化装置から空気供給装置に切り替えるイメージ図</p>	<p>【大阪】設計等の相違</p> <p>①の差異</p> <p>【大阪】相違⑩</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1-9. 線量評価に用いる NUREG-1465 の適用について</p> <p>緊急時対策所居住性評価における建屋内の放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの線量強度については、実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド（以下、「審査ガイド」という）に従い、NUREG-1465 の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に設定している。</p> <p>NUREG-1465 ソースタームについては、米国において、高燃焼度燃料及びMOX燃料に適用する場合の課題に関し、</p> <p>各放出フェーズの継続時間及び各核種グループの放出割合に与える影響等について専門家パネルでの議論が行われている。その結果がERI/NRC 02-202(2002年11月)にまとめられ公開されており、</p> <p>この議論の結果として、高燃焼度燃料及びMOX燃料に対してもNUREG-1465ソースタームを大幅な変更を加えることなく適用できると結論付けている。</p> <div data-bbox="91 1134 629 1222" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Finally, there is a general expectation that the physical and chemical forms of the revised source terms as defined in NUREG-1465 are applicable to high burnup and MOX fuels. (ERI/NRC 02-202 第4章)</p> </div>		<p style="text-align: right;">添付資料15</p> <p>線量評価に用いるNUREG-1465の適用について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性評価における建屋内の放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの線量強度については、実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド（以下、「審査ガイド」という）に従い、NUREG-1465 の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に設定している。</p> <p>米国において、NUREG-1465のソースターム（以下、「更新ソースターム」という）を高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に適用する場合の課題に関し、1999年に第461回ACRS(Advisory Committee on Reactor Safeguards)全体会議において議論がなされている。そこでは、ACRSから、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について判断するためには解析ツールの改良及び実験データの収集が必要とコメントがなされている。これに対し、NRCスタッフは、実質的にソースタームへの影響はないと考えられると説明している。</p> <p>その後、各放出フェーズの継続時間及び各核種グループの放出割合に与える影響等について専門家パネルでの議論が行われており、その結果がERI/NRC 02-202(2002年11月)⁽¹⁾にまとめられ公開されている。ERI/NRC 02-202(2002年11月)は、米国にてNUREG-1465のソースタームの高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用性に関し、各放出フェーズの継続時間及び各核種グループの放出割合に与える影響等について専門家パネルでの議論が行われた結果をまとめ、公開されているものである。</p> <p>この議論の結果として、以下に示す通り、解決すべき懸案事項が挙げられているものの、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に対しても更新ソースタームの適用について否定されているものではない。</p> <div data-bbox="1272 1161 1800 1257" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Finally, there is a general expectation that the physical and chemical forms of the revised source terms as defined in NUREG-1465 are applicable to high burnup and MOX fuels. (ERI/NRC 02-202 第4章)</p> </div> <p>議論された高燃焼度燃料は、燃料集合体の最大燃焼度75GWd/t、炉心の平均燃焼度50GWd/tを対象としている。</p> <p>専門家パネルの議論の結論として示された、各フェーズの継続時間及び格納容器内への放出割合について、参考1の表添15-2及び表添15-3に示す(ERI/NRC 02-202 Table 3.1及びTable 3.12)。表のカッコ内の数値は、NUREG-1465の値を示している。また、複数の数値が同一の欄に併記されているのは、パネル内で単一の数</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪審査実績の反映 <p>①の相違</p> <p>【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。 ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるという結論には相違ない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
		<p>値が合意されなかった場合における各専門家の推奨値である。</p> <p>各フェーズの継続時間及び、被ばくへの寄与が相対的に大きい希ガス、ハロゲン、アルカリ金属のグループの放出割合については、NUREG-1465の数値とおおむね同程度とされている。その他の核種グループについては、NUREG-1465の数値より大きな放出割合が提示されているケースもあるものの、これらの違いは燃焼度とは無関係の不確定性によるものであることから、低燃焼度燃料と同じ値が適用できるとされている。</p> <p>以上の議論の結果として、ERI/NRC 02-202では、引用した英文のとおり高燃焼度燃料に対してもNUREG-1465のソースタームを適用できると結論付けている。</p> <p>なお、米国の規制基準であるRegulatory Guideの1.183においては、NUREG-1465記載の放出割合を燃料棒で最大62GWd/tまでの燃焼度の燃料まで適用できるものと定められている。</p> <div data-bbox="1272 555 1794 770" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3.2 Release Fraction¹⁸</p> <p>The core inventory release fractions, by radionuclide groups, for the gap release and early in-vessel damage phases for DBA LOCAs are listed in Table 1 for BWRs and Table 2 for PWRs. These fractions are applied to the equilibrium core inventory described in Regulatory Position 3.1.</p> <p>For non-LOCA events, the fractions of the core inventory assumed to be in the gap for the various radionuclides are given in Table 3. The release fractions from Table 3 are used in conjunction with the fission product inventory calculated with the maximum core radial peaking factor.</p> <p><small>¹⁸ The release fractions listed here have been determined to be acceptable for use with currently approved LWR fuel with a peak burnup rate of 40,000 MWd/t. The data in this section may not be applicable to cores containing mixed oxide (MOX) fuel.</small></p> </div> <p>その後も更新ソースタームを高燃焼度燃料やウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に適用する場合の課題に対して検討が行われており、2011年1月には、サンディア国立研究所から報告書（Sandia Report SAND2011-0128⁽²⁾）が出されている。</p> <p>希ガスやハロゲンといった被ばく評価に大きく寄与する核種グループについて、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料の放出割合は、参考1の表添15-4及び表添15-5に示すとおり、低燃焼度燃料のそれと著しく異なるものではないことが示されている。このことから、現段階においては、NUREG-1465の高燃焼度燃料やウラン・プルトニウム混合酸化物燃料の適用について否定されるものではないと考える。表添15-1にそれらのデータを整理した。また、緊急時対策所指揮所の被ばく評価結果における原子炉建屋内の放射性物質からの直接線量及びスカイシャイン線量について、NUREG-1465に示される各核種グループの線量内訳を参考1の表添15-6に示す。</p> <p style="text-align: center;">表添 15-1 全放出期間での格納容器への放出割合の整理</p> <table border="1" data-bbox="1256 1310 1816 1453"> <thead> <tr> <th></th> <th>NUREG-1465</th> <th>ERI/NRC 02-202 (高燃焼度燃料)¹⁸</th> <th>ERI/NRC 02-202 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)¹⁸</th> <th>SAND 2011-0128 (高燃焼度燃料)</th> <th>SAND 2011-0128 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>希ガス</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.97</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>よう素</td> <td>0.75</td> <td>0.85</td> <td>0.82</td> <td>0.60</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>セシウム</td> <td>0.75</td> <td>0.75</td> <td>0.75</td> <td>0.31</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 複数の値が提示されているため、平均値を使用した。</p>		NUREG-1465	ERI/NRC 02-202 (高燃焼度燃料) ¹⁸	ERI/NRC 02-202 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料) ¹⁸	SAND 2011-0128 (高燃焼度燃料)	SAND 2011-0128 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)	希ガス	1.0	1.0	1.0	0.97	0.96	よう素	0.75	0.85	0.82	0.60	0.62	セシウム	0.75	0.75	0.75	0.31	0.55	<p>【女川】大飯審査実績の反映</p> <p>【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。 ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるという結論には相違ない。
	NUREG-1465	ERI/NRC 02-202 (高燃焼度燃料) ¹⁸	ERI/NRC 02-202 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料) ¹⁸	SAND 2011-0128 (高燃焼度燃料)	SAND 2011-0128 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)																						
希ガス	1.0	1.0	1.0	0.97	0.96																						
よう素	0.75	0.85	0.82	0.60	0.62																						
セシウム	0.75	0.75	0.75	0.31	0.55																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>以上のように、解決すべき懸案事項があるものの、現在の知見では、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に対しても更新ソースタームを否定されているものではないことがRegulatory Guide 1.183, ERI/NRC 02-202 及びSandia Report に示されている。</p> <p>泊3号炉の燃料集合体の最高燃焼度は、ウラン燃料で55Gwd/t、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料で45Gwd/tであることから、ERI/NRC 02-202における適用範囲、燃料集合体の最高燃焼度75Gwd/t及びSandia Reportの適用範囲、燃料集合体最高燃焼度59Gwd/tと比較し適用の範囲内にある。また、泊3号炉の燃料棒最高燃焼度はウラン燃料で61Gwd/t、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料で53Gwd/tであり、R.G. 1.183に示される適用範囲、燃料棒最高燃焼度62Gwd/tの範囲内にある。このため、泊3号炉に対し、使用を否定されていない更新ソースタームの適用は可能と判断される。</p> <p>ERI/NRC 02-202に示された放出割合の数値については、専門家の意見も分かれていること、Sandia Report 記載の数値についても、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料については単一の格納容器の型式を対象とした解析にとどまっておき、米国NRC にオーソライズされたものではないことを考慮し、今回の評価においては、審査ガイドにも記載されているNUREG-1465の数値を用いることが適切であると考えられる。</p> <p>(1) ACCIDENT SOURCE TERMS FOR LIGHT-WATER NUCLEAR POWER PLANTS: HIGH BURNUP AND MIXED OXIDE FUELS, ERI/NRC 02-202, Energy Research Inc, 2002</p> <p>(2) D. A. Powers, M.T. Leonard, R. O. Gauntt, R. Y. Lee, M. Salay, Accident Source Terms for Light-Water Nuclear Power Plants Using High-Burnup or MOX Fuel, SAND2011-0128, 2011</p>	<p>【女川】大飯審査実績の反映</p> <p>【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。 ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるという結論には相違ない。

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																															
		<p>(参考 1)</p> <p>表添 15-2 ERI/NRC 02-202 における格納容器への放出 (高燃焼度燃料)</p> <p>Table 3.11 PWR Releases into Containment (High Burnup Fuel)^a</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (Hours)</th> <th>Gas Release</th> <th>Early In-Vessel</th> <th>Ex-Vessel</th> <th>Late In-Vessel</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.4 (0.3)^b</td> <td>1.4 (1.3)</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>10.0 (10.0)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Noble Gases</td> <td>0.05, 0.07, 0.07, 0.07, 0.07 (0.05)</td> <td>0.61, 0.65, 0.65, 0.65, 1.0TR (0.95)</td> <td>0.3 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>Hydrogen</td> <td>0.05 (0.05)</td> <td>0.35, 0.95TR (0.15)</td> <td>0.25 (0.25)</td> <td>0.2 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Alkali Metals</td> <td>0.05 (0.05)</td> <td>0.25, 0.90TR (0.25)</td> <td>0.35 (0.35)</td> <td>0.1 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Tellurium group</td> <td>0.005 (0)</td> <td>0.10, 0.30, 0.30, 0.35, 0.7TR (0.40)</td> <td>0.40 (0.25)</td> <td>0.20 (0.005)</td> </tr> <tr> <td>Boron, Strontium</td> <td>0 (0)</td> <td>0.02, --- (0.02)</td> <td>0.1 (0.1)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>Noble Metals</td> <td>(0)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Mn, Tc</td> <td>0</td> <td>0.15, 0.1, 0.1, 0.1, 0.7TR^c</td> <td>0.02, 0.02, 0.2, 0.2, TR</td> <td>0, 0, 0.05, 0.05, TR</td> </tr> <tr> <td>Ru, Rh, Pd</td> <td>0</td> <td>0.0025, 0.0025, 0.01, 0.01, 0.02TR</td> <td>0.0025, 0.02, 0.02, 0.02, TR</td> <td>0, 0, 0.01, 0.01, 0.10, TR</td> </tr> <tr> <td>Cesium group</td> <td>(0)</td> <td>(0.0005)</td> <td>(0.005)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Ce</td> <td>0</td> <td>0.0002, 0.0005, 0.01, 0.01, 0.02TR</td> <td>0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Pu, Zr</td> <td>0</td> <td>0.0001, 0.0005, 0.001, 0.002, 0.002TR</td> <td>0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Np</td> <td>0</td> <td>0.001, 0.01, 0.01, 0.01, 0.02TR</td> <td>0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Lanthanides (one group)^d</td> <td>0, 0, 0, (0)</td> <td>0.0005, 0.002, 0.01 (0.0002)</td> <td>0.005, 0.01, 0.01 (0.005)</td> <td>0, 0 (0)</td> </tr> <tr> <td>La, Pr, Nd</td> <td>0, 0</td> <td>0.0001, 0.002TR</td> <td>0.005, TR</td> <td>0, TR</td> </tr> <tr> <td>Y, Nd, Am, Cm</td> <td>0, 0</td> <td>0.0002, 0.002TR</td> <td>0.005, TR</td> <td>0, TR</td> </tr> <tr> <td>Nb</td> <td>0, 0</td> <td>0.002, 0.002TR</td> <td>0.005, TR</td> <td>0, TR</td> </tr> <tr> <td>Pu, Sm</td> <td>0, 0</td> <td>0.0002, 0.002TR</td> <td>0.005, TR</td> <td>0, TR</td> </tr> </tbody> </table> <p>^aNow that it was the panel's understanding that only about 1/3 of the core will be high burnup fuel. This is a significant deviation from the past when accident analyses were performed for cores that were uniformly burned usually to 30 GWd/t.</p> <p>^bThe numbers in parenthesis are those from NUREG-1465, Accident Source Terms for PWR Light-Water Nuclear Power Plants (Table 3.13).</p> <p>^cTR = total release. The practice in France is to assign all releases following the gas release phase to the early in-vessel phase.</p> <p>^dNE = No entry; the panel member concluded that there was insufficient information upon which to base an inferred opinion.</p> <p>^eBurnup should not be treated the same as Shutdown. There is experimental evidence that burnup is much more variable than shutdown. VERCOR and HFTV (ORNL) experiments show that there is a 50% release from the fuel and a 10% delivery to the containment. Shutdown has a 10% release from fuel and 3% to the containment, based upon all data available to date.</p> <p>^fThese panel members retained the NUREG-1465 lanthanide grouping, e.g., one group, while two panel members subdivided the group into four subgroups.</p>	Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel	0.4 (0.3) ^b	1.4 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)		Noble Gases	0.05, 0.07, 0.07, 0.07, 0.07 (0.05)	0.61, 0.65, 0.65, 0.65, 1.0TR (0.95)	0.3 (0)	0 (0)	Hydrogen	0.05 (0.05)	0.35, 0.95TR (0.15)	0.25 (0.25)	0.2 (0.1)	Alkali Metals	0.05 (0.05)	0.25, 0.90TR (0.25)	0.35 (0.35)	0.1 (0.1)	Tellurium group	0.005 (0)	0.10, 0.30, 0.30, 0.35, 0.7TR (0.40)	0.40 (0.25)	0.20 (0.005)	Boron, Strontium	0 (0)	0.02, --- (0.02)	0.1 (0.1)	0 (0)	Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)	Mn, Tc	0	0.15, 0.1, 0.1, 0.1, 0.7TR ^c	0.02, 0.02, 0.2, 0.2, TR	0, 0, 0.05, 0.05, TR	Ru, Rh, Pd	0	0.0025, 0.0025, 0.01, 0.01, 0.02TR	0.0025, 0.02, 0.02, 0.02, TR	0, 0, 0.01, 0.01, 0.10, TR	Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.005)	(0)	Ce	0	0.0002, 0.0005, 0.01, 0.01, 0.02TR	0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR	0	Pu, Zr	0	0.0001, 0.0005, 0.001, 0.002, 0.002TR	0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR	0	Np	0	0.001, 0.01, 0.01, 0.01, 0.02TR	0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR	0	Lanthanides (one group) ^d	0, 0, 0, (0)	0.0005, 0.002, 0.01 (0.0002)	0.005, 0.01, 0.01 (0.005)	0, 0 (0)	La, Pr, Nd	0, 0	0.0001, 0.002TR	0.005, TR	0, TR	Y, Nd, Am, Cm	0, 0	0.0002, 0.002TR	0.005, TR	0, TR	Nb	0, 0	0.002, 0.002TR	0.005, TR	0, TR	Pu, Sm	0, 0	0.0002, 0.002TR	0.005, TR	0, TR	<p>【女川】大飯審査実績の反映</p> <p>【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NUREG-1465 のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。 ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465 のソースタームを適用できるといふ結論には相違ない。
Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel																																																																																														
0.4 (0.3) ^b	1.4 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)																																																																																															
Noble Gases	0.05, 0.07, 0.07, 0.07, 0.07 (0.05)	0.61, 0.65, 0.65, 0.65, 1.0TR (0.95)	0.3 (0)	0 (0)																																																																																														
Hydrogen	0.05 (0.05)	0.35, 0.95TR (0.15)	0.25 (0.25)	0.2 (0.1)																																																																																														
Alkali Metals	0.05 (0.05)	0.25, 0.90TR (0.25)	0.35 (0.35)	0.1 (0.1)																																																																																														
Tellurium group	0.005 (0)	0.10, 0.30, 0.30, 0.35, 0.7TR (0.40)	0.40 (0.25)	0.20 (0.005)																																																																																														
Boron, Strontium	0 (0)	0.02, --- (0.02)	0.1 (0.1)	0 (0)																																																																																														
Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)																																																																																														
Mn, Tc	0	0.15, 0.1, 0.1, 0.1, 0.7TR ^c	0.02, 0.02, 0.2, 0.2, TR	0, 0, 0.05, 0.05, TR																																																																																														
Ru, Rh, Pd	0	0.0025, 0.0025, 0.01, 0.01, 0.02TR	0.0025, 0.02, 0.02, 0.02, TR	0, 0, 0.01, 0.01, 0.10, TR																																																																																														
Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.005)	(0)																																																																																														
Ce	0	0.0002, 0.0005, 0.01, 0.01, 0.02TR	0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR	0																																																																																														
Pu, Zr	0	0.0001, 0.0005, 0.001, 0.002, 0.002TR	0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR	0																																																																																														
Np	0	0.001, 0.01, 0.01, 0.01, 0.02TR	0.005, 0.005, 0.01, 0.01, TR	0																																																																																														
Lanthanides (one group) ^d	0, 0, 0, (0)	0.0005, 0.002, 0.01 (0.0002)	0.005, 0.01, 0.01 (0.005)	0, 0 (0)																																																																																														
La, Pr, Nd	0, 0	0.0001, 0.002TR	0.005, TR	0, TR																																																																																														
Y, Nd, Am, Cm	0, 0	0.0002, 0.002TR	0.005, TR	0, TR																																																																																														
Nb	0, 0	0.002, 0.002TR	0.005, TR	0, TR																																																																																														
Pu, Sm	0, 0	0.0002, 0.002TR	0.005, TR	0, TR																																																																																														
		<p>表添 15-3 ERI/NRC 02-202 における格納容器への放出 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)</p> <p>Table 3.12 MOX Releases into Containment^a</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (Hours)</th> <th>Gas Release</th> <th>Early In-Vessel</th> <th>Ex-Vessel</th> <th>Late In-Vessel</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.3, 0.4, 0.4, 0.4, 0.4 (0.3)^b</td> <td>1.4, 1.4, 1.4, 1.4, 1.5 (1.3)</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>10.0 (10.0)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Noble Gases</td> <td>0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)</td> <td>0.65, 0.65, 0.75, 0.9TR, 0.95TR (0.95)</td> <td>0.2, 0.1, 0.2, TR (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>Hydrogen</td> <td>0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)</td> <td>0.325, 0.35, 0.35, 0.375, 0.95TR (0.35)</td> <td>0.15, 0.2, 0.25, 0.25, TR (0.25)</td> <td>0.2, 0.2, 0.2, TR (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Alkali Metals</td> <td>0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)</td> <td>0.25, 0.30, 0.30, 0.30, 0.65TR (0.25)</td> <td>0.25, 0.25, 0.30, 0.30, TR (0.25)</td> <td>0.10, 0.15, 0.15, 0.15, TR (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Tellurium group</td> <td>0, 0, 0, 0.005 (0)</td> <td>0.1, 0.12, 0.2, 0.25, 0.7TR (0.05)</td> <td>0.4, 0.4, 0.4, 0.4, TR (0.25)</td> <td>0.1, 0.2, 0.2, 0.2, TR (0.005)</td> </tr> <tr> <td>Boron, Strontium</td> <td>NE^c, NE, NE, 0, 0 (0)</td> <td>NE, NE, NE, 0.01, 0.1 (0.02)</td> <td>NE, NE, NE, 0.1, 0.1 (0.1)</td> <td>NE, NE, NE, 0, 0 (0)</td> </tr> <tr> <td>Noble Metals</td> <td>(0)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Mn, Tc</td> <td>NE, NE, NE, 0, 0</td> <td>NE, NE, NE, 0.1, 0.1</td> <td>NE, NE, NE, 0.01, 0.01</td> <td>NE, NE, NE, 0.1, 0.1</td> </tr> <tr> <td>Ru, Rh, Pd</td> <td>NE, NE, NE, 0, 0</td> <td>NE, NE, NE, 0.05, 0.1</td> <td>NE, NE, NE, 0.01, 0.01</td> <td>NE, NE, NE, 0.01, 0.01</td> </tr> <tr> <td>Cesium group</td> <td>(0)</td> <td>(0.0005)</td> <td>(0.005)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Ce</td> <td>NE, NE, NE, 0, 0</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0.01</td> <td>NE, NE, NE, 0.01, 0.01</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0</td> </tr> <tr> <td>Pu, Zr</td> <td>NE, NE, NE, 0, 0</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0.001</td> <td>NE, NE, NE, 0.001, 0.001</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0</td> </tr> <tr> <td>Np</td> <td>NE, NE, NE, 0, 0</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0.01</td> <td>NE, NE, NE, 0.01, 0.01</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0</td> </tr> <tr> <td>Lanthanides</td> <td>NE, NE, NE, 0, 0 (0)</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0.005 (0.0002)</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0.01 (0.005)</td> <td>NE, NE, NE, NE, 0 (0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>^aThe numbers in parenthesis are those from NUREG-1465, Accident Source Terms for PWR Light-Water Nuclear Power Plants (Table 3.13).</p> <p>^bTR = total release. The practice in France is to not divide the source terms into early in-vessel, ex-vessel, and late in-vessel phases.</p> <p>^cNE = No entry; the panel member concluded that there was insufficient information upon which to base an inferred opinion.</p> <p>^dThe values in Table 3.12 are for volumes from the MOX assemblies in the core and not from the LRU assemblies.</p>	Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel	0.3, 0.4, 0.4, 0.4, 0.4 (0.3) ^b	1.4, 1.4, 1.4, 1.4, 1.5 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)		Noble Gases	0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)	0.65, 0.65, 0.75, 0.9TR, 0.95TR (0.95)	0.2, 0.1, 0.2, TR (0)	0 (0)	Hydrogen	0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)	0.325, 0.35, 0.35, 0.375, 0.95TR (0.35)	0.15, 0.2, 0.25, 0.25, TR (0.25)	0.2, 0.2, 0.2, TR (0.1)	Alkali Metals	0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)	0.25, 0.30, 0.30, 0.30, 0.65TR (0.25)	0.25, 0.25, 0.30, 0.30, TR (0.25)	0.10, 0.15, 0.15, 0.15, TR (0.1)	Tellurium group	0, 0, 0, 0.005 (0)	0.1, 0.12, 0.2, 0.25, 0.7TR (0.05)	0.4, 0.4, 0.4, 0.4, TR (0.25)	0.1, 0.2, 0.2, 0.2, TR (0.005)	Boron, Strontium	NE ^c , NE, NE, 0, 0 (0)	NE, NE, NE, 0.01, 0.1 (0.02)	NE, NE, NE, 0.1, 0.1 (0.1)	NE, NE, NE, 0, 0 (0)	Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)	Mn, Tc	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, 0.1, 0.1	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, 0.1, 0.1	Ru, Rh, Pd	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, 0.05, 0.1	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.005)	(0)	Ce	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, NE, 0.01	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, NE, 0	Pu, Zr	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, NE, 0.001	NE, NE, NE, 0.001, 0.001	NE, NE, NE, NE, 0	Np	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, NE, 0.01	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, NE, 0	Lanthanides	NE, NE, NE, 0, 0 (0)	NE, NE, NE, NE, 0.005 (0.0002)	NE, NE, NE, NE, 0.01 (0.005)	NE, NE, NE, NE, 0 (0)																					
Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel																																																																																														
0.3, 0.4, 0.4, 0.4, 0.4 (0.3) ^b	1.4, 1.4, 1.4, 1.4, 1.5 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)																																																																																															
Noble Gases	0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)	0.65, 0.65, 0.75, 0.9TR, 0.95TR (0.95)	0.2, 0.1, 0.2, TR (0)	0 (0)																																																																																														
Hydrogen	0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)	0.325, 0.35, 0.35, 0.375, 0.95TR (0.35)	0.15, 0.2, 0.25, 0.25, TR (0.25)	0.2, 0.2, 0.2, TR (0.1)																																																																																														
Alkali Metals	0.05, 0.05, 0.05, 0.05, 0.07 (0.05)	0.25, 0.30, 0.30, 0.30, 0.65TR (0.25)	0.25, 0.25, 0.30, 0.30, TR (0.25)	0.10, 0.15, 0.15, 0.15, TR (0.1)																																																																																														
Tellurium group	0, 0, 0, 0.005 (0)	0.1, 0.12, 0.2, 0.25, 0.7TR (0.05)	0.4, 0.4, 0.4, 0.4, TR (0.25)	0.1, 0.2, 0.2, 0.2, TR (0.005)																																																																																														
Boron, Strontium	NE ^c , NE, NE, 0, 0 (0)	NE, NE, NE, 0.01, 0.1 (0.02)	NE, NE, NE, 0.1, 0.1 (0.1)	NE, NE, NE, 0, 0 (0)																																																																																														
Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)																																																																																														
Mn, Tc	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, 0.1, 0.1	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, 0.1, 0.1																																																																																														
Ru, Rh, Pd	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, 0.05, 0.1	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, 0.01, 0.01																																																																																														
Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.005)	(0)																																																																																														
Ce	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, NE, 0.01	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, NE, 0																																																																																														
Pu, Zr	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, NE, 0.001	NE, NE, NE, 0.001, 0.001	NE, NE, NE, NE, 0																																																																																														
Np	NE, NE, NE, 0, 0	NE, NE, NE, NE, 0.01	NE, NE, NE, 0.01, 0.01	NE, NE, NE, NE, 0																																																																																														
Lanthanides	NE, NE, NE, 0, 0 (0)	NE, NE, NE, NE, 0.005 (0.0002)	NE, NE, NE, NE, 0.01 (0.005)	NE, NE, NE, NE, 0 (0)																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																																																								
		<p>表添 15-4 SAND2011-0128 における格納容器への放出 (高燃焼度燃料)</p> <p>Table 13. Comparison of PWR high burnup durations and release fractions (bold entries) with those recommended for PWRs in NUREG-1465 (parenthetical entries).</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (hours)</th> <th>Gap Release</th> <th>In-vessel Release</th> <th>Ex-vessel Release</th> <th>Late In-vessel Release</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.22 (0.5)</td> <td>4.2 (1.5)</td> <td>4.8 (2.0)</td> <td>14.3 (10)</td> </tr> <tr> <td colspan="5">Release Fractions of Radionuclide Groups</td> </tr> <tr> <td>Noble Gases (Kr, Xe)</td> <td>0.917 (0.95)</td> <td>0.34 (0.95)</td> <td>0.911 (0)</td> <td>0.003 (0)</td> </tr> <tr> <td>Halogens (Br, I)</td> <td>0.004 (0.05)</td> <td>0.37 (0.35)</td> <td>0.911 (0.25)</td> <td>0.21 (0.15)</td> </tr> <tr> <td>Alkali Metals (Rb, Cs)</td> <td>0.003 (0.05)</td> <td>0.23 (0.25)</td> <td>0.92 (0.25)</td> <td>0.96 (0.10)</td> </tr> <tr> <td>Alkaline Earths (Sr, Ba)</td> <td>0.0006 (0)</td> <td>0.004 (0.10)</td> <td>0.003 (0.10)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td>Tellurium Group (Te, Se, Sb)</td> <td>0.004 (0)</td> <td>0.30 (0.05)</td> <td>0.003 (0.25)</td> <td>0.10 (0.005)</td> </tr> <tr> <td>Molybdenum (Mo, Tc, Nb)</td> <td>- (0)</td> <td>0.30 (0.0025)</td> <td>0.01 (0.0025)</td> <td>0.03 (0)</td> </tr> <tr> <td>Noble Metals (Ru, Pd, Rh, etc.)</td> <td>- (0.0025)</td> <td>0.006 (0.0025)</td> <td>- (0.0025)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td>Lanthanides (Y, La, Sm, Pr, etc.)</td> <td>- (0)</td> <td>1.5x10⁻⁶ (2x10⁻⁷)</td> <td>1.3x10⁻⁶ (0.005)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td>Cerium Group (Ce, Pu, Zr, etc.)</td> <td>- (0)</td> <td>1.5x10⁻⁶ (0.10)</td> <td>2.4x10⁻⁶ (0.005)</td> <td>- (0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表添 15-5 SAND2011-0128 における格納容器への放出 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)</p> <p>Table 16. Comparison of proposed source term for an ice-condenser PWR with a 40% MOX core (bold entries) to the NUREG-1465 source term for PWRs (parenthetical entries).</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (hours)</th> <th>Gap Release</th> <th>In-vessel Release</th> <th>Ex-vessel Release</th> <th>Late In-vessel Release</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.36 (0.05)</td> <td>4.4 (1.2)</td> <td>6.5 (2.0)</td> <td>16 (10)</td> </tr> <tr> <td colspan="5">Release Fractions of Radionuclide Groups</td> </tr> <tr> <td>Noble Gases (Kr, Xe)</td> <td>0.026 (0.050)</td> <td>0.86 (0.95)</td> <td>0.05 (0)</td> <td>0.026 (0)</td> </tr> <tr> <td>Halogens (Br, I)</td> <td>0.028 (0.050)</td> <td>0.48 (0.35)</td> <td>0.06 (0.25)</td> <td>0.055 (0.10)</td> </tr> <tr> <td>Alkali Metals (Rb, Cs)</td> <td>0.014 (0.050)</td> <td>0.44 (0.25)</td> <td>0.07 (0.25)</td> <td>0.025 (0.10)</td> </tr> <tr> <td>Alkaline Earths (Sr, Ba)</td> <td>- (0.020)</td> <td>0.0015 (0.020)</td> <td>0.008 (0.1)</td> <td>3x10⁻³ (0)</td> </tr> <tr> <td>Tellurium Group (Te, Se, Sb)</td> <td>0.014 (0)</td> <td>0.48 (0.05)</td> <td>0.04 (0.25)</td> <td>0.055 (0.005)</td> </tr> <tr> <td>Molybdenum (Mo, Tc, Nb)</td> <td>- (0.0025)</td> <td>0.27 (0.0025)</td> <td>0.04 (0.0025)</td> <td>0.024 (0)</td> </tr> <tr> <td>Noble Metals (Ru, Pd, Rh, etc.)</td> <td>- (0.0025)</td> <td>0.005 (0.0025)</td> <td>0.024 (0.0025)</td> <td>3 x10⁻⁴ (0)</td> </tr> <tr> <td>Lanthanides (Y, La, Sm, Pr, etc.)</td> <td>- (0.005)</td> <td>1.1 x10⁻⁶ (0.005)</td> <td>3 x10⁻⁶ (0.005)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td>Cerium Group (Ce, Pu, Zr, etc.)</td> <td>- (0.005)</td> <td>1.0 x10⁻⁶ (0.005)</td> <td>5 x10⁻⁶ (0.005)</td> <td>- (0)</td> </tr> </tbody> </table>	Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release		0.22 (0.5)	4.2 (1.5)	4.8 (2.0)	14.3 (10)	Release Fractions of Radionuclide Groups					Noble Gases (Kr, Xe)	0.917 (0.95)	0.34 (0.95)	0.911 (0)	0.003 (0)	Halogens (Br, I)	0.004 (0.05)	0.37 (0.35)	0.911 (0.25)	0.21 (0.15)	Alkali Metals (Rb, Cs)	0.003 (0.05)	0.23 (0.25)	0.92 (0.25)	0.96 (0.10)	Alkaline Earths (Sr, Ba)	0.0006 (0)	0.004 (0.10)	0.003 (0.10)	- (0)	Tellurium Group (Te, Se, Sb)	0.004 (0)	0.30 (0.05)	0.003 (0.25)	0.10 (0.005)	Molybdenum (Mo, Tc, Nb)	- (0)	0.30 (0.0025)	0.01 (0.0025)	0.03 (0)	Noble Metals (Ru, Pd, Rh, etc.)	- (0.0025)	0.006 (0.0025)	- (0.0025)	- (0)	Lanthanides (Y, La, Sm, Pr, etc.)	- (0)	1.5x10 ⁻⁶ (2x10 ⁻⁷)	1.3x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)	Cerium Group (Ce, Pu, Zr, etc.)	- (0)	1.5x10 ⁻⁶ (0.10)	2.4x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)	Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release		0.36 (0.05)	4.4 (1.2)	6.5 (2.0)	16 (10)	Release Fractions of Radionuclide Groups					Noble Gases (Kr, Xe)	0.026 (0.050)	0.86 (0.95)	0.05 (0)	0.026 (0)	Halogens (Br, I)	0.028 (0.050)	0.48 (0.35)	0.06 (0.25)	0.055 (0.10)	Alkali Metals (Rb, Cs)	0.014 (0.050)	0.44 (0.25)	0.07 (0.25)	0.025 (0.10)	Alkaline Earths (Sr, Ba)	- (0.020)	0.0015 (0.020)	0.008 (0.1)	3x10 ⁻³ (0)	Tellurium Group (Te, Se, Sb)	0.014 (0)	0.48 (0.05)	0.04 (0.25)	0.055 (0.005)	Molybdenum (Mo, Tc, Nb)	- (0.0025)	0.27 (0.0025)	0.04 (0.0025)	0.024 (0)	Noble Metals (Ru, Pd, Rh, etc.)	- (0.0025)	0.005 (0.0025)	0.024 (0.0025)	3 x10 ⁻⁴ (0)	Lanthanides (Y, La, Sm, Pr, etc.)	- (0.005)	1.1 x10 ⁻⁶ (0.005)	3 x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)	Cerium Group (Ce, Pu, Zr, etc.)	- (0.005)	1.0 x10 ⁻⁶ (0.005)	5 x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)	<p>【女川】 大飯審査実績の反映</p> <p>【大飯】 記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NUREG-1465 のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。 ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465 のソースタームを適用できるという結論には相違ない。
Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release																																																																																																																							
	0.22 (0.5)	4.2 (1.5)	4.8 (2.0)	14.3 (10)																																																																																																																							
Release Fractions of Radionuclide Groups																																																																																																																											
Noble Gases (Kr, Xe)	0.917 (0.95)	0.34 (0.95)	0.911 (0)	0.003 (0)																																																																																																																							
Halogens (Br, I)	0.004 (0.05)	0.37 (0.35)	0.911 (0.25)	0.21 (0.15)																																																																																																																							
Alkali Metals (Rb, Cs)	0.003 (0.05)	0.23 (0.25)	0.92 (0.25)	0.96 (0.10)																																																																																																																							
Alkaline Earths (Sr, Ba)	0.0006 (0)	0.004 (0.10)	0.003 (0.10)	- (0)																																																																																																																							
Tellurium Group (Te, Se, Sb)	0.004 (0)	0.30 (0.05)	0.003 (0.25)	0.10 (0.005)																																																																																																																							
Molybdenum (Mo, Tc, Nb)	- (0)	0.30 (0.0025)	0.01 (0.0025)	0.03 (0)																																																																																																																							
Noble Metals (Ru, Pd, Rh, etc.)	- (0.0025)	0.006 (0.0025)	- (0.0025)	- (0)																																																																																																																							
Lanthanides (Y, La, Sm, Pr, etc.)	- (0)	1.5x10 ⁻⁶ (2x10 ⁻⁷)	1.3x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)																																																																																																																							
Cerium Group (Ce, Pu, Zr, etc.)	- (0)	1.5x10 ⁻⁶ (0.10)	2.4x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)																																																																																																																							
Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release																																																																																																																							
	0.36 (0.05)	4.4 (1.2)	6.5 (2.0)	16 (10)																																																																																																																							
Release Fractions of Radionuclide Groups																																																																																																																											
Noble Gases (Kr, Xe)	0.026 (0.050)	0.86 (0.95)	0.05 (0)	0.026 (0)																																																																																																																							
Halogens (Br, I)	0.028 (0.050)	0.48 (0.35)	0.06 (0.25)	0.055 (0.10)																																																																																																																							
Alkali Metals (Rb, Cs)	0.014 (0.050)	0.44 (0.25)	0.07 (0.25)	0.025 (0.10)																																																																																																																							
Alkaline Earths (Sr, Ba)	- (0.020)	0.0015 (0.020)	0.008 (0.1)	3x10 ⁻³ (0)																																																																																																																							
Tellurium Group (Te, Se, Sb)	0.014 (0)	0.48 (0.05)	0.04 (0.25)	0.055 (0.005)																																																																																																																							
Molybdenum (Mo, Tc, Nb)	- (0.0025)	0.27 (0.0025)	0.04 (0.0025)	0.024 (0)																																																																																																																							
Noble Metals (Ru, Pd, Rh, etc.)	- (0.0025)	0.005 (0.0025)	0.024 (0.0025)	3 x10 ⁻⁴ (0)																																																																																																																							
Lanthanides (Y, La, Sm, Pr, etc.)	- (0.005)	1.1 x10 ⁻⁶ (0.005)	3 x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)																																																																																																																							
Cerium Group (Ce, Pu, Zr, etc.)	- (0.005)	1.0 x10 ⁻⁶ (0.005)	5 x10 ⁻⁶ (0.005)	- (0)																																																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																														
		<p>表添15-6 緊急時対策所指揮所の被ばく評価結果における 原子炉建屋内の放射性物質からの直接線及び スカイシャイン線の各核種グループ内訳</p> <table border="1" data-bbox="1261 260 1809 596"> <thead> <tr> <th>核種グループ</th> <th>直接線及びスカイシャイン線量^(注1, 2, 3) (mSv)</th> <th>内訳 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>希ガス類</td> <td>約 4.1×10^{-4}</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>よう素類</td> <td>約 7.6×10^{-4}</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>Cs類</td> <td>約 1.1×10^{-4}</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>Te類</td> <td>約 5.8×10^{-6}</td> <td><1</td> </tr> <tr> <td>Ba類</td> <td>約 6.2×10^{-7}</td> <td><1</td> </tr> <tr> <td>Ru類</td> <td>約 5.5×10^{-8}</td> <td><1</td> </tr> <tr> <td>Ce類</td> <td>約 4.7×10^{-10}</td> <td><1</td> </tr> <tr> <td>La類</td> <td>約 1.2×10^{-6}</td> <td><1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約 1.3×10^{-3}</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 7日間積算線量 (注2) 有効数値3桁目を四捨五入し2桁に丸めた値 (注3) 泊発電所3号炉発災時の値</p>	核種グループ	直接線及びスカイシャイン線量 ^(注1, 2, 3) (mSv)	内訳 (%)	希ガス類	約 4.1×10^{-4}	32	よう素類	約 7.6×10^{-4}	59	Cs類	約 1.1×10^{-4}	8	Te類	約 5.8×10^{-6}	<1	Ba類	約 6.2×10^{-7}	<1	Ru類	約 5.5×10^{-8}	<1	Ce類	約 4.7×10^{-10}	<1	La類	約 1.2×10^{-6}	<1	合計	約 1.3×10^{-3}	100	<p>【女川】大阪審査実績の反映 【大阪】記載方針等の相違 ・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合 酸化物燃料への適用について記載して いる。 ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG- 1465のソースタームを適用できるとい う結論には相違ない。</p>
核種グループ	直接線及びスカイシャイン線量 ^(注1, 2, 3) (mSv)	内訳 (%)																															
希ガス類	約 4.1×10^{-4}	32																															
よう素類	約 7.6×10^{-4}	59																															
Cs類	約 1.1×10^{-4}	8																															
Te類	約 5.8×10^{-6}	<1																															
Ba類	約 6.2×10^{-7}	<1																															
Ru類	約 5.5×10^{-8}	<1																															
Ce類	約 4.7×10^{-10}	<1																															
La類	約 1.2×10^{-6}	<1																															
合計	約 1.3×10^{-3}	100																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">参考資料1</p> <p>被ばく評価に対する地形の影響について</p> <p>1. はじめに 緊急時対策所の居住性評価においては、「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に係る審査ガイド」（以下、「審査ガイド」という。）に基づき、「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針」（以下「気象指針」という。）に示された建屋影響評価式と同様にガウスブルームモデルを適用し、相対濃度及び相対線量を評価している。</p> <p>大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形の影響について、以下にて評価モデルの保守性の観点から説明する。</p> <p>2. 被ばく評価に対する地形影響について 本評価は、山地形がある場合でも平地と置き換え、地上放出—地上評価点を最短の直線距離とし、炉心から緊急時対策所の着目方位を、建屋による拡がりを考慮して1方位として解析しているが、以下の理由により地形影響は評価点における地表煙軸を低減させると考えられる。</p> <p>(1) 排ガスの地表煙軸濃度が最大となるのは一般に建屋の背後であり、その風下距離以遠に存在する地形の影響は、乱れを促進させ、ガスをより拡散させて水平・鉛直方向の拡散幅が拡大することで地表煙軸濃度を小さくする方法に働く。</p> <p>(2) 着目方位の排ガスの一部が水平、鉛直方向において山地形を迂回、又は乗り越えて評価点に到達する場合、ガスの吹走距離が長くなることから、地表煙軸濃度は小さくなる。</p> <p>(3) また、隣接方位の排ガスが地形を迂回せずに拡散して評価点に到達する場合、放出点から約600m離れた位置での隣接方位からの水平分布を考慮した緊急時対策所の排ガス濃度（排ガス濃度分布の裾野）は、評価方位の地表煙軸濃度に比べ十分小さくなる。さらに、被ばく評価で用いている相対濃度および相対線量は年間の97%値を統計値として採用しており、1方位のみを考慮した評価の場合、それ以外の方位の回り込みを考慮したとしても、相対濃度比は、評価方位の10-5となること、また、距離も長くなることから、より低い排ガス濃度が現れるだけであり、それらが統計の上位に大きく影響を与えることはないため97%値が変化するとは考えにくい。</p> <p>よって、「気象指針」に示される建屋影響評価式を適用し、地形の起伏を無視した平坦なモデルによる評価地点までの最短の直線の距離を用いて、ガウス分布のピーク値で評価することにより、相対濃度及び相対線量は保守側に評価できる。</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形に対しガウスブルームモデルを適用した場合の保守性についての説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 緊急時対策所の対策要員の被ばく評価結果

被ばく経路	新緊急対策所	現緊急対策所 [※]
	実効線量 (mSv)	実効線量 (mSv)
①建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 2.5×10^{-4}	約 1.8×10^0
②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^{-3}	約 3.0×10^{-3}
③建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^0	約 5.3×10^0
④大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 5.7×10^{-4}	約 9.3×10^{-2}
合計 (①+②+③+④)	約 4.2	約 55

※緊急時対策所（指揮所）の評価結果



第1図 大飯3、4号炉と緊急時対策所の位置関係

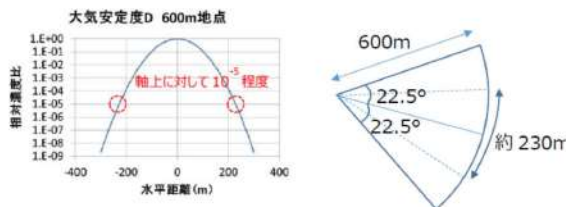
(補足)

・排ガスの裾野の影響について

3/4号格納容器から緊急対策所までは約600mであり、600m地点における水平濃度分布は以下の通り。

600mでの1方位(22.5°)の弧の長さは約230mであり、正・隣接方位の軸上間の濃度減少を考えると正方位軸上に対し10⁻⁵程度に濃度が低減している。

→排ガスの裾野がかかっても影響は小さい。



【大飯】地形条件の相違
 ・大飯3、4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形に対しガウスブルームモデルを適用した場合の保守性についての説明を行っている資料がある。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・排ガスの吹走距離の影響について 大気安定度Dにおける600m地点の相対濃度を基準として、各距離における相対濃度比を考えると、以下のようなグラフとなる。左記と同様に1方位分（約230m）の吹走距離が延びたとした場合、相対濃度は600m位置に対して0.7程度に減少している。</p> <p>地上放出—地上評価点 大気安定度D</p> <p>相対濃度比 (相対濃度/相対濃度@600m)</p> <p>放出点からの距離(m)</p> <p>600mに対して0.7程度</p> <p>正方位</p> <p>隣接方位</p> <p>仮想的に隣接方位から曲がってきて吹走距離が延びた例を仮定</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形に対しガウスブルームモデルを適用した場合の保守性についての説明を行っている資料がある。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

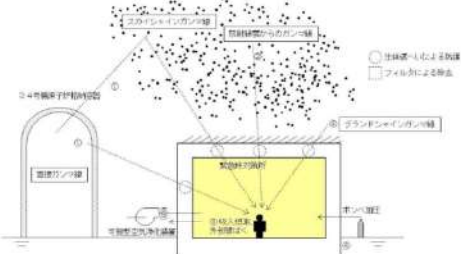
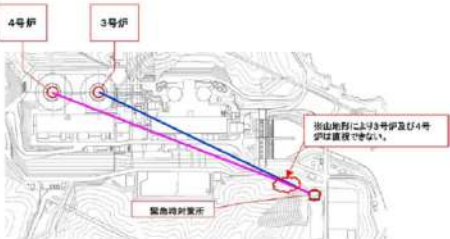
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p style="text-align: right;">参考資料2</p> <p>被ばく評価に対する山、地形の低減効果について</p> <p>1. はじめに 「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド」に基づき、第1図のとおりそれぞれの被ばく経路について、被ばく評価を行っている。大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があり、緊急時対策所から大飯3,4号炉は直視できないため、山、地形による被ばく低減効果について、以下にて説明する。</p> <p>2. 被ばく評価に対する地形による低減効果について 緊急時対策所は、第2図に示すとおり、炉心から直視できない配置となっているため、山等により遮へい効果が期待できる。しかし、評価モデルについては、保守的に地形の影響を考慮せず、平坦な土地に緊急時対策所を配置したモデルとしている。また、緊急時対策所の居住性を確保するために、適切な緊急時対策所の遮へい設計、換気設計が要求されているため、遮へい壁、換気設備を設置すること及び隔離を取ることで居住性を確保している。被ばく評価結果を第1表に示す。</p> <p>それぞれの被ばく経路について、独立した計算を行い、足し合わせた結果を評価結果としているが、炉心から緊急時対策所まで十分な隔離（約650m）があること及び遮へい設備、換気設備により、判断基準の100mSvと比較して、十分小さい約4.2mSvとなっている。</p> <p>ここで、①の直接ガンマ線による緊急時対策所内での被ばくについては、山等の遮へい効果が期待でき、これらの線量の評価結果全体に対する割合は、1%未満となっている。</p> <div style="text-align: center;"> <p>第1表 緊急時対策所の対策要員の被ばく評価結果</p> <table border="1" data-bbox="203 1013 539 1286"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>緊急時対策所実効線量 (mSv)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 2.5×10^{-4}</td> </tr> <tr> <td>② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 3.5×10^{-5}</td> </tr> <tr> <td>③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 3.5×10^{-5}</td> </tr> <tr> <td>④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 5.7×10^{-4}</td> </tr> <tr> <td>合計 (①+②+③+④)</td> <td>約 4.2</td> </tr> </tbody> </table> </div>	被ばく経路	緊急時対策所実効線量 (mSv)	① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 2.5×10^{-4}	② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^{-5}	③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^{-5}	④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 5.7×10^{-4}	合計 (①+②+③+④)	約 4.2			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形により直接ガンマ線が遮蔽されることの被ばく評価への影響についての説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>
被ばく経路	緊急時対策所実効線量 (mSv)														
① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 2.5×10^{-4}														
② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^{-5}														
③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 3.5×10^{-5}														
④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 5.7×10^{-4}														
合計 (①+②+③+④)	約 4.2														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>第1図 緊急時対策所の被ばく経路</p>  <p>第2図 大飯3、4号機と緊急時対策所の位置関係</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3、4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形により直接ガンマ線が遮蔽されることの被ばく評価への影響についての説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。


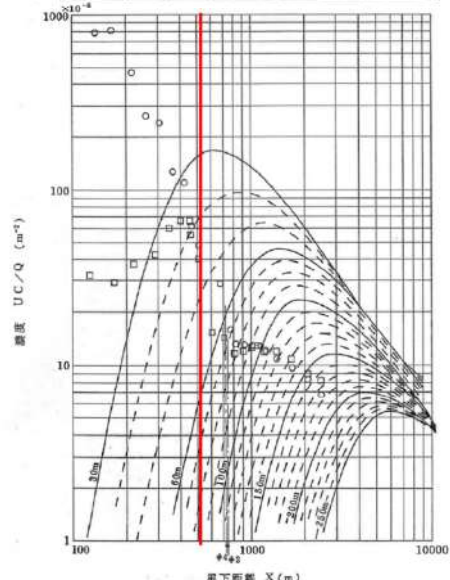
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">参考資料3</p> <p>被ばく評価に対する地形影響に係る風洞実験結果の考察について</p> <p>1. はじめに</p> <p>緊急時対策所の居住性評価においては、「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に係る審査ガイド」（以下、「審査ガイド」という。）に基づき、「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針」（以下「気象指針」という。）に示された建屋影響評価式と同様にガウスブルームモデルを適用し、相対濃度及び相対線量を評価している。</p> <p>本評価は、山地形がある場合でも平地と置き換え、地上放出—地上評価点を最短の直線距離とし、炉心から緊急時対策所の着目方位を建屋による拡がりを考慮して1方位として解析している。その際に排ガスの山地形による拡散促進効果を無視することで保守的な解析としている。</p> <p>本資料では、公開文献である大飯発電所建風洞実験報告書を用いて、隣接方位の排ガスが山地形を乗り越えていること、及び排ガスは一般的に地形によって拡散が促進されることを説明する。</p> <p>2. 大飯3，4号炉建設時の風洞実験について</p> <p>大飯3，4号炉建設時に大飯発電所周辺地形を考慮した風洞実験を行い、事故時排気筒から放出されるガスの拡散に及ぼす周辺地形及び建屋の影響を定量的に評価している。風洞実験の報告書を添付資料に示す。</p> <p>本実験では、事故時に排気筒実高（3，4号炉の場合、82.7m）から放出し、煙軸地上面濃度分布を測定している。第1図に発電所境界を示すが、緊急時対策所の着目方位（ENE）の隣接方位と同様に山地形に向かって拡散する方位（SE）の煙軸地表濃度分布を第2図に示す。第2図から、以下のことがわかる。約700m先（山地形を乗り越えた場所）でも排ガス濃度が測定されており、排ガスが山地形を乗り越えている。</p> <p>山地形（約500m先）により排ガスの拡散が促進され、濃度が減衰している。</p> <p>3. まとめ</p> <p>大飯3，4号炉建設時の風洞実験結果より、隣接方位の排ガスは山地形を乗り越えていることから、炉心から緊急時対策所の着目方位を建屋による拡がりを考慮して1方位としていることは妥当であると考え。また、地形により排ガスの拡散が促進されるが、これを無視している緊急時対策所の被ばく評価は保守的であると考える。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																		
 <p>第1図 発電所境界</p> <table border="1" data-bbox="190 702 571 790"> <thead> <tr> <th>風向</th> <th>排気筒</th> <th>符号</th> <th>放出高さ Ho (m, E.L.)</th> <th>有効高さ He (m)</th> <th>評価距離 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NW</td> <td>3</td> <td>□</td> <td>827</td> <td>65</td> <td>740</td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>4</td> <td>○</td> <td>827</td> <td>55</td> <td>720</td> </tr> </tbody> </table>  <p>第2図 煙軸地上濃度分布（事故時）（風向NW）</p>	風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m, E.L.)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)	NW	3	□	827	65	740	NW	4	○	827	55	720			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3、4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。
風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m, E.L.)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)																
NW	3	□	827	65	740																
NW	4	○	827	55	720																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料</p> <p style="text-align: center;">大飯発電所風洞実験報告書</p> <p style="text-align: center;">昭和63年5月</p> <p style="text-align: center;">関西電力株式会社</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

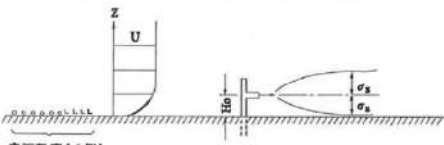
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">目 次</p> <p>1. 実験目的 1</p> <p>2. 実験条件 1</p> <p> 2.1 風洞風速 1</p> <p> 2.2 乱れ強さ 1</p> <p> 2.3 ガス放出方式 1</p> <p> 2.4 模型縮尺及び範囲 1</p> <p>3. 実験種類 2</p> <p> 3.1 平地実験 2</p> <p> 3.2 地形実験 2</p> <p>4. 実験方法 3</p> <p> 4.1 風 洞 3</p> <p> 4.2 濃度測定 3</p> <p>5. 実験結果 4</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1. 実験目的</p> <p>原子力発電所からの排ガスの拡散による周辺の被ばく量を評価に際しては、風洞実験により地形及び建築物の影響を定量的に評価する必要がある。本報告書は、三菱重工業株式会社研究所の拡散実験用風洞を使用して大飯発電所周辺地形を考慮した実験を行い、排気筒から放出されるガスの拡散に及ぼす周辺地形及び建築物の影響を定量的に評価した結果をまとめたものである。</p> <p>2. 実験条件</p> <p>2.1 風洞風速</p> <p>風洞風速(U)は一機流中で3m/sとした。</p> <p>2.2 乱れ強さ</p> <p>排気筒上流側の床面に表面粗度標識を設置し、平流実験の鉛直方向拡散係数(σ_z)がバスケル安定度C~D型に対応するものとした。 (第1図、第2図)</p> <p>2.3 ガス放出方式</p> <p>水平方向にガスを放出するF型標識排気筒を用いた。</p>  <p>2.4 模型縮尺及び範囲</p> <p>模型縮尺1/1,000で半径1.5kmの円形模型とこれに続く長さ約2kmの風下、風上模型を使用した。(第3図、第4図参照)</p> <p style="text-align: center;">- 1 -</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

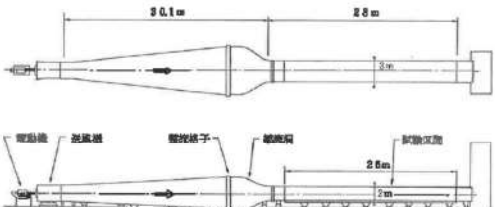
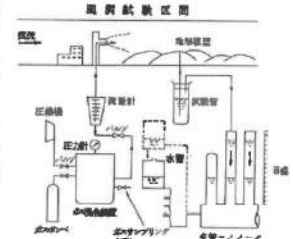
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 実験概要</p> <p>3.1 平地実験 平面上に表面粗度換算を置いた状態で放出高さをH=0, 30, 60, 100, 150, 200, 250 mとして地表濃度分布を測定した。</p> <p>3.2 地形実験 (1) 平常運転時 1号, 2号, 3号及び4号単独で、周辺監視区域境界における懸垂側全方位で第1表に示すとおり次式より求める平常運転時に相当する高さ(H₀)から放出し、地表濃度分布を測定した。 $H_0 = H_s + \Delta H$ $\Delta H = 3 \frac{W \cdot D}{U}$ H_s : 排気筒実高 (m) ΔH : 吹き上げ高さ (m) W : 排気ガスの排出速度 (m/s) D : 排気筒出口直径 (m) U : 風速 (m/s)</p> <p>(2) 事故時 1号, 2号, 3号及び4号単独で、敷地境界又は地権者設定区域等境界（以下「敷地等境界」という。）における懸垂側全方位について排気筒実高から放出し、地表濃度分布を測定した。但し、1号及び2号については、各方位で敷地等境界までの距離の近い方の排気筒を代表させて実施した。尚、1号と2号の事故時放出の実験は、昭和57年に実施し、他の実験は、昭和59年に実施した。</p>			<p>【大飯】地形条件の相違 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. 実験方法</p> <p>4.1 風洞</p> <p>試験風洞としては、幅3m×高さ2m×長さ25mの大規模風洞を使用した。</p>  <p>4.2 濃度測定</p> <p>排気筒より放出されたトレーサ・ガス(NH₃)は風に流されながら拡散した後、地形模擬に開けられた多数の吸引孔より低速で同時吸引され模擬下に設置された試験管中の蒸留水に溶け込む。一定時間吸引を行った後、蒸留水を電気伝導度計にかけて地盤濃度を測定した。</p>  <p style="text-align: center;">- 2 -</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 実験結果</p> <p>平地実験及び地形実験で得られた結果から、次の手順により排気筒有効高さを求めた。</p> <p>(1) 平地実験で放出高さ(H)ごとに煙軸端濃度分布を求め、この分布を用いて、放出高さ10m毎の近似曲線を求めた。(第5図)</p> <p>(2) 地形実験で各方位ごとの放出高さ(H₀)について煙軸端濃度分布を求めた。これらの濃度分布から、評価地点付近において地形実験の濃度分布を下回らない濃度を示す平地実験の放出高さ(H)を排気筒有効高さ(H*)とした。(第6図～第9図)</p> <p>第2表に、排気筒有効高さを5m刻みの切替値で示す。</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																				
<p>第1表 平常運転時用風洞実験に使用する放出ガス吹上げ高さ (単位:m)</p> <table border="1" data-bbox="145 207 627 462"> <thead> <tr> <th rowspan="2">風向</th> <th colspan="4">I - 2号</th> <th colspan="4">3 - 4号</th> </tr> <tr> <th>1/U (sec/m)</th> <th>1号</th> <th>2号</th> <th>1/U (sec/m)</th> <th>3号</th> <th>4号</th> <th>3号</th> <th>4号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WNW</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.22</td> <td>88.5 (146.2)</td> <td>58.4 (186.1)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>NW</td> <td>0.25</td> <td>26.2 (90.2)</td> <td>19.3 (88.8)</td> <td>0.22</td> <td>48.4 (126.1)</td> <td>86.4 (118.1)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>NNW</td> <td>0.28</td> <td>28.1 (88.1)</td> <td>21.4 (86.4)</td> <td>0.26</td> <td>51.5 (184.2)</td> <td>48.5 (126.0)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>N</td> <td>0.36</td> <td>37.5 (101.5)</td> <td>27.6 (91.8)</td> <td>0.44</td> <td>37.7 (170.4)</td> <td>78.7 (152.4)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>NNE</td> <td>0.43</td> <td>45.4 (109.4)</td> <td>32.4 (97.4)</td> <td>0.53</td> <td>10.6 (189.2)</td> <td>92.5 (172.2)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>NE</td> <td>0.54</td> <td>56.8 (120.6)</td> <td>41.7 (105.7)</td> <td>0.63</td> <td>136.1 (208.9)</td> <td>106.0 (186.8)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ENE</td> <td>0.81</td> <td>84.7 (148.7)</td> <td>62.4 (126.4)</td> <td>0.87</td> <td>178.8 (258.8)</td> <td>145.8 (228.6)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. ()内は放出高さHs+△H 2. 1/U(sec/m)：風速逆数の平均 3. 「-」は測風方位で該当なし 4. 使用気象年：昭和58年1月～昭和58年12月</p> <p>$\Delta H = 3 \frac{W}{U} D$ (Briggsによる吹上げ高さの式)</p> <p>△H：吹上げ高さ D：排気筒出口直径 W：排気ガスの排出速度 U：風速</p> <table border="1" data-bbox="206 702 560 805"> <thead> <tr> <th></th> <th>1号</th> <th>2号</th> <th>3号</th> <th>4号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>W (m/sec)</td> <td>14.8</td> <td>10.9</td> <td>25.6</td> <td>21.5</td> </tr> <tr> <td>D (m)</td> <td>23.6</td> <td>23.6</td> <td>2.6</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>Hs (m)</td> <td>64.0</td> <td>64.0</td> <td>82.7</td> <td>82.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>Hs：排気筒実高</p>	風向	I - 2号				3 - 4号				1/U (sec/m)	1号	2号	1/U (sec/m)	3号	4号	3号	4号	WNW	-	-	-	0.22	88.5 (146.2)	58.4 (186.1)			NW	0.25	26.2 (90.2)	19.3 (88.8)	0.22	48.4 (126.1)	86.4 (118.1)			NNW	0.28	28.1 (88.1)	21.4 (86.4)	0.26	51.5 (184.2)	48.5 (126.0)			N	0.36	37.5 (101.5)	27.6 (91.8)	0.44	37.7 (170.4)	78.7 (152.4)			NNE	0.43	45.4 (109.4)	32.4 (97.4)	0.53	10.6 (189.2)	92.5 (172.2)			NE	0.54	56.8 (120.6)	41.7 (105.7)	0.63	136.1 (208.9)	106.0 (186.8)			ENE	0.81	84.7 (148.7)	62.4 (126.4)	0.87	178.8 (258.8)	145.8 (228.6)				1号	2号	3号	4号	W (m/sec)	14.8	10.9	25.6	21.5	D (m)	23.6	23.6	2.6	2.6	Hs (m)	64.0	64.0	82.7	82.7			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>
風向		I - 2号				3 - 4号																																																																																																	
	1/U (sec/m)	1号	2号	1/U (sec/m)	3号	4号	3号	4号																																																																																															
WNW	-	-	-	0.22	88.5 (146.2)	58.4 (186.1)																																																																																																	
NW	0.25	26.2 (90.2)	19.3 (88.8)	0.22	48.4 (126.1)	86.4 (118.1)																																																																																																	
NNW	0.28	28.1 (88.1)	21.4 (86.4)	0.26	51.5 (184.2)	48.5 (126.0)																																																																																																	
N	0.36	37.5 (101.5)	27.6 (91.8)	0.44	37.7 (170.4)	78.7 (152.4)																																																																																																	
NNE	0.43	45.4 (109.4)	32.4 (97.4)	0.53	10.6 (189.2)	92.5 (172.2)																																																																																																	
NE	0.54	56.8 (120.6)	41.7 (105.7)	0.63	136.1 (208.9)	106.0 (186.8)																																																																																																	
ENE	0.81	84.7 (148.7)	62.4 (126.4)	0.87	178.8 (258.8)	145.8 (228.6)																																																																																																	
	1号	2号	3号	4号																																																																																																			
W (m/sec)	14.8	10.9	25.6	21.5																																																																																																			
D (m)	23.6	23.6	2.6	2.6																																																																																																			
Hs (m)	64.0	64.0	82.7	82.7																																																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

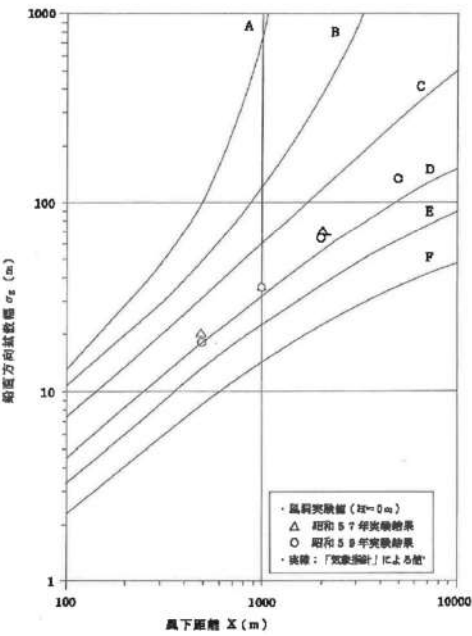
第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉							女川原子力発電所2号炉			泊発電所3号炉			相違理由		
風向	方位	炉子別	周辺監視区域境界		警戒境界又は施設指定区域等境界			平常運転時事故時 (m)	平常運転時事故時 (m)	平常運転時事故時 (m)	平常運転時事故時 (m)	平常運転時事故時 (m)	平常運転時事故時 (m)		
			炉子別	評価距離 (m)	検知時高さ (m)	評価距離 (m)	評価距離								
							平常運転時 (m)								事故時 (m)
WNW	ESE	3号	580	40	—	—	—	—	—	—	—	—	【大飯】地形条件の相違 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。		
		4号	580	35	—	—	—	—	—	—	—	—			
NW	ESE	1号	580	40	—	—	—	—	—	—	—	—			
		2号	510	40	—	—	—	—	—	—	—	—			
		3号	510	40	740	65	65	—	—	—	—	—			
		4号	520	35	720	55	55	—	—	—	—	—			
NNW	ESE	1号	520	40	800	65	70	—	—	—	—	—			
		2号	505	40	780	55	70	—	—	—	—	—			
		3号	520	50	750	65	66	—	—	—	—	—			
		4号	535	40	720	50	50	—	—	—	—	—			
N	S	1号	600	45	880	50	50	—	—	—	—	—			
		2号	550	35	780	45	50	—	—	—	—	—			
		3号	580	55	820	35	55	—	—	—	—	—			
		4号	570	50	710	60	55	—	—	—	—	—			
NNE	SSW	1号	820	50	1,000	60	55	—	—	—	—	—			
		2号	780	50	950	80	56	—	—	—	—	—			
		3号	690	30	740	30	30	—	—	—	—	—			
		4号	600	55	620	55	40	—	—	—	—	—			
NE	SW	1号	1,040	50	1,040	50	45	—	—	—	—	—			
		2号	980	40	980	40	45	—	—	—	—	—			
		3号	850	35	850	35	35	—	—	—	—	—			
		4号	730	30	730	30	35	—	—	—	—	—			
ENE	WSW	1号	1,170	50	1,170	30	55	—	—	—	—	—			
		2号	1,100	30	1,100	50	55	—	—	—	—	—			
		3号	830	150	830	150	45	—	—	—	—	—			
		4号	770	115	770	115	40	—	—	—	—	—			

(注) 「—」は、指定方位で該当なし。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>第1図 鉛直方向拡散係数</p> <p>- 7 -</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

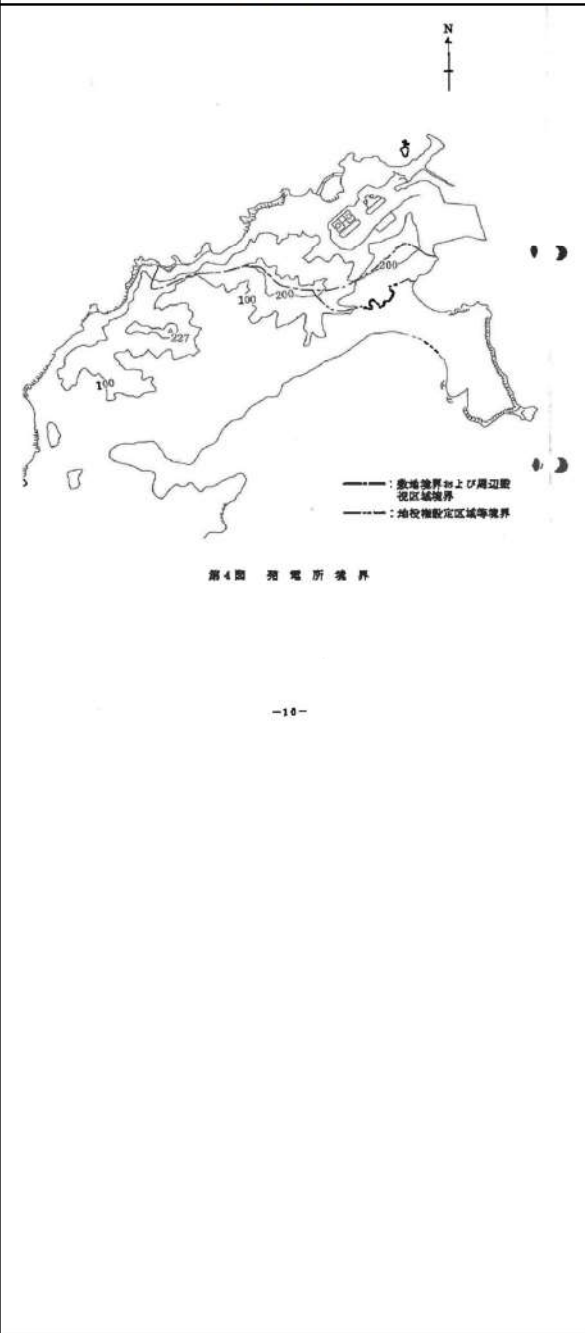
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第2図 水平方向拡散係</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>第4図 発電所境界</p> <p>— : 敷地境界および周辺監視区域境界 - - - : 地役権設定区域等境界 . . . : 境界</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

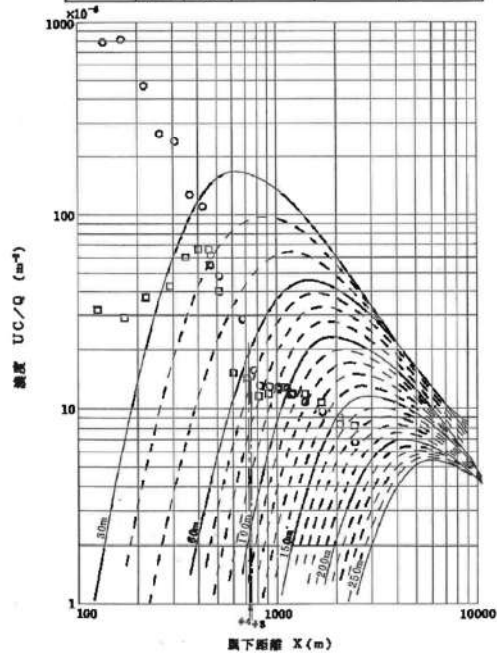
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m, E.L.)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
N W	* 3	□	82.7	65	740
		○			



第24図 煙軸地表温度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ He (m,EL)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
NNW	+	3	827	65	730
		4			
		○	827	50	720

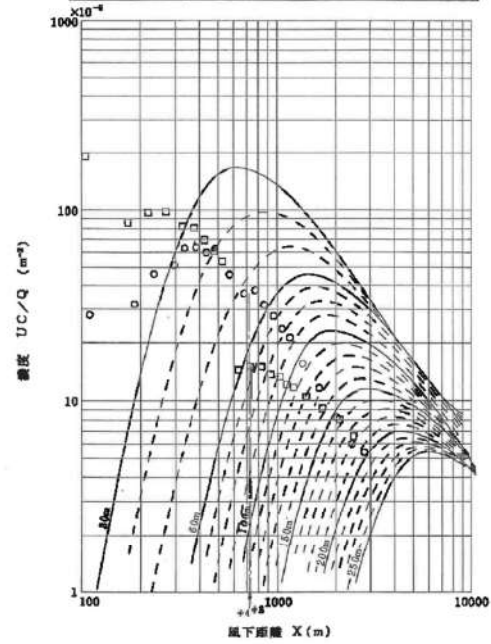


図 2-5 図 濃度分布 (事故時)

【大飯】地形条件の相違
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																	
<table border="1" data-bbox="138 151 560 239"> <thead> <tr> <th>風向</th> <th>換気筒</th> <th>符号</th> <th>放出高さ Ho (mEL)</th> <th>有効高さ He (m)</th> <th>評価距離 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">N</td> <td>✦3</td> <td>□</td> <td>827</td> <td>65</td> <td>820</td> </tr> <tr> <td>✦4</td> <td>○</td> <td>827</td> <td>55</td> <td>710</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="190 909 459 933">第26図 放射能濃度分布（事故時）</p> <p data-bbox="302 957 347 981">-32-</p>	風向	換気筒	符号	放出高さ Ho (mEL)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)	N	✦3	□	827	65	820	✦4	○	827	55	710			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3、4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。
風向	換気筒	符号	放出高さ Ho (mEL)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)															
N	✦3	□	827	65	820															
	✦4	○	827	55	710															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

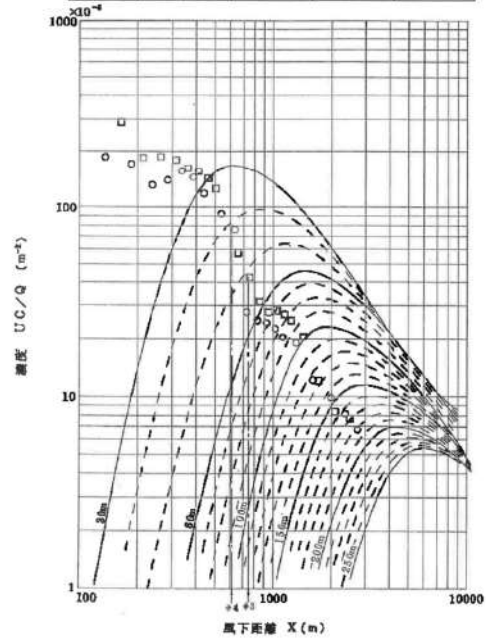
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m,EL)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
NNE	+	3	827	50	740
		4		40	620



第27図 擾乱地表面度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

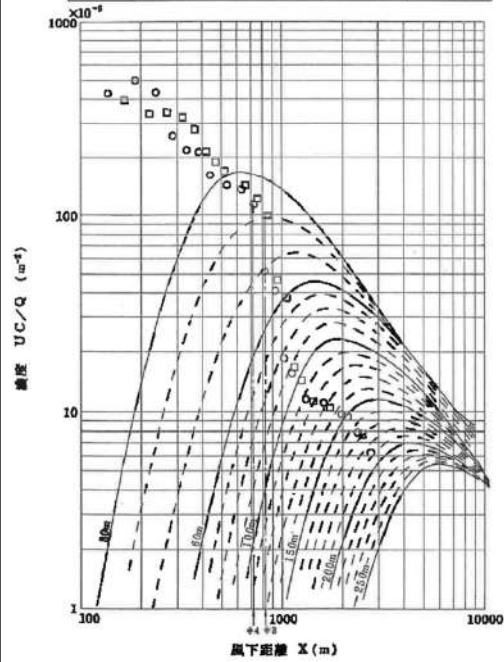
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m.E.L.)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
N E	+	3	82.7	35	830
		4			

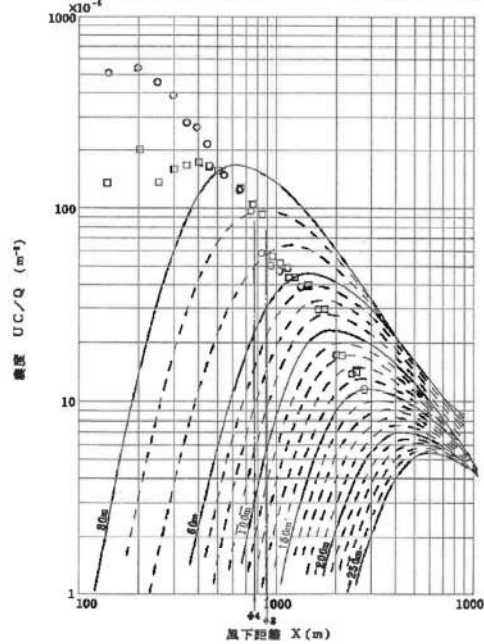


第28図 煙囪地表面濃度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																	
<table border="1" data-bbox="224 151 638 247"> <thead> <tr> <th>風向</th> <th>排気筒</th> <th>符号</th> <th>放出高さ H₀ (m, E.L.)</th> <th>有効高さ H_e (m)</th> <th>評価距離 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ENE</td> <td>φ3</td> <td>□</td> <td>827</td> <td>45</td> <td>890</td> </tr> <tr> <td>φ4</td> <td>○</td> <td>827</td> <td>40</td> <td>770</td> </tr> </tbody> </table>  <p data-bbox="257 909 526 933">第29図 燃料池温度変化率分布（事故時）</p> <p data-bbox="369 949 414 973">- 85 -</p>	風向	排気筒	符号	放出高さ H ₀ (m, E.L.)	有効高さ H _e (m)	評価距離 (m)	ENE	φ3	□	827	45	890	φ4	○	827	40	770			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。
風向	排気筒	符号	放出高さ H ₀ (m, E.L.)	有効高さ H _e (m)	評価距離 (m)															
ENE	φ3	□	827	45	890															
	φ4	○	827	40	770															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>第76条（緊急時対策所）</p> <p>1 第1項及び第2項の要件を満たす緊急時対策所とは、以下に掲げる措置又はこれらと同等以上の効果を有する措置を行うための設備を備えたものをいう。</p> <p>e) 緊急時対策所の居住性については、次の要件を満たすものであること。</p> <p>① 想定する放射性物質の放出量等は東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等とすること。</p> <p>② プルーム通過時等に特別な防護措置を講じる場合を除き、対策要員は緊急時対策所内でのマスクの着用なしとして評価すること。</p> <p>③ 交代要員体制、安定ヨウ素剤の服用、仮設備等を考慮してもよい。ただし、その場合は、実施のための体制を整備すること。</p> <p>④ 判断基準は、対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと。</p> </div> <p>4. 居住性に係る被ばく評価の標準評価手法</p> <p>4. 1 居住性に係る被ばく評価の手法及び範囲</p> <p>① 居住性に係る被ばく評価にあたっては最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」を適用する。ただし、保守的な仮定及び条件の適用を否定するものではない。</p> <p>② 実験等を基に検証され、適用範囲が適切なモデルを用いる。</p> <p>③ 不確かさが大きいモデルを使用する場合や検証されたモデルの適用範囲を超える場合には、感度解析結果等を基にその影響を適切に考慮する。</p> <p>(1) 被ばく経路</p> <p>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、次の被ばく経路による被ばく線量を評価する。図1に、原子炉制御室の居住性に係る被ばく経路を、図2に、緊急時制御室又は緊急時対策所の居住性に係る被ばく経路をそれぞれ示す。ただし、合理的な理由がある場合は、この経路によらないことができる。</p>	<p>1-1 審査ガイドへの適合状況</p> <p>1 e) 審査ガイド通り</p> <p>① 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故相当の放射性物質の放出を仮定。放射性物質の放出割合は4.4(1)の通り。</p> <p>② 対策要員はマスクを着用していないとして評価している。</p> <p>③ 交替要員体制：評価期間内の交代は考慮しない。 交替ヨウ素剤の服用：考慮なし。 仮設備：可搬型空気浄化装置を考慮する。空気ポンプによる加圧を考慮する。</p> <p>④ 対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないことを確認している。</p> <p>4. 1 → 審査ガイド通り</p> <p>① 最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」に基づいて評価している。</p> <p>② 実験等に基づいて検証されたコードやこれまでの許認可で使用したモデルに基づいて評価している。</p> <p>4. 1 (1) → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく経路は図2の①～③の経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>4. 1 (1) → 審査ガイド通り</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばくは、図2の①～③の被ばく経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p> </div>	<p>審査ガイドへの適合状況</p> <p>1 e) → 審査ガイドのとおり</p> <p>① 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故相当の放射性物質の放出を仮定。放射性物質の放出割合は4.4(1)のとおり。</p> <p>② 対策要員はマスクを着用していないとして評価している。</p> <p>③ 交替要員体制：評価期間内の交代は考慮しない。 ヨウ素剤の服用：考慮しない。 仮設備：考慮しない。</p> <p>④ 対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないことを確認している。</p> <p>4. 1 → 審査ガイドのとおり</p> <p>① 最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」に基づき評価している。</p> <p>② 実験等を基に検証されたコードやこれまでの許認可で使用したモデルに基づき評価している。</p> <p>③ 不確かさが大きいモデルや検証されたモデルは使用せず、モデルの適用範囲は超えない。</p> <p>4. 1 (1) → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく経路は図2の①～③の経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p>	<p>添付資料16</p> <p>審査ガイドへの適合状況</p> <p>1 e) → 審査ガイドのとおり</p> <p>① 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故相当の放射性物質の放出を仮定。放射性物質の放出割合は4.4(1)のとおり。</p> <p>② 対策要員はマスクを着用していないとして評価している。</p> <p>③ 交代要員体制：評価期間内の交代は考慮しない。 ヨウ素剤の服用：考慮しない。 仮設備：考慮しない。</p> <p>④ 対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないことを確認している。</p> <p>4.1 → 審査ガイドのとおり</p> <p>①最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」に基づき評価している。</p> <p>②実験等に基づいて検証されたコードやこれまでの許認可で使用したモデルに基づき評価している。</p> <p>4.1 (1) → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく経路は図2の①～③の経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p>	<p>【大飯】記載方針の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・②にて使用するコードが適切であることを示しており、③の条件には該当しないので、③について記載はしていない。</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>① 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での被ばく原子炉建屋（二次格納施設（BWR型原子炉施設）又は原子炉格納容器及びアナユラス部（PWR型原子炉施設））内の放射性物質から放射されるガンマ線による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での被ばく線量を、次の二つの経路を対象に計算する。</p> <p>一 原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による外部被ばく</p> <p>二 原子炉建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線による外部被ばく</p>	<p>4. 1 (1) ① → 審査ガイド通り</p> <p>原子炉格納容器内及びアナユラス内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>原子炉格納容器内及びアナユラス内の放射性物質からの直接ガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）での外部被ばく線量を評価している。 原子炉建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）での外部被ばく線量を評価している。 	<p>4. 1 (1) ① → 審査ガイドのとおり</p> <p>原子炉建屋（二次格納施設）内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>原子炉建屋（二次格納施設）内の放射性物質からの直接ガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p>	<p>4.1(1)① → 審査ガイドのとおり</p> <p>原子炉格納容器内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>原子炉格納容器内の放射性物質からの直接ガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく線量を評価している。</p>	<p>【女川・大飯】相違⑩ 【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川・大飯】相違⑩ 【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>
<p>② 大気中へ放出された放射性物質による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での被ばく大気中へ放出された放射性物質から放射されるガンマ線による外部被ばく線量を、次の二つの経路を対象に計算する。</p> <p>一 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（クラウドシャイン）</p> <p>二 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（グランドシャイン）</p>	<p>4. 1 (1) ② → 審査ガイド通り</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばくは、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に大気拡散効果と緊急時対策所の壁によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて運転員の外部被ばく（クラウドシャイン）を評価している。</p> <p>地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（グランドシャイン）についても考慮して評価した。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内での外部被ばく（クラウドシャイン）は、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に、大気拡散効果と建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内での外部被ばく（グランドシャイン）は、事故期間中の大気中への放出量を基に、大気拡散効果、地表面沈着効果及び建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。 	<p>4. 1 (1) ② → 審査ガイドのとおり</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく（クラウドシャイン）は、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に大気拡散効果と緊急時対策建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて対策要員の外部被ばくを評価している。</p> <p>地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく（グランドシャイン）は、事故期間中の大気中への放出量を基に、大気拡散効果、地表面沈着効果、地形及び建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。</p>	<p>4.1 (1) ② → 審査ガイドのとおり</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく（クラウドシャイン）は、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に大気拡散効果と緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の壁によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて対策要員の外部被ばくを評価している。</p> <p>地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく（グランドシャイン）は、事故期間中の大気中への放出量を基に、大気拡散効果、地表面沈着効果、地形及び建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。</p>	<p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>③ 外気から取り込まれた放射性物質による原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内での被ばく 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質による被ばく線量を、次の二つの被ばく経路を対象にして計算する。 なお、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、室内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価する。</p> <p>一 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく 二 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく</p> <p>④ 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退域での被ばく 原子炉建屋内の放射性物質から放射されるガンマ線による入退域での被ばく線量を、次の二つの経路を対象に計算する。 一 原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による外部被ばく 二 原子炉建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線による外部被ばく</p> <p>⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退域での被ばく 大気中へ放出された放射性物質による被ばく線量を、次の三つの経路を対象に計算する。 一 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（クラウドシャイン） 二 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（グランドシャイン） 三 放射性物質の吸入摂取による内部被ばく</p>	<p>4. 1 (1) ③ → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、緊急時対策所内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。</p> <p>事故期間中に大気中へ放出された放射性物質の一部は外気から緊急時対策所内に取り込まれる。緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による外部被ばくおよび吸入摂取による内部被ばくの和として実効線量を評価している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）に取り込まれた放射性物質は、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）に取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの和として実効線量を評価している。 <p>4. 1 (1) ④ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4. 1 (1) ⑤ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>4. 1 (1) ③ → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所に取り込まれた放射性物質は、緊急時対策所内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの和として実効線量を評価している。</p> <p>4. 1 (1) ④ → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p> <p>4. 1 (1) ⑤ → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p>	<p>4.1 (1) ③ → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に取り込まれた放射性物質は、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの和として実効線量を評価している。</p> <p>4.1 (1) ④ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4.1 (1) ⑤ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 評価の手順 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価の手順を図3に示す。</p> <p>a. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に用いるソースタームを設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉制御室の居住性に係る被ばく評価では、格納容器破損防止対策の有効性評価^(※2)で想定する格納容器破損モードのうち、原子炉制御室の運転員又は対策要員の被ばくの観点から結果が最も厳しくなる事故収束に成功した事故シーケンス（この場合、格納容器破損防止対策が有効に働くため、格納容器は健全である）のソースターム解析を基に、大気中への放射性物質放出量及び原子炉施設内の放射性物質存在量分布を設定する。 緊急時制御室又は緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算する。 <p>また、放射性物質の原子炉格納容器内への放出割合及び炉心内蔵量から原子炉施設内の放射性物質存在量分布を設定する。</p> <p>b. 原子炉施設敷地内の年間の実気象データを用いて、大気拡散を計算して相対濃度及び相対線量を計算する。</p>	<p>4. 1 (2) → 審査ガイド通り 緊急時対策所の居住性に係る被ばくは図3の順序に基づいて評価している。</p> <p>ただし、評価期間中の対策要員の交代は考慮しない。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばくは図3の順序に基づき評価している。</p> <p>4. 1 (2) a. → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばく評価は、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p>また、放射性物質の原子炉格納容器内への放出割合及び炉心内蔵量から原子炉施設内の放射性物質存在量分布を設定している。</p> <p>4. 1 (2) b. → 審査ガイド通り 被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。評価においては、2010年1月1日から2010年12月31日の1年間における気象データを使用している。</p>	<p>4. 1 (2) → 審査ガイドのとおり 緊急時対策所の居住性に係る被ばくは図3の順序に基づき評価している。</p> <p>ただし、評価期間中の対策要員の交替は考慮しない。</p> <p>4. 1 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p>4. 1 (2) b. → 審査ガイドのとおり 被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。評価においては、2012年1月1日から2012年12月31日の1年間における気象データを使用している。</p>	<p>4.1 (2) → 審査ガイドのとおり 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばくは図3の順序に基づいて評価している。</p> <p>ただし、評価期間中の対策要員の交代は考慮しない。</p> <p>4.1 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p>4.1 (2) b. → 審査ガイドのとおり 被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。評価においては、1997年1月から1997年12月の1年間における気象データを使用している。</p>	<p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】個別解析による相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 原子炉施設内の放射性物質存在量分布から原子炉建屋内の線源強度を計算する。</p> <p>d. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での運転員又は対策要員の被ばく線量を計算する。 ・上記cの結果を用いて、原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線（スカイシャインガンマ線、直接ガンマ線）による被ばく線量を計算する。 ・上記a及びbの結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算する。 ・上記a及びbの結果を用いて、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算する。</p> <p>e. 上記dで計算した線量の合計値が、判断基準を満たしているかどうかを確認する。</p>	<p>4. 1 (2) c. → 審査ガイド通り 原子炉施設内の放射性物質存在量分布を考慮し、スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線による外部被ばく線量を評価するために、原子炉格納容器内の線源強度を計算している。</p> <p>4. 1 (2) d. → 審査ガイド通り 上記 c の結果を用いて、原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質からのガンマ線による被ばく線量を計算している。</p> <p>上記 a 及び b の結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算している。 上記 a 及び b の結果を用いて、緊急時対策所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 ・上記 a 及び b の結果を用いて、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>4. 1 (2) e. → 審査ガイド通り 上記 d で計算した線量の合計値が、判断基準（対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと）を満足することを確認している。</p>	<p>4. 1 (2) c. → 審査ガイドのとおり 原子炉施設内の放射性物質存在量分布を考慮し、直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく線量を評価するために、原子炉建屋内の線源強度を計算している。</p> <p>4. 1 (2) d. → 審査ガイドのとおり 上記 c の結果を用いて、原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく線量を計算している。</p> <p>上記 a 及び b の結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算している。 上記 a 及び b の結果を用いて、緊急時対策所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>4. 1 (2) e. → 審査ガイドのとおり 上記 d で計算した線量の合計値が、判断基準（対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと）を満足することを確認している。</p>	<p>4.1 (2) c. → 審査ガイドのとおり 原子炉施設内の放射性物質存在量分布を考慮し、直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく線量を評価するために、原子炉格納容器内の線源強度を計算している。</p> <p>4.1 (2) d. → 審査ガイドのとおり 上記 c の結果を用いて、原子炉格納容器内の放射性物質からのガンマ線による被ばく線量を計算している。</p> <p>上記 a 及び b の結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算している。 上記 a 及び b の結果を用いて、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>4.1 (2) e. → 審査ガイドのとおり 上記 d で計算した線量の合計値が、判断基準（対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと）を満足することを確認している。</p>	<p>【女川・大飯】建屋構造の相違</p> <p>【女川・大飯】相違⑩</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>
<p>4. 2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件 (1) 沈着・除去等 a. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の非常用換気空調設備フィルタ効率 ヨウ素類及びエアロゾルのフィルタ効率は、使用条件での設計値を基に設定する。 なお、フィルタ効率の設定に際し、ヨウ素類の性状を適切に考慮する。</p> <p>b. 空気流入率 既設の場合では、空気流入率は、空気流入率測定試験結果を基に設定する。 新設の場合では、空気流入率は、設計値を基に設定する。（なお、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所設置後、設定値の妥当性を空気流入率測定試験によって確認する。）</p>	<p>4. 2 (1) a. → 審査ガイド通り 可搬型空気浄化装置のフィルタによる除去効率としては、よう素類の性状を考慮し設計上期待できる値として、有機よう素、無機よう素及び粒子状よう素において、それぞれ99.75%、99.99%として評価している。</p> <p>4. 2 (1) b. → 審査ガイド通り 設計に基づき、空気ポンプ又は可搬型空気浄化装置により緊急時対策所は加圧されるため、フィルタを通らない空気流入はないものとする。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 ・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、可搬型陽圧化空調機又は陽圧化装置により陽圧を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>4. 2 (1) a. → 審査ガイドのとおり 外気は緊急時対策所換気設備により緊急時対策所へ送気する。非常用フィルタ装置による除去効率は、設計上期待できる値（よう素については性状を考慮）として、エアロゾルについては99.99%を、よう素については99.75%として評価している。</p> <p>4. 2 (1) b. → 審査ガイドのとおり 緊急時対策所は緊急時対策所換気設備及び緊急時対策所加圧設備により加圧状態を維持する設計とするため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>4.2 (1) a. → 審査ガイドのとおり 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットによる除去効率は、設計上期待できる値（よう素については性状を考慮）として、エアロゾルについては99.99%を、よう素については有機よう素は99.75%、無機よう素は99.99%として評価している。</p> <p>4.2 (1) b. → 審査ガイドのとおり 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は可搬型空気浄化装置及び空気供給装置により加圧状態を維持する設計とするため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>【女川】評価条件の相違 ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様） 【女川】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 大気拡散</p> <p>a. 放射性物質の大気拡散</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ及び気象条件に応じて、空間濃度分布が水平方向及び鉛直方向ともに正規分布になると仮定したガウスプルームモデルを適用して計算する。 なお、三次元拡散シミュレーションモデルを用いてもよい。 風向、風速、大気安定度及び降雨の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を大気拡散式に用いる。 ガウスプルームモデルを適用して計算する場合には、水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針^(※3)における相関式を用いて計算する。 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の居住性評価で特徴的な放出点から近距離の建屋の影響を受ける場合には、建屋による巻き込み現象を考慮した大気拡散による拡散パラメータを用いる。 原子炉建屋の建屋後流での巻き込みが生じる場合の条件については、放出点と巻き込みが生じる建屋及び評価点との位置関係について、次に示す条件すべてに該当した場合、放出点から放出された放射性物質は建屋の風下側で巻き込みの影響を受け拡散し、評価点に到達するものとする。 <ol style="list-style-type: none"> 放出点の高さが建屋の高さの2.5倍に満たない場合 放出点と評価点を結んだ直線と平行で放出点を風下とした風向_nについて、放出点の位置が風向_nと建屋の投影形状に応じて定まる一定の範囲（図4の領域An）の中にある場合 評価点が、巻き込みを生じる建屋の風下側にある場合 上記の三つの条件のうちの一つでも該当しない場合には、建屋の影響はないものとして大気拡散評価を行うものとする^(※4)。 	<p>4. 2 (2) a. → 審査ガイドの趣旨に基づいて設定</p> <p>放射性物質の空气中濃度は、ガウスプルームモデルを適用して計算している。</p> <p>大飯発電所内で観測して得られた2010年1月1日から2010年12月31日の1年間の気象資料を大気拡散式に用いている。</p> <p>水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針における相関式を用いて計算している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、建屋の影響がある場合の拡散パラメータを用いている。</p> <p>一～三のすべての条件に該当するため、建屋による巻き込みを考慮して評価している。</p> <p>放出点が地上であるため、建屋の高さの2.5倍に満たない。 放出点（地上）の位置は、図4の領域Anの中にある。</p> <p>評価点（緊急時対策所等）は、巻き込みを生じる建屋（原子炉格納容器）の風下側にある。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 ・評価点（5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（制御本部））は、巻き込みを生じる建屋（原子炉建屋）の風下側にある。</p>	<p>4. 2 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>放射性物質の空气中濃度は、ガウスプルームモデルを適用して計算している。</p> <p>女川原子力発電所内で観測して得られた2012年1月1日から2012年12月31日の1年間の気象資料を大気拡散式に用いている。</p> <p>水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針における相関式を用いて計算している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、建屋の影響がある場合の拡散パラメータを用いている。</p> <p>一～三のすべての条件に該当するため、建屋による巻き込みを考慮して評価している。</p> <p>放出点が地上であるため、建屋高さの2.5倍に満たない。 放出点（地上）の位置は、図4の領域Anの中にある。</p> <p>評価点（緊急時対策所）は、巻き込みを生じる建屋（原子炉建屋）の風下側にある。</p>	<p>4.2 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>放射性物質の空气中濃度は、ガウスプルームモデルを適用して計算している。</p> <p>泊発電所内で観測して得られた1997年1月から1997年12月の1年間の気象資料を大気拡散式に用いている。</p> <p>水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針における相関式を用いて計算している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、建屋の影響がある場合の拡散パラメータを用いている。</p> <p>一～三のすべての条件に該当するため、建屋による巻き込みを考慮して評価している。</p> <p>放出点が地上であるため、建屋の高さの2.5倍に満たない。 放出点（地上）の位置は、図4の領域Anの中にある。</p> <p>評価点（指揮所用空調上屋及び緊急時対策所待機所）は、巻き込みを生じる建屋（原子炉格納容器）の風下側にある。</p>	<p>【女川・大飯】個別解析による相違</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①） 【女川】建屋構造の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、建屋の後流側での広範囲に及ぶ乱流混合域が顕著であることから、放射性物質濃度を計算する当該着目方位としては、放出源と評価点を結ぶラインが含まれる1方位のみを対象とするのではなく、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を対象とする。</p> <p>・放射性物質の大気拡散の詳細は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」^{（※1）}による。</p> <p>b. 建屋による巻き込みの評価条件</p> <p>・巻き込みを生じる代表建屋</p> <p>1) 原子炉建屋の近辺では、隣接する複数の建屋の風下側で広く巻き込みによる拡散が生じているものとする。</p> <p>2) 巻き込みを生じる建屋として、原子炉格納容器、原子炉建屋、原子炉補助建屋、タービン建屋、コントロール建屋及び燃料取り扱い建屋等、原則として放出源の近隣に存在するすべての建屋が対象となるが、巻き込みの影響が最も大きいと考えられる一つの建屋を代表建屋とすることは、保守的な結果を与える。</p> <p>・放射性物質濃度の評価点</p> <p>1) 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所が属する建屋の代表面の選定</p> <p>原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内には、次のi)又はii)によって、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所が属する建屋の表面から放射性物質が侵入するとする。</p> <p>i) 事故時に外気取入を行う場合は、主に給気口を介した外気取入及び室内への直接流入</p> <p>ii) 事故時に外気を取入れを遮断する場合は、室内への直接流入</p>	<p>建屋による巻き込みを考慮し、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位（3号炉事故時、4号炉事故時ともに1方位）を対象としている。</p> <p>放射性物質の大気拡散については、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づいて評価している。</p> <p>4. 2 (2) b. → 審査ガイド通り</p> <p>建屋巻き込みによる拡散を考慮している。</p> <p>原子炉格納容器を代表建屋としている。</p> <p>緊急時対策所は放出開始後1時間（事故後24時間から25時間まで）は空気ポンベにより加圧する。 その後（事故後25時間以降）は、可搬型空気浄化装置により緊急時対策所に送気する。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、事故時において、可搬型陽圧化空調機によりフィルタを介した外気を取り入れるとして評価している。なお、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、可搬型陽圧化空調機又は陽圧化装置により陽圧を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>建屋による巻き込みを考慮し、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を考慮している。</p> <p>放射性物質の大気拡散については、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づき評価している。</p> <p>4. 2 (2) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>建屋の巻き込みによる拡散を考慮している。</p> <p>原子炉建屋を代表建屋としている。</p> <p>緊急時対策所は、事故時において非常用フィルタ装置を介した外気を取り入れるとして評価している。なお、緊急時対策所は緊急時対策所換気設備及び緊急時対策所加圧設備により加圧状態を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>建屋による巻き込みを考慮し、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位（2方位）を対象としている。</p> <p>放射性物質の大気拡散については、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づいて評価している。</p> <p>4.2 (2) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>建屋巻き込みによる拡散を考慮している。</p> <p>原子炉格納容器を代表建屋としている。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は放出開始後1時間（事故後24時間から25時間まで）は空気供給装置により加圧する。 その後（事故後25時間以降）は可搬型空気浄化装置により緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内を加圧する。</p>	<p>【女川・大飯】記載方針の相違 ・泊は具体的な方位数を記載。</p> <p>【女川・大飯】建屋構造の相違</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①） ・文章構成は相違しているものの、どちらも外気の直接流入はなく、換気設備（フィルタ）を介した取り入れは考慮する方針は同じ。 【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2) 建屋による巻き込みの影響が生じる場合、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の近辺ではほぼ全般にわたり、代表建屋による巻き込みによる拡散の効果が及んでいと考えられる。</p> <p>このため、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所換気空調設備の非常時の運転モードに応じて、次のi)又はii)によって、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の表面の濃度を計算する。</p> <p>i) 評価期間中も給気口から外気を取り入れることを前提とする場合は、給気口が設置されている原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の表面とする。</p> <p>ii) 評価期間中は外気を遮断することを前提とする場合は、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の各表面（屋上面又は側面）のうちの代表面（代表評価面）を選定する。</p> <p>3) 代表面における評価点</p> <p>i) 建屋の巻き込みの影響を受ける場合には、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の属する建屋表面での濃度は風下距離の依存性は小さくほぼ一様と考えられるので、評価点は厳密に定める必要はない。</p> <p>屋上面を代表とする場合、例えば原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の中心点を評価点とするのは妥当である。</p> <p>ii) 代表評価面を、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の屋上面とすることは適切な選定である。また、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が屋上面から離れている場合は、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の側面を代表評価面として、それに対応する高さでの濃度を対で適用することも適切である。</p>	<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>・評価期間中に可搬型陽圧化空調機によるフィルタを経由した外気取り入れを実施する。可搬型陽圧化空調機の吸気口は5号炉原子炉建屋内に存在することから、5号炉原子炉建屋の屋上面を代表面として選定している。</p> <p>緊急時対策所建屋の屋上面を選定するが、具体的には、保守的に放出点（地上）と同じ高さにおける濃度を評価している。</p> <p>屋上面を代表としており、評価点は原子炉格納容器から緊急時対策所までの最近接点としている。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>・代表面として5号炉原子炉建屋の屋上面を選定している。評価点は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p> <p>緊急時対策所建屋の屋上面を選定するが、具体的には、保守的に放出点（地上）と同じ高さにおける濃度を評価している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>・代表面として5号炉原子炉建屋の屋上面を選定している。評価点は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p>	<p>評価期間中も給気口から外気を取り入れることを前提としているため、給気口が存在する緊急時対策建屋の屋上面を選定している。</p> <p>代表面として緊急時対策建屋の屋上面を選定している。評価点は緊急時対策所の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p> <p>代表面として緊急時対策建屋の屋上面を選定している。評価点は緊急時対策所の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p>	<p>評価期間中も給気口から外気を取り入れることを前提としているため、緊急時対策所指揮所については給気口が存在する指揮所用空調上屋の屋上面を選定している。</p> <p>緊急時対策所待機所についても待機所用空調上屋に給気口があるものの、保守的な濃度を得るため、より放出源に近接する緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。</p> <p>代表面として緊急時対策所指揮所については指揮所用空調上屋の屋上面、緊急時対策所待機所については緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。評価点は、原子炉格納容器からそれぞれの屋上面までの最近接点となる北東の外壁部とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p> <p>代表面として緊急時対策所指揮所については指揮所用空調上屋の屋上面、緊急時対策所待機所については緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。評価点は、原子炉格納容器からそれぞれの屋上面までの最近接点となる北東の外壁部とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p>	<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備の相違（相違理由①） 【女川】個別解析による相違 ・泊では、保守的な評価となるよう、放出源から最も近い位置を選定している（大飯と同様）。 【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①） 【大飯】記載箇所の相違 <p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備の相違（相違理由①） 【女川】個別解析による相違 ・当社は保守的に放出点から最近接点としている（大飯と同様）。 <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備の相違（相違理由①） 【女川】個別解析による相違 ・泊では、保守的な評価となるよう、放出源から最も近い位置を選定している（大飯と同様）。 <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>iii) 屋上面を代表面とする場合は、評価点として原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の中心点を選定し、対応する風下距離から拡散パラメータを算出してもよい。</p> <p>また $\sigma_y=0$ 及び $\sigma_z=0$ として、σ_{y0}、σ_{z0} の値を適用してもよい。</p> <p>・ 着目方位</p> <p>1) 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の被ばく評価の計算では、代表建屋の風下後流側での広範囲に及ぶ乱流混合域が顕著であることから、放射性物質濃度を計算する当該着目方位としては、放出源と評価点とを結ぶラインが含まれる1方位のみを対象とするのではなく、図5に示すように、代表建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を対象とする。</p> <p>評価対象とする方位は、放出された放射性物質が建屋の影響を受けて拡散すること及び建屋の影響を受けて拡散された放射性物質が評価点に届くことの両方に該当する方位とする。</p> <p>具体的には、全16方位について以下の三つの条件に該当する方位を選定し、すべての条件に該当する方位を評価対象とする。</p> <p>i) 放出点が評価点の風上にあること</p> <p>ii) 放出点から放出された放射性物質が、建屋の風下側に巻き込まれるような範囲に、評価点が存在すること。この条件に該当する風向の方位 m_1 の選定には、図6のような方法を用いることができる。図6の対象となる二つの風向の方位の範囲 m_{1A}、m_{1B} のうち、放出点が評価点の風上となるどちらか一方の範囲が評価の対象となる。放出点が建屋に接近し、0.5Lの拡散領域(図6のハッチング部分)の内部にある場合は、風向の方位 m_1 は放出点が評価点の風上となる 180° が対象となる。</p>	<p>屋上面を代表としており、評価点は原子炉格納容器から緊急時対策所までの最近接点とし、保守的に放出点(地上)と評価点とが同じ高さとして、その間の水平直線距離に基づき、濃度評価の拡散パラメータを算出している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>代表面として5号炉原子炉建屋の屋上面を選定している。評価点は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ(地上)としており、その間の水平直線距離に基づき拡散パラメータを算出している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、i)～iii)の条件に該当する方位を選定し、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(3号炉事故時、4号炉事故時ともに1方位)を対象としている。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について(内規)」に基づき複数方位を対象として評価している。</p> <p>放出点が評価点の風上にある方位を対象としている。</p> <p>放出点は建屋に近接しているため、放出点が評価点の風上となる 180° を対象としている。</p>	<p>代表面として緊急時対策建屋屋上面を選定している。評価点は緊急時対策所の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ(地上)としており、その間の水平直線距離に基づき拡散パラメータを算出している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、i)～iii)の条件に該当する方位を選定し、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を対象としている。</p> <p>放出点が評価点の風上にある方位を対象としている。</p> <p>放出点から放出された放射性物質が、建屋の風下側に巻き込まれ評価点に達する複数の方位を対象としている。</p>	<p>代表面として緊急時対策所指揮所については指揮所用空調上屋の屋上面、緊急時対策所待機所については緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。評価点は、原子炉格納容器からそれぞれの屋上面までの最近接点となる北東の外壁部とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ(地上)としており、その間の水平距離に基づき、拡散パラメータを算出している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、i)～iii)の条件に該当する方位を選定し、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(2方位)を対象としている。</p> <p>放出点が評価点の風上にある方位を対象としている。</p> <p>放出点は建屋に近接しているため、放出点が評価点の風上となる 180° を対象としている。</p>	<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備の相違(相違理由①) 【女川】個別解析による相違 ・泊では、保守的な評価となるよう、放出源からもっとも近い位置を選定している(大飯と同様)。 【女川・大飯】 ・設備の相違(相違理由①) <p>【柏崎】記載方針の相違(2-3③の相違)</p> <p>【女川・大飯】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では具体的に方位数を記載している。 <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊では対象とする方位の考え方を記載している。

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>iii) 建屋の風下側で巻き込まれた大気が評価点に到達すること。この条件に該当する風向の方位m_2の選定には、図7に示す方法を用いることができる。評価点が建屋に接近し、0.5Lの拡散領域(図7のハッチング部分)の内部にある場合は、風向の方位m_2は放出点が評価点の風上となる180°が対象となる。</p> <p>図6及び図7は、断面が円筒形状の建屋を例として示しているが、断面形状が矩形の建屋についても、同じ要領で評価対象の方位を決定することができる。</p> <p>建屋の影響がある場合の評価対象方位選定手順を、図8に示す。</p> <p>2) 具体的には、図9のとおり、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋表面において定めた評価点から、原子炉施設の代表建屋の水平断面を見込む範囲にあるすべての方位を定める。</p> <p>幾何学的に建屋群を見込む範囲に対して、気象評価上の方位とのずれによって、評価すべき方位の数が増加することが考えられるが、この場合、幾何学的な見込み範囲に相当する適切な見込み方位の設定を行ってもよい。</p> <p>・建屋投影面積</p> <p>1) 図10に示すとおり、風向に垂直な代表建屋の投影面積を求め、放射性物質の濃度を求めるために大気拡散式の入力とする。</p> <p>2) 建屋の影響がある場合の多くは複数の風向を対象に計算する必要があるため、風向の方位ごとに垂直な投影面積を求める。ただし、対象となる複数の方位の投影面積の中で、最小面積を、すべての方位の計算の入力として共通に適用することは、合理的であり保守的である。</p> <p>3) 風下側の地表面から上側の投影面積を求め大気拡散式の入力とする。方位によって風下側の地表面の高さが異なる場合は、方位ごとに地表面高さから上側の面積を求める。また、方位によって、代表建屋とは別の建屋が重なっている場合でも、原則地表面から上側の代表建屋の投影面積を用いる。</p>	<p>図7に示す方法により、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(3号炉事故時は1方位、4号炉事故時は1方位)を評価方位として選定している。</p> <p>「着目方位 1)」の方法により、評価対象の方位を選定している。</p> <p>原子炉格納容器的垂直な投影面積を大気拡散式の入力としている。</p> <p>原子炉格納容器的最小投影面積を用いている。</p> <p>原子炉格納容器的地表面から上側の投影面積を用いている。</p>	<p>図7に示された方法により、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(1方位)を評価対象方位として選定している。</p> <p>「着目方位 1)」の方法により、評価対象の方位を選定している。</p> <p>原子炉建屋の垂直な投影面積を大気拡散式の入力としている。</p> <p>原子炉建屋の最小投影面積を用いている。</p> <p>原子炉建屋の地表面から上面の投影面積を用いている。</p>	<p>図7に示す方法により、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(2方位)を評価方位として選定している。</p> <p>「着目方位 1)」の方法により、評価対象の方位を選定している。</p> <p>原子炉格納容器的垂直な投影面積を大気拡散式の入力としている。</p> <p>原子炉格納容器的最小投影面積を用いている。</p> <p>原子炉格納容器的地表面から上側の投影面積を用いている。</p>	<p>【女川・大飯】個別解析による相違</p> <p>【女川】建屋構造の相違</p> <p>【女川】建屋構造の相違</p> <p>【女川】建屋構造の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 相対濃度及び相対線量</p> <ul style="list-style-type: none"> 相対濃度は、短時間放出又は長時間放出に応じて、毎時刻の気象項目と実効的な放出継続時間を基に評価点ごとに計算する。 相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用して評価点ごとに計算する。 評価点の相対濃度又は相対線量は、毎時刻の相対濃度又は相対線量を年間について小さい方から累積した場合、その累積出現頻度が97%に当たる値とする。 相対濃度及び相対線量の詳細は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」^(参1)による。 <p>d. 地表面への沈着</p> <p>放射性物質の地表面への沈着評価では、地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着濃度を計算する。</p> <p>e. 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内の放射性物質濃度</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の建屋の表面空気中から、次の二つの経路で放射性物質が外気から取り込まれることを仮定する。 <ul style="list-style-type: none"> 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の非常用換気空調設備によって室内に取り入れること（外気取入） 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に直接流入すること（空気流入） 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内の雰囲気中で放射性物質は、一様混合すると仮定する。 なお、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、室内に沈着せず浮遊しているものと仮定する。 	<p>4. 2 (2) c. → 審査ガイドの趣旨に基づいて評価</p> <p>相対濃度は、毎時刻の気象項目（風向、風速、大気安定度）及び実効放出継続時間を基に、短時間放出の式を適用し、評価している。</p> <p>相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用して計算している。</p> <p>3号炉、及び4号炉が同時に事故が発生し、放射性物質が同時に放出されたものとして、年間の気象データに基づき相対濃度及び相対線量を各時刻の風向に応じて3号炉と4号炉の値を合算して小さい方から累積し、97%に当たる値を用いている。</p> <p>相対濃度及び相対線量の詳細は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づいて評価している。</p> <p>4. 2 (2) d. → 審査ガイド通り</p> <p>地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着濃度を計算している。</p> <p>4. 2 (2) e. → 審査ガイド通り</p> <p>ブルーム通過中はポンベにより外気の侵入を遮断するほか、可搬型空気浄化装置で放射性物質が外気から取り込まれることを仮定している。なお、ブルーム通過後はそのまま外気を取り入れるため、換気されることを仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、可搬型陽圧化空調機によりフィルタを介した外気を取り入れるものとしている。 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、可搬型陽圧化空調機又は陽圧化装置により陽圧を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p> <p>緊急時対策所内では放射性物質は一様混合するとし、室内での放射性物質は沈着せず浮遊しているものと仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内では放射性物質は一様に混合するとし、室内での放射性物質は沈着せず浮遊しているものと仮定している。</p>	<p>4. 2 (2) c. → 審査ガイドの趣旨に基づき評価</p> <p>相対濃度は、毎時刻の気象項目（風向、風速、大気安定度）及び実効放出継続時間を基に、長時間放出の場合の評価方法に従って、評価している。</p> <p>相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用している。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づき評価している。</p> <p>4. 2 (2) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着速度を設定し、地表面沈着濃度を評価している。</p> <p>4. 2 (2) e. → 審査ガイドの主旨に基づき評価</p> <p>緊急時対策所は、非常用フィルタ装置を介した外気を取り入れるものとしている。 緊急時対策所は、緊急時対策所換気設備及び緊急時対策所加圧設備により加圧状態が維持されるため、外気の直接流入は防止される。</p> <p>緊急時対策所内では放射性物質は一様に混合するとし、室内での放射性物質は沈着せず浮遊しているものと仮定している。</p>	<p>4.2 (2) c. → 審査ガイドの趣旨に基づき評価</p> <p>相対濃度は、毎時刻の気象項目（風向、風速、大気安定度）及び実効放出継続時間（保守的に1時間とする）を基に、短時間放出の式を適用し、評価している。</p> <p>相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用している。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づき評価している。</p> <p>4.2 (2) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着速度を設定し、地表面沈着濃度を評価している。</p> <p>4.2 (2) e. → 審査ガイドのとおり</p> <p>ブルーム通過中は空気供給装置によって緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内を加圧又は換気設備によって外気を取り入れて緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内を加圧することを前提としているため、一の経路（外気取入）で放射性物質がフィルタを通して取り込まれることを仮定している。また、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内は加圧するため、二の経路（空気流入）で放射性物質がフィルタを通らずに流入して行くことは仮定していない。</p>	<p>【女川】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 当社は、放出が短時間となる場合も考慮し、保守的な短時間放出での式を用いて評価している。 <p>【大飯】相違②</p> <p>【女川・大飯】記載表現等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章構成は相違しているものの、外気の直接流入はなく、換気設備（フィルタ）を介した取り入れを考慮する方針は同じ。 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備の相違（相違理由①） <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備の相違（相違理由①） <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内への外気取入による放射性物質の取り込みについては、非常用換気空調設備の設計及び運転条件に従って計算する。</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内に取り込まれる放射性物質の空気流入量は、空気流入率及び原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所バウンダリ体積（容積）を用いて計算する。</p> <p>(3) 線量評価</p> <p>a. 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での外部被ばく（クラウドシャイン）</p> <p>・放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、空気中時間積分濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内にいる運転員又は対策要員に対しては、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の建屋によって放射線が遮へいされる低減効果を考慮する。</p> <p>b. 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での外部被ばく（グランドシャイン）</p> <p>・地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、地表面沈着濃度及びグランドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内にいる運転員又は対策要員に対しては、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の建屋によって放射線が遮へいされる低減効果を考慮する。</p> <p>c. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質の吸入摂取による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での内部被ばく</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく線量は、室内の空気中時間積分濃度、呼吸率及び吸入による内部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p>	<p>外気取入による放射性物質の取り込みについては、可搬型空気浄化装置の運転流量に依る。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 ・外気取入による放射性物質の取り込みは、可搬型陽圧化空調機の運転流量、フィルタの除去効率に従って計算している。</p> <p>4. 2 (3) a → 審査ガイド通り</p> <p>外部被ばく線量については、空気中濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算した線量率を積分して計算している。</p> <p>緊急時対策所内の対策要員については建屋による遮蔽効果を考慮している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 ・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の壁及び天井によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) b → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所に関しては、グランドシャインによる被ばくは、緊急時対策所内の対策要員については建屋による遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) c → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所における内部被ばく線量については、空気中濃度、呼吸率及び内部被ばく換算係数の積で計算した線量率を積算して計算している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 ・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）における内部被ばく線量については、室内の放射性物質の濃度、呼吸率及び内部被ばく換算係数の積を積算して計算している。</p>	<p>外気取入による放射性物質の取込については、緊急時対策所非常用送風機の運転流量、非常用フィルタ装置の除去効率に従って計算している。</p> <p>4. 2 (3) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>クラウドシャインによる外部被ばく線量については、空気中濃度から評価された相対線量及び遮蔽効果等を考慮し計算している。</p> <p>緊急時対策建屋の外壁、床及び天井によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>グランドシャインによる外部被ばく線量については、地表面沈着濃度及び遮蔽効果を考慮し計算している。</p> <p>建屋によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) c. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所における内部被ばく線量については、室内の放射性物質の濃度、呼吸率及び内部被ばく線量換算係数の積を積算して計算している。</p>	<p>外気取入による放射性物質の取り込みについては、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の換気設備の設計及び運転条件に従って計算している。</p> <p>4.2 (3) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>クラウドシャインによる外部被ばく線量については、空気中濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算した線量率を積分して計算している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の対策要員については、建屋による遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4.2 (3) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>グランドシャインによる外部被ばく線量については、地表面沈着濃度及び遮蔽効果を考慮し計算している。</p> <p>建屋によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4.2 (3) c. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所における内部被ばく線量については、空気中濃度、呼吸率及び内部被ばく換算係数の積で計算した線量率を積分して計算している。</p>	<p>【女川】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】記載内容等の相違 ・当社はガイドと対比となるように計算の内容を記載している。 【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・なお、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、室内に沈着せずに浮遊しているものと仮定する。</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内でマスク着用を考慮する。その場合は、マスク着用を考慮しない場合の評価結果も提出を求める。</p> <p>d. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質のガンマ線による外部被ばく</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、室内の空気中時間積分濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・なお、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、e項の内部被ばく同様、室内に沈着せずに浮遊しているものと仮定する。</p> <p>e. 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による入退域での外部被ばく（クラウドシャイン）</p> <p>・放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、空気中時間積分濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>f. 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による入退域での外部被ばく（グラウンドシャイン）</p> <p>・地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、地表面沈着濃度及びグラウンドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>g. 放射性物質の吸入摂取による入退域での内部被ばく</p> <p>・放射性物質の吸入摂取による内部被ばく線量は、入退域での空気中時間積分濃度、呼吸率及び吸入による内部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・入退域での放射線防護による被ばく低減効果を考慮してもよい。</p>	<p>緊急時対策所では室内での放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内では、放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>マスクを着用しないものとして評価している。</p> <p>4. 2 (3) d → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、空気中濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算した線量率を積算して計算している。</p> <p>緊急時対策所では室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、室内の放射性物質濃度等を考慮し計算している。</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）では、室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>4. 2 (3) e → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) f → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) g → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>緊急時対策所内では放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>マスクを着用しないものとして評価している。</p> <p>4. 2 (3) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、室内の放射性物質濃度等を考慮し計算している。</p> <p>緊急時対策所では室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>4. 2 (3) e. → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) f. → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) g. → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p>	<p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所では室内での放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>マスクを着用しないものとして評価している。</p> <p>4.2 (3) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、室内の放射性物質濃度等を考慮し計算している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所では室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>4.2 (3) e. → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4.2 (3) f. → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4.2 (3) g. → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>h. 被ばく線量の重ね合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じ敷地内に複数の原子炉施設が設置されている場合、全原子炉施設について同時に事故が起きたと想定して評価を行うが、各原子炉施設から被ばく経路別に個別に評価を実施して、その結果を合算することは保守的な結果を与える。原子炉施設敷地内の地形や、原子炉施設と評価対象位置の関係等を考慮した、より現実的な被ばく線量の重ね合わせ評価を実施する場合はその妥当性を説明した資料の提出を求める。 <p>4. 4 緊急時制御室又は緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価の主要解析条件等</p> <p>(1) ソースターム</p> <p>a. 大気中への放出割合</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故並みを想定する^(※5)。 希ガス類：97% ヨウ素類：2.78% (CsI：95%、無機ヨウ素：4.85%、有機ヨウ素：0.15%) (NUREG-1465^(※6)を参考に設定) Cs 類：2.13% Te 類：1.47% Ba 類：0.0264% Ru 類：7.53×10⁻⁶% Ce 類：1.51×10⁻⁴% La 類：3.87×10⁻⁶% <p>b. 放出開始時刻及び放出継続時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質の大気中への放出開始時刻は、事故（原子炉スクラム）発生24時間後と仮定する^(※5)（東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故で最初に放出した1号炉の放出開始時刻を参考に設定）。 放射性物質の大気中への放出継続時間は、保守的な結果となるように10時間と仮定する^(※5)（東京電力株式会社福島第一原子力発電所2号炉の放出継続時間を参考に設定）。 <p>(2) 非常用電源</p> <p>緊急時制御室又は緊急時対策所の独自の非常用電源又は代替交流電源からの給電を考慮する。</p> <p>ただし、代替交流電源からの給電を考慮する場合は、給電までに要する余裕時間を見込むこと。</p>	<p>4. 2 (3) h. → 審査ガイドの趣旨に基づいて設定</p> <p>3号炉、及び4号炉が同時に事故が発生し、放射性物質が同時に放出されたものとして、年間の気象データに基づく相対濃度及び相対線量を各時刻の風向に応じて3号炉と4号炉の値を合算して小さい方から累積し、97%に当たる値を用いている。</p> <p>4. 4 (1) → 審査ガイド通り</p> <p>事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる福島第一原子力発電所事故並みを想定する。なお、放出開始までの24時間の核種の崩壊及び娘核種の生成は考慮する。</p> <p>【比較のため4. 4 (4) a. を掲載】</p> <p>4. 4 (4) a. → 審査ガイドの趣旨に基づき設定</p> <p>放射性物質の大気中への放出開始時間は、事故発生24時間後と仮定する。</p> <p>放射性物質の大気中への放出継続時間は、気体の希ガス類は短期間で放出するため、1時間とし、よう素及びその他核種は10時間とした。</p> <p>4. 4 (2) → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所の非常用電源の給電は考慮するものの放出開始時間が事故発生後24時間のため、放出開始までに電源は復旧している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の非常用電源の給電は考慮するものの放出開始時間が事故発生24時間後のため、放出開始までに電源は復旧している。</p>	<p>4. 2 (3) h. → 2号炉の運転のみを考慮しているため、重ね合わせは考慮しない</p> <p>4. 4 (1) → 審査ガイドのとおり</p> <p>事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる福島第一原子力発電所事故並みを想定する。なお、核種の崩壊及び娘核種の生成を考慮している。</p> <p>【比較のため4. 4 (4) a. を掲載】</p> <p>4. 4 (4) a. → 審査ガイドの趣旨に基づき設定</p> <p>放射性物質の大気中への放出開始時間は、事故発生24時間後と仮定している。</p> <p>放射性物質の大気中への放出継続時間は10時間とした。</p> <p>4. 4 (2) → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所は代替交流電源からの給電を考慮するものの放出開始時間が事故発生後24時間のため、放出開始までに電源は復旧している。</p>	<p>4.2 (3) h. → 3号炉の運転のみを考慮しているため、重ね合わせは考慮しない</p> <p>4.4 (1) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる福島第一原子力発電所事故並みを想定する。なお、放出開始までの24時間の核種の崩壊及び娘核種の生成は考慮する。</p> <p>4.4 (1) b. → 審査ガイドの趣旨に基づき設定</p> <p>放射性物質の大気中への放出開始時間は、事故発生24時間後と仮定している。</p> <p>放射性物質の大気中への放出継続時間は、気体の希ガス類は短期間で放出するため1時間とし、よう素及びその他核種は10時間とした。</p> <p>4.4 (2) → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は非常用電源からの給電を考慮するものの放出開始時間が事故発生後24時間のため、放出開始までに電源は復旧している。</p>	<p>【大飯】相違②</p> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は考慮する期間を具体的に記載している。 <p>【女川・大飯】記載箇所の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊は最新のガイドに合わせた位置に本項目を記載している。比較のため、大飯と女川の記載位置を変更している。 <p>【女川】設計方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊では希ガス類は放出条件を踏まえ、1時間としている。 <p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備の相違（相違理由①） <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																											
<p>(3) 沈着・除去等</p> <p>a. 緊急時制御室又は緊急時対策所の非常用換気空調設備 緊急時制御室又は緊急時対策所の非常用換気空調設備は、上記(2)の非常用電源によって作動すると仮定する。</p> <p>(4) 大気拡散</p> <p>a. 放出源高さ 放出源高さは、地上放出を仮定する(※5)。放出エネルギーは、保守的な結果となるように考慮しないと仮定する(※5)。</p> <p>(5) 線量評価</p> <p>a. 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による緊急時制御室又は緊急時対策所内での外部被ばく</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故並みを想定する。例えば、次のような仮定を行うことができる。 <ul style="list-style-type: none"> NUREG-1465の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合（被覆管破損放出～晩期圧力容器内放出）(※6)を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定する。 <table border="1" data-bbox="291 821 492 1029"> <thead> <tr> <th></th> <th>PWR</th> <th>BWR</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>希ガス類：</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>ヨウ素類：</td> <td>66%</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>Cs 類：</td> <td>66%</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>Te 類：</td> <td>31%</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>Ba 類：</td> <td>12%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>Ru 類：</td> <td>0.5%</td> <td>0.5%</td> </tr> <tr> <td>Ce 類：</td> <td>0.55%</td> <td>0.55%</td> </tr> <tr> <td>La 類：</td> <td>0.52%</td> <td>0.52%</td> </tr> </tbody> </table> <p>BWRについては、MELCOR解析結果(※7)から想定して、原子炉格納容器から原子炉建屋へ移行する際の低減率は0.3倍と仮定する。</p> <p>また、希ガス類は、大気中への放出分を考慮してもよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源喪失を想定した雰囲気圧力・温度による静的負荷の格納容器破損モードのうち、格納容器破損に至る事故シーケンスを選定する。 選定した事故シーケンスのソースチーム解析結果を基に、原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定する。 <p>・この原子炉建屋内の放射性物質をスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源とする。</p> <p>・原子炉建屋内の放射性物質は、自由空間容積に均一に分布するものとして、事故後7日間の積算線源強度を計算する。</p>		PWR	BWR	希ガス類：	100%	100%	ヨウ素類：	66%	61%	Cs 類：	66%	61%	Te 類：	31%	31%	Ba 類：	12%	12%	Ru 類：	0.5%	0.5%	Ce 類：	0.55%	0.55%	La 類：	0.52%	0.52%	<p>4. 4 (3) a. → 審査ガイド通り 放射性物質の放出開始までに緊急時対策所非常用換気空調設備の非常用電源は復旧している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 ・放射性物質の放出開始までに5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)の可搬型陽圧化空調機の電源供給は復旧している。</p> <p>4. 4 (4) b. → 審査ガイド通り 放出源高さは、地上放出を仮定する。</p> <p>4. 4 (5) a. → 審査ガイド通り 福島第一原子力発電所事故並みを想定し、NUREG-1465 の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定し、スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源としている。 原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質は自由空間容積に均一に分布しているものとして計算している。 具体的には、原子炉格納容器内の放射性物質はドーム部、円筒部に均一に分布しており、またアニュラス部内の放射性物質は自由空間容積に均一に分布しているものとしている。</p> <p>原子炉格納容器から原子炉建屋への低減率は0.3倍と仮定している。</p> <p>審査ガイドのとおり</p> <p>審査ガイドのとおり</p>	<p>4. 4 (3) a. → 審査ガイドのとおり 放射性物質の放出開始までに緊急時対策所換気設備の電源供給は復旧している。</p> <p>4. 4 (4) b. → 審査ガイドのとおり 放出源高さは、地上放出を仮定する。</p> <p>4. 4 (5) a. → 審査ガイドのとおり 福島第一原子力発電所事故並みを想定し、NUREG-1465 の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定している。</p> <p>原子炉格納容器から原子炉建屋への低減率は0.3倍と仮定している。</p> <p>審査ガイドのとおり</p> <p>審査ガイドのとおり</p>	<p>4.4 (3) a. → 審査ガイドのとおり 放射性物質の放出開始までに緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の換気設備の非常用電源は復旧している。</p> <p>4.4 (4) a. → 審査ガイドのとおり 放出源高さは、地上放出を仮定する。</p> <p>4.4 (5) a. → 審査ガイドのとおり 福島第一原子力発電所事故並みを想定し、NUREG-1465 の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定し、スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源としている。 原子炉格納容器内の放射性物質は自由空間容積に均一に分布しているものとし、事故後7日間の積算線源強度を計算している。 具体的には、原子炉格納容器内の放射性物質はドーム部、円筒部に均一に分布しているものとしている。</p> <p>審査ガイドのとおり</p> <p>審査ガイドのとおり</p>	<p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】記載箇所の相違 ・泊は最新のガイドに合わせた章タイトルとしている。女川及び大飯の4.4(4)a.の記載は泊の4.4(1)bに該当するため、そちらに移動して比較している</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・女川では後段にて「審査ガイドのとおり」と記載している部分を、泊では文章で記載している。</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・泊ではモデルについて具体的に記載している。</p> <p>【大飯】型式の相違</p> <p>【女川】型式の相違</p>
	PWR	BWR																													
希ガス類：	100%	100%																													
ヨウ素類：	66%	61%																													
Cs 類：	66%	61%																													
Te 類：	31%	31%																													
Ba 類：	12%	12%																													
Ru 類：	0.5%	0.5%																													
Ce 類：	0.55%	0.55%																													
La 類：	0.52%	0.52%																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線による外部被ばく線量は、積算線源強度、施設の位置、遮へい構造及び地形条件から計算する。</p> <p>b. 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退域での外部被ばく</p> <p>・スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源は、上記aと同様に設定する。</p> <p>・積算線源強度、原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線による外部被ばく線量は、上記aと同様の条件で計算する。</p> <div data-bbox="76 510 481 798"> <p>緊急時制御室又は緊急時対策所居住性評価に係る被ばく経路</p> </div> <div data-bbox="76 813 481 1133"> <p>原子炉制御室/緊急時対策所/緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価手順</p> </div> <div data-bbox="76 1149 481 1452"> <p>建屋影響を考慮する条件（水平断面での位置関係）</p> </div>	<p>4. 4 (5) b. 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない。</p> <p>図2 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定 緊急時対策所に関しては、対策要員の交代を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）に関しては、対策要員の交替を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>図3 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定 緊急時対策所に関しては、対策要員の交代を考慮しないため、入退域での評価は実施していない。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）に関しては、対策要員の交替を考慮しないため、入退域での評価は実施しない。</p> <p>図4 → 審査ガイド通り。</p>	<p>審査ガイドのとおり</p> <p>4. 4 (5) b. → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p> <p>図2 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定 緊急時対策所に関しては、対策要員の交替を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>図3 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定 緊急時対策所に関しては、対策要員の交替を考慮しないため、入退域での評価は実施していない。</p> <p>図4 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>審査ガイドのとおり</p> <p>4.4 (5) b. → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>図2 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所に関しては、対策要員の交代を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>図3 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所に関しては、対策要員の交代を考慮しないため、入退域での評価は実施しない。</p> <p>図4 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】 ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

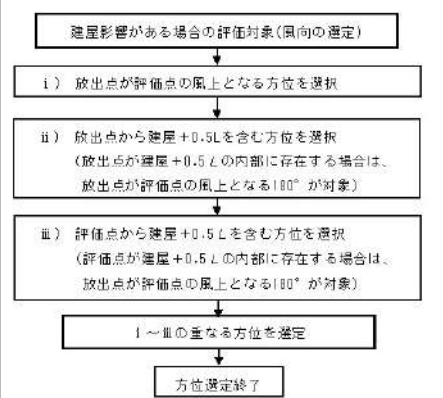
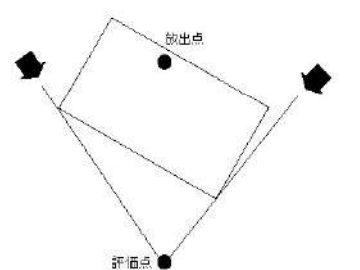
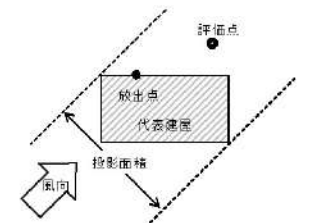
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>図5 建屋風下側の巻き込み影響を受ける場合の考慮すべき方位</p>	<p>図5 → 審査ガイド通り</p>	<p>図5 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図5 → 審査ガイドのとおり</p>	
<p>図6 建屋の風下側で遮蔽特性が考慮される箇所の方位m_2の決定方法 (水平断面での位置関係)</p>	<p>図6 → 審査ガイド通り</p>	<p>図6 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図6 → 審査ガイドのとおり</p>	
<p>図7 建屋の風下側で巻き込まれた大気が評価点に到達する風向の方位m_2の決定方法 (水平断面での位置関係)</p>	<p>図7 → 審査ガイド通り</p>	<p>図7 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図7 → 審査ガイドのとおり</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>建屋影響がある場合の評価対象(風向の選定)</p> <p>i) 放出点が評価点の風上となる方位を選択</p> <p>ii) 放出点から建屋+0.5Lを含む方位を選択 <small>(放出点が建屋+0.5Lの内部に存在する場合は、放出点が評価点の風上となる100°が対象)</small></p> <p>iii) 評価点から建屋+0.5Lを含む方位を選択 <small>(評価点が建屋+0.5Lの内部に存在する場合は、放出点が評価点の風上となる100°が対象)</small></p> <p>1~iiiの重なる方位を選定</p> <p>方位選定終了</p> <p>図8 建屋の影響がある場合の評価対象方位選定手順</p>  <p>図9 評価対象方位の設定</p>  <p>図10 風向に垂直な建屋投影面積の考え方</p> 	<p>図8 → 審査ガイド通り</p> <p>図9 → 審査ガイド通り</p> <p>図10 → 審査ガイド通り</p>	<p>図8 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図9 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図10 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図8 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図9 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図10 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>相違理由</p>

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	SA62H-9 r.4.0
提出年月日	令和5年6月30日

泊発電所3号炉

設置許可基準規則等への適合状況について
(重大事故等対処設備)
補足説明資料
比較表

62条

令和5年6月
北海道電力株式会社

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>62 条 通信連絡を行うために必要な設備</p> <p style="text-align: center;">＜目次＞</p> <p>【参考に整理して記載】</p> <p>62-1 SA設備基準適合性一覧表</p> <p>62-2 配置図</p> <p>62-5 系統図</p> <p>62-4 試験・検査説明資料</p> <p>62-6 容量設定根拠</p> <p>62-3 アクセスルート</p> <p>62-7 (欠番)</p> <p>62-8 設置許可基準規則等への適合状況説明資料</p>	<p>62 条 通信連絡を行うために必要な設備</p> <p style="text-align: center;">＜目次＞</p> <p>62-1 SA設備基準適合性一覧表</p> <p>62-2 単線結線図</p> <p>62-3 配置図</p> <p>62-4 系統図</p> <p>62-5 試験及び検査</p> <p>62-6 容量設定根拠</p> <p>62-7 アクセスルート図</p> <p>62-8 設備操作に関する説明書</p>	<p>62 条 通信連絡を行うために必要な設備</p> <p style="text-align: center;">＜目次＞</p> <p>62-1 SA設備基準適合性一覧表</p> <p>62-2 配置図</p> <p>62-4 系統図</p> <p>62-3 試験・検査説明資料</p> <p>62-5 容量設定根拠</p> <p>62-6 アクセスルート図</p> <p>62-7 設備操作に関する説明書</p> <p>62-8 設置許可基準規則等への適合状況説明資料</p>	<p>【女川】【大飯】 資料構成の相違 ・大飯と資料順序が異なる。</p> <p>【女川】資料構成の相違 泊3号炉の単線結線図は、「62-4 系統図」に記載し、比較する。</p> <p>・「62-9 設置許可基準規則等への適合状況説明資料」は、35条（通信連絡設備）まとめ資料と同一のため、比較は35条（通信連絡設備）の資料で行う。</p>

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
62-1 SA設備基準適合性一覧表	62-1 SA設備基準適合性 一覧表	62-1 SA設備 基準適合性一覧表	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

女川原子力発電所 2 号炉

泊発電所 3 号炉

相違理由

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表 (常設)

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表 (常設)

【女川・大飯】記載表現の相違
 ・女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。
 ・泊は 1 シート 1 設備で記載。
 ・大飯は 1 シートに 5 つの設備を記載。
 ・いずれも 43 条への適合性を説明している。
 【大飯】設計の相違 2-2④のとおり

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性一覧表 (常設)

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表 (常設)

項目	設備名称	規格	適合性	備考
第 1 号炉	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合		

項目	設備名称	規格	適合性	備考
第 1 号炉	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	
	燃料供給設備 (燃料供給設備 (燃料供給))	燃料供給設備 (燃料供給)	適合	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【再掲】

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

Table with 4 columns: 設備種別 (Equipment Type), 設備名称 (Equipment Name), 規格 (Specification), and 適合性 (Compliance). It lists various SA equipment and their compliance status.

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

Table with 4 columns: 設備種別 (Equipment Type), 設備名称 (Equipment Name), 規格 (Specification), and 適合性 (Compliance). It lists various SA equipment and their compliance status.

- 【女川・大飯】記載表現の相違
- ・女川は1シートに2つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲）
- ・泊は1シート1設備で記載。
- ・大飯は1シートに4つの設備を記載。
- ・いずれも43条への適合性を説明している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉 泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(常設) 泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(常設)	相違理由 【大飯】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり																																																																																																	
		<p>表 1-1 設備基準適合性 一覧表(常設)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設備名称(設備)</th> <th>規格</th> <th>適合性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">機</td> <td>1. 送電機</td> <td>送電機(送電機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>2. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>3. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>4. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>5. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>6. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>7. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>8. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>9. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>10. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">機</td> <td>1. 送電機</td> <td>送電機(送電機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>2. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>3. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>4. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>5. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>6. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>7. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>8. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>9. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>10. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">機</td> <td>1. 送電機</td> <td>送電機(送電機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>2. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>3. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>4. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>5. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>6. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>7. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>8. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>9. 変流機</td> <td>変流機(変流機)</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>10. 変圧機</td> <td>変圧機(変圧機)</td> <td>適合</td> </tr> </tbody> </table>	項目	設備名称(設備)	規格	適合性	機	1. 送電機	送電機(送電機)	適合	2. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	3. 変流機	変流機(変流機)	適合	4. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	5. 変流機	変流機(変流機)	適合	6. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	7. 変流機	変流機(変流機)	適合	8. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	9. 変流機	変流機(変流機)	適合	10. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	機	1. 送電機	送電機(送電機)	適合	2. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	3. 変流機	変流機(変流機)	適合	4. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	5. 変流機	変流機(変流機)	適合	6. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	7. 変流機	変流機(変流機)	適合	8. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	9. 変流機	変流機(変流機)	適合	10. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	機	1. 送電機	送電機(送電機)	適合	2. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	3. 変流機	変流機(変流機)	適合	4. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	5. 変流機	変流機(変流機)	適合	6. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	7. 変流機	変流機(変流機)	適合	8. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	9. 変流機	変流機(変流機)	適合	10. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合	
項目	設備名称(設備)	規格	適合性																																																																																																	
機	1. 送電機	送電機(送電機)	適合																																																																																																	
	2. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	3. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	4. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	5. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	6. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	7. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	8. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	9. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	10. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
機	1. 送電機	送電機(送電機)	適合																																																																																																	
	2. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	3. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	4. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	5. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	6. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	7. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	8. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	9. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	10. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
機	1. 送電機	送電機(送電機)	適合																																																																																																	
	2. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	3. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	4. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	5. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	6. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	7. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	8. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	
	9. 変流機	変流機(変流機)	適合																																																																																																	
	10. 変圧機	変圧機(変圧機)	適合																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

Table with multiple columns for comparison criteria such as '項目' (Item), '大飯 3号炉' (Obiwa 3), '大飯 4号炉' (Obiwa 4), and '相違理由' (Reason for discrepancy). The table contains detailed technical specifications and comparison results for various equipment items.

女川原子力発電所 2 号炉

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表 (可搬)

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性一覧表 (常設)

Table with multiple columns for comparison criteria such as '項目' (Item), '女川 2号炉' (Mutsu 2), and '相違理由' (Reason for discrepancy). The table contains detailed technical specifications and comparison results for various equipment items.

泊発電所 3 号炉

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表 (常設)

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表 (常設)

Table with multiple columns for comparison criteria such as '項目' (Item), '泊 3号炉' (Obiwa 3), and '相違理由' (Reason for discrepancy). The table contains detailed technical specifications and comparison results for various equipment items.

相違理由

【女川・大飯】記載表現の相違
・女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲）
・泊は 1 シート 1 設備で記載。
・大飯は 1 シートに 4 つの設備を記載。
・いずれも 43 条への適合性を説明している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

【再掲】

項目	基準		基準		基準		基準		基準		基準	
	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容	項目	内容
（通信機器を付与するための必要の設備） 対応設備、重大事故発生時対応設備	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）
（通信機器を付与するための必要の設備） 対応設備、重大事故発生時対応設備	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）

女川原子力発電所 2 号炉

項目	基準	適合性
（通信機器を付与するための必要の設備） 対応設備、重大事故発生時対応設備	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）
（通信機器を付与するための必要の設備） 対応設備、重大事故発生時対応設備	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）

泊発電所 3 号炉 S A 設備基準適合性 一覧表(常設)

泊発電所 3 号炉 S A 設備基準適合性 一覧表(常設)

項目	基準	適合性
（通信機器を付与するための必要の設備） 対応設備、重大事故発生時対応設備	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）
（通信機器を付与するための必要の設備） 対応設備、重大事故発生時対応設備	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）	機室の扉（扉の構造） 機室の扉（扉の構造）

相違理由

女川・大飯】記載表現の相違

- ・女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲）
- ・泊は 1 シート 1 設備で記載。
- ・大飯は 1 シートに 4 つの設備を記載。
- ・いずれも 43 条への適合性を説明している。

【女川】設計の相違 2-2⑩及び⑪のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																		
		<p style="text-align: center;">泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(常設)</p> <p style="text-align: center;">泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(常設)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>項目名</th> <th>規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">設計</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> <td>設計方針</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">運用</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> <tr> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> <td>運用方針</td> </tr> </tbody> </table>	項目	項目名	規格	備考	設計	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	設計方針	運用	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	運用方針	<p>女川・大飯】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲） ・泊は 1 シート 1 設備で記載。 ・大飯は 1 シートに 4 つの設備を記載。 ・いずれも 43 条への適合性を説明している。 <p>【大飯】【女川】設計の相違 2-2③のとおり</p>
項目	項目名	規格	備考																																																																		
設計	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
	設計方針	設計方針	設計方針																																																																		
運用	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		
	運用方針	運用方針	運用方針																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【再掲】

Table with multiple columns for equipment comparison between Ohi and Onagawa plants. Includes headers for equipment name, specifications, and compliance status.

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表（可搬）

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性一覧表（可搬）

Table showing SA equipment compliance for Onagawa Plant 2. Columns include equipment name, description, and compliance level (A, B, C).

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（可搬）

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性一覧表（可搬）

Table showing SA equipment compliance for Ohi Plant 3. Columns include equipment name, description, and compliance level (A, B, C).

- 【女川・大飯】記載表現の相違
・女川は1シートに2つの設備を記載。
・泊は1シート1設備で記載。
・大飯は1シートに4つの設備を記載。
・いずれも43条への適合性を説明している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

女川原子力発電所 2 号炉

泊発電所 3 号炉

相違理由

【再掲】

【再掲】

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(可搬)

【女川・大飯】記載表現の相違

- ・女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。
- ・泊は 1 シート 1 設備で記載。
- ・大飯は 1 シートに 4 つの設備を記載。
- ・いずれも 43 条への適合性を説明している。

項目	大飯発電所 3 号炉		大飯発電所 4 号炉		女川原子力発電所 2 号炉		泊発電所 3 号炉	
	設備名	適合性	設備名	適合性	設備名	適合性	設備名	適合性
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(可搬)

項目	設備名	適合性	設備名	適合性
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(可搬)

項目	設備名	適合性	設備名	適合性
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

【再掲】

Table with multiple columns and rows detailing equipment specifications and compliance for the Ohi 3/4 reactors. The table is partially obscured by a large diagonal line.

女川原子力発電所 2 号炉

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表（可搬）

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性一覧表（可搬）

Table detailing SA equipment compliance for the Onagawa 2 reactor. It includes columns for equipment type, description, and compliance status.

泊発電所 3 号炉

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表（可搬）

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表（可搬）

Table detailing SA equipment compliance for the Ohi 3 reactor. It includes columns for equipment type, description, and compliance status.

相違理由

- 【女川・大飯】記載表現の相違
- ・女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。
- ・泊は 1 シート 1 設備で記載。
- ・大飯は 1 シートに 4 つの設備を記載。
- ・いずれも 43 条への適合性を説明している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯3、4号炉 SA設備基準適合性一覧表の記号説明</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第1号 重大事故等時の環境条件における健全性について</p> <p>①炉内温度・炉内圧力・炉内放射線量 ②炉内の天候による影響 ③放射線による影響（被ばく/機器） ④地震 ⑤海水を透過する系統への影響 ⑥電磁波による影響 ⑦周辺機器等からの電磁波</p> <p>①海水を透過する系統については、I：通常時に海水を透過する系統、II：海水又は海水からの放射線から遮断できる系統、III：海水を透過しない系統で評価する。</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第2号 操作の確実性について</p> <p>操作の確実性の確保</p> <p>操作が必要な設備</p> <p>共通事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操作環境 ①環境条件（被ばく/影響等） ②空間線量 ③仕組の確保 ④防護具、器具の確保 <p>操作手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤工具 ⑥設備の点検、設置 <p>操作内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦操作スイッチ操作 ⑧電機制御 ⑨点検 ⑩調整作業 ⑪メンテナンス（保守）作業 ・その他、設備ごとの共通事項 <p>操作が不要な設備</p> <p>※：設備ごとに対応の範囲をわけて異なるため、その対応を設備ごとに記載する。 (例：A②、A③、A④等)</p>		<p>泊3号炉 SA設備基準適合性一覧表の記号説明</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第1号 重大事故等時の環境条件における健全性について</p> <p>重大事故等時の環境条件における健全性の確保</p> <p>炉内設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ①炉内温度・炉内圧力・炉内放射線量 ②炉内の天候による影響 ③放射線による影響（被ばく/機器） ④地震 ⑤海水を透過する系統への影響 ⑥電磁波による影響 ⑦周辺機器等からの電磁波 <p>炉内設備</p> <ul style="list-style-type: none"> IS LOCAR時に使用する設備 SFP事故時に使用する設備 SOSIS時に使用する設備 その他の炉内設備 <p>格納容器</p> <p>系統ごとに関連する</p> <p>系統ごとに関連しない</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第2号 操作の確実性について</p> <p>操作の確実性の確保</p> <p>操作が必要な設備</p> <p>共通事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操作環境 ①環境条件（被ばく/影響等） ②空間線量 ③仕組の確保 ④防護具、器具の確保 ⑤点検 ⑥設備の点検、設置 ⑦操作スイッチ操作 ⑧電機制御 ⑨点検 ⑩調整作業 ⑪メンテナンス（保守）作業 ・その他、設備ごとの共通事項 <p>操作が不要な設備</p>	<p>【女川】記載方針の差異 大飯と同様に分類を記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第3号 試験又は検査料について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第4号 切り替え性について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第5号 重大事故等対策設備の遮断影響防止について</p> <p>※：Aについては、Aと考慮事項の番号を記載する。（例：A①、A⑥等）</p>		<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第3号 試験又は検査性について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第4号 切り替え性について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第5号 重大事故等対策設備の遮断影響防止について</p>	<p>【女川】記載方針の差異 大飯と同様に分類を記載している。</p>

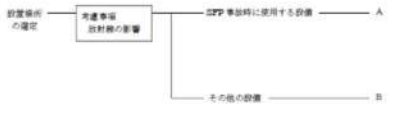

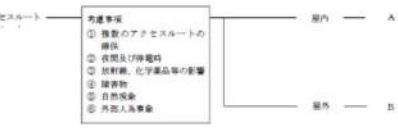


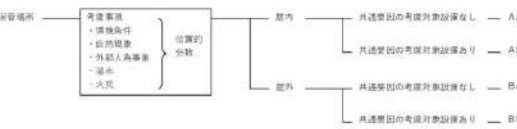

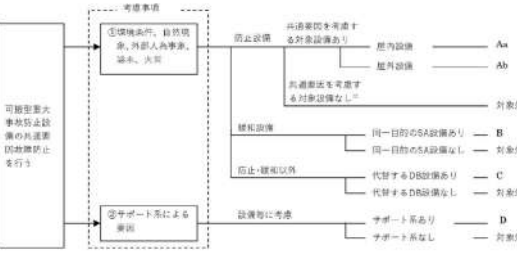
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由								
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第6号 設置場所について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第1号 常設重大事故等対応設備の容量等について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第2号 発電用原子炉施設での共用の禁止について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第3号 常設重大事故防止設備の共通戻り設備について</p> <p>※：記号の記載については、考慮事項の番号+文字を組み記載する。（例：①a、①b、②a、②b）</p>		<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第6号 常設重大事故等対応設備の容量等について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第1号 常設重大事故等対応設備の容量等について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第2号 発電用原子炉施設での共用の禁止について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>設計方針</th> <th>関連資料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>2以上の発電用原子炉施設において共用しない設計とする。</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第3号 常設重大事故防止設備の共通戻り設備について</p>	区分	設計方針	関連資料	備考	-	2以上の発電用原子炉施設において共用しない設計とする。	-		<p>【女川】記載方針の差異 大飯と同様に分類を記載している。</p>
区分	設計方針	関連資料	備考								
-	2以上の発電用原子炉施設において共用しない設計とする。	-									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第1号 可搬型重大事故等対応設備の容量等について</p> <p>【考慮事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 原子炉建屋の外から又は電力を供給する設備かどうか ② 負荷に直接接続する可搬型直流電源設備、可搬型バッテリー、可搬型ポンプ等かどうか <p>原子炉建屋の外から又は電力を供給する可搬型設備 — A</p> <p>負荷に直接接続する可搬型直流電源設備、可搬型バッテリー、可搬型ポンプ等 — B</p> <p>①、②以外 — C</p> <p>予備容量の考えかた</p>		<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第1号 可搬型重大事故等対応設備の容量等について</p> <p>【考慮事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 原子炉建屋又は原子炉建屋の外から又は電力を供給する可搬型設備かどうか ② 負荷に直接接続する可搬型バッテリー及び可搬型ポンプ等かどうか <p>原子炉建屋又は原子炉建屋の外から又は電力を供給する可搬型設備 — A</p> <p>負荷に直接接続する可搬型バッテリー及び可搬型ポンプ等 — B</p> <p>②、②以外 — C</p> <p>予備容量を全て設計方針とする。</p>	<p>【女川】記載方針の差異 大飯と同様に分類を記載している。</p>
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第2号 可搬型重大事故等対応設備の常設設備との接続性について</p> <p>【考慮事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① プラント定検中等当該可搬型重大事故等対応設備の機能を要求されない時期に保守点検を実施するかどうか ② 保守点検中でも使用可能（内蔵目視、給油・給電、メータチェック、機能確認等一次点検（点検済みの設備との取替含む）の後に事前に点検品を準備してから保守点検するかどうか等）であるかどうか <p>プラント定検中等当該可搬型重大事故等対応設備の機能を要求されない時期に保守点検を実施するかどうか — a</p> <p>保守点検中でも使用可能（内蔵目視、給油・給電、メータチェック、機能確認等一次点検（点検済みの設備との取替含む）の後に事前に点検品を準備してから保守点検するかどうか等）であるかどうか — b</p> <p>①、②以外 — c</p>		<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第2号 可搬型重大事故等対応設備の常設設備との接続性について</p> <p>【考慮事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 専用カッパケツも接続 ② 接続部の規格の統一 <p>ケーブル</p> <ul style="list-style-type: none"> 母線接続 — 端子のボルト・ネジによる接続 — A 通信・計装施設電源線 — 専用の接続方法による接続 — D <p>水・空気配管</p> <ul style="list-style-type: none"> 大口径等 — ボルト締フランジ接続 — B 小口径等 — より厳格な接続規格等による接続 — C 油配管、計装付属配管 — 専用の接続方法による接続 — D 	
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第3号 異なる複数の接続箇所の確保について</p> <p>【考慮事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 当該カッパケツの接続 ② 接続部の規格の統一 <p>ケーブル</p> <ul style="list-style-type: none"> コネクタ接続 — A より厳格な接続規格等による接続 — C <p>配管</p> <ul style="list-style-type: none"> ボルト締フランジ接続 — B より厳格な接続規格等による接続 — C その他の構造 — D 接続なし — E 		<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第3号 異なる複数の接続箇所の確保について</p> <p>【考慮事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境条件 ・洪水、火災 ・自然現象 ・内乱人為事象 <p>水・電力 — 屋内（壁面後等） — A</p> <p>その他（空気） — 対策外</p>	
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第3号 異なる複数の接続箇所の確保について</p> <p>【考慮事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放射線による影響因子 ・洪水、火災 ・自然現象 ・内乱人為事象 <p>水・電力 — 屋内（壁面含む） — A</p> <p>屋内外及び屋外 — B</p> <p>その他（空気） — C</p> <p>接続箇所なし — D</p>			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

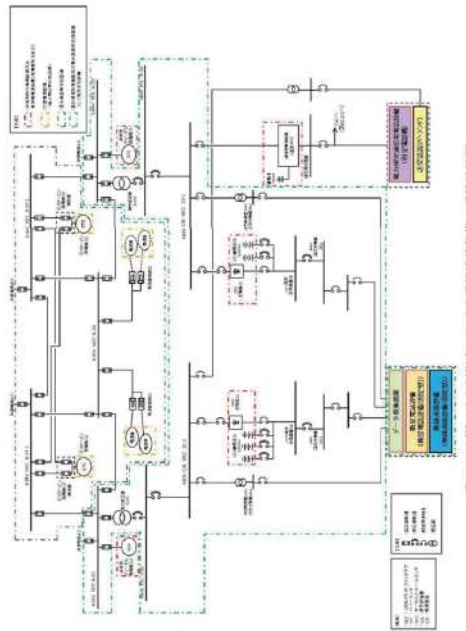
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第4号 可搬型重大事故等対処設備の設置場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第5号 保管場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第6号 アクセスルートについて</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第7号 重大事故防止設備のうち可搬型のもの共通要因設備について</p>  <p>※：記号の記載については、考慮事項の番号+α又はβを記載する。(例：①a、①b、②a、②b)</p>		<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第4号 可搬型重大事故等対処設備の設置場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第5号 保管場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第6号 アクセスルートについて</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第7号 重大事故防止設備のうち可搬型のもの共通要因設備について</p> 	<p>【女川】記載方針の差異 大飯と同様に分類を記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

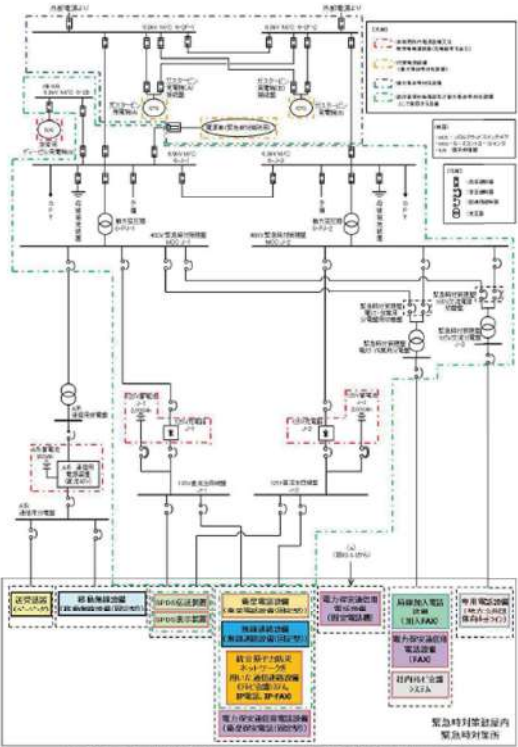
第62条 通信連絡設備

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	62-2 単線結線図		【女川】記載箇所の相違 泊3号炉の単線結線図は、「62-4 系統図」 に記載し、比較する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p>第 62-2-1 図 中央制御室における通信連絡設備の単線結線図</p>		<p>【女川】記載箇所の相違 泊 3 号炉の単線結線図は、「62-4 系統図」に記載し、比較する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p>第 62-2-2 図 緊急時対策所における通信連絡設備の単線結線図</p>		<p>【女川】記載箇所の相違 泊 3 号炉の単線結線図は、「62-4 系統図」に記載し、比較する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																															
	<p style="text-align: center;">第 62-2-1 表 通信連絡設備（発電所内）の電源設備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>通信機器</th> <th>主要機器</th> <th colspan="2">発電所内電源設備 （女川原子力発電所内）</th> <th>泊発電所設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">発電所内</td> <td rowspan="2">送電設備（ケーブルの「警報装置を含む」）</td> <td>中央制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td>監視制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">制御機器設備（測定器）</td> <td>中央制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td>監視制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無電圧電源設備</td> <td>中央制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td>監視制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注1）右欄内により左欄に相違が認められ、また、右欄が左欄と相違を認めることにより右欄は左欄と相違が認められる。相違は左欄の電源設備により右欄の電源設備により相違が認められる。また、右欄が左欄と相違を認めることにより右欄は左欄と相違が認められる。相違は左欄の電源設備により右欄の電源設備により相違が認められる。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源） 送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源） 送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源） </div>	通信機器	主要機器	発電所内電源設備 （女川原子力発電所内）		泊発電所設備	発電所内	送電設備（ケーブルの「警報装置を含む」）	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	制御機器設備（測定器）	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	無電圧電源設備	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	<p style="text-align: center;">第 62-2-2 表 通信連絡設備（発電所内及び発電所外）の電源設備（その 1）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>通信機器</th> <th>主要機器</th> <th colspan="2">発電所内電源設備 （女川原子力発電所内）</th> <th>泊発電所設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">発電所内</td> <td rowspan="2">送電設備</td> <td>中央制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td>監視制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">制御機器設備</td> <td>中央制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> <tr> <td>監視制御室</td> <td>送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）</td> <td>送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注1）右欄内により左欄に相違が認められ、また、右欄が左欄と相違を認めることにより右欄は左欄と相違が認められる。相違は左欄の電源設備により右欄の電源設備により相違が認められる。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源） 送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源） 送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源） </div>	通信機器	主要機器	発電所内電源設備 （女川原子力発電所内）		泊発電所設備	発電所内	送電設備	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	制御機器設備	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）	<p>【女川】記載箇所の相違 泊 3 号炉の単線結線図は、「62-4 系統図」に記載し、比較する。</p>
通信機器	主要機器	発電所内電源設備 （女川原子力発電所内）		泊発電所設備																																														
発電所内	送電設備（ケーブルの「警報装置を含む」）	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														
		監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														
	制御機器設備（測定器）	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														
		監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														
無電圧電源設備	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																															
	監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																															
通信機器	主要機器	発電所内電源設備 （女川原子力発電所内）		泊発電所設備																																														
発電所内	送電設備	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														
		監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														
	制御機器設備	中央制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														
		監視制御室	送電用ケーブル用電源 （送電用ケーブル用電源）	送電用ケーブル用電源（送電用ケーブル用電源）																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																				
	<p>第 62-2-3 表 通信連絡設備（発電所内及び発電所外）の電源設備（その2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大飯設計</th> <th>女川設計</th> <th>泊設計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> <tr> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> <tr> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：本表記載により自ら相違を確認した。また、10の欄記載の10の欄記載の記載事項を2の欄記載の記載事項と見做す。</p> <p>① 設計書中の記載事項及び設計書中の記載事項 ② 設計書中の記載事項 ③ 設計書中の記載事項</p> <p>第 62-2-4 表 通信連絡設備（発電所外）の電源設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大飯設計</th> <th>女川設計</th> <th>泊設計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> <tr> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> <tr> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> <td>電源設備</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：本表記載により自ら相違を確認した。また、10の欄記載の10の欄記載の記載事項を2の欄記載の記載事項と見做す。</p> <p>① 設計書中の記載事項及び設計書中の記載事項 ② 設計書中の記載事項 ③ 設計書中の記載事項</p>	項目	大飯設計	女川設計	泊設計	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	項目	大飯設計	女川設計	泊設計	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備	電源設備		<p>【女川】記載箇所の相違 泊 3 号炉の単線結線図は、「62-4 系統図」に記載し、比較する。</p>
項目	大飯設計	女川設計	泊設計																																				
電源設備	電源設備	電源設備	電源設備																																				
	電源設備	電源設備	電源設備																																				
電源設備	電源設備	電源設備	電源設備																																				
	電源設備	電源設備	電源設備																																				
項目	大飯設計	女川設計	泊設計																																				
電源設備	電源設備	電源設備	電源設備																																				
	電源設備	電源設備	電源設備																																				
電源設備	電源設備	電源設備	電源設備																																				
	電源設備	電源設備	電源設備																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">62-2 配置図</p>	<p style="text-align: center;">62-3 配置図</p> <div data-bbox="1003 694 1227 801" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>設置箇所：常設設備の配置及び可搬型設備を 使用時に設置する場所 保管場所：可搬型設備を保管している場所</p> <p>□：設計基準事故対応設備を示す。 □：重大事故等対応設備を示す。</p> </div>	<p style="text-align: center;">62-2 配置図</p> <div data-bbox="1585 699 1809 770" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>凡例*</p> <p>□：設計基準事故対応設備等*</p> <p>□：重大事故等対応設備*</p> </div>	

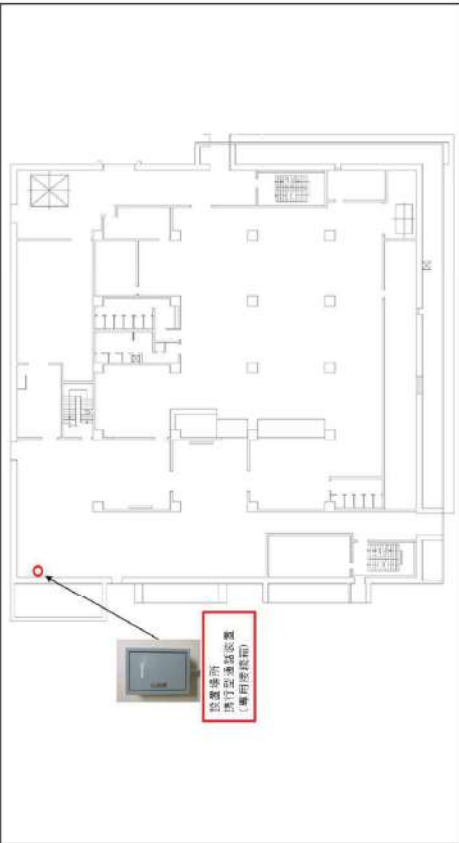
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<div data-bbox="91 180 546 911" style="border: 1px solid black; height: 458px; width: 203px;"></div> <div data-bbox="555 379 580 740" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 110px; margin-left: 203px;"> 作図中の範囲は機密に係る事項で下の公開するものではありません。 </div>	<div data-bbox="696 193 1193 1011" style="border: 1px solid black; height: 513px; width: 222px;"> </div> <div data-bbox="1198 459 1220 767" style="text-align: center; font-size: small;"> 第 62-3-1 図 中央制御室及び緊急時対策室 </div>	<div data-bbox="1245 193 1821 954" style="border: 2px solid yellow; height: 477px; width: 257px;"> </div>	

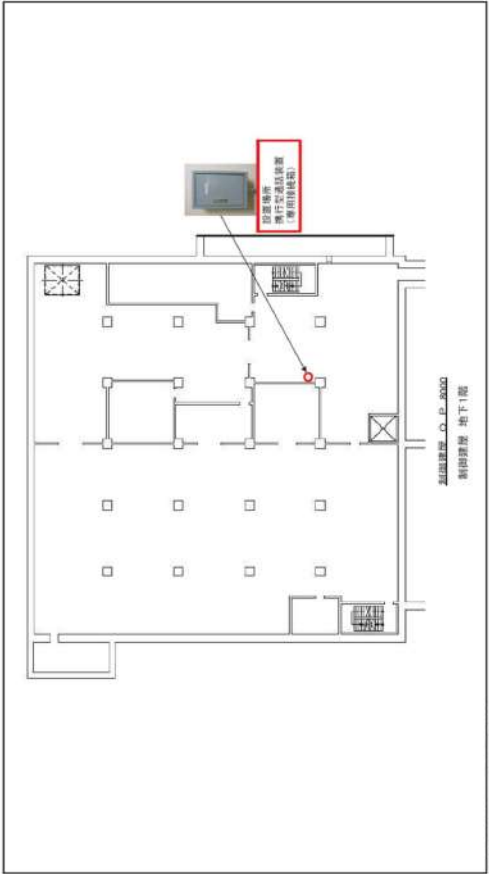
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<div data-bbox="91 180 546 911" style="border: 1px solid black; height: 458px; width: 203px;"></div> <div data-bbox="555 379 580 740" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<div data-bbox="689 196 1149 1038" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> </div> <div data-bbox="1160 735 1182 1038" style="font-size: small;"> ・写真については、イメージ図を含む。 ・本図は任意情報については、内容、誤謬等を通じて提供し得ない。 </div> <div data-bbox="1193 504 1216 730" style="text-align: center;"> 第 62-3-3 図 新増設屋上 2 号 </div>	<div data-bbox="1249 201 1783 1273" style="border: 1px solid black; height: 672px; width: 238px;"></div> <div data-bbox="1294 1294 1787 1315" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<div data-bbox="1794 236 1816 336" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> I.F. 10.3.5 </div> <p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、電力保安通信用電話設備（交換機）、運転指令設備（制御盤）及び携行型通話装置の携行型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

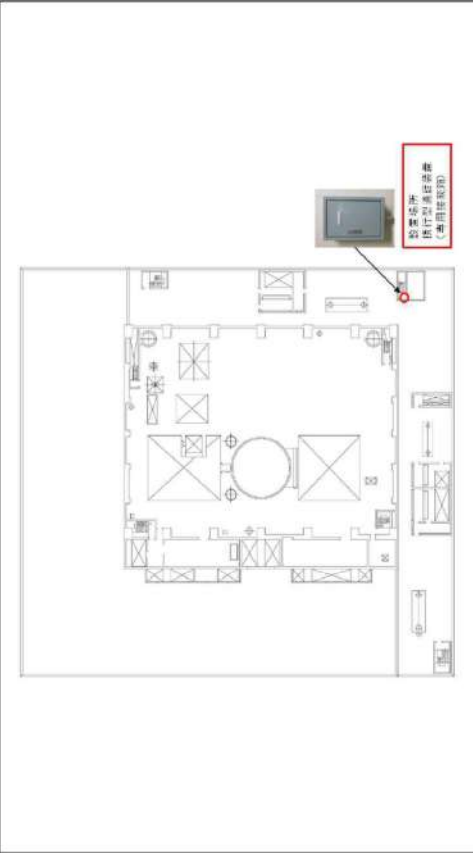
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p>第 62-3-4 図 制御室屋上 1 階</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携帯型通話装置の携帯型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

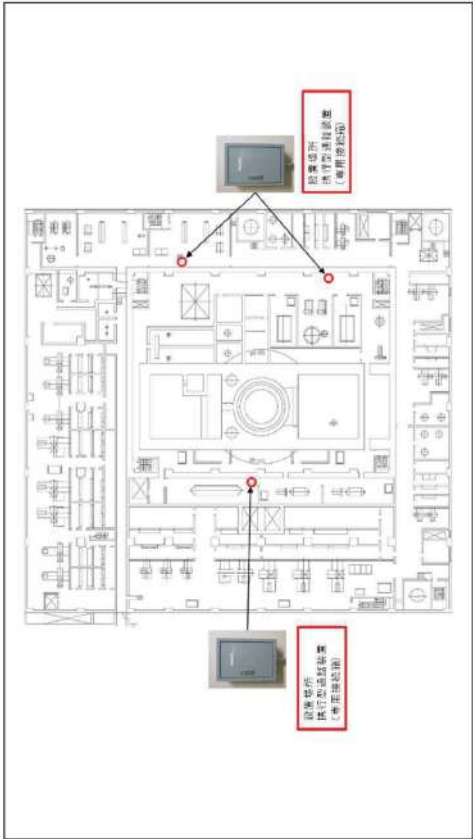
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p>第 62-3-5 回 制御建屋地下 1 階</p> <p>・写真については、イメージ、図面含む。 ・配線又は設置場所については、今後、図面等を通じて見直しを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携行型通話装置の携行型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

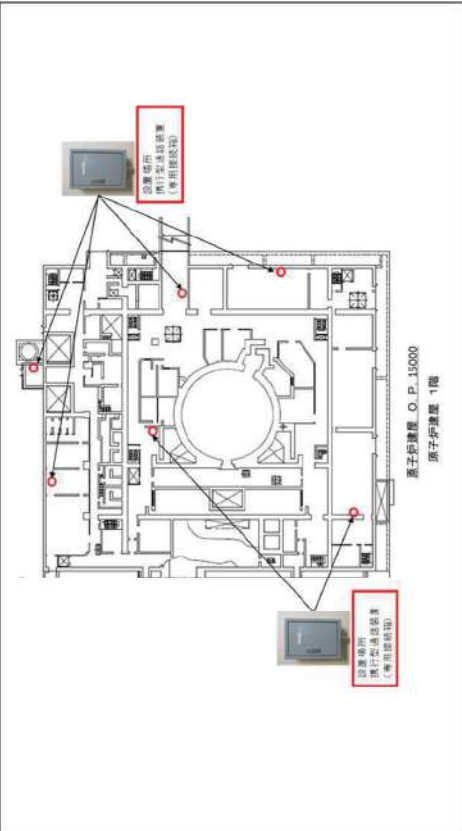
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第 62-3-6 図 原子炉建屋地上 3 階</p> <p style="font-size: small;">*写真については、イメージ、概略図、 *配置又は設置場所については、写真、詳細図を基として記載を行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携行型通話装置の携行型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

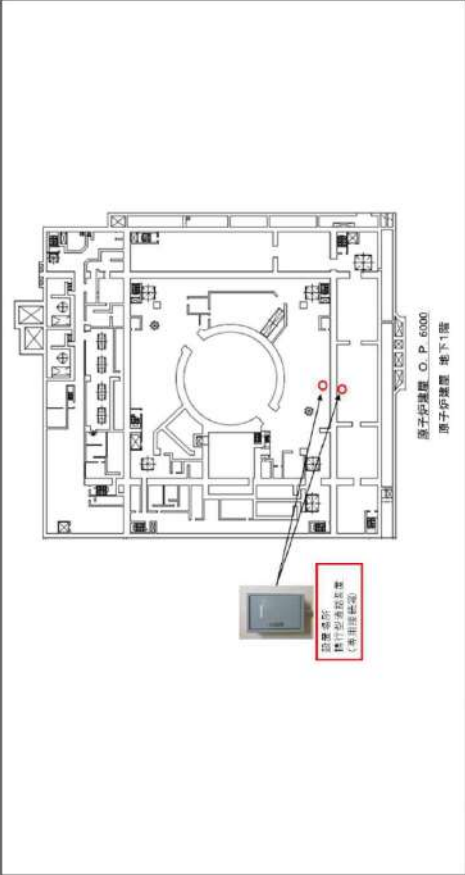
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第 62-3-7 図 原子炉建屋地上 2 階</p> <p style="font-size: small;">※本図については、イメージ図であり、概略図を示す。詳細については、図面を参照してください。 ※本図は、設備室の位置を示すものであり、設備の具体的な配置については、図面を参照してください。</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携行型通話装置の携行型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

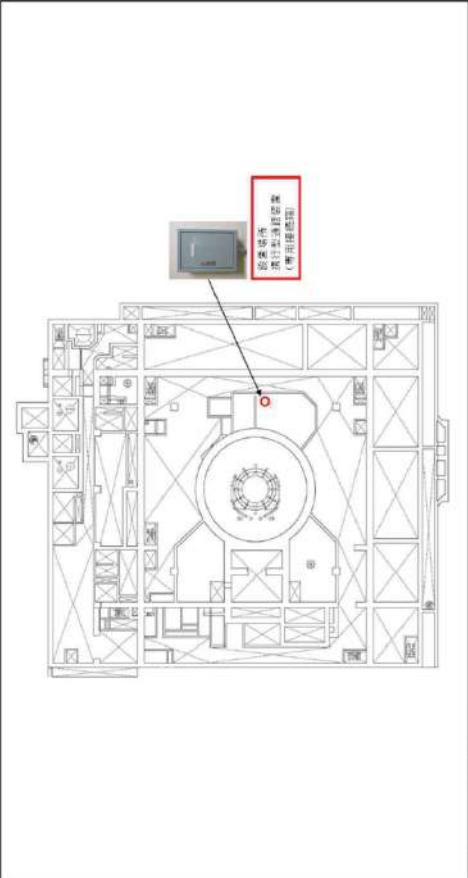
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p style="text-align: right;">原子炉建屋 O.P. 15000 原子炉建屋 1 階</p> <p style="text-align: center;">第 62-3-8 図 原子炉建屋地上 1 階</p> <p>・写真については、イメージ、割合を記す。 ・配線又は設置場所については、今案、詳細等を通じた見直しを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携帯型通話装置の 携帯型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

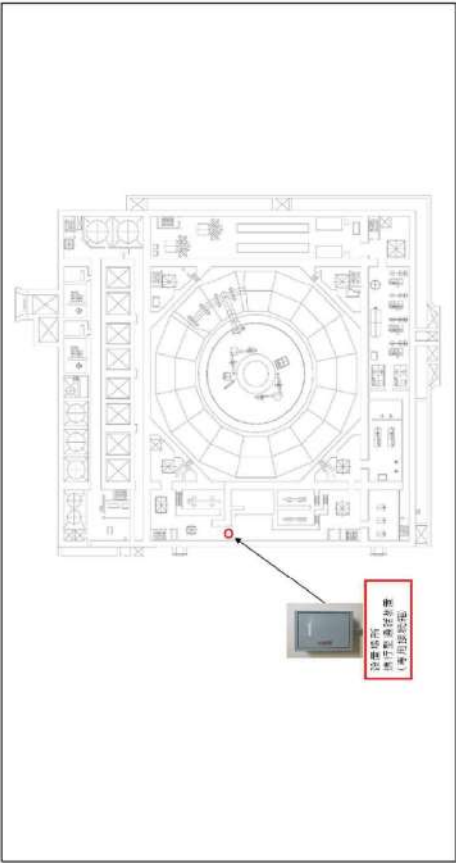
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第 62-3-9 図 原子炉建屋地下 1 階</p> <p>・写真については、イメージ、割合含む。 ・表裏又は設置場所については、右図、誤解等を通じて見誤しを許さず。</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携行型通話装置の携行型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p>第 62-3-10 図 原子炉建屋地下中 1 階</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携帯型通話装置の携帯型通話装置ジャック箱設置の位置の相違</p>

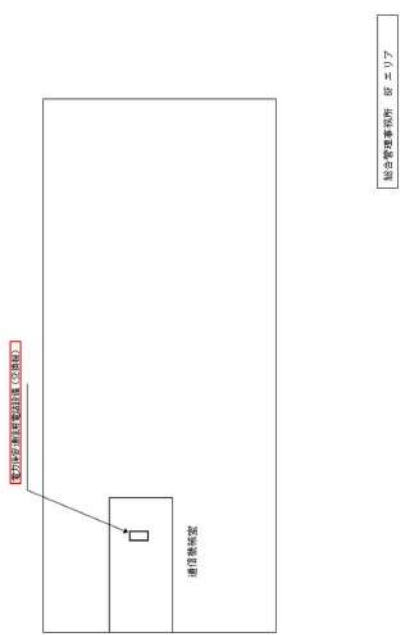
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第 02-3-11 図 原子炉建屋地下 2 階</p> <p style="font-size: small;">* 写真については、イメージ、例を示す。 * 写真又は設置場所については、参照、加減等を通して確認しを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、携帯型通話装置の 専用接続箱設置の位置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	<div data-bbox="683 215 1104 1013" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <div data-bbox="1137 486 1164 742" style="text-align: center;"> 第 62-3-12 図 緊急時対策建屋地上 1 階 </div> <div data-bbox="1171 223 1198 571" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 神道みの内容は創業機軸の観点から公開できません。 </div>		<p>【女川】設計方針の相違 緊急時対策所の建屋設計（女川は地上 1 階、地上 2 階で構成）の相違。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
			<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、電力保安通信用 電話設備（交換機）位置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
			<p>【女川】設計方針の相違 建屋設計の相違による、電力保安通信用 電話設備（交換機）位置の相違</p>

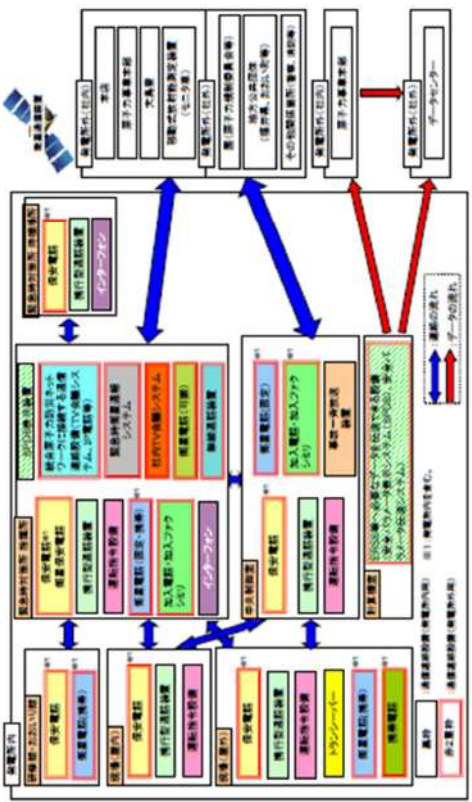
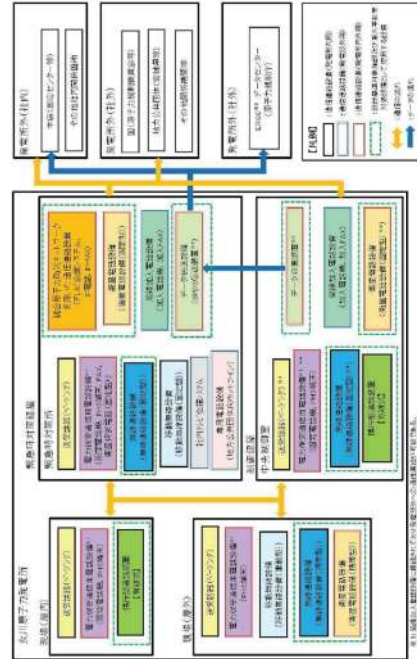
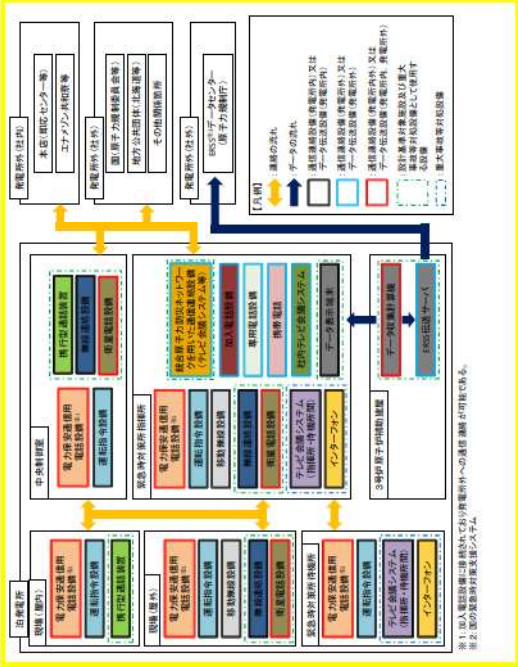
泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
62-5 系統図	62-4 系統図	62-4 系統図	

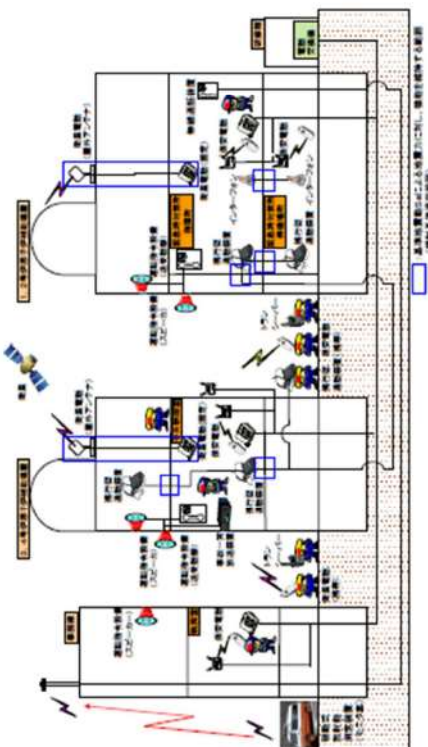
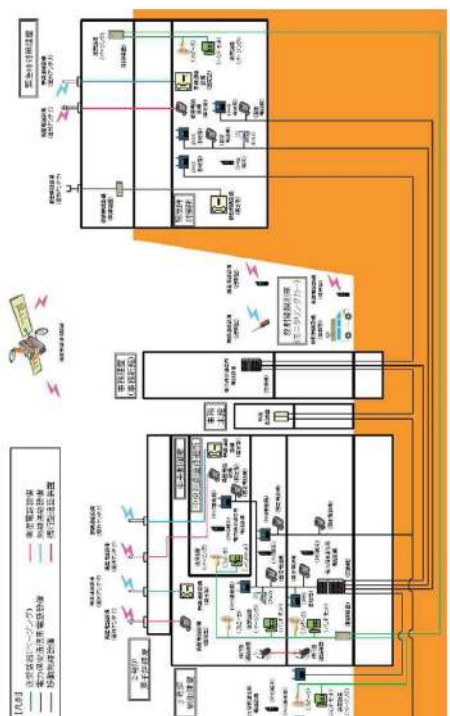
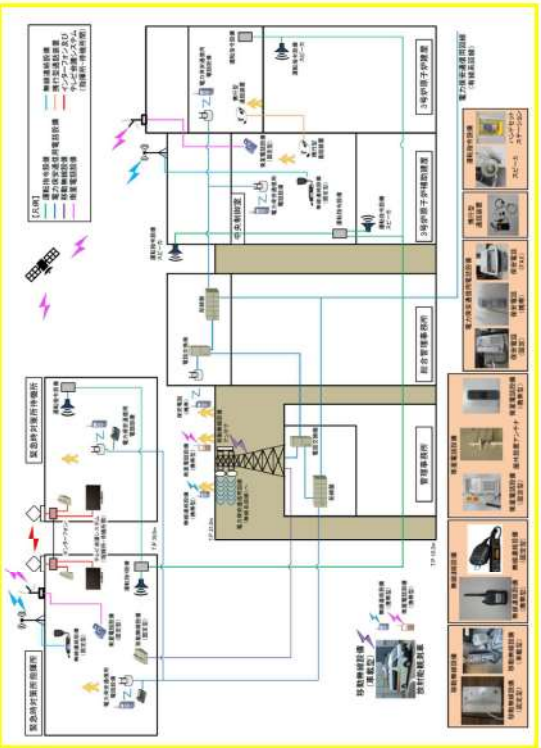
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>通信連絡設備の系統図</p> <p>○警報装置：事故等が発生した場合に、建物内外の者への退避の指示を行う。</p> <p>○通信設備（発電所内）：中央制御室、緊急時対策所指揮所から建屋内外の者への操作、作業又は退避の指示等の連絡を行う。</p> <p>○データ伝送設備（発電所内）：緊急時対策所指揮所へ事故状態等の把握に必要なデータを伝送する。</p> <p>○通信設備（発電所外）：発電所外の必要箇所への自己の発生等に係る連絡を行う。</p> <p>○データ伝送設備（発電所外）：所内から所外の緊急時対策支援システム（ERS S）等へ必要なデータを伝送する。</p> 	 <p>第 62-4-1 図 通信連絡設備の概要</p>	 <p>第 62-4-1 図 通信連絡設備の概要</p>	<p>【大飯】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 概要について説明を加えている。

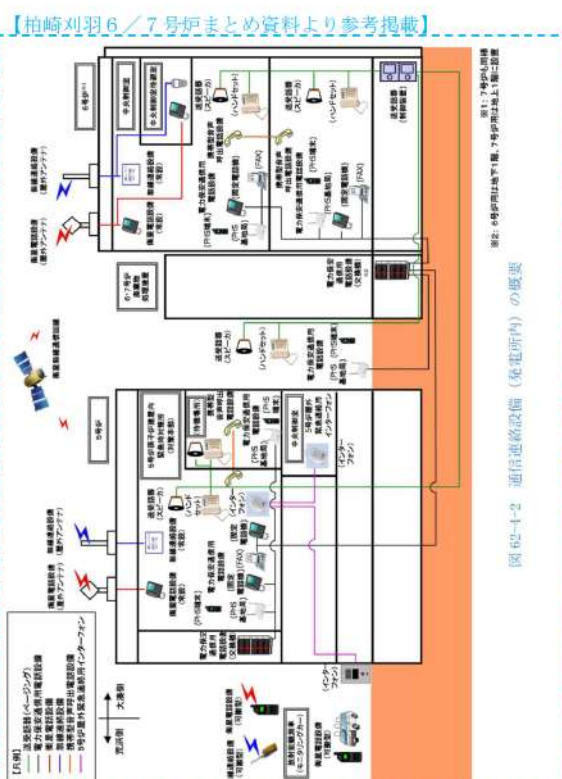
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉 まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図 62-41 通信連絡設備の概要</p> <p>注1：本図は、設備の名称、運用又は体制の相違を示すために、色分けして掲載している。色分けは、設備の名称、運用又は体制の相違を示すために、色分けして掲載している。</p> <p>注2：本図は、設備の名称、運用又は体制の相違を示すために、色分けして掲載している。</p> <p>注3：本図は、設備の名称、運用又は体制の相違を示すために、色分けして掲載している。</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

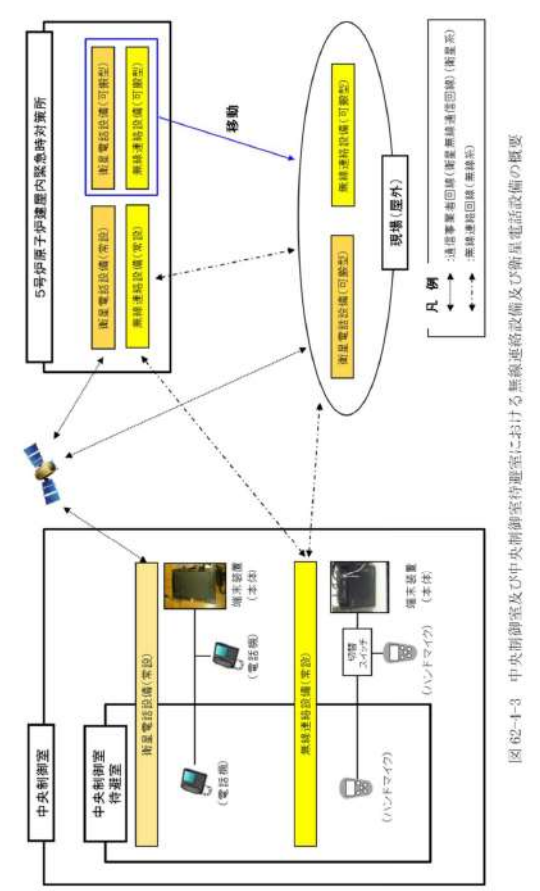
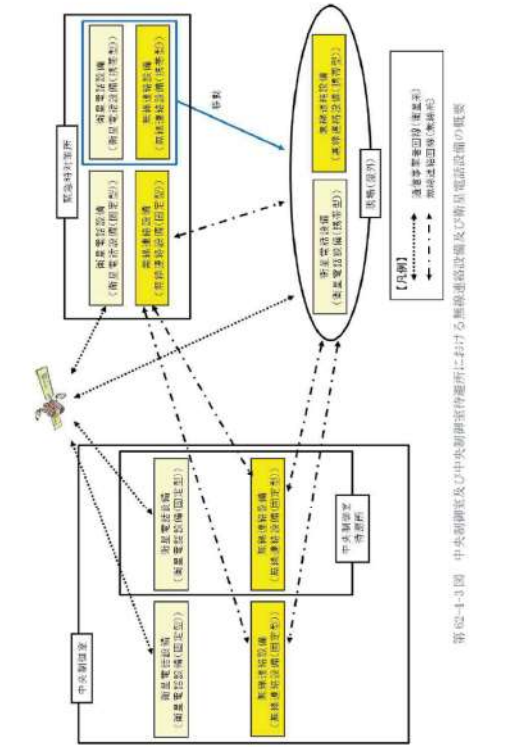
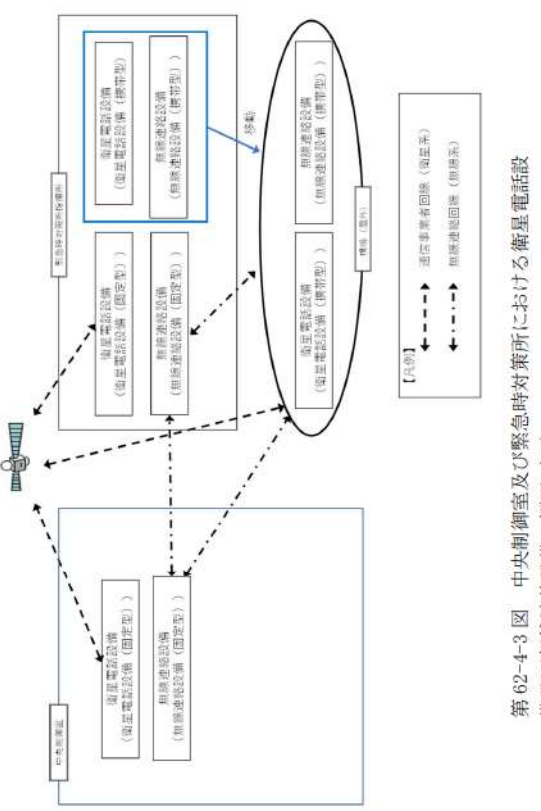
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>警報装置及び通信設備（発電所内）の系統図〔通信設備（発電所外）と共用のものを含む〕</p> 	<p>第 62-4-2 図 通信連絡設備（発電所内）の概要</p> 	 <p>第 62-4-2 図 通信連絡設備（発電所内）の概要</p>	<p>【大飯】記載表現の相違 ・概要について説明を加えている。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【相崎刈羽 6 / 7 号炉 まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図 62-1-2 通信連絡設備（発電所内）の概要</p> <p>注1：2号炉は本図を参照 注2：4号炉西は地下、2号炉西は地上（第二設置場）</p>			

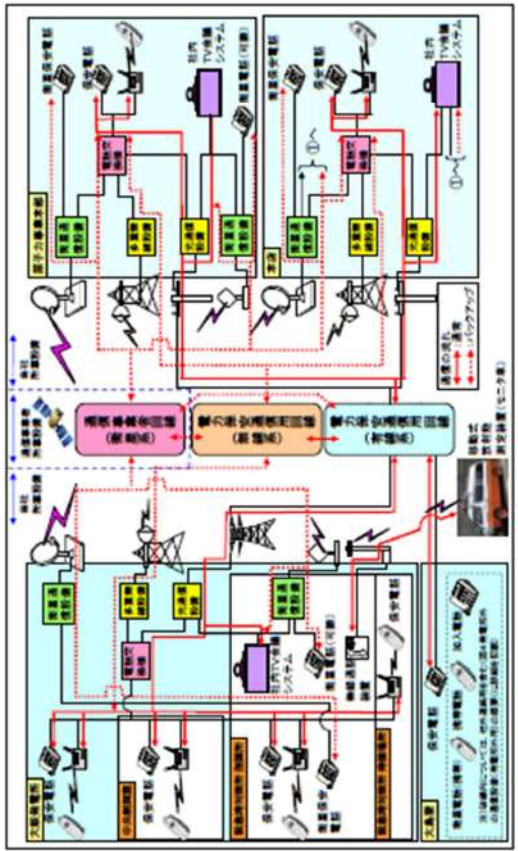
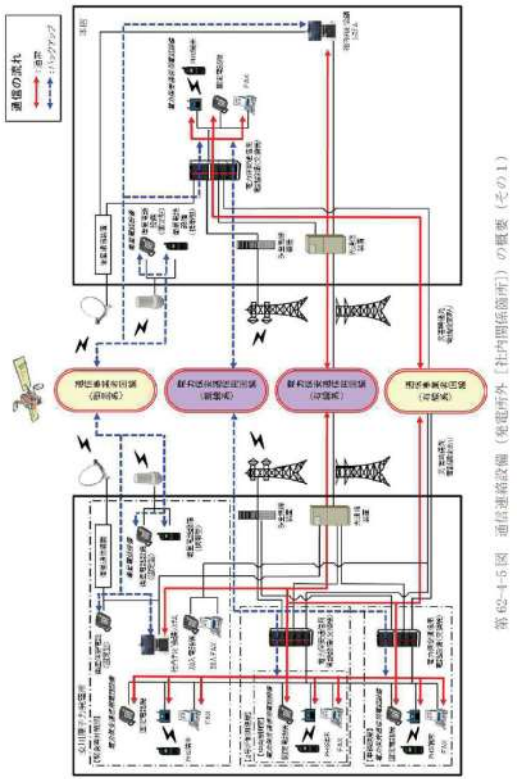
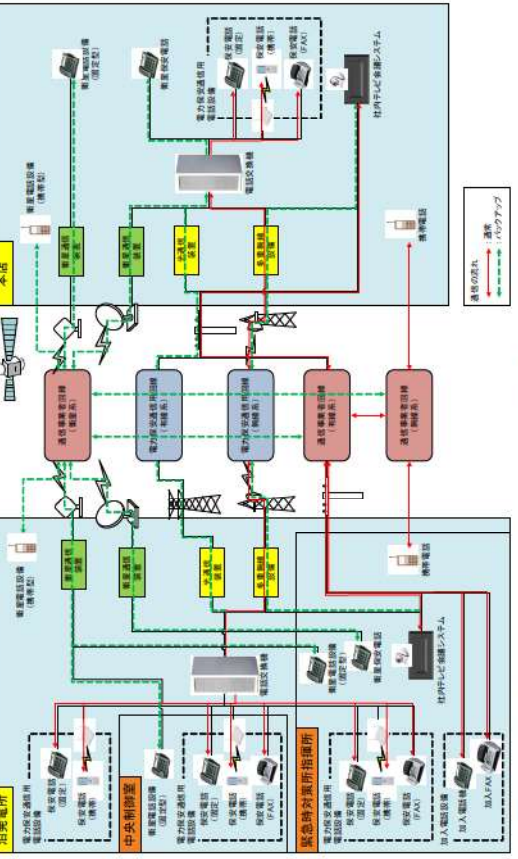
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図 62-4-3 中央制御室及び中央制御室待避室における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	 <p>第 62-4-3 図 中央制御室及び中央制御室待避室における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	 <p>第 62-4-3 図 中央制御室及び緊急時対策室における衛星電話設備及び無線連絡設備の概要 (1)</p>	<p>【大飯】記載方針の相違 当説明資料なし。</p> <p>【女川】設計方針の相違 2-2④記載のとおり。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図 62-4-4 5 号炉原子炉建屋内緊急時対策所における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	<p>第 62-4-4 図 緊急時対策所における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	<p>第 62-4-4 図 中央制御室及び緊急時対策所における衛星電話設備及び無線連絡設備の概要 (2)</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】記載方針の相違 当該説明資料なし。</p> <p>【女川】設計方針の相違 2-2④記載のとおり。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

<p>大飯発電所 3 / 4 号炉</p> <p>通信設備（発電所外）（社内）の系統図〔通信設備（発電所内）と共用のものを含む〕</p> 	<p>女川原子力発電所 2 号炉</p>  <p>第 62-4-5 図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その 1）</p>	<p>泊発電所 3 号炉</p>  <p>第 62-4-5 図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その 1）</p>	<p>相違理由</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

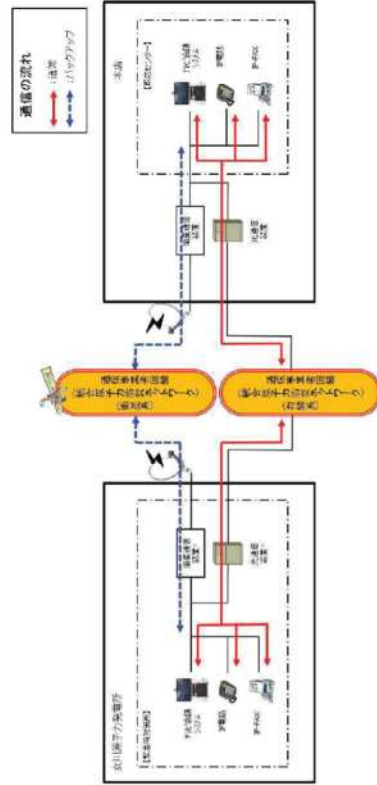
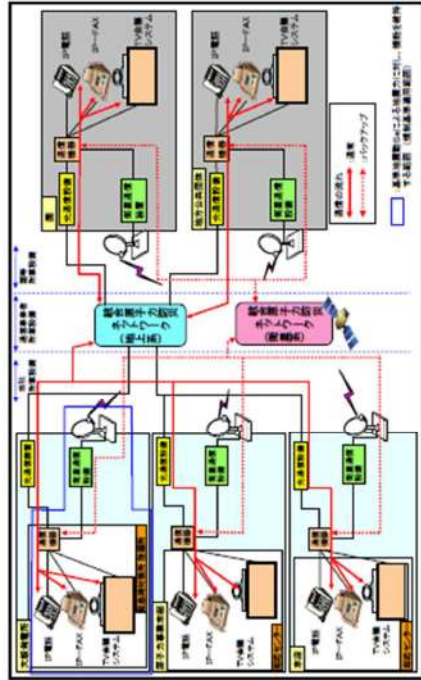
女川原子力発電所 2 号炉

泊発電所 3 号炉

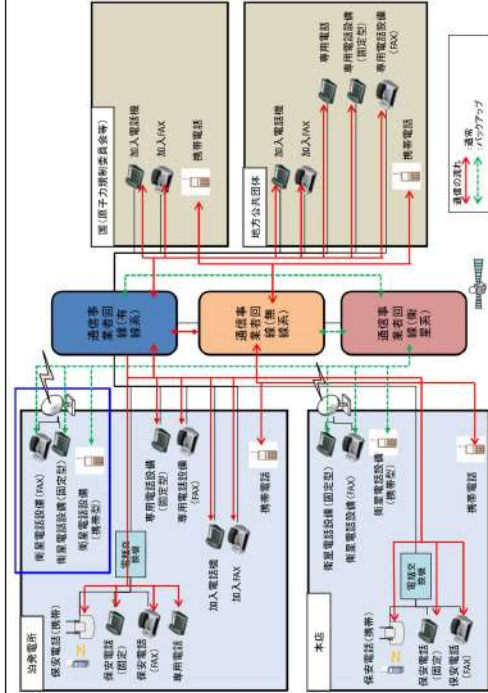
相違理由

【比較のため、掲載順変更】

通信設備（発電所外）の系統図（2 / 2）



第 62-4-6 図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その 2）

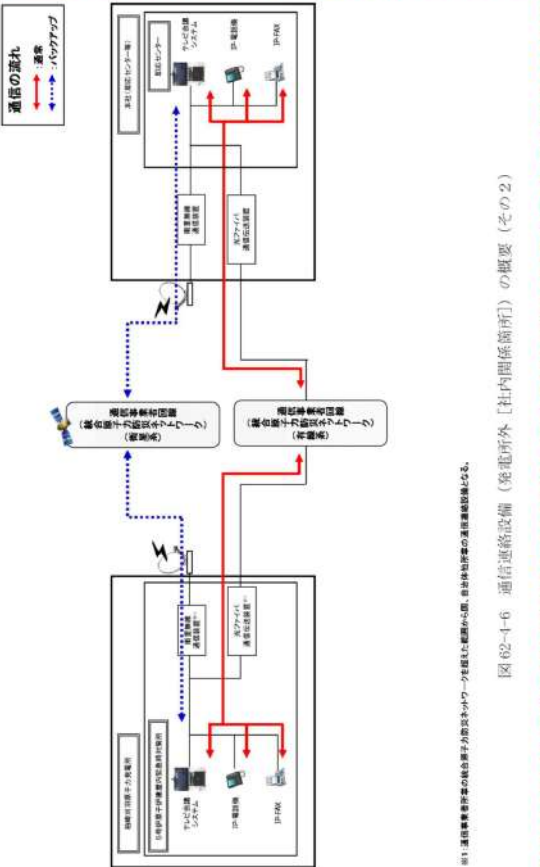


第 62-4-6 図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その 2）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>通信の流れ 送信 受信</p> <p>基地局用装置 端末機</p> <p>図 62-4-5 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕の概要（その 1））</p> <p>※1. 電力会社等間接続及び同様に接続される装置は、一部通信機器を比較対象としない。</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p data-bbox="85 172 504 194">【柏崎刈羽 6 / 7 号炉 まとめ資料より参考掲載】</p>  <p data-bbox="593 379 622 890">図 62-4-6 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕の概要（その 2））</p>			<p data-bbox="1841 172 2136 194">【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

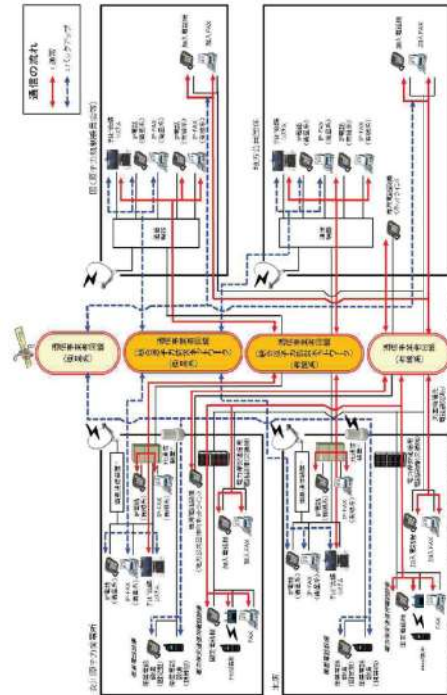
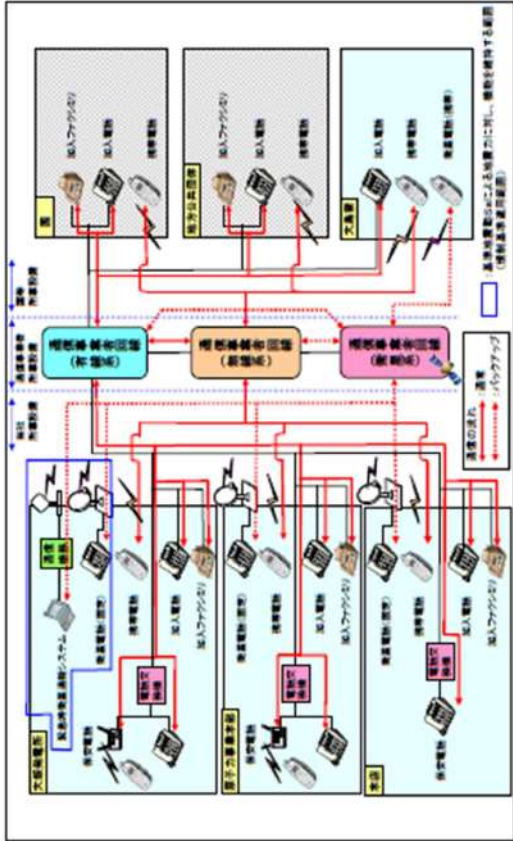
女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

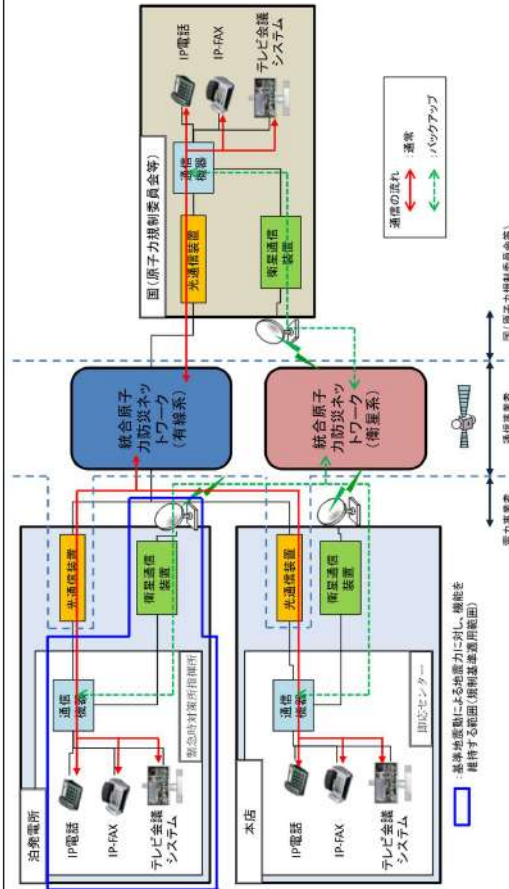
相違理由

【比較のため、掲載順変更】

通信設備（発電所外）（社外）の系統図（1/2）〔通信設備（発電所外）と共用のものを含む〕

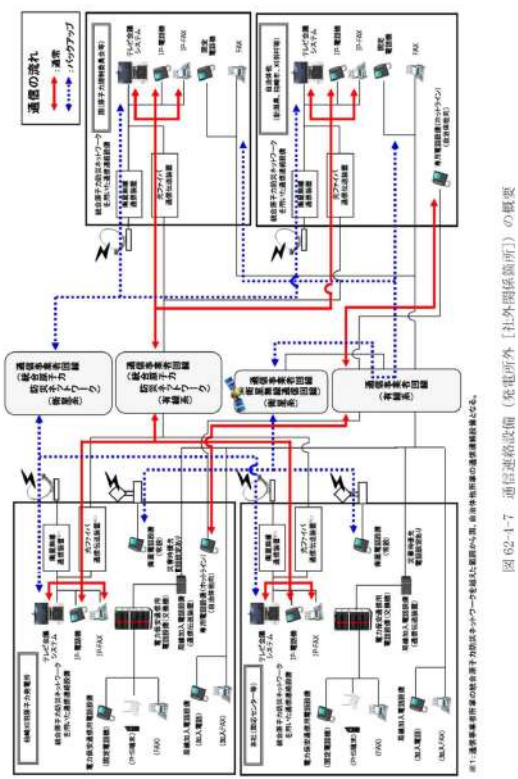


第62-4-7図 通信連絡設備（発電所外〔社外関係箇所〕）の概要



第62-4-7図 通信連絡設備（発電所外〔社外関係箇所〕）の概要

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図 62-17 通信連絡設備（発電所外「社外関係箇所」の概要）</p> <p>※1. 通信制御室の結合方式がネットワークを介した電線から、個別制御室の通信連絡設備となる。</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>データ伝送設備（発電所内）の系統図</p> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青字：機器名 赤字：機器名 緑字：機器名 黒字：機器名 赤線：機器名 青線：機器名 緑線：機器名 黒線：機器名 <p>※1 NMSとは、Nuclear Interconnection System（炉内燃料設備連動システム） ※2 RMSとは、Reactor Monitoring System（炉内燃料設備監視システム） ※3 「監視システム」は、監視システム（監視システム） ※4 「監視システム」は、監視システム（監視システム）</p>	<p>女川原子力発電所</p> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青字：機器名 赤字：機器名 緑字：機器名 黒字：機器名 赤線：機器名 青線：機器名 緑線：機器名 黒線：機器名 <p>※1 図の左側の機器は、監視システム（監視システム） ※2 図の右側の機器は、監視システム（監視システム） ※3 図の下の機器は、監視システム（監視システム）</p>	<p>泊発電所</p> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青字：機器名 赤字：機器名 緑字：機器名 黒字：機器名 赤線：機器名 青線：機器名 緑線：機器名 黒線：機器名 <p>※1 図の左側の機器は、監視システム（監視システム） ※2 図の右側の機器は、監視システム（監視システム） ※3 図の下の機器は、監視システム（監視システム）</p>	<p>相違理由</p> <p>第 62-4-8 図 必要な情報を把握できる設備（データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外））の概要</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図 62-4-8 安全パラメータ表示システム (SPDS) 及びデータ伝送設備の概要</p> <p>※1: 各機器間の接続は、図中の通りである。 ※2: 緊急時専用通信線は、図中の通りである。 ※3: 電力供給が停止した場合、図中の通りである。</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

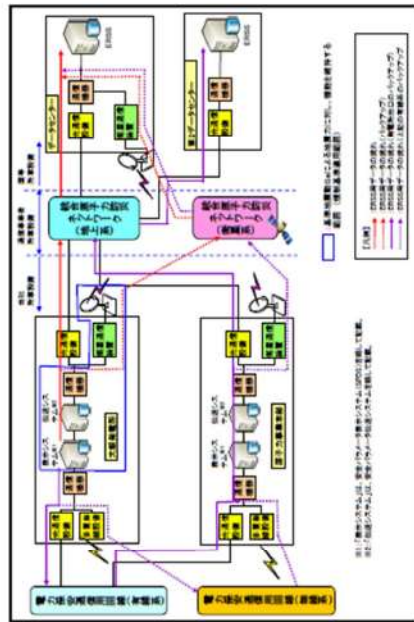
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

データ伝送設備（発電所外）の系統図



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

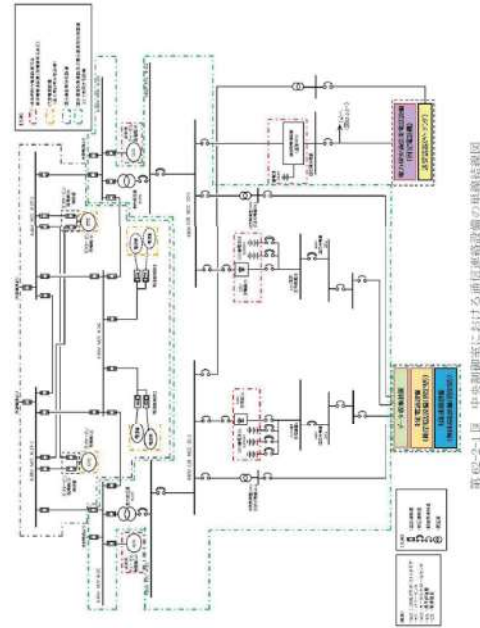
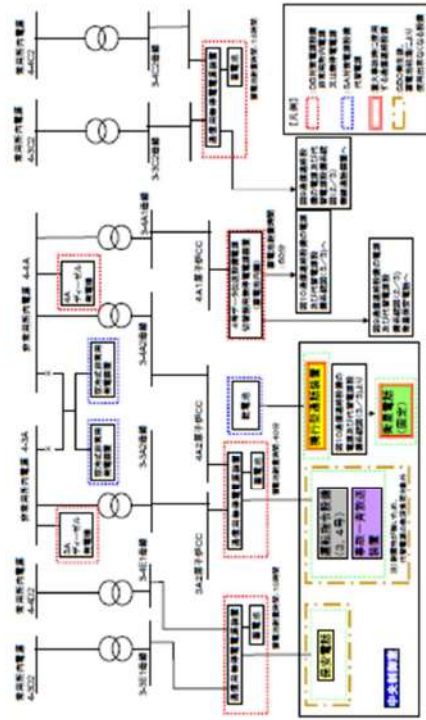
大飯発電所 3 / 4 号炉

女川原子力発電所 2 号炉

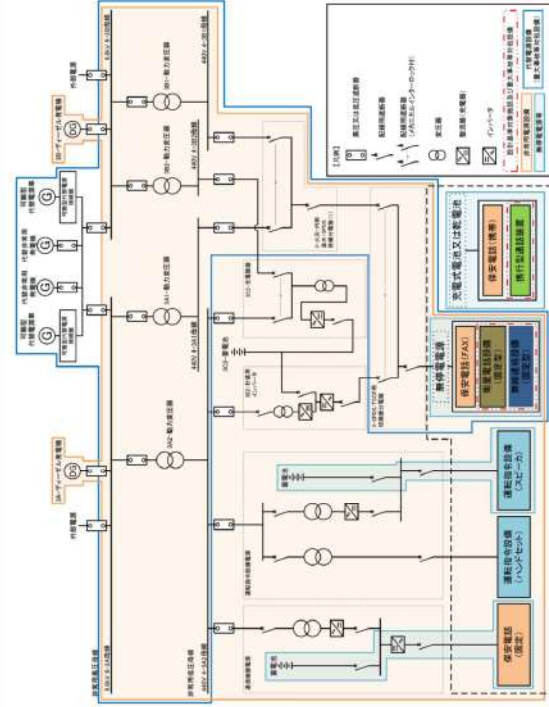
泊発電所 3 号炉

相違理由

通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（1 / 3）



第 62-2-1 図 中央制御室における通信連絡設備の系統図



第 62-4-9 図 中央制御室における通信連絡設備の電源構成

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

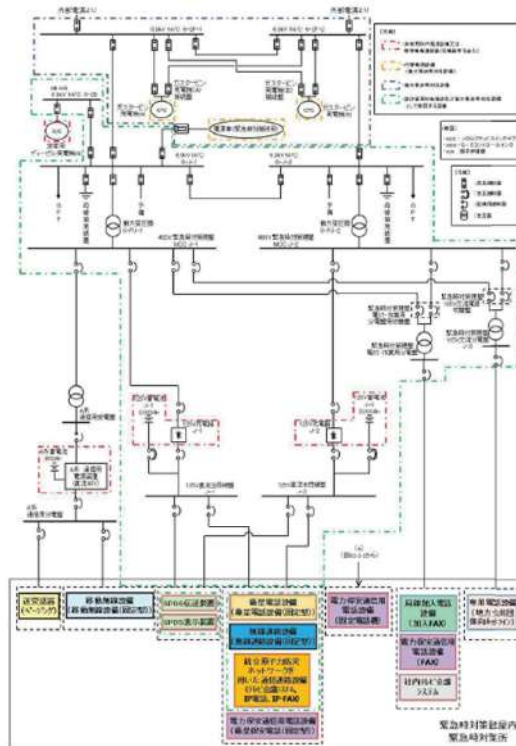
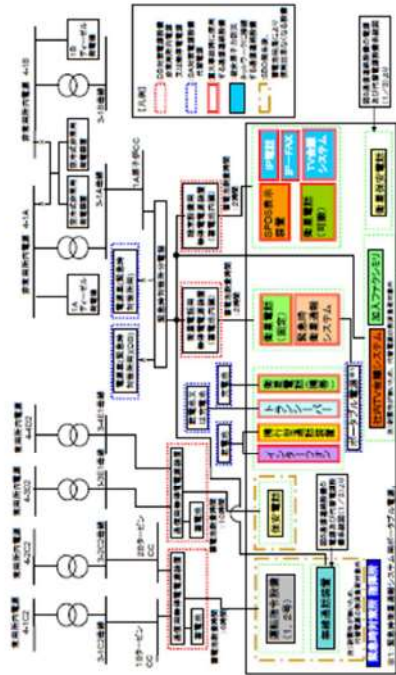
女川原子力発電所 2 号炉

泊発電所 3 号炉

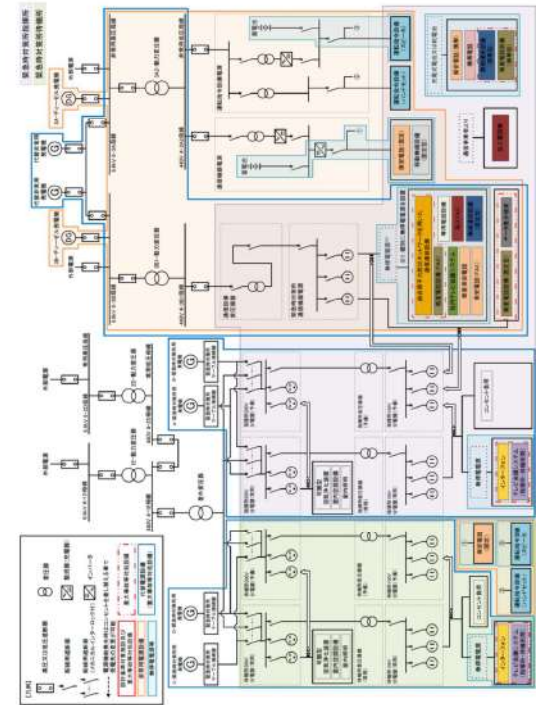
相違理由

1

通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（2 / 3）

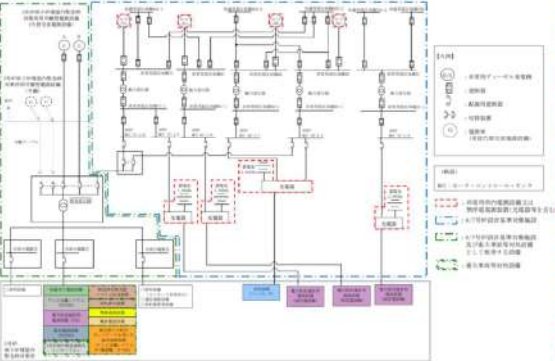


第 62-2-2 図 緊急時対策における通信連絡設備の単線結線図



第 62-4-10 図 緊急時対策指揮所における通信連絡設備の電源構成

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p data-bbox="85 172 504 194">【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p data-bbox="85 630 638 646">図 62-2-3 5 号炉原子炉建屋内緊急時対策所における通信連絡設備の単線結線図</p>			<p data-bbox="1843 172 2136 194">【柏崎】記載方針の相違 2-3①のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

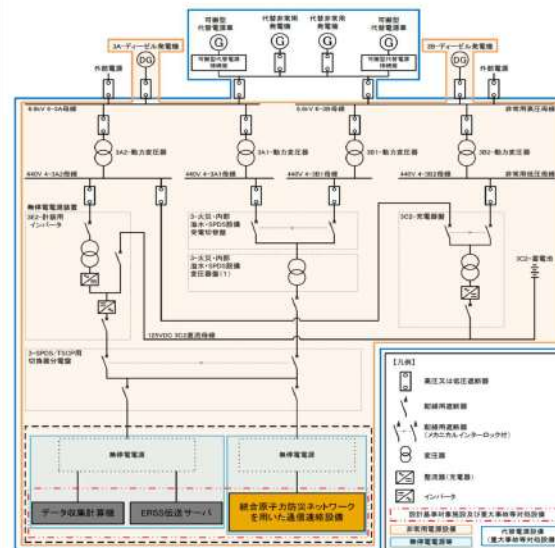
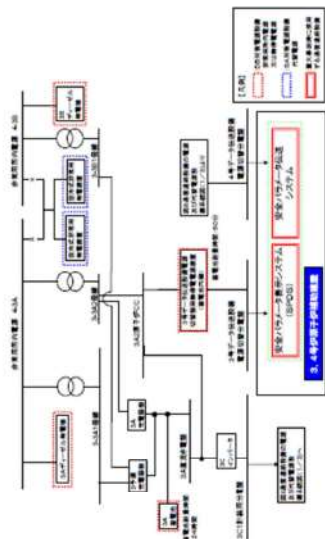
大飯発電所 3 / 4 号炉

女川原子力発電所 2 号炉

泊発電所 3 号炉

相違理由

通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（3 / 3）



第 62-4-11 図 原子炉補助建屋における
通信連絡設備の電源構成

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため本ページの大阪欄は62-8より抜粋して再掲】

表2 通信連絡設備の電源及び代替電源設備一覧(1/2)

Table with columns: 設備種別, 主要設備, 電源, 代替電源設備. Lists various communication equipment and their power sources.

注1: 非常時に7日間連続して通信可能な数値の手操電圧を配線する。
注2: 光電式電圧は、緊急時対策用指所又は中央制御室にて非常用電源設備から充電可能であり、使用時間を延長できる。

表3 通信連絡設備の電源及び代替電源設備一覧(2/2)

Table with columns: 設備種別, 主要設備, 電源, 代替電源設備. Continuation of communication equipment power sources.

注1: 非常時に7日間連続して通信可能な数値の手操電圧を配線する。
注2: 光電式電圧は、緊急時対策用指所又は中央制御室にて非常用電源設備から充電可能であり、使用時間を延長できる。

女川原子力発電所2号炉

第62-2-1表 通信連絡設備（発電所内）の電源設備

Table with columns: 設備種別, 主要設備, 非常用電源設備, 非常用電源設備, 非常用電源設備. Lists communication equipment power sources for Onagawa NPP.

注1: 非常時に7日間連続して通信可能な数値の手操電圧を配線する。
注2: 光電式電圧は、緊急時対策用指所又は中央制御室にて非常用電源設備から充電可能であり、使用時間を延長できる。

注3: 通信機器の電源（蓄電池）にて約36時間使用可能。
注4: 放射能測定車の車載型電源により連続使用可能。

第62-2-2表 通信連絡設備（発電所内及び発電所外）の電源設備（その1）

Table with columns: 設備種別, 主要設備, 非常用電源設備, 非常用電源設備, 非常用電源設備. Lists communication equipment power sources for Onagawa NPP (continued).

注1: 非常時に7日間連続して通信可能な数値の手操電圧を配線する。
注2: 光電式電圧は、緊急時対策用指所又は中央制御室にて非常用電源設備から充電可能であり、使用時間を延長できる。

注3: 通信機器の電源（蓄電池）にて約36時間使用可能。
注4: 放射能測定車の車載型電源により連続使用可能。

泊発電所3号炉

第62-4-1表 通信連絡設備（発電所内）の電源設備

Table with columns: 設備種別, 主要設備, 非常用電源設備又は非常用電源設備, 代替電源設備. Lists communication equipment power sources for Tsuruga NPP.

注1: 発電所内に7日間連続して通信可能な数値の手操電圧を配線する。
注2: 光電式電圧は、緊急時対策用指所又は中央制御室にて非常用電源設備から充電可能であり、使用時間を延長できる。

注3: 通信機器の電源（蓄電池）にて約36時間使用可能。
注4: 放射能測定車の車載型電源により連続使用可能。

第62-4-2表 通信連絡設備（発電所外）の電源設備

Table with columns: 設備種別, 主要設備, 非常用電源設備又は非常用電源設備, 代替電源設備. Lists communication equipment power sources for Tsuruga NPP (continued).

注1: 発電所内に7日間連続して通信可能な数値の手操電圧を配線する。
注2: 光電式電圧は、緊急時対策用指所又は中央制御室にて非常用電源設備から充電可能であり、使用時間を延長できる。

注3: 通信機器の電源（蓄電池）にて約36時間使用可能。
注4: 放射能測定車の車載型電源により連続使用可能。

相違理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																												
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>表 62-2-3 通信連絡設備（発電所内及び発電所外）の電源設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通信機器</th> <th>主要設備</th> <th>非常用電源設備又は無停電電源等</th> <th>代替電源設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急一斉アラート表示システム(強制)</td> <td>データ転送装置 データ収集装置</td> <td>非常用電源設備 大電式電池^{※1} (機器内蔵)</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備</td> <td>データ伝送装置</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：充電式電池は、代替非常用発電機又は緊急時対策用発電機から充電可能であり、使用時間を延長できる。 ※2：無停電電源にて約 1 時間使用可能。</p>	通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備	緊急一斉アラート表示システム(強制)	データ転送装置 データ収集装置	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	データ伝送設備	データ伝送装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	<p>第 62-2-3 表 通信連絡設備（発電所内及び発電所外）の電源設備（その 2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通信機器</th> <th>主要設備</th> <th>非常用電源設備又は無停電電源等</th> <th>代替電源設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急一斉アラート表示システム(強制)</td> <td>データ転送装置 データ収集装置</td> <td>非常用電源設備 大電式電池^{※1} (機器内蔵)</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備</td> <td>データ伝送装置</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：充電式電池により約 1 時間使用可能。また、2 号炉内蔵の 1 号炉用発電機から充電可能であり、使用時間を延長できる。 ※2：無停電電源にて約 1 時間使用可能。</p>	通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備	緊急一斉アラート表示システム(強制)	データ転送装置 データ収集装置	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	データ伝送設備	データ伝送装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	<p>第 62-4-3 表 データ伝送設備（発電所内）の電源設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通信機器</th> <th>主要設備</th> <th>非常用電源設備又は無停電電源等</th> <th>代替電源設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ伝送設備(発電所内)</td> <td>データ表示端末</td> <td>非常用電源設備 大電式電池^{※1} (機器内蔵)</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機 (緊急時対策用代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>データ収集計算機</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：充電式電池は、代替非常用発電機又は緊急時対策用発電機から充電可能であり、使用時間を延長できる。 ※2：無停電電源にて約 1 時間使用可能。</p> <p>■：設計基準対象施設及び重大事故等対策設備として使用する設備 ■：重大事故等対策設備</p>	通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備	データ伝送設備(発電所内)	データ表示端末	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機 (緊急時対策用代替交流電源設備)		データ収集計算機	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3①のとおり</p>
通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備																																												
緊急一斉アラート表示システム(強制)	データ転送装置 データ収集装置	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
データ伝送設備	データ伝送装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備																																												
緊急一斉アラート表示システム(強制)	データ転送装置 データ収集装置	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
データ伝送設備	データ伝送装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備																																												
データ伝送設備(発電所内)	データ表示端末	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機 (緊急時対策用代替交流電源設備)																																												
	データ収集計算機	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
	<p>第 62-2-4 表 通信連絡設備（発電所外）の電源設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通信機器</th> <th>主要設備</th> <th>非常用電源設備又は無停電電源等</th> <th>代替電源設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td>緊急一斉アラート表示システム(強制)</td> <td>データ転送装置 データ収集装置</td> <td>非常用電源設備 大電式電池^{※1} (機器内蔵)</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機 (緊急時対策用代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備</td> <td>データ伝送装置</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td>監視装置</td> <td>監視装置</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：充電式電池により約 1 時間使用可能。また、2 号炉内蔵の 1 号炉用発電機から充電可能であり、使用時間を延長できる。 ※2：無停電電源にて約 1 時間使用可能。</p>	通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備	監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	緊急一斉アラート表示システム(強制)	データ転送装置 データ収集装置	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機 (緊急時対策用代替交流電源設備)	データ伝送設備	データ伝送装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)	<p>第 62-4-4 表 データ伝送設備（発電所外）の電源設備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通信機器</th> <th>主要設備</th> <th>非常用電源設備又は無停電電源等</th> <th>代替電源設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ伝送設備(発電所外)</td> <td>データ収集計算機</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>IBSS 伝送サーバ</td> <td>非常用電源設備 無停電電源^{※2}</td> <td>代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：無停電電源にて約 1 時間使用可能。</p> <p>■：設計基準対象施設及び重大事故等対策設備として使用する設備 ■：重大事故等対策設備</p>	通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備	データ伝送設備(発電所外)	データ収集計算機	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)		IBSS 伝送サーバ	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)													
通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備																																												
監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
緊急一斉アラート表示システム(強制)	データ転送装置 データ収集装置	非常用電源設備 大電式電池 ^{※1} (機器内蔵)	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機 (緊急時対策用代替交流電源設備)																																												
データ伝送設備	データ伝送装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
監視装置	監視装置	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
通信機器	主要設備	非常用電源設備又は無停電電源等	代替電源設備																																												
データ伝送設備(発電所外)	データ収集計算機	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												
	IBSS 伝送サーバ	非常用電源設備 無停電電源 ^{※2}	代替非常用電源機 (常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車 (可搬型代替交流電源設備)																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">62-4 試験・検査説明資料</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、以下のとおり機密事項扱いのため、別条文より転載して比較。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div> </div>	<p style="text-align: center;">62-5 試験及び検査</p>	<p style="text-align: center;">62-3 試験・検査説明資料</p>	<p>【大飯】 大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

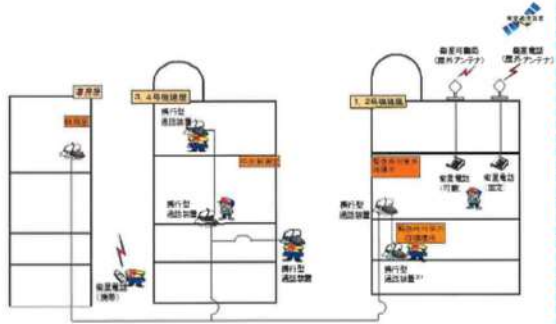
相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

通信連絡設備の概要

1. 通信連絡設備（発電所内用）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
衛星電話（固定）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（携帯）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（可搬）	数量確認、外観確認、通話通信確認
携帯型通話装置	数量確認、外観確認、通話通信確認
インターフォン	数量確認、外観確認、通話通信確認

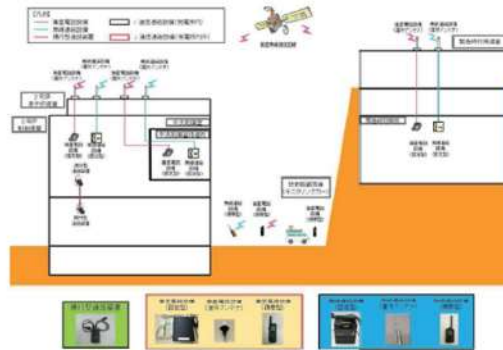


○通信連絡設備（発電所内）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所内）における試験及び検査は第62-5-1表のとおりである。
 通信連絡設備（発電所内）の概要を第62-5-1図に示す。

第62-5-1表 通信連絡設備（発電所内）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
携帯型通話装置	通話通信の確認、外観の確認
無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認



第62-5-1図 通信連絡設備（発電所内）の概要
 [通信連絡設備（発電所外）と共用を含む]

○通信連絡設備（発電所内）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所内）における試験及び検査は下表のとおりである。
 通信連絡設備（発電所内）の概要を下図に示す。

表 通信連絡設備（発電所内）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
携帯型通話装置	通話通信の確認、外観の確認
無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
テレビ会議システム（指揮所・待機所間）	通話通信の確認、外観の確認
インターフォン	通話通信の確認、外観の確認

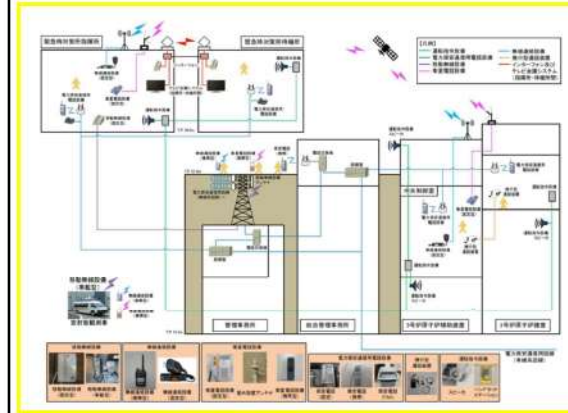


図 通信連絡設備（発電所内）の概要
 [通信連絡設備（発電所外）と共用を含む]

【大飯】

大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より可能な限り転載して比較。

【大飯】記載表現の相違

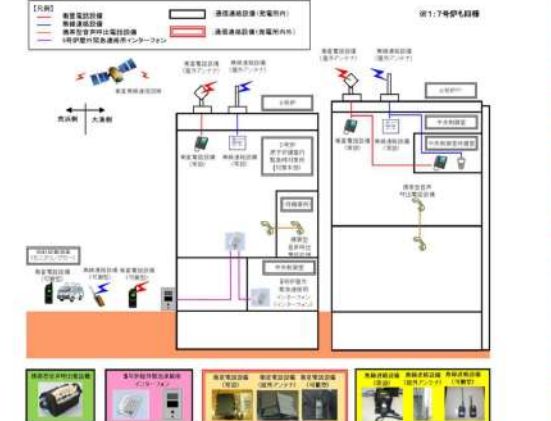
表内「試験・検査項目」の記載相違
 大飯：数量確認、外観確認、通話通信確認

泊：通話通信の確認、外観の確認


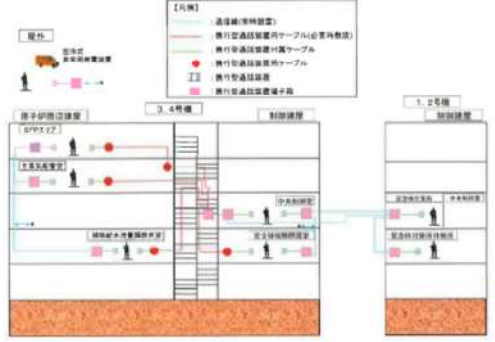
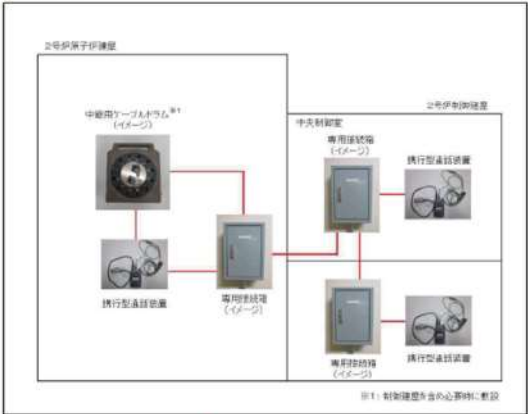
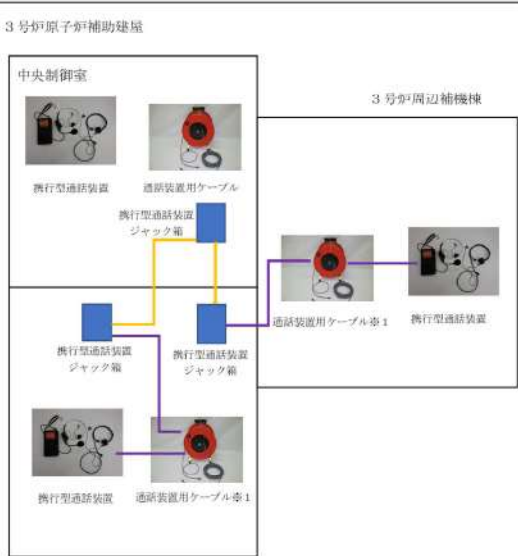
網羅的に外観の確認をする際には、そこにあること（数量）の確認も行うことから、女川に表現を合わせ、「通話通信の確認、外観の確認」とした。

通話通信確認にて、発信・着信試験を行い、その判断基準については通信設備の試験では自明であることから、女川に合わせた記載としている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

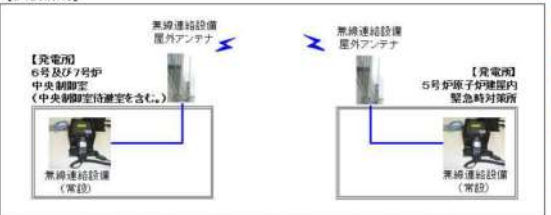

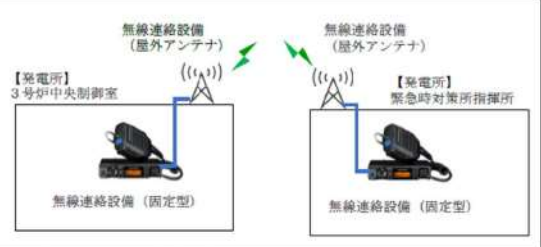
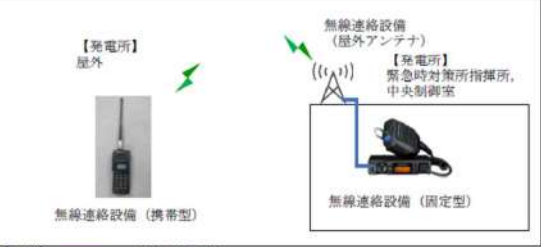
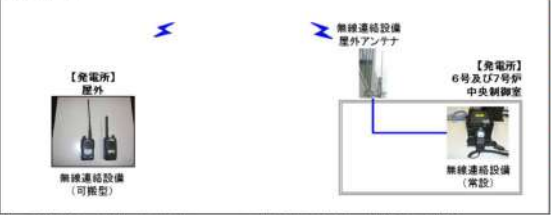

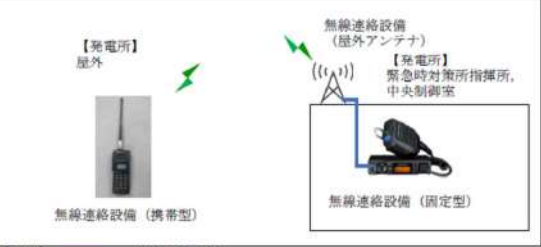
大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由										
<p>【柏崎列羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>○通信連絡設備（発電所内）の試験・検査性について</p> <p>通信連絡設備（発電所内）における試験及び検査は表 62-5-1 のとおりである。通信連絡設備（発電所内）の概要を図 62-5-1 に示す。</p> <p>表 62-5-1 通信連絡設備（発電所内）の試験・検査</p> <table border="1" data-bbox="89 343 638 518"> <thead> <tr> <th>対応設備</th> <th>試験・検査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機帯型音声呼出電話設備</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型）</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>5 号炉用緊急連絡用インターフォン</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図 62-5-1 通信連絡設備（発電所内）の概要 [通信連絡設備（発電所外）と共用を含む]</p>	対応設備	試験・検査内容	機帯型音声呼出電話設備	通話通信の確認、外観の確認	無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認	衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認	5 号炉用緊急連絡用インターフォン	通話通信の確認、外観の確認			<p>【柏崎】 記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
対応設備	試験・検査内容												
機帯型音声呼出電話設備	通話通信の確認、外観の確認												
無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認												
衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認												
5 号炉用緊急連絡用インターフォン	通話通信の確認、外観の確認												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）


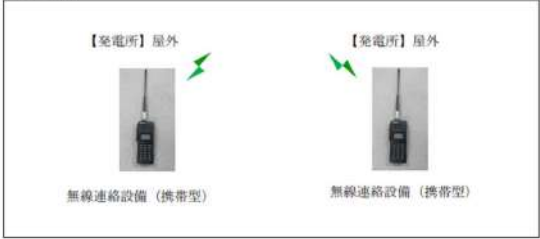
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由														
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p>携帯型通話装置 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="100 550 548 678"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>在否確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外観確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通話通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>着信が可能であること</td> </tr> </tbody> </table> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通信線(常時設置) 携帯型通話装置用ケーブル(設置時敷設) 携帯型通話装置用ケーブル 携帯型通話装置 携帯型通話装置端子箱 	項目	確認方法	判断基準	数量確認	在否確認	存在すること	外観確認	損傷確認	損傷がないこと	通話通信確認	接続確認	発信が可能であること	通話確認	着信が可能であること	<p>携帯型通話装置 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※試験区間：原子炉建屋～中央制御室、 制御建屋～中央制御室</p> <p>第62-5-2図 携帯型通話装置 試験・検査構成</p> <p>※1：制御建屋を含む必要時に敷設</p>	<p>携帯型通話装置 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p> <p>3号炉原子炉補助建屋</p>  <p>※1：原子炉補助建屋、周辺補機棟を含め必要時に敷設</p> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通信線(常時設置) 通話装置用ケーブル <p>※試験区間：周辺補機棟～中央制御室、原子炉補助建屋～中央制御室</p>	<p>【大飯】 大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より可能な限り転載して比較。</p> <p>【大飯】記載箇所の相違 試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。</p>
項目	確認方法	判断基準															
数量確認	在否確認	存在すること															
外観確認	損傷確認	損傷がないこと															
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること															
	通話確認	着信が可能であること															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

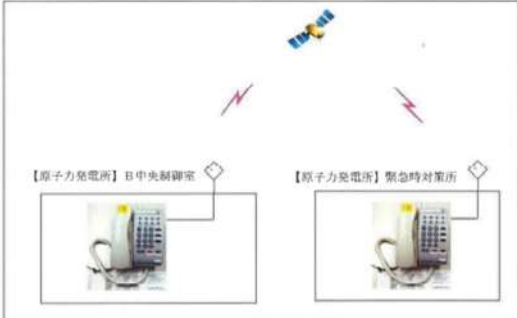
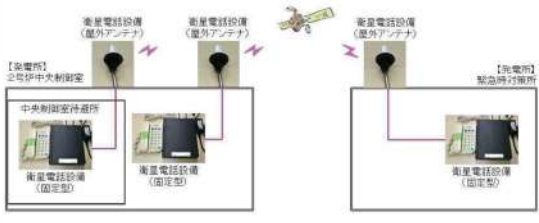
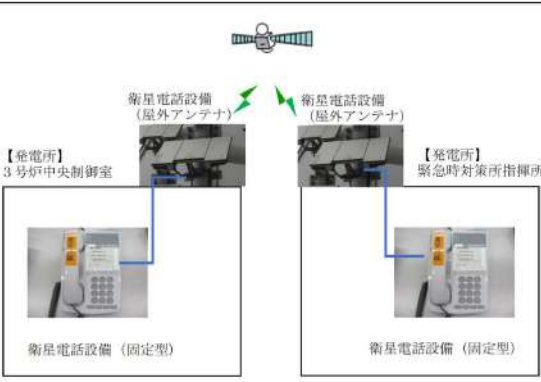
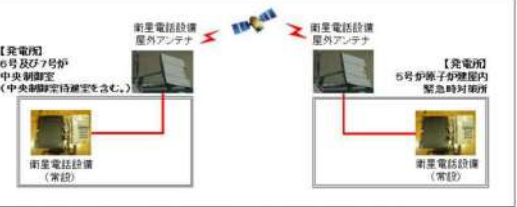
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>無線連絡設備（常設） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：6号及び7号炉中央制御室（中央制御室待避室を含む。） ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</p> <p>図 62-5-4 無線連絡設備（常設） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：中央制御室～ 緊急時対策所、 中央制御室待避所～緊急時対策所</p> <p>第 62-5-3 図 無線連絡設備（固定型） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 ————：有線（建屋内） ※試験区間：中央制御室～緊急時対策所指揮所</p> <p>無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 ————：有線（建屋内） ※試験区間：現場（携帯型）～緊急時対策所指揮所（固定型） 現場（携帯型）～中央制御室（固定型）</p>	<p>【女川】 設計の相違 2-2④のとおり。 【柏崎】 記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
<p>無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（可搬型） ～ 6号及び7号炉中央制御室（常設）</p> <p>図 62-5-5 無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：現場（携帯型）～ 中央制御室（固定型） 現場（携帯型）～ 中央制御室待避所（固定型）</p> <p>第 62-5-4 図 無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 ————：有線（建屋内） ※試験区間：現場（携帯型）～緊急時対策所指揮所（固定型） 現場（携帯型）～中央制御室（固定型）</p>	<p>【女川】 設計の相違 2-2④のとおり。 【柏崎】 記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	<p>無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（携帯型）～ 屋外（携帯型）</p> <p>第 62-5-5 図 無線連絡設備（携帯型） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※試験区間：屋外～屋外</p>	<p>【大飯】 大飯発電所 3 / 4 号炉 62 条 62-4 試験・検査説明資料は、 機密事項扱いで比較ができないことか ら、別条文より転載して比較。</p> <p>【大飯】 ・マスキングのため比較不可。</p>


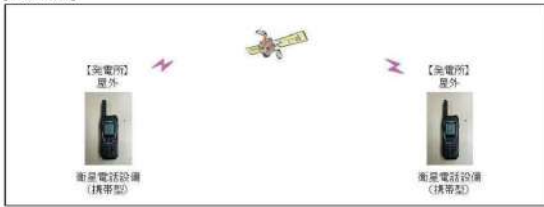

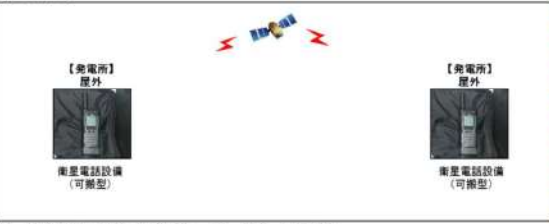
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

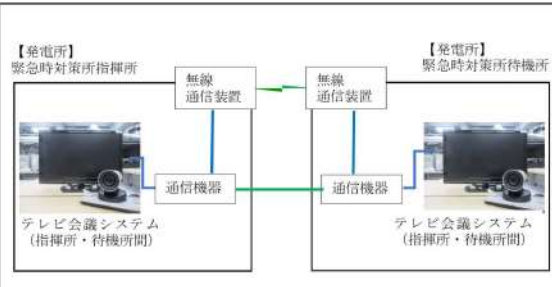
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由														
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p>衛星電話（固定） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>試験区間：B中央制御室 ～ 緊急時対策所</p> <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="107 742 548 869"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>在否確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外観確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通話通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>着信が可能であること</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認方法	判断基準	数量確認	在否確認	存在すること	外観確認	損傷確認	損傷がないこと	通話通信確認	接続確認	発信が可能であること	通話確認	着信が可能であること	<p>衛星電話設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：中央制御室～ 緊急時対策所、 中央制御室待避所～緊急時対策所</p> <p>第62-5-6図 衛星電話設備（固定型） 試験・検査構成</p>	<p>衛星電話設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 — : 有線（建屋内）</p> <p>※試験区間：中央制御室～緊急時対策所指揮所</p>	<p>【大飯】記載箇所の相違 試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。</p>
項目	確認方法	判断基準															
数量確認	在否確認	存在すること															
外観確認	損傷確認	損傷がないこと															
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること															
	通話確認	着信が可能であること															
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>衛星電話設備（常設） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：6号及び7号炉中央制御室（中央制御室待避室を含む。） ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</p> <p>図62-5-7 衛星電話設備（常設） 試験・検査構成</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由														
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p>衛星電話（携帯） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>試験区間：現場 ～ 緊急時対策所</p> <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="129 699 533 817"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置確認</td> <td>在否確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外観確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通話通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>着信が可能であること 通話が可能であること</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認方法	判断基準	設置確認	在否確認	存在すること	外観確認	損傷確認	損傷がないこと	通話通信確認	接続確認	発信が可能であること	通話確認	着信が可能であること 通話が可能であること	<p>衛星電話設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（携帯型） ～ 屋外（携帯型）</p> <p>第62-5-7図 衛星電話設備（携帯型） 試験・検査構成</p>	<p>衛星電話設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 —：有線（建屋内）</p> <p>※試験区間：屋外～緊急時対策所指揮所、屋外～中央制御室</p>	<p>【大飯】 大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より可能な限り転載して比較。</p> <p>【女川】運用の相違 泊では屋外の発電所災害対策要員（衛星携帯電話を使用）と緊急時対策所及び中央制御室の発電所災害対策要員（衛星電話設備（固定）を使用）間の通信を想定しているため、衛星携帯電話と衛星電話設備（固定）間の試験・検査となる。（大飯3/4号炉と同じ）</p> <p>【大飯】記載箇所の相違 試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
項目	確認方法	判断基準															
設置確認	在否確認	存在すること															
外観確認	損傷確認	損傷がないこと															
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること															
	通話確認	着信が可能であること 通話が可能であること															
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>衛星電話設備（可搬型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（可搬型） ～ 屋外（可搬型）</p> <p>図 62-5-8 衛星電話設備（可搬型） 試験・検査構成</p>																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
		<p>テレビ会議システム（指揮所・待機所間） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> — : 有線（建屋内） — : 有線（建屋間） - - - : 無線（建屋間） <p>※試験区間：緊急時対策所指揮所～緊急時対策所待機所</p>	<p>【女川】設計の相違2-2⑩記載のとおり。 【大飯】設計の相違 相違理由は、女川同様 2-2⑩のとおり。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

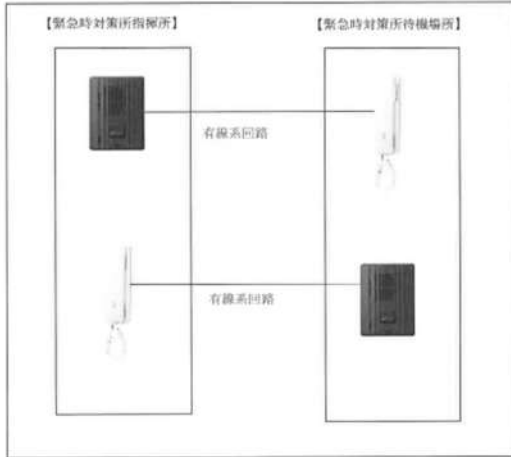
泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

インターフォン 試験・検査内容

【試験構成】

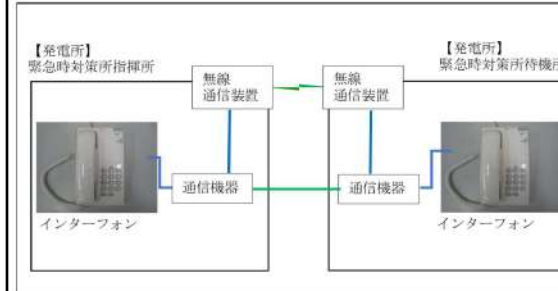


【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	存在確認	存在すること
外觀確認	損傷確認	損傷がないこと
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること
		着信が可能であること
	通話確認	通話が可能であること

インターフォン 試験・検査内容

【試験構成】



※インターフォンの無線通信装置及び通信機器は、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）と同じ

【凡例】

- : 有線（建屋内）
- : 有線（建屋間）
- : 無線（建屋間）

※試験区間：緊急時対策所指揮所～緊急時対策所待機所

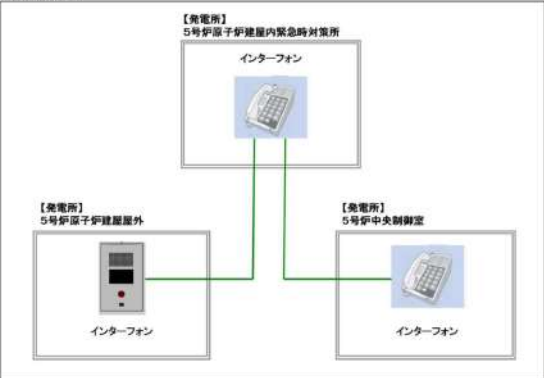
【大飯】

大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【女川】設計の相違2-2@記載のとおり。
 【大飯】設計の相違 泊では通信回線を多様化している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>5号炉屋外緊急連絡用インターフォン 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：5号炉原子炉建屋屋外 ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 5号炉原子炉建屋屋外 ～ 5号炉中央制御室</p> <p>図62-5-9 5号炉屋外緊急連絡用インターフォン 試験・検査構成</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

通信連絡設備（発電所外用）【社外】の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
衛星電話（固定）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（携帯）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（可搬）	数量確認、外観確認、通話通信確認
統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 （テレビ会議システム、IP電話及びIP-FAX（有線系、衛星系））	数量確認、外観確認、通話通信確認
安全パラメータ表示システム（SPDS）、SPDS表示装置 及び安全パラメータ伝送システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認
緊急時衛星通信システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認

女川原子力発電所2号炉

○通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所外用）における試験及び検査は第62-5-2表のとおりである。
 通信連絡設備（発電所外用）の概要を第62-5-8図に示す。

第62-5-2表 通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査	
対応設備	試験・検査項目
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備 （IP電話、IP-FAX、テレビ会議システム）	通話通信の確認、外観の確認

第62-5-8図 通信連絡設備（発電所外用）の概要

泊発電所3号炉

○通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所外用）における試験及び検査は下表のとおりである。
 通信連絡設備（発電所外用）の概要を下図に示す。

表 通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査	
対応設備	試験・検査項目
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（FAX）、 衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備 （IP電話、IP-FAX、テレビ会議システム）	通話通信の確認、外観の確認

図 通信連絡設備（発電所外用）の概要

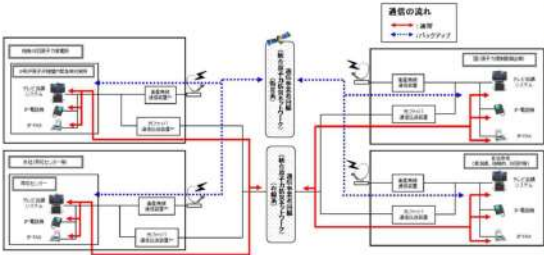
相違理由

【大飯】
 大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

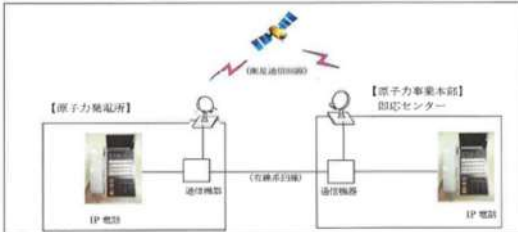
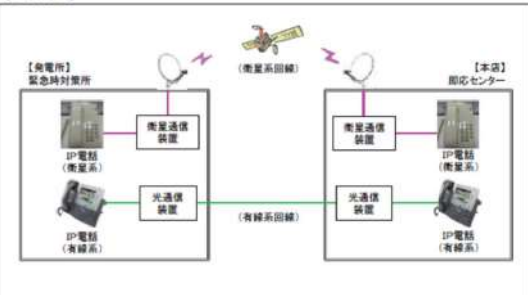

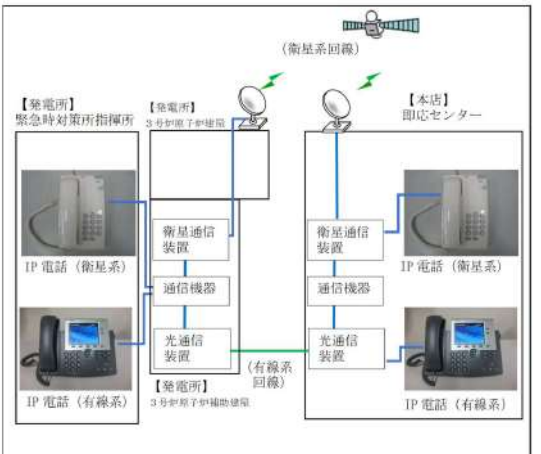
【大飯】記載表現の相違
 表内「試験・検査項目」の記載相違
 大飯：数量確認、外観確認、通話通信確認
 泊：通話通信の確認、外観の確認
 網羅的に外観の確認をする際には、そこにあること（数量）の確認も行うことから、女川に表現を合わせ、「通話通信の確認、外観の確認」とした。
 通話通信確認にて、発信・着信試験を行い、その判断基準については通信設備の試験では自明であることから、女川に合わせた記載としている。

【大飯】記載方針の相違
 泊のデータ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）（大飯3/4号炉でいう安全パラメータ表示システム、SPDS表示装置及び安全パラメータ伝送システム）の記載位置の相違（別途比較）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由						
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>○通信連絡設備（発電所外）の試験・検査について</p> <p>通信連絡設備（発電所外）における試験及び検査は表 62-5-2 のとおりである。通信連絡設備（発電所外）の概要を図 62-5-9 に示す。</p> <p>表 62-5-2 通信連絡設備（発電所外）の試験・検査</p> <table border="1" data-bbox="91 352 618 472"> <thead> <tr> <th>対応設備</th> <th>試験・検査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図 62-5-10 通信連絡設備（発電所外）の概要</p>	対応設備	試験・検査内容	衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	通話通信の確認、外観の確認			<p>【柏崎】 記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
対応設備	試験・検査内容								
衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認								
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	通話通信の確認、外観の確認								

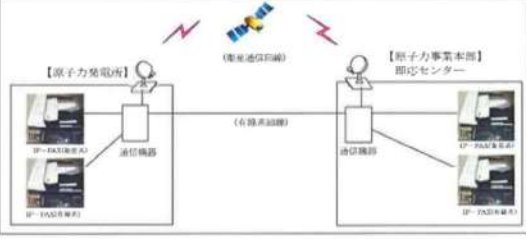
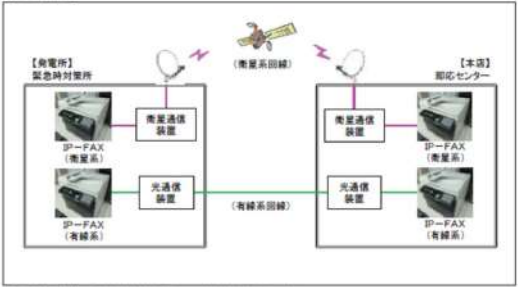
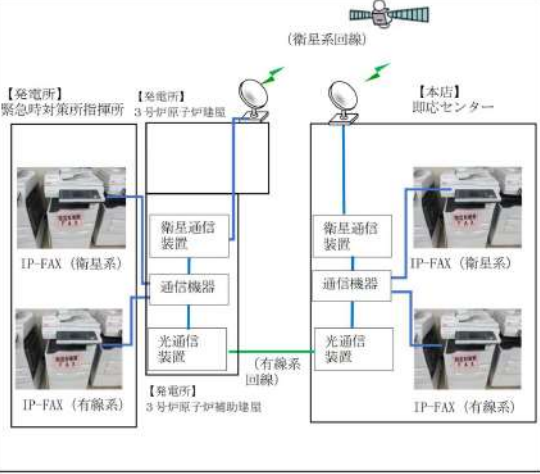
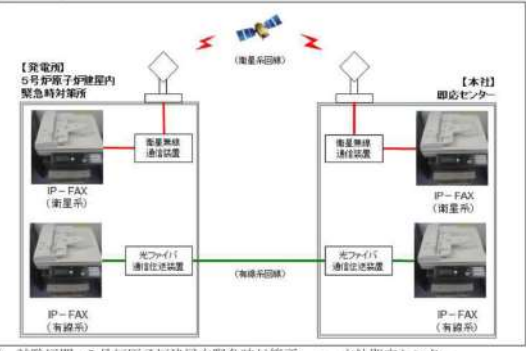
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																	
<p>大飯発電所3/4号炉</p> <p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p>IP電話（統合原子力防災ネットワーク） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="100 1197 548 1332"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>在否確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外觀確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通話通信確認</td> <td>探聴確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>受信が可能であること</td> </tr> <tr> <td></td> <td>通話確認</td> <td>通話が可能であること</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認方法	判断基準	数量確認	在否確認	存在すること	外觀確認	損傷確認	損傷がないこと	通話通信確認	探聴確認	発信が可能であること	通話確認	受信が可能であること		通話確認	通話が可能であること	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP電話） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：緊急時対策所～本店即応センター</p> <p>第62-5-9図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP電話）試験・検査構成</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>衛星電話設備（FAX） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 —：有線（建屋内） ※試験区間：緊急時対策所指揮所～本店即応センター</p> <p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP電話） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 —：有線（建屋内） ※試験区間：緊急時対策所指揮所～本店即応センター</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】 大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。</p> <p>【女川】設計方針の相違 2-2⑥記載のとおり。</p> <p>【大飯】 泊はIP電話（衛星系）及びIP電話（有線系）の写真を掲載。実質相違なし。</p> <p>【大飯】記載箇所の相違 試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。</p>
項目	確認方法	判断基準																		
数量確認	在否確認	存在すること																		
外觀確認	損傷確認	損傷がないこと																		
通話通信確認	探聴確認	発信が可能であること																		
	通話確認	受信が可能であること																		
	通話確認	通話が可能であること																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-電話機） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：5号炉原子力発電所内緊急時対策所 ～ 本社即応センター</p> <p>図 62-5-11 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-電話機）試験・検査構成</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由														
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p>IP-FAX（有線系、衛星系）（統合原子力防災ネットワーク） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="107 625 573 759"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>存在確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外觀確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通話通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>着信が可能であること FAX 送受信が可能であること</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認方法	判断基準	数量確認	存在確認	存在すること	外觀確認	損傷確認	損傷がないこと	通話通信確認	接続確認	発信が可能であること	通話確認	着信が可能であること FAX 送受信が可能であること	<p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：緊急時対策所～本店即応センター</p> <p>第62-5-10 図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX） 試験・検査構成</p>	<p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 —：有線（建屋内）</p> <p>※試験区間：緊急時対策所指揮所～本店即応センター</p>	<p>【大飯】 大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。</p> <p>【大飯】記載箇所の相違 試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。</p>
項目	確認方法	判断基準															
数量確認	存在確認	存在すること															
外觀確認	損傷確認	損傷がないこと															
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること															
	通話確認	着信が可能であること FAX 送受信が可能であること															
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：5号炉原子炉建屋内緊急時対策所～本社即応センター</p> <p>図62-5-12 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX） 試験・検査構成</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

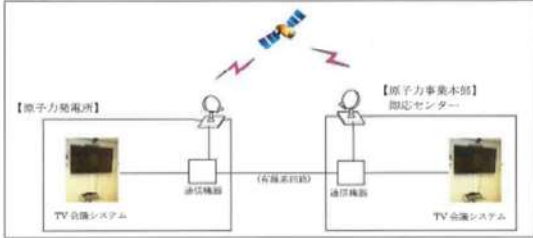
第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

テレビ会議システム（統合原子力防災ネットワーク） 試験・検査内容

【試験構成】



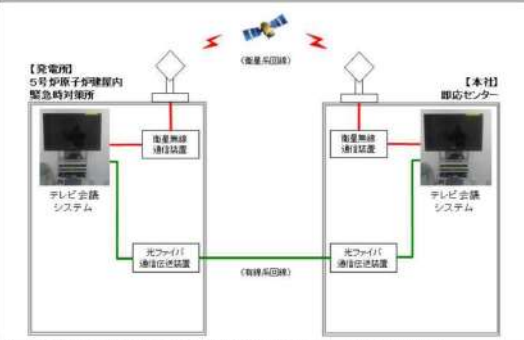
【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	存在確認	存在すること
外觀確認	損傷確認	損傷がないこと
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること
		着信が可能であること
	通話確認（映像含む）	通話が可能であること

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム）
 試験・検査内容

【試験構成】



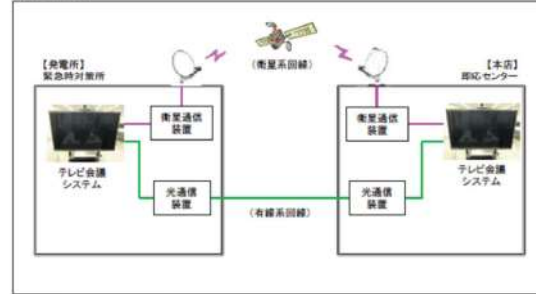
※ 試験区間：5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 ～ 本社即応センター

図 62-5-13 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム） 試験・検査構成

女川原子力発電所2号炉

統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム）
 試験・検査内容

【試験構成】



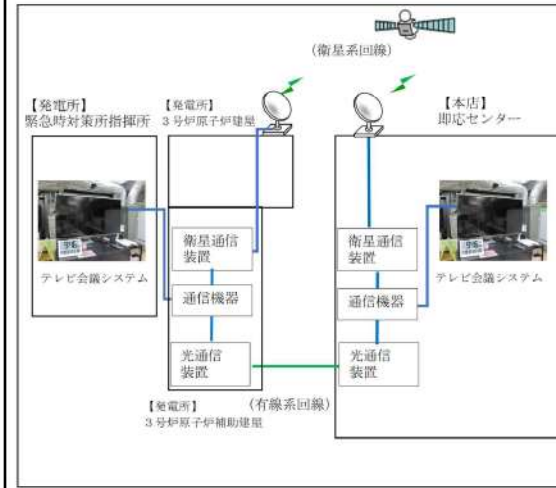
※ 試験区間：緊急時対策所 ～ 本店即応センター

第 62-5-11 図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム） 試験・検査構成

泊発電所3号炉

統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム） 試験・検査内容

【試験構成】



【凡例】

— : 有線（建屋内）

※試験区間：緊急時対策所指揮所～本店即応センター

相違理由

【大飯】

大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【大飯】記載箇所の相違

試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。

【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載【再掲】】

通信連絡設備（発電所外用）【社外】の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
衛星電話（固定）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（携帯）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（可搬）	数量確認、外観確認、通話通信確認
統合原子力発電ネットワークに接続する通信連絡設備（テレビ会議システム、IP電話及びIP-FAX（有線系、衛星系））	数量確認、外観確認、通話通信確認
安全パラメータ表示システム（SPDS）、SPDS表示装置及び安全パラメータ伝送システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認
緊急時報連絡システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認

女川原子力発電所2号炉

○安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の試験・検査性について

安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備における試験及び検査は第62-5-3表のとおりである。

第62-5-3表 安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
安全パラメータ表示システム（SPDS）	機能の確認、外観の確認
データ伝送設備	機能の確認、外観の確認

第62-5-12図 安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の概要

泊発電所3号炉

○データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の試験・検査性について

データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）における試験及び検査は下表のとおりである。

データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の概要を下图に示す。

表 データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
データ伝送設備（発電所内）	機能の確認、外観の確認
データ伝送設備（発電所外）	機能の確認、外観の確認

図 データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の概要

相違理由

【大飯】

試験・検査項目の記載相違
 大飯：数量確認、外観確認、通話通信確認
 泊：通話通信の確認、外観の確認

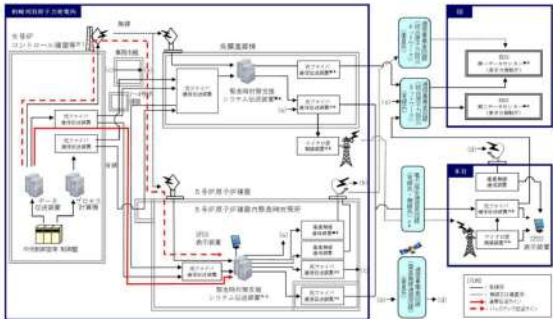
大飯：数量確認、外観確認、機能・性能の確認
 泊：通話通信の確認、外観の確認、機能・性能の確認

網羅的に外観の確認をする際には、そこにあること（数量）の確認も行うことから、女川に表現を合わせ、「通話通信の確認、外観の確認」とした。

通話通信確認にて、発信・着信試験を行い、その判断基準については通信設備の試験では自明であることから、こちらも女川に合わせた記載としている。

機能の確認にて、その性能も確認することから、女川にあわせて機能の確認と記載している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由						
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>○安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の試験・検査性について</p> <p>安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備における試験及び検査は表62-5-3のとおりである。</p> <p>表62-5-3 安全パラメータ表示システム（SPDS） 及びデータ伝送設備の試験・検査性</p> <table border="1" data-bbox="94 359 613 491"> <thead> <tr> <th>対応設備</th> <th>試験・検査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全パラメータ表示システム（SPDS）</td> <td>機能の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備</td> <td>機能の確認、外観の確認</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図62-5-14 安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の概要</p>	対応設備	試験・検査内容	安全パラメータ表示システム（SPDS）	機能の確認、外観の確認	データ伝送設備	機能の確認、外観の確認			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
対応設備	試験・検査内容								
安全パラメータ表示システム（SPDS）	機能の確認、外観の確認								
データ伝送設備	機能の確認、外観の確認								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

安全パラメータ表示システム（SPDS）、SPDS表示装置及び安全パラメータ伝送システム 試験・検査内容

【試験構成】

【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	存在確認	存在すること
外観確認	損傷確認	損傷がないこと
機能・性能の確認	通信確認	通信に異常のないこと

※ データ照合については、必要に応じて実施

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

安全パラメータ表示システム（SPDS）
 試験・検査内容

【試験構成】

※試験区間：6号及び7号炉中央制御室 ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所

図 62-5-15 安全パラメータ表示システム（SPDS）
 試験・検査構成

女川原子力発電所2号炉

安全パラメータ表示システム（SPDS） 試験・検査内容

【試験構成】

※ 試験区間：2号炉中央制御室 ～ 緊急時対策所

第 62-5-13 図 安全パラメータ表示システム（SPDS）
 試験・検査構成

泊発電所3号炉

データ伝送設備（発電所内） 試験・検査内容

【試験構成】

【発電所】 緊急時対策所指図所

【発電所】 3号炉原子炉建屋

【発電所】 3号炉原子炉補助建屋

データ表示端末

無線通信装置

通信機器

光通信装置

無線通信装置

通信機器

光通信装置

データ収集計算機

※試験区間：緊急時対策所指図所～3号炉原子炉補助建屋

【凡例】
 ———— : 有線（建屋内）

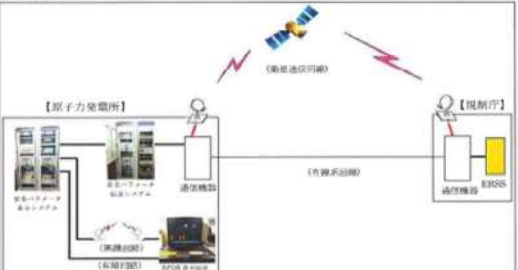
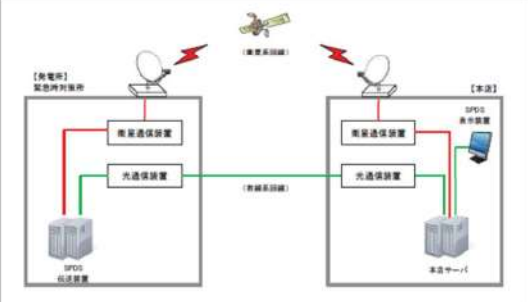
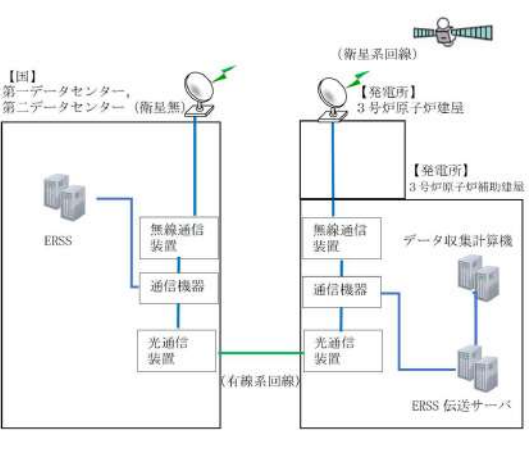
相違理由

【大飯】
 大飯発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【大飯】記載箇所の相違
 試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。

【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載【再掲】】</p> <p>安全パラメータ表示システム (SPDS)、SPDS 表示装置及び安全パラメータ伝送システム 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="100 670 616 758"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>存在確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外観確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td>機能・性能の確認</td> <td>通信確認</td> <td>通信に異常のないこと</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ データ照合については、必要に応じて実施</p>	項目	確認方法	判断基準	数量確認	存在確認	存在すること	外観確認	損傷確認	損傷がないこと	機能・性能の確認	通信確認	通信に異常のないこと	<p>データ伝送設備 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：緊急時対策所 ～ 本店</p> <p>第62-5-14図 データ伝送設備 試験・検査構成</p>	<p>データ伝送設備 (発電所外) 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】</p> <p>— : 有線 (建屋内)</p> <p>※ 試験区間：3号炉原子炉補助建屋～国 (ERSS 伝送)</p>	<p>【大飯】</p> <p>大飯発電所3 / 4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。</p> <p>【大飯】記載箇所の相違</p> <p>試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。</p>
項目	確認方法	判断基準													
数量確認	存在確認	存在すること													
外観確認	損傷確認	損傷がないこと													
機能・性能の確認	通信確認	通信に異常のないこと													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>62-6 容量設定根拠</p>	<p>62-6 容量設定根拠</p>	<p>62-5 容量設定根拠</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>機能毎に必要な通信設備（発電所外）</p>	<p>機能ごとの必要通信連絡設備</p>	<p>機能ごとの必要通信連絡設備（発電所外）(1/2)</p>	<p>相違理由</p>
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>機能毎に必要な通信連絡設備（発電所外）</p>		<p>第62-5-4図 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）(1/2)</p> <p>○電力保安通信用電話設備及び加入電話設備等が使用できる場合における「連絡・通報等」の通信連絡</p>	<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由															
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>使用する通信連絡設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発電所外 連絡・通報等</td> <td> ○ 衛星電話設備(社内向)及び専用電話設備(ホットライン)(自治体他内)が使用できない場合 5号炉原子炉建屋内緊急時対策用 ・衛星電話設備(衛星)：3台 ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：2台、IP-FAX(衛星系)：1台) 中央制御室(6号炉)¹⁾ ・衛星電話設備(衛星)：1台 ※1)7号炉と同様 </td> </tr> <tr> <td> 本社(都庁センター) ・衛星電話設備(衛星) ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX(衛星系)) ・無線加入電話設備 県(原子力規制委員会等) 自治体他(新潟県、新潟市、刈野村等) 所外関係機関(社内向) ・衛星電話設備(携帯型) </td> </tr> </tbody> </table> <p>○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡</p> <p>・右欄については、青字、緑字等を通して見直しを行う。</p> <p>図 62-6-6 機能ごとに必要な通信連絡設備(発電所外)(2/2) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡</p>	機能	使用する通信連絡設備	発電所外 連絡・通報等	○ 衛星電話設備(社内向)及び専用電話設備(ホットライン)(自治体他内)が使用できない場合 5号炉原子炉建屋内緊急時対策用 ・衛星電話設備(衛星)：3台 ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：2台、IP-FAX(衛星系)：1台) 中央制御室(6号炉) ¹⁾ ・衛星電話設備(衛星)：1台 ※1)7号炉と同様	本社(都庁センター) ・衛星電話設備(衛星) ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX(衛星系)) ・無線加入電話設備 県(原子力規制委員会等) 自治体他(新潟県、新潟市、刈野村等) 所外関係機関(社内向) ・衛星電話設備(携帯型)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>使用する通信連絡設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発電所外 連絡・通報等</td> <td> ○電力保安通信用電話設備(固定電話機、FAX 機能)及び無線加入電話設備等が使用できない場合 緊急時対策用 ・衛星電話設備(固定型)：1台 ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：2台、IP-FAX(衛星系)：1台) 中央制御室 ・衛星電話設備(固定型)：1台 社内関係機関 ・衛星電話設備(携帯型)[*] ※ 発電所外から他機関へ通報する及、社内等通報装置が未設。 </td> </tr> <tr> <td> 本社(都庁センター) ・衛星電話設備(携帯型) ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX(衛星系)) 県(原子力規制委員会等) 地方公共団体(管区警察等) その他関係機関等 社内関係機関 ・衛星電話設備(携帯型)[*] </td> </tr> </tbody> </table> <p>○電力保安通信用電話設備及び無線加入電話設備等が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡</p>	機能	使用する通信連絡設備	発電所外 連絡・通報等	○電力保安通信用電話設備(固定電話機、FAX 機能)及び無線加入電話設備等が使用できない場合 緊急時対策用 ・衛星電話設備(固定型)：1台 ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：2台、IP-FAX(衛星系)：1台) 中央制御室 ・衛星電話設備(固定型)：1台 社内関係機関 ・衛星電話設備(携帯型) [*] ※ 発電所外から他機関へ通報する及、社内等通報装置が未設。	本社(都庁センター) ・衛星電話設備(携帯型) ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX(衛星系)) 県(原子力規制委員会等) 地方公共団体(管区警察等) その他関係機関等 社内関係機関 ・衛星電話設備(携帯型) [*]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>使用する通信連絡設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発電所外 連絡・通報等</td> <td> ○電力保安通信用電話設備、加入電話設備等が使用できない場合 緊急時対策用 【衛星電話設備(衛星系)】：3台 【衛星電話設備(固定型)】：1台 【統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備】：テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：1台 ・IP-FAX：1台 中央制御室 【衛星電話設備(固定型)】：1台 本社 【衛星電話設備(固定型)】：3台 【統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備】：テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX 県(原子力規制委員会等) 地方公共団体(管区警察等) その他関係機関等 社内関係機関 【衛星電話設備(携帯型)】 </td> </tr> <tr> <td> 電力保安通信用電話設備、社内テレビ会議システム、加入電話設備及び専用電話設備の使用できない場合の発電所外への通報・連絡等は、発電所外のうち社内(本社)への連絡には、衛星電話設備、衛星携帯電話及び統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備を使用する。 発電所外(社外)のうち国及び地方公共団体(北海道)への通報・連絡等は、衛星電話設備及び統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備で行い、地方公共団体(北海道以外)及びその他関係機関への通報・連絡等は、衛星電話設備で行う。また、県、地方公共団体、その他関係機関への通報・連絡は、本社から行うことも可能である。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>○電力保安通信用電話設備及び加入電話設備等が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡</p>	機能	使用する通信連絡設備	発電所外 連絡・通報等	○電力保安通信用電話設備、加入電話設備等が使用できない場合 緊急時対策用 【衛星電話設備(衛星系)】：3台 【衛星電話設備(固定型)】：1台 【統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備】：テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：1台 ・IP-FAX：1台 中央制御室 【衛星電話設備(固定型)】：1台 本社 【衛星電話設備(固定型)】：3台 【統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備】：テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX 県(原子力規制委員会等) 地方公共団体(管区警察等) その他関係機関等 社内関係機関 【衛星電話設備(携帯型)】	電力保安通信用電話設備、社内テレビ会議システム、加入電話設備及び専用電話設備の使用できない場合の発電所外への通報・連絡等は、発電所外のうち社内(本社)への連絡には、衛星電話設備、衛星携帯電話及び統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備を使用する。 発電所外(社外)のうち国及び地方公共団体(北海道)への通報・連絡等は、衛星電話設備及び統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備で行い、地方公共団体(北海道以外)及びその他関係機関への通報・連絡等は、衛星電話設備で行う。また、県、地方公共団体、その他関係機関への通報・連絡は、本社から行うことも可能である。	<p>【女川・大飯】記載表現の相違 【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
機能	使用する通信連絡設備																	
発電所外 連絡・通報等	○ 衛星電話設備(社内向)及び専用電話設備(ホットライン)(自治体他内)が使用できない場合 5号炉原子炉建屋内緊急時対策用 ・衛星電話設備(衛星)：3台 ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：2台、IP-FAX(衛星系)：1台) 中央制御室(6号炉) ¹⁾ ・衛星電話設備(衛星)：1台 ※1)7号炉と同様																	
	本社(都庁センター) ・衛星電話設備(衛星) ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX(衛星系)) ・無線加入電話設備 県(原子力規制委員会等) 自治体他(新潟県、新潟市、刈野村等) 所外関係機関(社内向) ・衛星電話設備(携帯型)																	
機能	使用する通信連絡設備																	
発電所外 連絡・通報等	○電力保安通信用電話設備(固定電話機、FAX 機能)及び無線加入電話設備等が使用できない場合 緊急時対策用 ・衛星電話設備(固定型)：1台 ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：2台、IP-FAX(衛星系)：1台) 中央制御室 ・衛星電話設備(固定型)：1台 社内関係機関 ・衛星電話設備(携帯型) [*] ※ 発電所外から他機関へ通報する及、社内等通報装置が未設。																	
	本社(都庁センター) ・衛星電話設備(携帯型) ・統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備(テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX(衛星系)) 県(原子力規制委員会等) 地方公共団体(管区警察等) その他関係機関等 社内関係機関 ・衛星電話設備(携帯型) [*]																	
機能	使用する通信連絡設備																	
発電所外 連絡・通報等	○電力保安通信用電話設備、加入電話設備等が使用できない場合 緊急時対策用 【衛星電話設備(衛星系)】：3台 【衛星電話設備(固定型)】：1台 【統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備】：テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)：1台 ・IP-FAX：1台 中央制御室 【衛星電話設備(固定型)】：1台 本社 【衛星電話設備(固定型)】：3台 【統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備】：テレビ会議システム、IP-電話機(衛星系)、IP-FAX 県(原子力規制委員会等) 地方公共団体(管区警察等) その他関係機関等 社内関係機関 【衛星電話設備(携帯型)】																	
	電力保安通信用電話設備、社内テレビ会議システム、加入電話設備及び専用電話設備の使用できない場合の発電所外への通報・連絡等は、発電所外のうち社内(本社)への連絡には、衛星電話設備、衛星携帯電話及び統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備を使用する。 発電所外(社外)のうち国及び地方公共団体(北海道)への通報・連絡等は、衛星電話設備及び統合電子力熱伝ネットワークを用いた通信連絡設備で行い、地方公共団体(北海道以外)及びその他関係機関への通報・連絡等は、衛星電話設備で行う。また、県、地方公共団体、その他関係機関への通報・連絡は、本社から行うことも可能である。																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>携帯型通話装置等の使用方法及び使用場所について（1 / 4）</p> <p>○携帯型通話装置は、中央制御室と各現場に敷設している通信線を用いて通信連絡を行う。又、通信線（通常時）が使用出来ない場合は、中央制御室から通話装置用ケーブルを敷設し通信連絡に用いる。これらの装置については、操作マニュアルを作成しており、訓練において有効性を確認している。</p> <p>通話装置用ケーブルについては、水による影響を受けにくい材質であり、溢水においても使用できる。</p>	<p>○携帯型通話装置等の使用方法及び使用場所</p> <p>中央制御室に保管する携帯型通話装置は、通常使用している所内の通信連絡設備が使用できない場合において、中央制御室と各現場間に敷設している専用通信線を用い、携帯型通話装置を専用接続箱に接続するとともに、必要時に中継用ケーブルを敷設することにより、必要な通信連絡を行うことが可能な設計とする。</p> <p>なお、携帯型通話装置は、使用する専用通信線及び専用接続箱を含め、基準地震動 S_s で機能維持できる設計とする。</p> <p>また、専用接続箱については、地震起因による溢水の影響を受けない箇所に設置し、溢水時においても使用可能な設計とする。</p> <p>通信連絡設備の必要台数は、有効性評価における各事故シーケンスグループ等で使用する台数とする。</p> <p>携帯型通話装置を用いた中央制御室と現場との通信連絡の概要について、第62-6-6図に示す。また、携帯型通話装置を使用する通話場所の例を第62-6-1表、各事故シーケンスグループ等で使用する携帯型通話装置及び無線連絡設備等の台数を第62-6-2表及び第62-6-2表に示す。</p>	<p>○携帯型通話装置等の使用方法及び使用場所</p> <p>中央制御室及び原子炉補助建屋内に保管する携帯型通話装置は、通常使用している所内の通信連絡設備が使用できない場合において、中央制御室と各現場間に敷設している通信線を用い、携帯型通話装置を携帯型通話装置ジャック箱に接続するとともに、必要時に通話装置用ケーブルを敷設することにより、必要な通信連絡を行うことが可能な設計とする。</p> <p>なお、携帯型通話装置は、使用する通信線及び携帯型通話装置ジャック箱を含め、基準地震動で機能維持できる設計とする。</p> <p>また、携帯型通話装置ジャック箱については、地震起因による溢水の影響を受けない箇所に設置し、溢水時においても使用可能な設計とする。</p> <p>通信連絡設備の必要台数は、有効性評価における各事故シーケンスグループ等で使用する台数とする。</p> <p>携帯型通話装置を用いた中央制御室と現場との通信連絡の概要について、第62-5-6図に示す。また、携帯型通話装置を使用する通話場所の例を第62-5-1表、各事故シーケンスグループで使用する携帯型通話装置、無線連絡設備及び衛星電話設備（携帯型）の台数を第62-5-2表、第62-5-3表及び第62-5-4表に示す。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】設計方針の相違 ・保管場所の相違</p> <p>【女川】設備名称の相違 ・女川：専用通信線，泊：通信線 ・女川：専用接続箱，泊：携帯型通話装置ジャック箱</p> <p>【女川】中継用ケーブル，泊：通話装置用ケーブル</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【女川】設備名称の相違 ・女川：専用接続箱，泊：携帯型通話装置ジャック箱</p> <p>【女川】記載方針の相違 ・重大事故時に使用する設備を「等」ではなく，泊は各事故シーケンスグループ等で衛星電話設備（携帯型）も使用すると明確化（女川も各事故シーケンスグループの説明では，衛星電話設備（携帯型）を記載している）</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<p>大飯発電所3/4号炉</p> <p>携行型通話装置等の使用方法及び使用場所について（2/4） ◎各重要事故シナシスで使用する携行型通話装置の台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事故シナシスグループ</th> <th>中央制御室</th> <th>安全確認 制御室等</th> <th>窓外式 計測用監視装置 設置場所（選定）</th> <th>原子炉 巡回装置</th> <th>主要機 配置室</th> <th>補助機配置 箇所数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>6</td></tr> <tr><td>② 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>8</td><td>2</td><td>2</td><td>16</td></tr> <tr><td>③ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>8</td><td>2</td><td>2</td><td>16</td></tr> <tr><td>④ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑤ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td></tr> <tr><td>⑥ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑦ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑧ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑨ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑩ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑪ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑫ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑬ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑭ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑮ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑯ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑰ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑱ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑲ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>⑳ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉑ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉒ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉓ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉔ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉕ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉖ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉗ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉘ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉙ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉚ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉛ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉜ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉝ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉞ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㉟ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊱ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊲ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊳ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊴ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊵ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊶ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊷ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊸ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊹ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊺ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊻ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊼ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊽ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊾ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>㊿ 炉内監視用（炉内監視装置）</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>4</td><td>—</td><td>—</td><td>8</td></tr> </tbody> </table> <p>※1：原子炉巡回装置等へ現場用（中央制御室必要分を含め）として30台保管しており、重大事故時においても、対応できる。</p>	事故シナシスグループ	中央制御室	安全確認 制御室等	窓外式 計測用監視装置 設置場所（選定）	原子炉 巡回装置	主要機 配置室	補助機配置 箇所数	合計	① 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	—	—	2	6	② 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	2	8	2	2	16	③ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	2	8	2	2	16	④ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	—	—	8	—	—	8	⑤ 炉内監視用（炉内監視装置）	—	—	—	—	—	—	0	⑥ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑦ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑧ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑨ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑩ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑪ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑫ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑬ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑭ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑮ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑯ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑰ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑱ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑲ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	⑳ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉑ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉒ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉓ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉔ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉕ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉖ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉗ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉘ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉙ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉚ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉛ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉜ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉝ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉞ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㉟ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊱ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊲ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊳ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊴ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊵ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊶ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊷ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊸ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊹ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊺ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊻ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊼ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊽ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊾ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	㊿ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>第62-6-2表 各事故シナシスグループ等で使用する携行型通話装置の台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事故シナシスグループ</th> <th>中央 制御室</th> <th>原子炉巡回 装置</th> <th>原子炉巡回 装置</th> <th>原子炉巡回 装置</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td colspan="6">【炉内監視防止】</td></tr> <tr><td>高圧注水・高圧注水機能喪失</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>高圧注水・高圧注水機能喪失</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （高圧注水）</td><td>1</td><td>(1)*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （T/D1）</td><td>1</td><td>(1)*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （T/D1）</td><td>1</td><td>(1)*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （T/D1）</td><td>1</td><td>1*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>炉内監視防止機能喪失（取水機能が喪失した場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>炉内監視防止機能喪失（冷却水供給系が故障した場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>原子炉停止機能喪失</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>LOCK時注水機能喪失（中・小規模）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>格納容器バイパス（オン・オフ）/LOEC</td><td>2</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td></tr> <tr><td colspan="6">【格納容器監視防止】</td></tr> <tr><td>炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>高圧注水機能喪失/格納容器監視系直接加熱</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>原子炉出力監視用の監視器同一冷却回路作用</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>水素燃焼</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>炉内監視防止・コンタクト相互作用</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td colspan="6">【使用済燃料プールの燃料監視防止】</td></tr> <tr><td>炉内監視防止 （炉内監視機能喪失）</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td>炉内監視防止 （炉内監視機能喪失+サイフォン機能による 小規模燃焼より）</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td colspan="6">【運転停止中炉子内の燃料監視防止】</td></tr> <tr><td>炉内監視防止機能喪失</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>原子炉停止時の流出</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td>反応度の誤検入</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>※：「」は再掲、移動して使用する台数を示す。 ・台数については、今後、訓練等を通して見直しを行う。 ・携行型通話装置は、中央制御室に計10台を保管している。</p>	事故シナシスグループ	中央 制御室	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	合計	【炉内監視防止】						高圧注水・高圧注水機能喪失	1	—	—	—	1	高圧注水・高圧注水機能喪失	—	—	—	—	—	全交直動力電源喪失 （高圧注水）	1	(1)*	1*	(1)*	3	全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3	全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3	全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	1*	1*	(1)*	3	炉内監視防止機能喪失（取水機能が喪失した場合）	1	—	—	—	1	炉内監視防止機能喪失（冷却水供給系が故障した場合）	1	—	—	—	1	原子炉停止機能喪失	—	—	—	—	—	LOCK時注水機能喪失（中・小規模）	1	—	—	—	1	格納容器バイパス（オン・オフ）/LOEC	2	1	—	—	3	【格納容器監視防止】						炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1	炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1	高圧注水機能喪失/格納容器監視系直接加熱	1	—	—	—	1	原子炉出力監視用の監視器同一冷却回路作用	1	—	—	—	1	水素燃焼	1	—	—	—	1	炉内監視防止・コンタクト相互作用	1	—	—	—	1	【使用済燃料プールの燃料監視防止】						炉内監視防止 （炉内監視機能喪失）	1	1	—	—	2	炉内監視防止 （炉内監視機能喪失+サイフォン機能による 小規模燃焼より）	1	1	—	—	2	【運転停止中炉子内の燃料監視防止】						炉内監視防止機能喪失	—	—	—	—	—	全交直動力電源喪失	1	—	—	—	1	原子炉停止時の流出	1	1	—	—	2	反応度の誤検入	—	—	—	—	—	<p>泊発電所3号炉</p> <p>第62-5-2表 各事故シナシスグループ等で使用する携行型通話装置の台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事故シナシスグループ</th> <th>中央 制御室</th> <th>原子炉巡回 装置</th> <th>原子炉巡回 装置</th> <th>原子炉巡回 装置</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td colspan="6">【炉内監視防止】</td></tr> <tr><td>高圧注水・高圧注水機能喪失</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>高圧注水・高圧注水機能喪失</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （高圧注水）</td><td>1</td><td>(1)*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （T/D1）</td><td>1</td><td>(1)*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （T/D1）</td><td>1</td><td>(1)*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失 （T/D1）</td><td>1</td><td>1*</td><td>1*</td><td>(1)*</td><td>3</td></tr> <tr><td>炉内監視防止機能喪失（取水機能が喪失した場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>炉内監視防止機能喪失（冷却水供給系が故障した場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>原子炉停止機能喪失</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>LOCK時注水機能喪失（中・小規模）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>格納容器バイパス（オン・オフ）/LOEC</td><td>2</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td></tr> <tr><td colspan="6">【格納容器監視防止】</td></tr> <tr><td>炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>高圧注水機能喪失/格納容器監視系直接加熱</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>原子炉出力監視用の監視器同一冷却回路作用</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>水素燃焼</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>炉内監視防止・コンタクト相互作用</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td colspan="6">【使用済燃料プールの燃料監視防止】</td></tr> <tr><td>炉内監視防止 （炉内監視機能喪失）</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td>炉内監視防止 （炉内監視機能喪失+サイフォン機能による 小規模燃焼より）</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td colspan="6">【運転停止中炉子内の燃料監視防止】</td></tr> <tr><td>炉内監視防止機能喪失</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>全交直動力電源喪失</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr> <tr><td>原子炉停止時の流出</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td>反応度の誤検入</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p>※：中央制御室及び原子炉巡回装置に現場用（中央制御室必要分を含め）として20台保管しており、重大事故時においても、対応できる。 ・台数については、今後、訓練等を通して見直しを行う。</p>	事故シナシスグループ	中央 制御室	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	合計	【炉内監視防止】						高圧注水・高圧注水機能喪失	1	—	—	—	1	高圧注水・高圧注水機能喪失	—	—	—	—	—	全交直動力電源喪失 （高圧注水）	1	(1)*	1*	(1)*	3	全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3	全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3	全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	1*	1*	(1)*	3	炉内監視防止機能喪失（取水機能が喪失した場合）	1	—	—	—	1	炉内監視防止機能喪失（冷却水供給系が故障した場合）	1	—	—	—	1	原子炉停止機能喪失	—	—	—	—	—	LOCK時注水機能喪失（中・小規模）	1	—	—	—	1	格納容器バイパス（オン・オフ）/LOEC	2	1	—	—	3	【格納容器監視防止】						炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1	炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1	高圧注水機能喪失/格納容器監視系直接加熱	1	—	—	—	1	原子炉出力監視用の監視器同一冷却回路作用	1	—	—	—	1	水素燃焼	1	—	—	—	1	炉内監視防止・コンタクト相互作用	1	—	—	—	1	【使用済燃料プールの燃料監視防止】						炉内監視防止 （炉内監視機能喪失）	1	1	—	—	2	炉内監視防止 （炉内監視機能喪失+サイフォン機能による 小規模燃焼より）	1	1	—	—	2	【運転停止中炉子内の燃料監視防止】						炉内監視防止機能喪失	—	—	—	—	—	全交直動力電源喪失	1	—	—	—	1	原子炉停止時の流出	1	1	—	—	2	反応度の誤検入	—	—	—	—	—	<p>相違理由</p> <p>【女川・大飯】記載表現の相違</p>
事故シナシスグループ	中央制御室	安全確認 制御室等	窓外式 計測用監視装置 設置場所（選定）	原子炉 巡回装置	主要機 配置室	補助機配置 箇所数	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
① 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	—	—	2	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
② 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	2	8	2	2	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
③ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	2	8	2	2	16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
④ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	—	—	8	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑤ 炉内監視用（炉内監視装置）	—	—	—	—	—	—	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑥ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑦ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑧ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑨ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑩ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑪ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑫ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑬ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑭ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑮ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑯ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑰ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑱ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑲ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
⑳ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉑ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉒ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉓ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉔ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉕ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉖ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉗ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉘ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉙ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉚ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉛ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉜ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉝ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉞ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㉟ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊱ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊲ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊳ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊴ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊵ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊶ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊷ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊸ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊹ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊺ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊻ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊼ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊽ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊾ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
㊿ 炉内監視用（炉内監視装置）	2	2	—	4	—	—	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
事故シナシスグループ	中央 制御室	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【炉内監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高圧注水・高圧注水機能喪失	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧注水・高圧注水機能喪失	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （高圧注水）	1	(1)*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	1*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止機能喪失（取水機能が喪失した場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止機能喪失（冷却水供給系が故障した場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
原子炉停止機能喪失	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
LOCK時注水機能喪失（中・小規模）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
格納容器バイパス（オン・オフ）/LOEC	2	1	—	—	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【格納容器監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧注水機能喪失/格納容器監視系直接加熱	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
原子炉出力監視用の監視器同一冷却回路作用	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
水素燃焼	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止・コンタクト相互作用	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【使用済燃料プールの燃料監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
炉内監視防止 （炉内監視機能喪失）	1	1	—	—	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止 （炉内監視機能喪失+サイフォン機能による 小規模燃焼より）	1	1	—	—	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【運転停止中炉子内の燃料監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
炉内監視防止機能喪失	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
原子炉停止時の流出	1	1	—	—	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
反応度の誤検入	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
事故シナシスグループ	中央 制御室	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	原子炉巡回 装置	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【炉内監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
高圧注水・高圧注水機能喪失	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧注水・高圧注水機能喪失	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （高圧注水）	1	(1)*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	(1)*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失 （T/D1）	1	1*	1*	(1)*	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止機能喪失（取水機能が喪失した場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止機能喪失（冷却水供給系が故障した場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
原子炉停止機能喪失	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
LOCK時注水機能喪失（中・小規模）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
格納容器バイパス（オン・オフ）/LOEC	2	1	—	—	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【格納容器監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止・監視による静的負荷 （格納容器監視・格納容器監視） （代替監視系を使用できない場合）	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧注水機能喪失/格納容器監視系直接加熱	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
原子炉出力監視用の監視器同一冷却回路作用	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
水素燃焼	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止・コンタクト相互作用	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【使用済燃料プールの燃料監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
炉内監視防止 （炉内監視機能喪失）	1	1	—	—	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
炉内監視防止 （炉内監視機能喪失+サイフォン機能による 小規模燃焼より）	1	1	—	—	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
【運転停止中炉子内の燃料監視防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
炉内監視防止機能喪失	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
全交直動力電源喪失	1	—	—	—	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
原子炉停止時の流出	1	1	—	—	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
反応度の誤検入	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

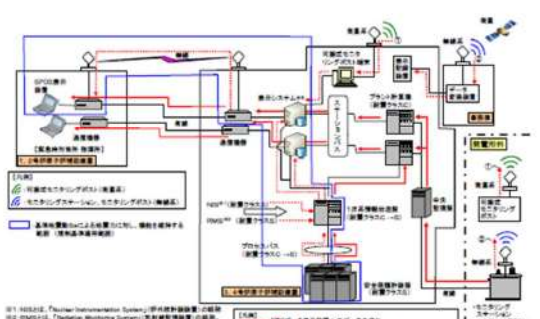
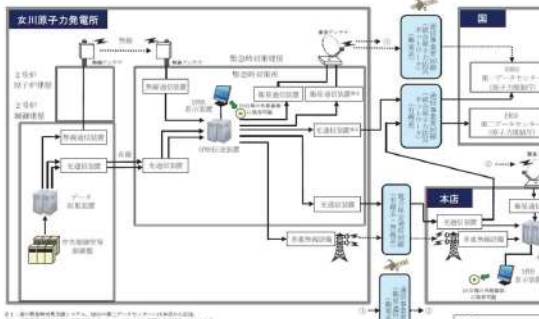
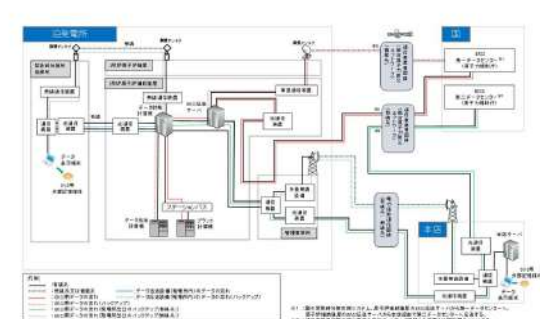
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>携帯型通話装置等の使用方法及び使用場所について（3 / 4） ○各重要事故シナシスで使用する衛星電話（固定）及び衛星電話（携帯）の台数</p>		<p>第62-5-3表 各事故シナシスグループ等で使用する衛星電話設備の台数</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事故シナシスグループ</th> <th>中央制御室 (衛星電話(固定))</th> <th>緊急時対策所 指揮所 (衛星電話(固定))</th> <th>屋外 (衛星電話(携帯))</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>② 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>1</td><td>5</td><td>7</td></tr> <tr><td>③ 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>1</td><td>5</td><td>7</td></tr> <tr><td>④ 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑤ 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑥ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑦ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑧ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑨ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑩ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑪ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑫ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑬ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑭ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑮ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑯ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑰ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉑ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉒ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉓ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉔ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉕ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉖ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉗ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉘ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉙ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉚ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉛ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉜ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉝ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉞ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉟ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊴ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊵ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊶ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊷ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊸ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊹ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊺ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊻ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊼ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊽ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊾ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊿ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>保有台数</td><td>10 (予備5台含む)</td><td>10 (予備5台含む)</td><td>38 (予備10台含む)</td></tr> </tbody> </table>	事故シナシスグループ	中央制御室 (衛星電話(固定))	緊急時対策所 指揮所 (衛星電話(固定))	屋外 (衛星電話(携帯))	① 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	② 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7	③ 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7	④ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑤ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑥ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑦ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑧ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑨ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑩ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑪ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑫ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑬ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑭ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑮ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑯ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑰ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉑ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉒ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉓ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉔ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉕ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉖ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉗ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉘ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉙ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉚ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉛ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉜ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉝ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉞ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉟ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊴ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊵ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊶ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊷ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊸ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊹ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊺ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊻ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊼ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊽ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊾ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊿ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	保有台数	10 (予備5台含む)	10 (予備5台含む)	38 (予備10台含む)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事故シナシスグループ</th> <th>中央制御室 (衛星電話(固定))</th> <th>緊急時対策所 指揮所 (衛星電話(固定))</th> <th>屋外 (衛星電話(携帯))</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>② 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>1</td><td>5</td><td>7</td></tr> <tr><td>③ 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>1</td><td>5</td><td>7</td></tr> <tr><td>④ 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑤ 炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑥ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑦ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑧ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑨ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑩ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑪ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑫ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑬ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑭ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑮ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑯ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑰ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>⑳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉑ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉒ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉓ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉔ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉕ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉖ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉗ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉘ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉙ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉚ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉛ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉜ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉝ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉞ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㉟ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊴ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊵ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊶ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊷ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊸ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊹ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊺ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊻ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊼ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊽ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊾ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>㊿ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>保有台数</td><td>10 (予備5台含む)</td><td>10 (予備5台含む)</td><td>38 (予備10台含む)</td></tr> </tbody> </table>	事故シナシスグループ	中央制御室 (衛星電話(固定))	緊急時対策所 指揮所 (衛星電話(固定))	屋外 (衛星電話(携帯))	① 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	② 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7	③ 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7	④ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑤ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑥ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑦ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑧ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑨ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑩ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑪ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑫ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑬ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑭ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑮ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑯ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑰ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	⑳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉑ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉒ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉓ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉔ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉕ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉖ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉗ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉘ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉙ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉚ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉛ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉜ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉝ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉞ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㉟ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊴ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊵ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊶ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊷ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊸ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊹ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊺ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊻ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊼ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊽ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊾ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	㊿ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-	保有台数	10 (予備5台含む)	10 (予備5台含む)	38 (予備10台含む)	<p>【女川・大飯】記載表現の相違</p>
事故シナシスグループ	中央制御室 (衛星電話(固定))	緊急時対策所 指揮所 (衛星電話(固定))	屋外 (衛星電話(携帯))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
① 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
② 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
③ 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
④ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑤ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑥ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑦ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑧ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑨ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑩ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑪ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑫ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑬ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑭ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑮ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑯ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑰ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉑ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉒ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉓ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉔ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉕ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉖ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉗ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉘ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉙ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉚ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉛ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉜ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉝ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉞ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉟ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊴ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊵ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊶ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊷ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊸ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊹ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊺ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊻ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊼ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊽ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊾ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊿ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
保有台数	10 (予備5台含む)	10 (予備5台含む)	38 (予備10台含む)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事故シナシスグループ	中央制御室 (衛星電話(固定))	緊急時対策所 指揮所 (衛星電話(固定))	屋外 (衛星電話(携帯))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
① 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
② 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
③ 炉内異常高圧の自動降圧弁	1	5	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
④ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑤ 炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑥ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑦ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑧ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑨ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑩ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑪ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑫ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑬ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑭ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑮ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑯ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑰ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
⑳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉑ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉒ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉓ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉔ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉕ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉖ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉗ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉘ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉙ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉚ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉛ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉜ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉝ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉞ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㉟ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊱ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊲ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊳ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊴ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊵ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊶ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊷ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊸ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊹ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊺ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊻ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊼ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊽ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊾ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
㊿ BOP炉内異常高圧の自動降圧弁	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
保有台数	10 (予備5台含む)	10 (予備5台含む)	38 (予備10台含む)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>※1:緊急時対策所 指揮所等へ現場用として、38台保管しており、重大事故時においても、対応できる。</p>		<p>※ 衛星電話設備（携帯型）は、緊急時対策所指揮所に現場用として10台、中央制御室及び原子炉補助施設に現場用として2台保管しており、重大事故時においても対応できる。 ・台数については、今後、議論等を通して見直しを行う。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>携行型通話装置等の使用方法及び使用場所について（4 / 4） ○各重要事故シナシクスで使用するトランシーバーの台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事故シナシクスグループ</th> <th>屋外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">【炉心過熱防止】</td> </tr> <tr> <td>① 2次冷却系からの除熱機能喪失（主給水喪失+補助給水失敗）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補機冷却機能喪失</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>④ 格納容器の除熱機能喪失（大LOCA+低圧再循環失敗+格納容器スプレイ失敗）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑤ 原子炉停止機能喪失（主給水流量喪失+原子炉自動停止失敗）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑥ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑦ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（6インチ破断）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑧ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（4インチ破断）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗） ECCS再循環機能喪失（中小LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑩ 格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱管破断）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【格納容器破断防止】</td> </tr> <tr> <td>⑫ 格納容器過圧破断（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）</td> <td>29^{※1}</td> </tr> <tr> <td>⑬ 格納容器過温破断（全交流電源喪失+補助給水失敗）</td> <td>29^{※1}</td> </tr> <tr> <td>⑭ 格納容器管間気直接加熱（全交流電源喪失+補助給水失敗）</td> <td>29^{※1}</td> </tr> <tr> <td>⑮ 伊丹の溶融燃料-冷却材相互作用（大LOCA+ECCS注入失敗）</td> <td>29^{※1}</td> </tr> <tr> <td>⑯ 水素燃焼（大LOCA+ECCS注入失敗）</td> <td>29^{※1}</td> </tr> <tr> <td>⑰ 溶融炉心・コンクリート相互作用（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）</td> <td>29^{※1}</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【SFPの燃料損傷防止】</td> </tr> <tr> <td>⑱ 燃料事故1（使用済燃料ピット冷却系及び補給水系の故障）</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>⑲ 燃料事故2（使用済燃料ピット冷却系配置の破断）</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【停止中原子炉の燃料損傷防止】</td> </tr> <tr> <td>⑳ 除熱除去機能喪失（ミッドループ運転中の余熱除去系統の機能喪失及び全交流電源喪失）</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>㉑ 原子炉冷却材の流出（ミッドループ運転中の原子炉冷却材流出）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>㉒ 反応度の誤投入</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保有台数</td> <td>33 (予備3台含む)</td> </tr> </tbody> </table>	事故シナシクスグループ	屋外	【炉心過熱防止】		① 2次冷却系からの除熱機能喪失（主給水喪失+補助給水失敗）	-	② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補機冷却機能喪失	19	③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）	19	④ 格納容器の除熱機能喪失（大LOCA+低圧再循環失敗+格納容器スプレイ失敗）	-	⑤ 原子炉停止機能喪失（主給水流量喪失+原子炉自動停止失敗）	-	⑥ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗）	-	⑦ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（6インチ破断）	-	⑧ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（4インチ破断）	-	⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗） ECCS再循環機能喪失（中小LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗）	-	⑩ 格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）	-	⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱管破断）	-	【格納容器破断防止】		⑫ 格納容器過圧破断（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	29 ^{※1}	⑬ 格納容器過温破断（全交流電源喪失+補助給水失敗）	29 ^{※1}	⑭ 格納容器管間気直接加熱（全交流電源喪失+補助給水失敗）	29 ^{※1}	⑮ 伊丹の溶融燃料-冷却材相互作用（大LOCA+ECCS注入失敗）	29 ^{※1}	⑯ 水素燃焼（大LOCA+ECCS注入失敗）	29 ^{※1}	⑰ 溶融炉心・コンクリート相互作用（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	29 ^{※1}	【SFPの燃料損傷防止】		⑱ 燃料事故1（使用済燃料ピット冷却系及び補給水系の故障）	11	⑲ 燃料事故2（使用済燃料ピット冷却系配置の破断）	11	【停止中原子炉の燃料損傷防止】		⑳ 除熱除去機能喪失（ミッドループ運転中の余熱除去系統の機能喪失及び全交流電源喪失）	19	㉑ 原子炉冷却材の流出（ミッドループ運転中の原子炉冷却材流出）	-	㉒ 反応度の誤投入	-	保有台数	33 (予備3台含む)	<p>第62-6-3表 各事故シナシクスグループ等で使用する無線連絡設備等の台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事故シナシクスグループ等</th> <th colspan="2">屋内（緊急時対策用及び中央制御室）</th> <th rowspan="2">屋外</th> </tr> <tr> <th>無線連絡設備等（固定型）</th> <th>無線連絡設備（携帯型）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">【炉心過熱防止】</td> </tr> <tr> <td>高圧・低圧注水機能喪失</td> <td>4</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧注水・減圧機能喪失</td> <td>4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全交流動力電源喪失（高圧T系）</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全交流動力電源喪失（T B U）</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全交流動力電源喪失（T B D）</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全交流動力電源喪失（T B P）</td> <td>4</td> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>取排水機能喪失（取水機能が喪失した場合）</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>留置熱除去機能喪失（残留熱除去系が故障した場合）</td> <td>4</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉停止機能喪失</td> <td>4</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>LOCA時注水機能喪失（中小破断）</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>格納容器バイパス（6インチ/4インチLOCA）</td> <td>4</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">【格納容器破断防止】</td> </tr> <tr> <td>管間気圧力・温度による管間気負荷（格納容器過圧・過温破断）（代替機停止指示を使用する場合）</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管間気圧力・温度による管間気負荷（格納容器過圧・過温破断）（代替機停止指示を使用できない場合）</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧留置熱物流出/格納容器管間気直接加熱</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉炉心冷却材相互作用</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水素燃焼</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶融炉心・コンクリート相互作用</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">【使用済燃料プールの燃料損傷防止】</td> </tr> <tr> <td>燃料事故1（SFP燃料水機能喪失）</td> <td>4</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料事故2（SFP燃料水機能喪失+サイフォン現象による小規模漏洩あり）</td> <td>4</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">【運転停止中原子炉内の燃料損傷防止】</td> </tr> <tr> <td>留置熱除去機能喪失</td> <td>4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全交流動力電源喪失</td> <td>4</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原子炉冷却材の流出</td> <td>4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>反応度の誤投入</td> <td>4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・台数については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。 ・無線連絡設備のほか、衛星電話設備も使用可能であり、衛星電話設備も使用する。</p>	事故シナシクスグループ等	屋内（緊急時対策用及び中央制御室）		屋外	無線連絡設備等（固定型）	無線連絡設備（携帯型）	【炉心過熱防止】				高圧・低圧注水機能喪失	4	17		高圧注水・減圧機能喪失	4	—		全交流動力電源喪失（高圧T系）	4	18		全交流動力電源喪失（T B U）	4	18		全交流動力電源喪失（T B D）	4	18		全交流動力電源喪失（T B P）	4	19		取排水機能喪失（取水機能が喪失した場合）	4	18		留置熱除去機能喪失（残留熱除去系が故障した場合）	4	17		原子炉停止機能喪失	4	17		LOCA時注水機能喪失（中小破断）	4	18		格納容器バイパス（6インチ/4インチLOCA）	4	17		【格納容器破断防止】				管間気圧力・温度による管間気負荷（格納容器過圧・過温破断）（代替機停止指示を使用する場合）	4	18		管間気圧力・温度による管間気負荷（格納容器過圧・過温破断）（代替機停止指示を使用できない場合）	4	18		高圧留置熱物流出/格納容器管間気直接加熱	4	18		原子炉炉心冷却材相互作用	4	18		水素燃焼	4	18		溶融炉心・コンクリート相互作用	4	18		【使用済燃料プールの燃料損傷防止】				燃料事故1（SFP燃料水機能喪失）	4	17		燃料事故2（SFP燃料水機能喪失+サイフォン現象による小規模漏洩あり）	4	17		【運転停止中原子炉内の燃料損傷防止】				留置熱除去機能喪失	4	—		全交流動力電源喪失	4	18		原子炉冷却材の流出	4	—		反応度の誤投入	4	—		<p>第62-5-4表 各事故シナシクスグループ等で使用する無線連絡設備の台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">無線連絡設備の種類</th> <th colspan="2">無線連絡設備（固定型）</th> <th colspan="2">無線連絡設備（携帯型）</th> </tr> <tr> <th>台数</th> <th>台数</th> <th>台数</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【炉心過熱防止】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>① 2次冷却系からの除熱機能喪失</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補機冷却機能喪失</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>④ 格納容器の除熱機能喪失</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑤ 原子炉停止機能喪失</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑥ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（6インチ破断）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑧ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（4インチ破断）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗） ECCS再循環機能喪失（中小LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑩ 格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱管破断）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑫ 格納容器過圧破断</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑬ 格納容器過温破断</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑭ 格納容器管間気直接加熱</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑮ 伊丹の溶融燃料-冷却材相互作用</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑯ 水素燃焼</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑰ 溶融炉心・コンクリート相互作用</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>【SFPの燃料損傷防止】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑱ 燃料事故1</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑲ 燃料事故2</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>【停止中原子炉の燃料損傷防止】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑳ 除熱除去機能喪失</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>㉑ 原子炉冷却材の流出</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>㉒ 反応度の誤投入</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 無線連絡設備（携帯型）は、緊急時対策所内機用として4台、中央制御室に現場用として16台保管しており、重大事故時においても対応できる。 ・台数については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。</p>	無線連絡設備の種類	無線連絡設備（固定型）		無線連絡設備（携帯型）		台数	台数	台数	台数	【炉心過熱防止】					① 2次冷却系からの除熱機能喪失	—	—	—	—	② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補機冷却機能喪失	2	9	—	—	③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）	2	9	—	—	④ 格納容器の除熱機能喪失	—	—	—	—	⑤ 原子炉停止機能喪失	—	—	—	—	⑥ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗）	—	—	—	—	⑦ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（6インチ破断）	—	—	—	—	⑧ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（4インチ破断）	—	—	—	—	⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗） ECCS再循環機能喪失（中小LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗）	—	—	—	—	⑩ 格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）	—	—	—	—	⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱管破断）	—	—	—	—	⑫ 格納容器過圧破断	2	9	—	—	⑬ 格納容器過温破断	2	9	—	—	⑭ 格納容器管間気直接加熱	2	9	—	—	⑮ 伊丹の溶融燃料-冷却材相互作用	2	9	—	—	⑯ 水素燃焼	2	9	—	—	⑰ 溶融炉心・コンクリート相互作用	2	9	—	—	【SFPの燃料損傷防止】					⑱ 燃料事故1	2	9	—	—	⑲ 燃料事故2	2	9	—	—	【停止中原子炉の燃料損傷防止】					⑳ 除熱除去機能喪失	—	—	—	—	㉑ 原子炉冷却材の流出	—	—	—	—	㉒ 反応度の誤投入	—	—	—	—	<p>【女川・大飯】記載表現の相違</p>
事故シナシクスグループ	屋外																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
【炉心過熱防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
① 2次冷却系からの除熱機能喪失（主給水喪失+補助給水失敗）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補機冷却機能喪失	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
④ 格納容器の除熱機能喪失（大LOCA+低圧再循環失敗+格納容器スプレイ失敗）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑤ 原子炉停止機能喪失（主給水流量喪失+原子炉自動停止失敗）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑥ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑦ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（6インチ破断）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑧ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（4インチ破断）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗） ECCS再循環機能喪失（中小LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑩ 格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱管破断）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
【格納容器破断防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑫ 格納容器過圧破断（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	29 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑬ 格納容器過温破断（全交流電源喪失+補助給水失敗）	29 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑭ 格納容器管間気直接加熱（全交流電源喪失+補助給水失敗）	29 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑮ 伊丹の溶融燃料-冷却材相互作用（大LOCA+ECCS注入失敗）	29 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑯ 水素燃焼（大LOCA+ECCS注入失敗）	29 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑰ 溶融炉心・コンクリート相互作用（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	29 ^{※1}																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
【SFPの燃料損傷防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑱ 燃料事故1（使用済燃料ピット冷却系及び補給水系の故障）	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
⑲ 燃料事故2（使用済燃料ピット冷却系配置の破断）	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
【停止中原子炉の燃料損傷防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑳ 除熱除去機能喪失（ミッドループ運転中の余熱除去系統の機能喪失及び全交流電源喪失）	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
㉑ 原子炉冷却材の流出（ミッドループ運転中の原子炉冷却材流出）	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
㉒ 反応度の誤投入	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
保有台数	33 (予備3台含む)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
事故シナシクスグループ等	屋内（緊急時対策用及び中央制御室）		屋外																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	無線連絡設備等（固定型）	無線連絡設備（携帯型）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
【炉心過熱防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
高圧・低圧注水機能喪失	4	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
高圧注水・減圧機能喪失	4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
全交流動力電源喪失（高圧T系）	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
全交流動力電源喪失（T B U）	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
全交流動力電源喪失（T B D）	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
全交流動力電源喪失（T B P）	4	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
取排水機能喪失（取水機能が喪失した場合）	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
留置熱除去機能喪失（残留熱除去系が故障した場合）	4	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
原子炉停止機能喪失	4	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
LOCA時注水機能喪失（中小破断）	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
格納容器バイパス（6インチ/4インチLOCA）	4	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
【格納容器破断防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
管間気圧力・温度による管間気負荷（格納容器過圧・過温破断）（代替機停止指示を使用する場合）	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
管間気圧力・温度による管間気負荷（格納容器過圧・過温破断）（代替機停止指示を使用できない場合）	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
高圧留置熱物流出/格納容器管間気直接加熱	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
原子炉炉心冷却材相互作用	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
水素燃焼	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
溶融炉心・コンクリート相互作用	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
【使用済燃料プールの燃料損傷防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
燃料事故1（SFP燃料水機能喪失）	4	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
燃料事故2（SFP燃料水機能喪失+サイフォン現象による小規模漏洩あり）	4	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
【運転停止中原子炉内の燃料損傷防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
留置熱除去機能喪失	4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
全交流動力電源喪失	4	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
原子炉冷却材の流出	4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
反応度の誤投入	4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
無線連絡設備の種類	無線連絡設備（固定型）		無線連絡設備（携帯型）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	台数	台数	台数	台数																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
【炉心過熱防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
① 2次冷却系からの除熱機能喪失	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補機冷却機能喪失	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
④ 格納容器の除熱機能喪失	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑤ 原子炉停止機能喪失	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑥ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗）	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑦ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（6インチ破断）	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑧ ECCS注水機能喪失（中小LOCA+高圧注入失敗） 低圧注水系を用いる場合（4インチ破断）	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗） ECCS再循環機能喪失（中小LOCA+高圧再循環失敗+低圧再循環失敗）	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑩ 格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA）	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱管破断）	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑫ 格納容器過圧破断	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑬ 格納容器過温破断	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑭ 格納容器管間気直接加熱	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑮ 伊丹の溶融燃料-冷却材相互作用	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑯ 水素燃焼	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑰ 溶融炉心・コンクリート相互作用	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
【SFPの燃料損傷防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑱ 燃料事故1	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
⑲ 燃料事故2	2	9	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
【停止中原子炉の燃料損傷防止】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
⑳ 除熱除去機能喪失	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
㉑ 原子炉冷却材の流出	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
㉒ 反応度の誤投入	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

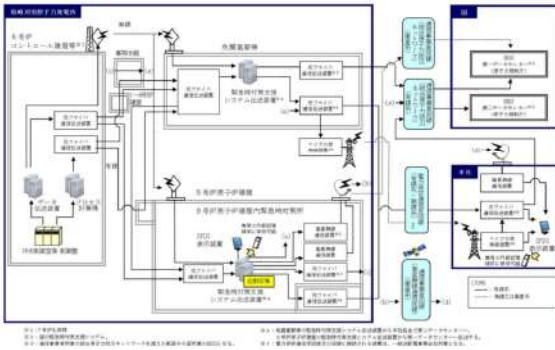
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>SPDS の過去データ閲覧</p> <p>プラントパラメータは、SPDS サーバに2週間分（1分周期）のデータを保存できる仕様となっている。サーバ本体に保存可能な容量32Gバイトのうち、データ保存が可能な領域として約6Gバイトを確保している。2週間のデータ容量は約88Mバイトであり、順次、上書き保存される。また、それらのパラメータについては、緊急時対策所 指揮所に設置している SPDS 表示端末から、外部媒体へ保存することが可能である。</p> <p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉 主要資料より参考掲載】</p> <p>緊急時対策支援システム伝送装置に保存されたデータについては、5 号炉原子炉建屋内緊急時対策所の SPDS 表示装置又は緊急時対策支援システム伝送装置及び本社に設置している SPDS 表示装置から専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存できる設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合には、5 号炉原子炉建屋内緊急時対策所においてプラントパラメータ（SPDS パラメータ）を専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、SPDS 表示装置にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ（SPDS パラメータ）の過去のデータを閲覧することができる設計とする。</p> 	<p>○過去のプラントパラメータ閲覧について</p> <p>SPDS 伝送装置に収集されるプラントパラメータ（SPDS パラメータ）は、SPDS 伝送装置で2週間分（1分周期）のデータを保存（自動収集）できる設計とする。</p> <p>SPDS 伝送装置に保存されたデータについては、緊急時対策所の SPDS 表示装置又は SPDS 伝送装置及び本店に設置している SPDS 表示装置から DVD 等の外部記憶媒体へ保存できる設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合には、緊急時対策所において、プラントパラメータ（SPDS パラメータ）を DVD 等の外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、SPDS 表示装置にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ（SPDS パラメータ）の過去のデータを閲覧することが出来る設計とする。</p> <p>SPDS 表示装置にてプラントパラメータ（SPDS パラメータ）の監視も可能な設計とする。概要を第 62-6-7 図に示す。</p> <p>また、SPDS 表示装置で確認できるパラメータを第 62-6-4 表に示す。</p> 	<p>○過去のプラントパラメータ閲覧について</p> <p>データ収集計算機に収集されるプラントパラメータ（SPDS パラメータ）はデータ収集計算機で2週間分（1分周期）のデータを保存（自動収集）できる設計とする。</p> <p>データ収集計算機に保存されたデータについては、緊急時対策所指揮所のデータ表示端末及び本店に設置しているデータ表示端末から DVD 等の外部記憶媒体へ保存できる設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合には、緊急時対策所指揮所において、プラントパラメータ（SPDS パラメータ）を DVD 等の外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、データ表示端末にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ（SPDS パラメータ）の過去のデータを閲覧することができる設計とする。</p> <p>データ表示端末にてプラントパラメータ（SPDS パラメータ）の監視も可能な設計とする。概要を第 62-5-7 図に示す。</p> <p>また、データ表示端末で確認できるパラメータを第 62-5-5 表に示す。</p> 	<p>【女川】設備の相違 2-2) 設備の相違@参照</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映） ・泊と女川は、データ保存期間について参考 7 に記載している。また、泊と女川は、プラントパラメータを2週間分保存できる設計としており、大飯と保存期間に相違はない。</p> <p>【女川】設備の相違 2-2) 設備の相違@参照</p>

第 62-6-7 図 過去のプラントパラメータ閲覧の概要

第 62-5-7 図 過去のプラントパラメータ閲覧の概要

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図 62-6-8 過去のプラントパラメータ閲覧の概要</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<p>【比較のため、62-8 設置許可基準規制等への適合状況説明資料より転載】</p> <p>表 12 バックアップできるパラメータリスト (2 / 5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>996 入力パラメータ</th> <th>995 へ伝送しているパラメータ</th> <th>バックアップ対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="4">主蒸気圧力</td><td>A 主蒸気圧力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B 主蒸気圧力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C 主蒸気圧力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D 主蒸気圧力</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="2">安全注入流量</td><td>A 高圧注入流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B 高圧注入流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="2">余熱除去流量</td><td>A 余熱除去流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B 余熱除去流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="2">燃料取替用水ピット水位</td><td>燃料取替用水ピット水位</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>売てん水</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="12">炉心冷却の状態確認</td><td>蒸気発生器水位</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>A 蒸気発生器水位 (広域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B 蒸気発生器水位 (広域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C 蒸気発生器水位 (広域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D 蒸気発生器水位 (広域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>A 蒸気発生器水位 (狭域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B 蒸気発生器水位 (狭域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C 蒸気発生器水位 (狭域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D 蒸気発生器水位 (狭域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="4">2 次系による冷却</td><td>A 蒸気発生器補助給水流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B 蒸気発生器補助給水流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C 蒸気発生器補助給水流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D 蒸気発生器補助給水流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="4">所内母線電圧 (非常用)</td><td>4-3 A 母線電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>4-3 B 母線電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>4-3 A E G 遮断器</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>4-3 B E G 遮断器</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="2">1 次冷却材サブクール度</td><td>1 次冷却材サブクーリエ度 (T/C)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	996 入力パラメータ	995 へ伝送しているパラメータ	バックアップ対象パラメータ	主蒸気圧力	A 主蒸気圧力	○	○	○	B 主蒸気圧力	○	○	○	C 主蒸気圧力	○	○	○	D 主蒸気圧力	○	○	○	安全注入流量	A 高圧注入流量	○	○	○	B 高圧注入流量	○	○	○	余熱除去流量	A 余熱除去流量	○	○	○	B 余熱除去流量	○	○	○	燃料取替用水ピット水位	燃料取替用水ピット水位	○	○	○	売てん水	○	○	○	炉心冷却の状態確認	蒸気発生器水位	○	○	○	A 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○	B 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○	C 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○	D 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○	A 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○	B 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○	C 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○	D 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○	2 次系による冷却	A 蒸気発生器補助給水流量	○	○	○	B 蒸気発生器補助給水流量	○	○	○	C 蒸気発生器補助給水流量	○	○	○	D 蒸気発生器補助給水流量	○	○	○	所内母線電圧 (非常用)	4-3 A 母線電圧	○	○	○	4-3 B 母線電圧	○	○	○	4-3 A E G 遮断器	○	○	○	4-3 B E G 遮断器	○	○	○	1 次冷却材サブクール度	1 次冷却材サブクーリエ度 (T/C)	○	○	○	<p>(2 / 10)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>996 入力パラメータ</th> <th>995 へ伝送しているパラメータ</th> <th>バックアップ対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="24">炉心冷却の状態確認</td><td>原子炉圧力 (広域) B V</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉圧力 (広域) A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉圧力 (広域) B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉水位 (広域) P B V</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉水位 (広域) A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉水位 (広域) B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉水位 (燃料) P B V</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉水位 (燃料) A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉水位 (燃料) B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>P L R ポンプ (A) 出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>P L R ポンプ (B) 出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S R V 開</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>R 対 R ポンプ (A) 出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>R 対 R ポンプ (B) 出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>R 対 R ポンプ (C) 出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>L P C S ポンプ出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H P C S ポンプ出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H C 1 C ポンプ出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H P A C ポンプ出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H 対 H ヘッドスプレイライン冷却流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H 対 H 蒸気発生器冷却 (広域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H 対 H 蒸気発生器冷却 (狭域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H 対 H 熱交換器 (A) 冷却水入口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H 対 H 熱交換器 (B) 冷却水入口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C W A 系 冷却流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C W B 系 冷却流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 A 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 B 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 C 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 S A 1 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 S A 2 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 S B 1 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 S B 2 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 C 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 D 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 9 k V 母線 6-2 H 電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>D/G 2 A L 9 機器投入</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	996 入力パラメータ	995 へ伝送しているパラメータ	バックアップ対象パラメータ	炉心冷却の状態確認	原子炉圧力 (広域) B V	○	○	○	原子炉圧力 (広域) A	○	○	○	原子炉圧力 (広域) B	○	○	○	原子炉水位 (広域) P B V	○	○	○	原子炉水位 (広域) A	○	○	○	原子炉水位 (広域) B	○	○	○	原子炉水位 (燃料) P B V	○	○	○	原子炉水位 (燃料) A	○	○	○	原子炉水位 (燃料) B	○	○	○	P L R ポンプ (A) 出口流量	○	○	○	P L R ポンプ (B) 出口流量	○	○	○	S R V 開	○	○	○	R 対 R ポンプ (A) 出口流量	○	○	○	R 対 R ポンプ (B) 出口流量	○	○	○	R 対 R ポンプ (C) 出口流量	○	○	○	L P C S ポンプ出口流量	○	○	○	H P C S ポンプ出口流量	○	○	○	H C 1 C ポンプ出口流量	○	○	○	H P A C ポンプ出口流量	○	○	○	H 対 H ヘッドスプレイライン冷却流量	○	○	○	H 対 H 蒸気発生器冷却 (広域)	○	○	○	H 対 H 蒸気発生器冷却 (狭域)	○	○	○	H 対 H 熱交換器 (A) 冷却水入口流量	○	○	○	H 対 H 熱交換器 (B) 冷却水入口流量	○	○	○	C W A 系 冷却流量	○	○	○	C W B 系 冷却流量	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 A 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 B 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 C 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 S A 1 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 S A 2 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 S B 1 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 S B 2 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 C 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 D 電圧	○	○	○	6. 9 k V 母線 6-2 H 電圧	○	○	○	D/G 2 A L 9 機器投入	○	○	○	<p>第 62-5-5 表 データ表示端末で確認できるパラメータ (2/5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>996 入力パラメータ</th> <th>995 へ伝送しているパラメータ</th> <th>バックアップ対象パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="12">炉心冷却の状態確認</td><td>蒸気発生器水位 (広域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B-2 蒸気発生器水位 (狭域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C-2 蒸気発生器水位 (狭域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>A-1 補助給水ライン流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B-1 補助給水ライン流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>C-1 補助給水ライン流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6-30X 遮断器</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6-30OK 遮断器</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6-30 母線電圧 (非常用)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6-30 母線電圧</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>サブクーリエ度 (T/C)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材圧力 (広域)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="12">燃料の状態確認</td><td>炉心出口流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-1 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-2 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-3 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-4 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-5 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-6 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-7 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-8 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-9 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-10 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>1 次冷却材流量 (広域-11 流量制、低流量制)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	996 入力パラメータ	995 へ伝送しているパラメータ	バックアップ対象パラメータ	炉心冷却の状態確認	蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○	B-2 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○	C-2 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○	A-1 補助給水ライン流量	○	○	○	B-1 補助給水ライン流量	○	○	○	C-1 補助給水ライン流量	○	○	○	6-30X 遮断器	○	○	○	6-30OK 遮断器	○	○	○	6-30 母線電圧 (非常用)	○	○	○	6-30 母線電圧	○	○	○	サブクーリエ度 (T/C)	○	○	○	1 次冷却材圧力 (広域)	○	○	○	燃料の状態確認	炉心出口流量	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-1 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-2 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-3 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-4 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-5 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-6 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-7 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-8 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-9 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-10 流量制、低流量制)	○	○	○	1 次冷却材流量 (広域-11 流量制、低流量制)	○	○	○	<p>相違理由</p>
目的	対象パラメータ	996 入力パラメータ	995 へ伝送しているパラメータ	バックアップ対象パラメータ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
主蒸気圧力	A 主蒸気圧力	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	B 主蒸気圧力	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C 主蒸気圧力	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	D 主蒸気圧力	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
安全注入流量	A 高圧注入流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	B 高圧注入流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
余熱除去流量	A 余熱除去流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	B 余熱除去流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
燃料取替用水ピット水位	燃料取替用水ピット水位	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	売てん水	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉心冷却の状態確認	蒸気発生器水位	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	B 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	D 蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	B 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	D 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	2 次系による冷却	A 蒸気発生器補助給水流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		B 蒸気発生器補助給水流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		C 蒸気発生器補助給水流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D 蒸気発生器補助給水流量		○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
所内母線電圧 (非常用)	4-3 A 母線電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	4-3 B 母線電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	4-3 A E G 遮断器	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	4-3 B E G 遮断器	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1 次冷却材サブクール度	1 次冷却材サブクーリエ度 (T/C)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	目的	対象パラメータ	996 入力パラメータ	995 へ伝送しているパラメータ	バックアップ対象パラメータ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
炉心冷却の状態確認	原子炉圧力 (広域) B V	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉圧力 (広域) A	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉圧力 (広域) B	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉水位 (広域) P B V	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉水位 (広域) A	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉水位 (広域) B	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉水位 (燃料) P B V	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉水位 (燃料) A	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	原子炉水位 (燃料) B	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	P L R ポンプ (A) 出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	P L R ポンプ (B) 出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	S R V 開	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	R 対 R ポンプ (A) 出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	R 対 R ポンプ (B) 出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	R 対 R ポンプ (C) 出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	L P C S ポンプ出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H P C S ポンプ出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H C 1 C ポンプ出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H P A C ポンプ出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H 対 H ヘッドスプレイライン冷却流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H 対 H 蒸気発生器冷却 (広域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H 対 H 蒸気発生器冷却 (狭域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H 対 H 熱交換器 (A) 冷却水入口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	H 対 H 熱交換器 (B) 冷却水入口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C W A 系 冷却流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C W B 系 冷却流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 A 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 B 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 C 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 S A 1 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 S A 2 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 S B 1 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 S B 2 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 C 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 D 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6. 9 k V 母線 6-2 H 電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D/G 2 A L 9 機器投入	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
目的	対象パラメータ	996 入力パラメータ	995 へ伝送しているパラメータ	バックアップ対象パラメータ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉心冷却の状態確認	蒸気発生器水位 (広域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	B-2 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C-2 蒸気発生器水位 (狭域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	A-1 補助給水ライン流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	B-1 補助給水ライン流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	C-1 補助給水ライン流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	6-30X 遮断器	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	6-30OK 遮断器	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	6-30 母線電圧 (非常用)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	6-30 母線電圧	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	サブクーリエ度 (T/C)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材圧力 (広域)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
燃料の状態確認	炉心出口流量	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-1 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-2 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-3 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-4 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-5 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-6 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-7 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-8 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-9 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-10 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 次冷却材流量 (広域-11 流量制、低流量制)	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

【比較のため、
 62-8 設置許可基準規制等への適合状況説明資料より転載】

表13 バックアップできるパラメータリスト (3 / 5)

目的	対象パラメータ	SPS 入力 パラメータ	ERS へ伝送 している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ
燃料の 状態確認	炉心出口温度	○	○	○
	炉心出口温度(早期)	○	○	○
	炉心出口温度(中期)	○	○	○
	炉心出口温度(後期)	○	○	○
格納容器内 高レベル エリアモニタ の指示	A 格納容器内高レベルエリアモニタ (高レベル)	○	○	○
	B 格納容器内高レベルエリアモニタ (高レベル)	○	○	○
	A 格納容器内高レベルエリアモニタ (低レベル)	○	-	○
	B 格納容器内高レベルエリアモニタ (低レベル)	○	-	○
格納容器の 状態確認	格納容器圧力	○	○	○
	格納容器再循環ポンプ水位 (広域)	○	○	○
	格納容器再循環ポンプ水位 (狭域)	○	○	○
	格納容器内温度	○	○	○
	A 格納容器再循環ポンプ水位 (広域)	○	○	○
	B 格納容器再循環ポンプ水位 (広域)	○	○	○
	A 格納容器再循環ポンプ水位 (狭域)	○	-	○
	B 格納容器再循環ポンプ水位 (狭域)	○	-	○
	格納容器水位	○	○	○
	原子炉下部キャビティ水位	○	-	○
	格納容器スプレイ流量	○	○	○
	A 格納容器内高レベルエリアモニタ (高レベル)	○	○	○
A 格納容器内高レベルエリアモニタ (低レベル)	○	-	○	
B 格納容器内高レベルエリアモニタ (高レベル)	○	○	○	
B 格納容器内高レベルエリアモニタ (低レベル)	○	-	○	
格納容器ガスモニタの指示	格納容器ガスモニタ	○	○	-
格納容器 水量測定	可搬型格納容器水量ガス濃度	○	-	○

女川原子力発電所 2 号炉

(3 / 10)

目的	対象パラメータ	SPS パラメータ	ERS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ
炉心冷却の 状態確認	D/DG 2 日 1 ヶ期間投入	○	○	○
	D/DG 3 日 1 ヶ期間投入	○	○	○
	D/DG 4 日 1 ヶ期間投入	○	○	○
	原子炉圧力容器温度 (原子炉圧力容器解凍フランジ下部温度)	○	-	○
格納容器内 の状態確認	原子炉圧力容器温度 (取水ノズル N4 目温度)	○	-	○
	原子炉圧力容器温度 (取水ノズル N4 D 目温度)	○	-	○
	原子炉圧力容器温度 (原子炉圧力容器下部上部温度)	○	-	○
	原子炉圧力容器温度 (原子炉圧力容器下部下部温度)	○	-	○
	ドライウェル圧力 (広範囲) (最大)	○	○	○
	ドライウェル圧力	○	○	○
	圧力制御室圧力 (最大)	○	○	○
	圧力制御室圧力	○	○	○
	圧力制御室圧力	○	○	○
	圧力制御室圧力 (最大)	○	○	○
	圧力制御室水位 (B.V)	○	○	○
	圧力制御室水位 A	○	-	○
圧力制御室水位 B	○	-	○	
圧力制御室内空気温度 A	○	○	○	
圧力制御室内空気温度 B	○	-	○	
圧力制御室内空気温度 C	○	-	○	
圧力制御室内空気温度 D	○	-	○	
オペレーションプール水温度 (最大)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (17°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (18°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (19°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (20°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (21°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (22°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (23°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (24°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (25°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (26°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (27°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (28°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (29°)	○	○	○	
オペレーションプール水温度 (30°)	○	○	○	

泊発電所 3 号炉

第 62-5-5 表 データ表示端末で確認できるパラメータ (3 / 5)

目的	対象パラメータ	データ取得 装置機能入力		バックアップ対象 パラメータ	
		ERS へ 伝送している パラメータ	バックアップ対象 パラメータ	ERS へ 伝送している パラメータ	バックアップ対象 パラメータ
格納容器の状態確認	原子炉格納容器圧力	○	○	○	○
	格納容器圧力 (AM 用)	○	○	○	○
	格納容器内温度	○	○	○	○
	格納容器内水量測定	○	○	○	○
	格納容器水位	○	○	○	○
	原子炉下部キャビティ水位	○	○	○	○
	A ニュウラス水温測定 (可搬型)	○	○	○	○
	格納容器内循環ポンプ水位 (広域)	○	○	○	○
	格納容器内循環ポンプ水位 (狭域)	○	○	○	○
	格納容器スプレイ流量	○	○	○	○
	代替格納容器スプレイポンプ 出口流量	○	○	○	○
	B-格納容器スプレイ冷却器 出口流量	○	○	○	○
格納容器の状態確認	格納容器内高レベル エリアモニタの指示	○	○	○	○
	格納容器内高レベル エリアモニタの指示	○	○	○	○
	格納容器内高レベル エリアモニタの指示	○	○	○	○
	格納容器内高レベル エリアモニタの指示	○	○	○	○

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため、
 62-8 設置許可基準規制等への適合状況説明資料より転載】

表14 バックアップできるパラメータリスト(4/5)

目的	対象パラメータ	SPDS入力 パラメータ	ERSSへ伝送 している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ
放射線監視の 状態確認	A排気筒ガスモニタ	○	○	○
	B排気筒ガスモニタ	○	○	○
	排気筒レンジガスモニタ(低レンジ)	○	○	○
	排気筒レンジガスモニタ(高レンジ)	○	○	○
原子炉格納容器 隔離の状態	格納容器隔離(T信号)	○	○	○
	モニタポストNo.1 稼働率	○	○	○
	モニタリングポ スト及びモニタ リングステーシ ョンの指示	○	○	○
	モニタポストNo.2 稼働率	○	○	○
	モニタポストNo.3 稼働率	○	○	○
環境の 情報確認	モニタポストNo.4 稼働率	○	○	○
	モニタポストNo.5 稼働率	○	○	○
	モニタステーション稼働率	○	○	○
	10分間最大風向方位番号	○	○	○
	風速(平均風速)	○	○	○
使用済燃料ピ ット水位	A使用済燃料ピット水位 (AM用)	○	○	○
	B使用済燃料ピット水位 (AM用)	○	○	○
	A可動式使用済燃料ピット水位	○	○	○
	B可動式使用済燃料ピット水位	○	○	○
	A使用済燃料ピット温度	○	○	○
	B使用済燃料ピット温度 (AM用)	○	○	○
	使用済燃料ピット区域エリアモニタ	○	○	○
	A可動式使用済燃料ピット区域周辺 エリアモニタ	○	○	○
	B可動式使用済燃料ピット区域周辺 エリアモニタ	○	○	○
	その他 (RCCSの 状態等)	A高圧注入ポンプ	○	○
B高圧注入ポンプ	○	○	○	

女川原子力発電所2号炉

(4/10)

目的	対象パラメータ	SPDS パラメータ	ERSS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ
格納容器内 の状態確認	サブレーションプール水温度 (20°)	○	○	○
	CAMS水温度度A (0~3.0%)	○	○	○
	CAMS水温度度B (0~3.0%)	○	○	○
	CAMS水温度度A (0~1.0%)	○	○	○
	CAMS水温度度B (0~1.0%)	○	○	○
	格納容器内水温度度A (D/W)	○	○	○
	格納容器内水温度度A (S/C)	○	○	○
	格納容器内水温度度B (D/W)	○	○	○
	格納容器内水温度度B (S/C)	○	○	○
	CAMS格納容器度A	○	○	○
	CAMS格納容器度B	○	○	○
	CAMS (A) センサ故障 (D/W)	○	○	○
	CAMS (B) センサ故障 (D/W)	○	○	○
	D/W放射線モニタA	○	○	○
	D/W放射線モニタB	○	○	○
	S/C放射線モニタA	○	○	○
	S/C放射線モニタB	○	○	○
	R/R A 蒸気格納容器スプレッド乾燥器	○	○	○
	R/R B 蒸気格納容器スプレッド乾燥器	○	○	○
	R/R C ゴンガ(A) 出口圧力	○	○	○
	R/R C ゴンガ(B) 出口圧力	○	○	○
	R/R C ゴンガ(C) 出口圧力	○	○	○
	HFC ゴンガ出口圧力	○	○	○
	LFC ゴンガ出口圧力	○	○	○
	RFC ゴンガ出口圧力	○	○	○
	R/C1 ゴンガ駆動用タービン入口蒸気圧力	○	○	○
	HFC ゴンガ出口圧力	○	○	○
	HFCタービン入口蒸気圧力	○	○	○
	ドライウェル蒸気圧力 (ドライウェルフランジ部) (測定値)	○	○	○
	ドライウェル蒸気圧力 (ドライウェルフランジ部) (20°) (測定値)	○	○	○
	ドライウェル蒸気圧力 (S&V側出入口上部周辺測定)	○	○	○
	ドライウェル蒸気圧力 (両用エアロック上部周辺測定)	○	○	○
	ドライウェル蒸気圧力 (電気ベネ部) (20°) (測定値)	○	○	○
	ドライウェル蒸気圧力 (電気ベネ部) (20°) (測定値)	○	○	○

泊発電所3号炉

第62-5-5表 データ表示端末で確認できるパラメータ (4/5)

目的	対象パラメータ	データ取得 目録(人)		バックアップ対象 パラメータ	
		伝送している パラメータ	バックアップ パラメータ	伝送している パラメータ	バックアップ パラメータ
RCSの取巻 (高圧注入系)	A-高圧注入ポンプ	○	○	○	○
	B-高圧注入ポンプ	○	○	○	○
RCSの取巻 (低圧注入系)	A-低圧注入ポンプ	○	○	○	○
	B-低圧注入ポンプ	○	○	○	○
格納容器スプレッド乾燥器	A-蒸気格納容器スプレッド乾燥器	○	○	○	○
	B-蒸気格納容器スプレッド乾燥器	○	○	○	○
RCSの取巻	R/R A 蒸気格納容器スプレッド乾燥器	○	○	○	○
	R/R B 蒸気格納容器スプレッド乾燥器	○	○	○	○
使用済燃料ピットの取巻 確認	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧(20℃)測定	○	○	○	○
	蒸気圧力測定	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (AM用)	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (AM用)	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (可動型)	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (可動型)	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (可動型)	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (可動型)	○	○	○	○
	原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (可動型)	○	○	○	○
原子炉隔離後封じ込めシステム水圧 (可動型)	○	○	○	○	
モニタリングポスト及び モニタリングシステム の取巻確認	モニタリングポストA空筒区別稼働率	○	○	○	○
	モニタリングポストB空筒区別稼働率	○	○	○	○
	モニタリングポストC空筒区別稼働率	○	○	○	○
	モニタリングポストD空筒区別稼働率	○	○	○	○

相違理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため、
 62-8 設置許可基準規制等への適合状況説明資料より転載】

表15 バックアップできるパラメータリスト (5/5)

目的	対象パラメータ	SPS入力 パラメータ	ERSへ伝送 している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ	
ECCSの状態 (炉圧降下系)	A余熱除去ポンプ	○	○	—	
	B余熱除去ポンプ	○	○	—	
ECCSの状態	安全注入作動	○	○	○	
原子炉トランプ 状態	全制御棒全挿入	○	○	—	
その他 (ECCS の状態等)	S/O継ぎ 漏れ監視	○	○	—	
	排気代替脱圧 圧水ポンプ流量	○	—	○	
	CWS冷却水 保存水量	○	—	○	
	ほうろくタンク 保存水量	○	—	○	
	ほうろくタンク 保存水量	○	—	○	
	復水ビット 保存水量	○	—	○	
	放水口の放射線	○	○	○	
	ECCS の状態	A蒸気発生器主給水流量	○	○	○
		B蒸気発生器主給水流量	○	○	○
		C蒸気発生器主給水流量	○	○	○
D蒸気発生器主給水流量		○	○	○	
A蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
B蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
C蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
D蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
格納容器 スプレイポンプ の状態	A格納容器スプレイポンプ	○	○	—	
	B格納容器スプレイポンプ	○	○	—	

女川原子力発電所2号炉

(5/10)

目的	対象パラメータ	SPS パラメータ	ERS伝送 パラメータ	バックアップ 対象 パラメータ
格納容器内 の状態確認	ドライウェル常時監視度 (機器搬出入用ハッチ下部(12F)監視度)	○	—	○
	ドライウェル常時監視度 (機器搬出入用ハッチ下部(12F)監視度)	○	—	○
	ドライウェル常時監視度 (放射線搬出入用ハッチ下部監視度)	○	—	○
	ドライウェル常時監視度 (20デユケム内(22F)監視度)	○	—	○
	ドライウェル常時監視度 (20デユケム内(22F)監視度)	○	—	○
	復水移送ポンプ出口圧力	○	—	○
	ドライウェル水位A (2m)	○	—	○
	ドライウェル水位B (2m)	○	—	○
	ドライウェル水位A (25m)	○	—	○
	ドライウェル水位B (25m)	○	—	○
	ドライウェル水位A (14m)	○	—	○
	ドライウェル水位B (14m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (0.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (0.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (1.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (1.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (1.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (1.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (2.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (2.0m)	○	—	○
放射線監視 の状態確認	原子炉格納容器下部水位A (2.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (2.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (3.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (3.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (3.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (3.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (4.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (4.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位A (4.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位B (4.5m)	○	—	○
スタック放射線モニタ (1C) B	スタック放射線モニタ (1C) B	○	○	○
	スタック放射線モニタ (1C) A	○	○	○
	スタック放射線モニタ (5C1N) A	○	○	○
	スタック放射線モニタ (5C1N) B	○	○	○
	スタック放射線モニタ (5C1N) B	○	○	○
主蒸気管放射線高線A1	主蒸気管放射線高線A1	○	○	○
	主蒸気管放射線高線A2	○	○	○
	主蒸気管放射線高線B1	○	○	○
	主蒸気管放射線高線B2	○	○	○

泊発電所3号炉

第62-5-5表 データ表示端末で確認できるパラメータ (5/5)

目的	対象パラメータ	ERSへ伝送している パラメータ		バックアップ対象 パラメータ	
		データ監視 可能	強制入力	データ監視 可能	強制入力
電源の状態確認	モニタリングポスト及び モニタリングシステムステーションの指示	○	○	○	○
	気象情報	○	○	○	○
水漏れによる原子炉格 納容器の強制閉止	水漏れ発生による 原子炉格納容器の強制閉止	○	○	○	○
	水漏れ発生による原子炉格 納容器の強制閉止	○	○	○	○
その他	正給水ライン流量	○	○	○	○
	原子炉トランプの状態	○	○	○	○
S/O継ぎ漏れ監視	格納容器ガスモニタの指示	○	○	○	○
	放水口の放射線	○	○	○	○

※1:「電源の状態確認」のパラメータはプラント共通設備のパラメータであり、各機ごとに設置しているプラント計算機
 への入力が行わず、直送データ取得計算機へデータ入力している。
 なお、「電源の状態確認」のパラメータについては、可搬型モニタリングポスト及び可搬型気象観測設備からの無線
 伝送により緊急時対応にて確認可能である。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																																																																																			
	(6/10)																																																																																																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>SPDS パラメータ</th> <th>ERS 伝送 パラメータ</th> <th>バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">設計仕様 の仕様確認</td><td>PC115内部回路</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>PC115外部回路</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>MS1V (第1) 全弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁 (A) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁 (B) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁 (C) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁 (D) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>MS1V (第2) 全弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁 (A) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁 (B) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁 (C) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁 (D) 閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="20">機内の情報 確認</td><td>S G T S A系動作</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S G T S B系動作</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S G T S 放射線モニタ (1 C) A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S G T S 放射線モニタ (1 C) B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S G T S トレーン出口流量 (A)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>S G T S トレーン出口流量 (B)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧 (北側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧 (西側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧 (南側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧 (東側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>取水ロキニテ (2号機)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1 C 観測率H1</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1 C 観測率H2</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1 C 観測率H3</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1 C 観測率H4</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1 C 観測率H5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1 C 観測率H6</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNα1 観測率L1</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNα1 観測率L2</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNα1 観測率L3</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNα1 観測率L4</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNα1 観測率L5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNα1 観測率L6</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SPDS パラメータ	ERS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ	設計仕様 の仕様確認	PC115内部回路	○	○	○	PC115外部回路	○	○	○	MS1V (第1) 全弁閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁 (A) 閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁 (B) 閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁 (C) 閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁 (D) 閉	○	○	○	MS1V (第2) 全弁閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁 (A) 閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁 (B) 閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁 (C) 閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁 (D) 閉	○	○	○	機内の情報 確認	S G T S A系動作	○	○	○	S G T S B系動作	○	○	○	S G T S 放射線モニタ (1 C) A	○	○	○	S G T S 放射線モニタ (1 C) B	○	○	○	S G T S トレーン出口流量 (A)	○	—	○	S G T S トレーン出口流量 (B)	○	—	○	原子炉建屋外気圧 (北側)	○	—	○	原子炉建屋外気圧 (西側)	○	—	○	原子炉建屋外気圧 (南側)	○	—	○	原子炉建屋外気圧 (東側)	○	—	○	取水ロキニテ (2号機)	○	○	○	モニタリングポスト1 C 観測率H1	○	○	○	モニタリングポスト1 C 観測率H2	○	○	○	モニタリングポスト1 C 観測率H3	○	○	○	モニタリングポスト1 C 観測率H4	○	○	○	モニタリングポスト1 C 観測率H5	○	○	○	モニタリングポスト1 C 観測率H6	○	○	○	モニタリングポストNα1 観測率L1	○	○	○	モニタリングポストNα1 観測率L2	○	○	○	モニタリングポストNα1 観測率L3	○	○	○	モニタリングポストNα1 観測率L4	○	○	○	モニタリングポストNα1 観測率L5	○	○	○	モニタリングポストNα1 観測率L6	○	○	○		
目的	対象パラメータ	SPDS パラメータ	ERS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																																																																																		
設計仕様 の仕様確認	PC115内部回路	○	○	○																																																																																																																																																		
	PC115外部回路	○	○	○																																																																																																																																																		
	MS1V (第1) 全弁閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁 (A) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁 (B) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁 (C) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁 (D) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	MS1V (第2) 全弁閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁 (A) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁 (B) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁 (C) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁 (D) 閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	機内の情報 確認	S G T S A系動作	○	○	○																																																																																																																																																	
		S G T S B系動作	○	○	○																																																																																																																																																	
S G T S 放射線モニタ (1 C) A		○	○	○																																																																																																																																																		
S G T S 放射線モニタ (1 C) B		○	○	○																																																																																																																																																		
S G T S トレーン出口流量 (A)		○	—	○																																																																																																																																																		
S G T S トレーン出口流量 (B)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧 (北側)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧 (西側)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧 (南側)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧 (東側)		○	—	○																																																																																																																																																		
取水ロキニテ (2号機)		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1 C 観測率H1		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1 C 観測率H2		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1 C 観測率H3		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1 C 観測率H4		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1 C 観測率H5		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1 C 観測率H6		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNα1 観測率L1		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNα1 観測率L2		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNα1 観測率L3		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNα1 観測率L4	○	○	○																																																																																																																																																			
モニタリングポストNα1 観測率L5	○	○	○																																																																																																																																																			
モニタリングポストNα1 観測率L6	○	○	○																																																																																																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																																																																																						
	(7/10)																																																																																																																																																								
	<table border="1" data-bbox="719 229 1272 858"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>SPB パラメータ</th> <th>EBS 伝送 パラメータ</th> <th>バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>風向（ドップラーズーク）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>風向（標準観測）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>風速（ドップラーズーク）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>風速（標準観測）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>天気安定度</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 1 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 2 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 3 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 4 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 5 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 6 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 7 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 8 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 9 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 10 高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 1 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 2 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 3 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 4 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 5 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 6 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 7 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 8 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 9 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト 10 低レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>気象観測機器（可搬型）</td><td>△</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>風向（可搬型）</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>風速（可搬型）</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>天気安定度（可搬型）</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SPB パラメータ	EBS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ		風向（ドップラーズーク）	○	○	○		風向（標準観測）	○	○	○		風速（ドップラーズーク）	○	○	○		風速（標準観測）	○	○	○		天気安定度	○	○	○		可搬型モニタリングポスト 1 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 2 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 3 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 4 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 5 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 6 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 7 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 8 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 9 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 10 高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 1 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 2 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 3 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 4 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 5 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 6 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 7 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 8 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 9 低レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト 10 低レンジ	○	—	—*		気象観測機器（可搬型）	△	—	—*		風向（可搬型）	○	—	—*		風速（可搬型）	○	—	—*		天気安定度（可搬型）	○	—	—*		
目的	対象パラメータ	SPB パラメータ	EBS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																																																																																					
	風向（ドップラーズーク）	○	○	○																																																																																																																																																					
	風向（標準観測）	○	○	○																																																																																																																																																					
	風速（ドップラーズーク）	○	○	○																																																																																																																																																					
	風速（標準観測）	○	○	○																																																																																																																																																					
	天気安定度	○	○	○																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 1 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 2 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 3 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 4 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 5 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 6 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 7 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 8 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 9 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 10 高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 1 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 2 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 3 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 4 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 5 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 6 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 7 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 8 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 9 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	可搬型モニタリングポスト 10 低レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																					
	気象観測機器（可搬型）	△	—	—*																																																																																																																																																					
	風向（可搬型）	○	—	—*																																																																																																																																																					
	風速（可搬型）	○	—	—*																																																																																																																																																					
	天気安定度（可搬型）	○	—	—*																																																																																																																																																					
	<p>注：バックアップ伝送ラインを經由せず、SPB 表示装置にて確認できる。</p>																																																																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																																											
	(8/10)																																																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>SFB パラメータ</th> <th>ERS 伝達 パラメータ</th> <th>バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">商業用炉心出 却系 (ECC S) の状態等</td><td>A D S A 系作動</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>A D S B 系作動</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>R C 1 C タービン止めの有無</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>L P C 5 ガンジブ 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5 日 P C 5 ガンジブ 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5 日 H ガンジブ (A) 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5 日 H ガンジブ (B) 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5 日 H ガンジブ (C) 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5 日 H A 系 L P C 1 注入隔離弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5 日 H B 系 L P C 1 注入隔離弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5 日 H C 系 L P C 1 注入隔離弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>総給水量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="16">使用済燃料プ ールの状態確 認</td><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+7.010nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+6.810nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+6.900nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+5.800nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+4.900nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+3.900nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+3.000nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+2.000nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+1.900nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-1.000nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-2.000nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-3.000nm)]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SFB パラメータ	ERS 伝達 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ	商業用炉心出 却系 (ECC S) の状態等	A D S A 系作動	○	○	○	A D S B 系作動	○	○	○	R C 1 C タービン止めの有無	○	○	○	L P C 5 ガンジブ 運転中	○	○	○	5 日 P C 5 ガンジブ 運転中	○	○	○	5 日 H ガンジブ (A) 運転中	○	○	○	5 日 H ガンジブ (B) 運転中	○	○	○	5 日 H ガンジブ (C) 運転中	○	○	○	5 日 H A 系 L P C 1 注入隔離弁閉	○	○	○	5 日 H B 系 L P C 1 注入隔離弁閉	○	○	○	5 日 H C 系 L P C 1 注入隔離弁閉	○	○	○	総給水量	○	○	○	使用済燃料プ ールの状態確 認	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+7.010nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+6.810nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+6.900nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+5.800nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+4.900nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+3.900nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+3.000nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+2.000nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+1.900nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-1.000nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-2.000nm)]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-3.000nm)]	○	-	○		
目的	対象パラメータ	SFB パラメータ	ERS 伝達 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																																										
商業用炉心出 却系 (ECC S) の状態等	A D S A 系作動	○	○	○																																																																																																										
	A D S B 系作動	○	○	○																																																																																																										
	R C 1 C タービン止めの有無	○	○	○																																																																																																										
	L P C 5 ガンジブ 運転中	○	○	○																																																																																																										
	5 日 P C 5 ガンジブ 運転中	○	○	○																																																																																																										
	5 日 H ガンジブ (A) 運転中	○	○	○																																																																																																										
	5 日 H ガンジブ (B) 運転中	○	○	○																																																																																																										
	5 日 H ガンジブ (C) 運転中	○	○	○																																																																																																										
	5 日 H A 系 L P C 1 注入隔離弁閉	○	○	○																																																																																																										
	5 日 H B 系 L P C 1 注入隔離弁閉	○	○	○																																																																																																										
	5 日 H C 系 L P C 1 注入隔離弁閉	○	○	○																																																																																																										
	総給水量	○	○	○																																																																																																										
	使用済燃料プ ールの状態確 認	使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+7.010nm)]	○	-	○																																																																																																									
		使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+6.810nm)]	○	-	○																																																																																																									
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+6.900nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+5.800nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+4.900nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+3.900nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+3.000nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+2.000nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層+1.900nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-1.000nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-2.000nm)]		○	-	○																																																																																																										
使用済燃料プール水位・温度 (ヒートサーキ) [使用済燃料プール温度 (燃料ラック上層-3.000nm)]		○	-	○																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																							
	(9/10)																																																																																									
	<table border="1" data-bbox="721 225 1267 727"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>SP90 パラメータ</th> <th>EMS 伝送 パラメータ</th> <th>バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">使用済燃料プールの状態確認</td> <td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式） 【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4.00mm）】</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式） 【使用済燃料プール温度（プール底部付近）】</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4500mm～+7300mm）】</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール上層温度】</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール下層温度】</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>燃料プール上部空間放射線モニタ</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">水素発生による格納容器の破損防止確認</td> <td>フィルタ装置出口水素濃度（0～20％）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口水素濃度（0～100％）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（A）（正常値）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（B）（正常値）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（C）（正常値）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置入口圧力（正常値）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口圧力（正常値）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水温度（A）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水温度（B）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水温度（C）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口放射線モニタ（A）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口放射線モニタ（B）</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SP90 パラメータ	EMS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ	使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式） 【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4.00mm）】	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式） 【使用済燃料プール温度（プール底部付近）】	○	-	○	使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4500mm～+7300mm）】	○	-	○	使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール上層温度】	○	-	○	使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール下層温度】	○	-	○	燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）	○	-	○	燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）	○	-	○	燃料プール上部空間放射線モニタ	○	-	○	水素発生による格納容器の破損防止確認	フィルタ装置出口水素濃度（0～20％）	○	-	○	フィルタ装置出口水素濃度（0～100％）	○	-	○	フィルタ装置水位（A）（正常値）	○	-	○	フィルタ装置水位（B）（正常値）	○	-	○	フィルタ装置水位（C）（正常値）	○	-	○	フィルタ装置入口圧力（正常値）	○	-	○	フィルタ装置出口圧力（正常値）	○	-	○	フィルタ装置水温度（A）	○	-	○	フィルタ装置水温度（B）	○	-	○	フィルタ装置水温度（C）	○	-	○	フィルタ装置出口放射線モニタ（A）	○	-	○	フィルタ装置出口放射線モニタ（B）	○	-	○		
目的	対象パラメータ	SP90 パラメータ	EMS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																						
使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式） 【使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4.00mm）】	○	-	○																																																																																						
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーモ式） 【使用済燃料プール温度（プール底部付近）】	○	-	○																																																																																						
	使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4500mm～+7300mm）】	○	-	○																																																																																						
	使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール上層温度】	○	-	○																																																																																						
	使用済燃料プール水位／温度（ガイドバルブ式） 【使用済燃料プール下層温度】	○	-	○																																																																																						
	燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）	○	-	○																																																																																						
	燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）	○	-	○																																																																																						
	燃料プール上部空間放射線モニタ	○	-	○																																																																																						
水素発生による格納容器の破損防止確認	フィルタ装置出口水素濃度（0～20％）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置出口水素濃度（0～100％）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置水位（A）（正常値）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置水位（B）（正常値）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置水位（C）（正常値）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置入口圧力（正常値）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置出口圧力（正常値）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置水温度（A）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置水温度（B）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置水温度（C）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置出口放射線モニタ（A）	○	-	○																																																																																						
	フィルタ装置出口放射線モニタ（B）	○	-	○																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																		
	(10/10)																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">目 的</th> <th style="width: 30%;">対象パラメータ</th> <th style="width: 10%;">SIS パラメータ</th> <th style="width: 10%;">ECS 伝達 パラメータ</th> <th style="width: 10%;">バック アップ装置 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="16">本業専業による原子炉建物の操縦禁止機能</td> <td>原子炉建屋内水素濃度 (原子炉建屋オーバーテイングフロア水素濃度A)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水素濃度 (原子炉建屋オーバーテイングフロア水素濃度B)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水素濃度 (バルブラジエータ)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水素濃度 (排気用エアロック前室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水素濃度 (C及び補修室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水素濃度 (計装ベネトレーション室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水素濃度 (トールス室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 1 動作監視装置入口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 1 動作監視装置出口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 8 動作監視装置入口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 8 動作監視装置出口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 12 動作監視装置入口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 12 動作監視装置出口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 18 動作監視装置入口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置 18 動作監視装置出口温度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table>	目 的	対象パラメータ	SIS パラメータ	ECS 伝達 パラメータ	バック アップ装置 パラメータ	本業専業による原子炉建物の操縦禁止機能	原子炉建屋内水素濃度 (原子炉建屋オーバーテイングフロア水素濃度A)	○	-	○	原子炉建屋内水素濃度 (原子炉建屋オーバーテイングフロア水素濃度B)	○	-	○	原子炉建屋内水素濃度 (バルブラジエータ)	○	-	○	原子炉建屋内水素濃度 (排気用エアロック前室)	○	-	○	原子炉建屋内水素濃度 (C及び補修室)	○	-	○	原子炉建屋内水素濃度 (計装ベネトレーション室)	○	-	○	原子炉建屋内水素濃度 (トールス室)	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 1 動作監視装置入口温度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 1 動作監視装置出口温度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 8 動作監視装置入口温度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 8 動作監視装置出口温度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 12 動作監視装置入口温度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 12 動作監視装置出口温度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 18 動作監視装置入口温度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置 18 動作監視装置出口温度	○	-	○		
目 的	対象パラメータ	SIS パラメータ	ECS 伝達 パラメータ	バック アップ装置 パラメータ																																																																	
本業専業による原子炉建物の操縦禁止機能	原子炉建屋内水素濃度 (原子炉建屋オーバーテイングフロア水素濃度A)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水素濃度 (原子炉建屋オーバーテイングフロア水素濃度B)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水素濃度 (バルブラジエータ)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水素濃度 (排気用エアロック前室)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水素濃度 (C及び補修室)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水素濃度 (計装ベネトレーション室)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水素濃度 (トールス室)	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 1 動作監視装置入口温度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 1 動作監視装置出口温度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 8 動作監視装置入口温度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 8 動作監視装置出口温度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 12 動作監視装置入口温度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 12 動作監視装置出口温度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 18 動作監視装置入口温度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置 18 動作監視装置出口温度	○	-	○																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																												
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>表 62-6-6 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ伝送容量</p> <table border="1" data-bbox="85 539 683 751"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">建屋間におけるデータ伝送路</th> <th colspan="3">必要回線容量^{※1}</th> <th rowspan="2">回線容量^{※1}</th> </tr> <tr> <th>データ伝送</th> <th>その他</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有線系回線</td> <td>6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</td> <td>32kbps</td> <td>95.31Mbps</td> <td>95.43Mbps</td> <td>1Gbps</td> </tr> <tr> <td>無線系回線</td> <td>6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</td> <td>32kbps</td> <td>2.552kbps</td> <td>2.63Mbps</td> <td>6Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>表 62-6-7 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ表示に係る容量</p> <table border="1" data-bbox="85 804 683 1016"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">必要となるプラントパラメータ数^{※1}</th> <th colspan="2">表示可能なプラントパラメータ数^{※1}</th> </tr> <tr> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ伝送設備 (6号炉)</td> <td>200点</td> <td>106点</td> <td>856点</td> <td>106点</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 (7号炉)</td> <td>254点</td> <td>70点</td> <td>900点</td> <td>900点</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策支援システム伝送装置</td> <td>165点</td> <td>119点</td> <td>1239点</td> <td>266点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p>	通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 ^{※1}			回線容量 ^{※1}	データ伝送	その他		有線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	95.31Mbps	95.43Mbps	1Gbps	無線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	2.552kbps	2.63Mbps	6Mbps		必要となるプラントパラメータ数 ^{※1}		表示可能なプラントパラメータ数 ^{※1}		アナログ信号	デジタル信号	アナログ信号	デジタル信号	データ伝送設備 (6号炉)	200点	106点	856点	106点	データ伝送設備 (7号炉)	254点	70点	900点	900点	緊急時対策支援システム伝送装置	165点	119点	1239点	266点	<p>○安全パラメータ表示システム (SPDS) の容量について 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ伝送容量は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し、第62-6-5表に示すとおり、回線容量は必要回線容量に対し余裕を持った設計としている。</p> <p>また、安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ表示機能は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し第62-6-6表に示すとおり、表示可能なプラントパラメータ数は必要なプラントパラメータ数に対し余裕を持った設計とするとともに、データ伝送設備及びSPDS伝送装置のソフトウェアを改造することにより拡張可能な設計としている。</p> <p>第 62-6-5 表 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ伝送容量</p> <table border="1" data-bbox="741 539 1261 671"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">建屋間におけるデータ伝送路</th> <th colspan="2">必要回線容量^{※1}</th> <th rowspan="2">回線容量^{※1}</th> </tr> <tr> <th>データ伝送</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有線系回線</td> <td>2号炉～緊急時対策所</td> <td>6,252kbps</td> <td></td> <td>1Gbps</td> </tr> <tr> <td>無線系回線</td> <td>2号炉～緊急時対策所</td> <td>21kbps</td> <td></td> <td>20Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>第 62-6-6 表 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ表示に係る容量</p> <table border="1" data-bbox="719 724 1267 884"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">必要となるプラントパラメータ数^{※1}</th> <th rowspan="2">表示可能なプラントパラメータ数^{※1}</th> </tr> <tr> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ収集装置</td> <td>310点</td> <td>190点</td> <td>1,000点</td> </tr> <tr> <td>SPDS 伝送装置</td> <td>111点</td> <td>78点</td> <td>4,000点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p>	通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 ^{※1}		回線容量 ^{※1}	データ伝送		有線系回線	2号炉～緊急時対策所	6,252kbps		1Gbps	無線系回線	2号炉～緊急時対策所	21kbps		20Mbps		必要となるプラントパラメータ数 ^{※1}		表示可能なプラントパラメータ数 ^{※1}	アナログ信号	デジタル信号	データ収集装置	310点	190点	1,000点	SPDS 伝送装置	111点	78点	4,000点	<p>○データ伝送設備 (発電所内) の容量について データ伝送設備 (発電所内) のデータ伝送容量は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し、第62-5-6表に示すとおり、回線容量は必要回線容量に対し余裕を持った設計としている。</p> <p>また、データ伝送設備 (発電所内) のデータ表示機能は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し第62-5-7表に示すとおり、表示可能なプラントパラメータ数は必要なプラントパラメータ数に対し余裕を持った設計とするとともに、データ収集計算機のソフトウェアを改造することにより拡張可能な設計としている。</p> <p>第 62-5-6 表 データ伝送設備 (発電所内) のデータ伝送容量</p> <table border="1" data-bbox="1346 549 1939 632"> <thead> <tr> <th>通信回線種別</th> <th>建屋間におけるデータ伝送路</th> <th>必要回線容量[※]</th> <th>回線容量[※]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有線系回線</td> <td>3号原子炉建屋～緊急時対策所</td> <td>67Mbps</td> <td>1,000Mbps</td> </tr> <tr> <td>無線系回線</td> <td>3号原子炉建屋屋上～緊急時対策所</td> <td>67Mbps</td> <td>100Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>第 62-5-7 表 データ伝送設備 (発電所内) のデータ表示に係る容量</p> <table border="1" data-bbox="1346 735 1946 823"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">必要となるプラントパラメータ数[※]</th> <th colspan="3">表示可能なプラントパラメータ数[※]</th> </tr> <tr> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> <th>計算値</th> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> <th>計算値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ収集計算機</td> <td>7,615</td> <td>19,622</td> <td>772</td> <td>9,983</td> <td>31,839</td> <td>1,999</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p>	通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 [※]	回線容量 [※]	有線系回線	3号原子炉建屋～緊急時対策所	67Mbps	1,000Mbps	無線系回線	3号原子炉建屋屋上～緊急時対策所	67Mbps	100Mbps		必要となるプラントパラメータ数 [※]			表示可能なプラントパラメータ数 [※]			アナログ信号	デジタル信号	計算値	アナログ信号	デジタル信号	計算値	データ収集計算機	7,615	19,622	772	9,983	31,839	1,999	<p>【大飯】記載方針の相違 (女川審査実績の反映)</p> <p>【女川】設計の相違2-2 @記載のとおり。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3①のとおり</p>
通信回線種別			建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 ^{※1}			回線容量 ^{※1}																																																																																																								
	データ伝送	その他																																																																																																													
有線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	95.31Mbps	95.43Mbps	1Gbps																																																																																																										
無線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	2.552kbps	2.63Mbps	6Mbps																																																																																																										
	必要となるプラントパラメータ数 ^{※1}		表示可能なプラントパラメータ数 ^{※1}																																																																																																												
	アナログ信号	デジタル信号	アナログ信号	デジタル信号																																																																																																											
データ伝送設備 (6号炉)	200点	106点	856点	106点																																																																																																											
データ伝送設備 (7号炉)	254点	70点	900点	900点																																																																																																											
緊急時対策支援システム伝送装置	165点	119点	1239点	266点																																																																																																											
通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 ^{※1}		回線容量 ^{※1}																																																																																																											
		データ伝送																																																																																																													
有線系回線	2号炉～緊急時対策所	6,252kbps		1Gbps																																																																																																											
無線系回線	2号炉～緊急時対策所	21kbps		20Mbps																																																																																																											
	必要となるプラントパラメータ数 ^{※1}		表示可能なプラントパラメータ数 ^{※1}																																																																																																												
	アナログ信号	デジタル信号																																																																																																													
データ収集装置	310点	190点	1,000点																																																																																																												
SPDS 伝送装置	111点	78点	4,000点																																																																																																												
通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 [※]	回線容量 [※]																																																																																																												
有線系回線	3号原子炉建屋～緊急時対策所	67Mbps	1,000Mbps																																																																																																												
無線系回線	3号原子炉建屋屋上～緊急時対策所	67Mbps	100Mbps																																																																																																												
	必要となるプラントパラメータ数 [※]			表示可能なプラントパラメータ数 [※]																																																																																																											
	アナログ信号	デジタル信号	計算値	アナログ信号	デジタル信号	計算値																																																																																																									
データ収集計算機	7,615	19,622	772	9,983	31,839	1,999																																																																																																									

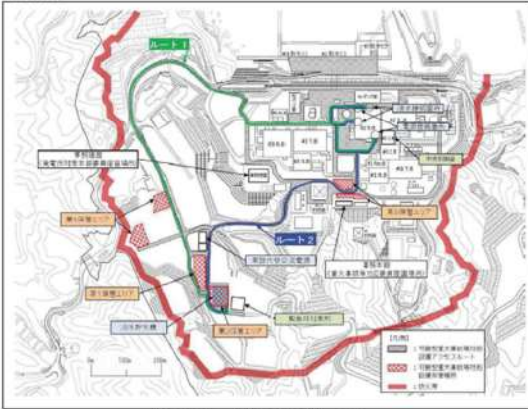
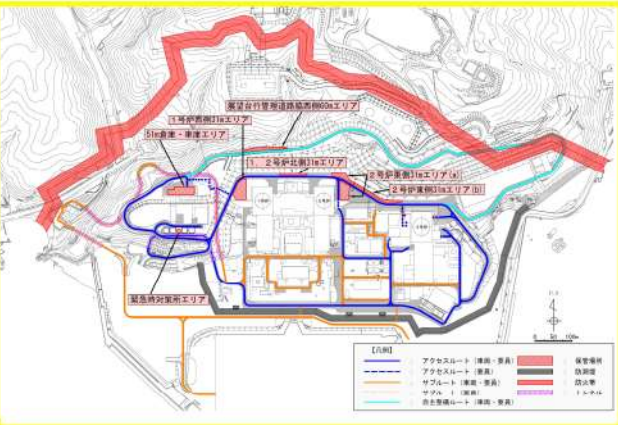
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																																																																				
	<p>重大事故等が発生した場合において使用する通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備が接続する通信回線は、第 62-6-7 表に示すとおり、必要回線容量を確保した回線容量を有している。</p> <p>第 62-6-7 表 通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備が接続する通信回線の回線容量</p> <table border="1" data-bbox="730 360 1261 722"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th colspan="2">必要回線容量^{※1}</th> <th rowspan="2">回線容量</th> </tr> <tr> <th>主要設備</th> <th>その他^{※2}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">電力保安通信用回線</td> <td>電力保安通信用電話設備^{※1} （固定電話機、FAX、備忘、FAX）</td> <td>2.38Mbps</td> <td></td> <td rowspan="4">600Mbps</td> </tr> <tr> <td>有線系回線 社内テレビ会議システム</td> <td>10Mbps</td> <td>313Mbps</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）</td> <td>84Mbps</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無線系回線 電力保安通信用電話設備^{※1} （固定電話機、FAX、備忘、FAX）</td> <td>1.68Mbps</td> <td>10Mbps</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">通信事業者回線</td> <td>データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）</td> <td>84Mbps</td> <td></td> <td rowspan="4">208Mbps</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備 衛星電話設備（固定型）</td> <td>4 回線</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備 衛星電話設備（携帯型）</td> <td>10 回線</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）</td> <td>84Mbps</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）</td> <td rowspan="4">統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>IP 電話</td> <td>—</td> <td rowspan="4">2.38Mbps</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">衛星系回線</td> <td>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>IP 電話</td> <td>—</td> <td rowspan="4">294Mbps</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：回線加入電話設備に接続されており、通信事業者回線を経由して発電所外への連絡も可能。 ※2：（ ）は内訳を示す。 ※3：その他容量は、実際データも含まれていることから、小さな変動の可能性がある。</p>	通信回線種別	主要設備	必要回線容量 ^{※1}		回線容量	主要設備	その他 ^{※2}	電力保安通信用回線	電力保安通信用電話設備 ^{※1} （固定電話機、FAX、備忘、FAX）	2.38Mbps		600Mbps	有線系回線 社内テレビ会議システム	10Mbps	313Mbps	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	84Mbps		無線系回線 電力保安通信用電話設備 ^{※1} （固定電話機、FAX、備忘、FAX）	1.68Mbps	10Mbps	通信事業者回線	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	84Mbps		208Mbps	衛星電話設備 衛星電話設備（固定型）	4 回線	—	衛星電話設備 衛星電話設備（携帯型）	10 回線	—	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	84Mbps	—	通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	IP 電話	—	2.38Mbps	IP-FAX	—	テレビ会議システム	—	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	—	衛星系回線	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	IP 電話	—	294Mbps	IP-FAX	—	テレビ会議システム	—	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	—	<p>重大事故等が発生した場合において使用する通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備（発電所外）が接続する通信回線は、第 62-5-8 表に示すとおり、必要回線容量を確保した回線容量を有している。</p> <p>第 62-5-8 表 通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備（発電所外）が接続する通信回線の回線容量</p> <table border="1" data-bbox="1346 381 1944 815"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th colspan="2">必要回線容量</th> <th rowspan="2">回線容量</th> </tr> <tr> <th>主要設備</th> <th>その他^{※2}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">電力保安通信用回線</td> <td rowspan="3">有線系回線</td> <td>電力保安通信用電話設備^{※1}</td> <td>64Mbps</td> <td rowspan="3">600Mbps</td> </tr> <tr> <td>固定電話（固定）</td> <td>64Mbps</td> </tr> <tr> <td>固定電話（携帯）</td> <td>64Mbps</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">無線系回線</td> <td>電力保安通信用電話設備^{※1}</td> <td>64Mbps</td> <td rowspan="3">268Mbps</td> </tr> <tr> <td>固定電話（固定）</td> <td>64Mbps</td> </tr> <tr> <td>固定電話（携帯）</td> <td>64Mbps</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">通信事業者回線</td> <td rowspan="3">衛星系回線</td> <td>衛星電話設備</td> <td>4 回線</td> <td rowspan="3">3 回線</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（固定型）</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（携帯型）</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">有線系回線</td> <td>電力保安通信用電話設備</td> <td>32Mbps/回線</td> <td rowspan="3">32Mbps</td> </tr> <tr> <td>衛星保安電話</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">通信事業者回線（統合原子力防災ネットワーク）</td> <td rowspan="3">有線系回線</td> <td>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>400Mbps</td> <td rowspan="3">580Mbps</td> </tr> <tr> <td>IP 電話</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">衛星系回線</td> <td>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>IP 電話</td> <td>—</td> <td rowspan="3">384Mbps</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>※1：加入電話設備に接続されており、通信事業者回線を経由して発電所外への連絡も可能 ※2：（ ）は内訳を示す。 ※3：帯域優先度が低いいため、5Mbps までの空き帯域で通信する。</p>	通信回線種別	主要設備	必要回線容量		回線容量	主要設備	その他 ^{※2}	電力保安通信用回線	有線系回線	電力保安通信用電話設備 ^{※1}	64Mbps	600Mbps	固定電話（固定）	64Mbps	固定電話（携帯）	64Mbps	無線系回線	電力保安通信用電話設備 ^{※1}	64Mbps	268Mbps	固定電話（固定）	64Mbps	固定電話（携帯）	64Mbps	通信事業者回線	衛星系回線	衛星電話設備	4 回線	3 回線	衛星電話設備（固定型）	—	衛星電話設備（携帯型）	—	有線系回線	電力保安通信用電話設備	32Mbps/回線	32Mbps	衛星保安電話	—	衛星電話設備	—	通信事業者回線（統合原子力防災ネットワーク）	有線系回線	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	400Mbps	580Mbps	IP 電話	—	IP-FAX	—	衛星系回線	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	IP 電話	—	384Mbps	IP-FAX	—	テレビ会議システム	—	<p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p>
通信回線種別	主要設備			必要回線容量 ^{※1}			回線容量																																																																																																																
		主要設備	その他 ^{※2}																																																																																																																				
電力保安通信用回線	電力保安通信用電話設備 ^{※1} （固定電話機、FAX、備忘、FAX）	2.38Mbps		600Mbps																																																																																																																			
	有線系回線 社内テレビ会議システム	10Mbps	313Mbps																																																																																																																				
	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	84Mbps																																																																																																																					
	無線系回線 電力保安通信用電話設備 ^{※1} （固定電話機、FAX、備忘、FAX）	1.68Mbps	10Mbps																																																																																																																				
通信事業者回線	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	84Mbps		208Mbps																																																																																																																			
	衛星電話設備 衛星電話設備（固定型）	4 回線	—																																																																																																																				
	衛星電話設備 衛星電話設備（携帯型）	10 回線	—																																																																																																																				
	データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	84Mbps	—																																																																																																																				
通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	IP 電話	—	2.38Mbps																																																																																																																			
		IP-FAX	—																																																																																																																				
		テレビ会議システム	—																																																																																																																				
		データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	—																																																																																																																				
	衛星系回線	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	IP 電話	—	294Mbps																																																																																																																		
		IP-FAX	—																																																																																																																				
		テレビ会議システム	—																																																																																																																				
		データ伝送設備 （IP 電話、伝送装置）	—																																																																																																																				
通信回線種別	主要設備	必要回線容量		回線容量																																																																																																																			
		主要設備	その他 ^{※2}																																																																																																																				
電力保安通信用回線	有線系回線	電力保安通信用電話設備 ^{※1}	64Mbps	600Mbps																																																																																																																			
		固定電話（固定）	64Mbps																																																																																																																				
		固定電話（携帯）	64Mbps																																																																																																																				
	無線系回線	電力保安通信用電話設備 ^{※1}	64Mbps	268Mbps																																																																																																																			
		固定電話（固定）	64Mbps																																																																																																																				
		固定電話（携帯）	64Mbps																																																																																																																				
通信事業者回線	衛星系回線	衛星電話設備	4 回線	3 回線																																																																																																																			
		衛星電話設備（固定型）	—																																																																																																																				
		衛星電話設備（携帯型）	—																																																																																																																				
	有線系回線	電力保安通信用電話設備	32Mbps/回線	32Mbps																																																																																																																			
		衛星保安電話	—																																																																																																																				
		衛星電話設備	—																																																																																																																				
通信事業者回線（統合原子力防災ネットワーク）	有線系回線	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	400Mbps	580Mbps																																																																																																																			
		IP 電話	—																																																																																																																				
		IP-FAX	—																																																																																																																				
	衛星系回線	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	IP 電話	—	384Mbps																																																																																																																		
		IP-FAX	—																																																																																																																				
		テレビ会議システム	—																																																																																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p data-bbox="286 400 483 424">62-3 アクセスルート</p> <div data-bbox="91 1077 678 1115" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div>	<p data-bbox="938 400 1099 453">62-7 アクセスルート図</p>	<p data-bbox="1554 400 1765 424">62-6 アクセスルート図</p>	







赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<div data-bbox="91 245 640 592" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <div data-bbox="219 600 488 619" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 特図中の範囲は掲載に該当する事項です。ご関心することはありません。 </div>	<p data-bbox="730 225 1223 260">審査説明資料「可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルートについて」から引用。</p>  <p data-bbox="875 675 1093 691">第 62-7-1 図 屋外アクセスルート図</p>	<p data-bbox="1346 201 1955 252">審査説明資料「可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルートについて」から引用</p>  <p data-bbox="1487 695 1816 715">第 62-6-1 図 屋外アクセスルート図</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<div data-bbox="114 217 665 564" style="border: 1px solid black; height: 218px; width: 246px;"></div> <div data-bbox="241 571 512 587" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 内容の相違は機能に係る事項ですので公開することはできません。 </div>	<div data-bbox="725 217 1234 539" style="border: 1px solid black; height: 202px; width: 227px;"></div> <div data-bbox="781 539 1171 555" style="font-size: 8px; margin-bottom: 5px;"> 第 62 条 2 項 女川原子力発電所 2 号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスルート（12/2） </div> <div data-bbox="1048 560 1272 576" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 内容の内容は図上から公開できません。 </div>	<div data-bbox="1397 220 1944 558" style="border: 2px solid black; height: 212px; width: 244px;"></div> <div data-bbox="1379 363 1397 608" style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 8px; position: absolute; left: 0; top: 50px;"> 内容の相違は機能に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <div data-bbox="1547 560 1749 576" style="font-size: 8px; margin-top: 5px;"> 第 62 条 2 項 屋内アクセスルート ルート図① </div>	
<div data-bbox="91 679 642 1027" style="border: 1px solid black; height: 218px; width: 246px;"></div> <div data-bbox="226 1034 490 1050" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 内容の相違は機能に係る事項ですので公開することはできません。 </div>	<div data-bbox="725 679 1240 1002" style="border: 1px solid black; height: 202px; width: 230px;"></div> <div data-bbox="786 1002 1171 1018" style="font-size: 8px; margin-bottom: 5px;"> 第 62 条 2 項 女川原子力発電所 2 号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスルート（12/2） </div> <div data-bbox="1048 1023 1272 1038" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 内容の内容は図上から公開できません。 </div>	<div data-bbox="1397 683 1944 1021" style="border: 2px solid black; height: 212px; width: 244px;"></div> <div data-bbox="1379 831 1397 1075" style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 8px; position: absolute; left: 0; top: 50px;"> 内容の相違は機能に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <div data-bbox="1547 1023 1749 1038" style="font-size: 8px; margin-top: 5px;"> 第 62 条 2 項 屋内アクセスルート ルート図② </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	 <p>第 42-7-1 図 女川原子力発電所 2 号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスポート（3/2）</p>	 <p>第 62-6-4 図 屋内アクセスポート 4-1 図注</p>	
<p>図中の記載は機密に属する事項ですので公開することはできません。</p>	<p>図中の記載は公開上の観点から公開できません。</p>	<p>図中の記載は公開上の観点から公開できません。</p>	
	 <p>第 62-7-2 図 女川原子力発電所 2 号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスポート（4/2）</p>	 <p>第 62-6-5 図 屋内アクセスポート 4-1 図注</p>	
<p>図中の記載は機密に属する事項ですので公開することはできません。</p>	<p>図中の記載は公開上の観点から公開できません。</p>	<p>図中の記載は公開上の観点から公開できません。</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	<div data-bbox="719 177 1240 485" style="border: 1px solid black; height: 193px; width: 233px;"></div> <div data-bbox="786 485 1164 499" style="font-size: small;">第 62-6-6 節 女川原子力発電所 2 号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスルート（S/A）</div> <div data-bbox="1055 499 1270 520" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;">内容の相違は図面上の観点から出陣できません。</div> <div data-bbox="719 616 1240 924" style="border: 1px solid black; height: 193px; width: 233px;"></div> <div data-bbox="786 924 1164 938" style="font-size: small;">第 62-6-7 節 女川原子力発電所 2 号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスルート（O/A）</div> <div data-bbox="1055 938 1270 959" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;">内容の相違は図面上の観点から出陣できません。</div>	<div data-bbox="1379 161 1951 504" style="border: 2px solid black; height: 215px; width: 255px;"></div> <div data-bbox="1379 309 1397 552" style="font-size: x-small; writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 616px; top: 194px;">内容の相違は図面上の観点から出陣できません。</div> <div data-bbox="1547 504 1762 518" style="font-size: small;">第 62-6-6 節 屋内アクセスルート ルート図⑥</div> <div data-bbox="1379 600 1951 943" style="border: 2px solid black; height: 215px; width: 255px;"></div> <div data-bbox="1379 748 1397 991" style="font-size: x-small; writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 616px; top: 469px;">内容の相違は図面上の観点から出陣できません。</div> <div data-bbox="1547 943 1762 957" style="font-size: small;">第 62-6-7 節 屋内アクセスルート ルート図⑦</div>	


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	<div data-bbox="719 188 1227 507" style="border: 1px solid black; width: 227px; height: 200px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="779 512 1160 528" style="font-size: small;">第 62-7-6(国) 女川原子力発電所 2 号炉 配電装置等製造時 屋内アクセスルート (1 / 2)</div> <div data-bbox="1039 531 1270 555" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;">掲載分の内容は装置上の観点から公開できません。</div>	<div data-bbox="1397 193 1957 533" style="border: 2px solid black; width: 250px; height: 213px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="1547 536 1749 552" style="font-size: x-small;">第 62-6-6(国) 屋内アクセスルート (ルート 001)</div> <div data-bbox="1397 600 1957 940" style="border: 2px solid black; width: 250px; height: 213px;"></div> <div data-bbox="1547 943 1749 959" style="font-size: x-small;">第 62-6-6(国) 屋内アクセスルート (ルート 002)</div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
		<div data-bbox="1397 188 1957 533" style="border: 2px solid black; height: 216px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="1375 335 1397 580" style="font-size: 8px; position: absolute; left: -100px; top: 50px;"> 図 02-6-108 屋内アシセスルート ルート図⑧ </div> <div data-bbox="1397 596 1957 941" style="border: 2px solid black; height: 216px;"></div> <div data-bbox="1375 743 1397 989" style="font-size: 8px; position: absolute; left: -100px; top: 50px;"> 図 02-6-118 屋内アシセスルート ルート図⑩ </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
		 <p data-bbox="1377 311 1400 550" style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">図 62-4-12 屋内アクセスルート（ルート図）</p> <p data-bbox="1545 507 1758 518" style="font-size: x-small;">第62-4-12図 屋内アクセスルート（ルート図）</p>	

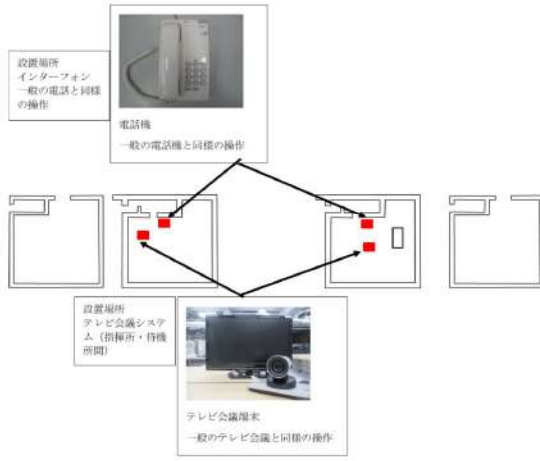
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">62-8 設備操作に関する説明書</p>	<p style="text-align: center;">62-7 設備操作に関する説明書</p>	<p>【大飯】記載方針の相違 大飯では当該説明資料は作成していない。</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<div data-bbox="69 986 703 1453" style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <div data-bbox="69 1054 703 1378" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p>図 62-8-4 操作概要図 無線連絡設備（可搬）及び衛星電話設備（可搬） (5 号炉原子炉建屋内緊急時対応用)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">特記の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<div data-bbox="703 217 1335 533" style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div> <p>図 62-7-3 図 操作概要図 衛星電話設備（可搬型）及び衛星電話設備（携帯型） (緊急時対策建屋地下2階)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">特記の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<div data-bbox="1375 145 1928 671" style="border: 2px solid black; height: 330px; width: 100%;"></div> <p>第 62-7-2 図 操作概要図 衛星電話設備（固定型）、無線連絡設備（固定型） 及び衛星電話設備（携帯型） (原子炉補助建屋地上2階 中央制御室)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">特記の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <div data-bbox="1375 799 1917 1262"> <p>無線連絡設備（携帯型） 一般の携帯型電話機と同様の操作</p> <p>衛星電話設備（携帯型） 一般の携帯型電話機と同様の操作</p> <p>設置場所 衛星電話設備（固定型） 電線スイッチ、ハンドマイクの通話ボタン操作</p> <p>設置場所 衛星電話設備（固定型） 設置場所 衛星電話設備（FAX） 一般の FAX と同様の操作</p> <p>電話機 一般の電話機と同様の操作</p> <p>設置場所 衛星電話設備（携帯型） ・通話チャンネル設定 ・通話ボタンを押して、連絡する。</p> </div> <p>※写真については、イメージ、例を含む ・配置又は保管場所については、今後、訓練等を通して見直しを行う。</p> <p>第 62-7-3 図 操作概要図 衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（FAX）、 衛星電話設備（携帯型）、無線連絡設備（固定型）及び無線連絡設備（携帯型） (緊急時対策用)</p>	<p>【大飯】記載方針の相違 大飯では当説明資料は作成していない。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3①のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
		<div style="text-align: center;">  <p>・写真については、イメージ、形を含む ・配置又は配置場所については、今後、調整等を通して見直しを行う。</p> <p>第 62-7-4 図 操作概要図 テレビ会議システム（指揮所・待機所間） 及びインターフォン （緊急時対策所）</p> </div>	<p>【大飯】記載方針の相違 大飯では当該説明資料は作成していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>当該図については、イメージ、例を含む。 配線又は設置場所については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。</p> <p>第62-6-4図 操作概要図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備及び5995表示装置 (緊急時対策建屋地下2階)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">図面内の内容は設置機種の観点から公開できません。</p>	 <p>設置場所 統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備</p> <p>IP電話 一般の電話機と同様の操作</p> <p>IP-FAX 一般のFAXと同様の操作</p> <p>設置場所 データ表示端末</p> <p>データ表示端末 一般のPCと同様の操作</p> <p>設置場所 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</p> <p>テレビ会議システム 一般のテレビ会議と同様の操作</p> <p>写真については、イメージ、例を含む ・配線又は設置場所については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。</p> <p>第62-7-5図 操作概要図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備及びデータ表示端末 (緊急時対策所)</p>	<p>【大飯】記載方針の相違 大飯では当該説明資料は作成していない。</p>

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	SADB1H-9 r.0.0
提出年月日	令和5年6月30日

泊発電所3号炉

設置許可基準規則等への適合状況について
(重大事故等対処設備)
補足説明資料
比較表

1次冷却材設備

令和5年6月

北海道電力株式会社



枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第46条 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための設備

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
------------	---------	------

補足資料のうちSA基準適合性一覧表および関連資料の相違箇所に対する考え方について

「SA基準適合性一覧表」およびその適合性を確認するための「関連資料」について、大飯との比較による相違箇所について類型化し考え方を整理し、整理した結果をそれぞれ「適合性一覧表の相違箇所について」及び「関連資料の相違箇所について」に示す。

【適合性一覧表の相違箇所について】

- 43条のSA設備要求事項に対する適合性について、大飯との適合性一覧表における記述の比較結果および相違に対する設計方針の相違有無については表-1の通り。
- 記述内容は相違しているが、類型化にて整理した結果を記載していること、適合するための設計を行う方針であることについて相違はない。
- 類型化の整理結果は相違するものの、類型化に従った適合方針について記載したため資料本文にて比較しているため、本資料(比較表)では相違箇所の識別のみとする。

【関連資料の相違箇所について】

- 43条の要求事項に対する設計方針を補足する関連資料について、大飯および女川との比較により相違する項目、関連資料および相違理由については表-2の通り。
- 適合性一覧にて示している関連資料において記載事項は異なるが、いずれかの資料にて適合状況の確認が可能な記述があることを確認している。
- よって、表-2の整理結果との紐付け記号をSA基準適合性一覧表の比較表に記載するのみのとする。

表-1

表-2

各設備の適合性における相違箇所に対する考え方 【いずれも43条適合方針について大飯、女川との相違なし】		
記号	相違のある要求事項	相違に対する考え方
①	環境条件_環境影響	配置設計により設置環境として考慮すべき事項は相違するが、設置環境での環境影響を考慮した設計とする方針に相違なし
②	環境条件_海水通水	外部送水系(補給・除熱除く)は水源として海を用いるため海水影響を考慮する方針に相違なし 常設設備への接続系統は相違するが、海水通水の影響を考慮した設計とする方針に相違なし
③	操作性	操作対象とする設備により遠隔操作・現場操作(又は両方)が相違するが、遠隔操作および現場操作が可能とする方針に相違なし
④	切り替え性	本来用途と異なる目的にて使用するための操作を切り替え性とする(本来用途のための操作は操作性にて考慮)か、SA時の操作全般を切り替え性とするかの相違はあるが、いずれも操作可能とする方針に相違なし
⑤	悪影響防止_系統設計	系統操作について④にて操作性又は切り替え性としての適合方針の相違により、同一の操作であっても系統操作の類型化が異なる。悪影響を与えないための類型化分類相違するが、対象とする系統へ悪影響を与えないための方針に相違なし
⑥	設置場所	対象設備の相違により操作場所が相違するが対象設備の操作場所に応じた放射線防護を取る方針に相違なし
⑦	容量等	有効性評価等による必要容量は相違するが、必要容量を賄える容量とする方針に相違なし
⑧	共通要因故障防止_自然現象・外部人為事象	設置場所により考慮する共通要因及び同時故障を防止する対象設備が相違するが、想定する共通要因及び対象設備に対し多重性及び独立性又は多様性を有する設計とし、位置的分散を図る方針に相違なし
⑨	共通要因故障防止_サポート系	対象設備によりサポート系の要・不要は相違するが、異なる駆動源を有する設計とする方針に相違なし

記号	43条適合性確認項目	関連資料			大飯との相違理由
		【大飯】	【泊】	【女川】(参考)	
①	環境条件における健全性	配置図	配置図(保管場所図) 系統図 接続図	配置図(保管場所図) 系統図 接続図	泊では目的別に資料を構成していることにより、紐付けている関連資料は異なるが、適合性を補足する資料として相違なし
②	操作性	配置図	配置図 系統図 接続図	接続図 配置図	泊では目的別に資料を構成していることにより、紐付けている関連資料は異なるが、適合性を補足する資料として相違なし
③	試験・検査	構造図 試験検査説明資料 設備概要 ブロック図、他	試験・検査説明資料	試験及び検査	大飯では試験・検査説明資料に記載している個別資料の名称を記載しているものであり、資料自体の相違なし
④	切り替え性	系統図 配置図	系統図	系統図	大飯では配置図を関連資料とし、配置図においては操作の確実性について示されている 配置図における情報量に相違はなく、各設備の操作の確実性については操作性における確認事項であるため紐付ける必要はないと判断している
⑤	悪影響防止	系統図 配置図	系統図 配置図(保管場所図) 試験・検査説明資料	系統図 試験及び検査	泊では試験・検査説明資料を関連資料としている 試験・検査説明資料は、設備の構造上の観点にて周辺への悪影響がないことを補足するため紐付けているものである
⑥	設置場所	配置図	接続図 配置図	接続図 配置図	泊では目的別に資料を構成していることにより、紐付けている関連資料は異なるが、適合性を補足する資料として相違なし
⑦	容量(常設、可搬)	容量設定根拠	容量設定根拠	容量設定根拠	資料の内容については設計進捗により相違しているが、適合性を補足する資料として相違なし -(世帯用申請であり未用設備なし)
⑧	共通要因故障防止(常設)	配置図 系統図 設備概要	配置図 系統図 単線結線図 その他補足資料	配置図 系統図 単線結線図 その他補足資料	記載表現の相違、内容に相違なし 大飯では設備概要を関連資料としているが、当該要求事項において適合性を補足する資料として充足していることより紐付けていない なお設備概要における記載内容は相違なし
⑨	接続性	系統図	接続図	接続図	
⑩	異なる複数の接続箇所	配置図	接続図	接続図	
⑪	設置場所	配置図	接続図	接続図	紐付けている資料は異なるが、当該要求事項に対する適合性の補足資料として記述内容に相違なし
⑫	保管場所	配置図	保管場所図	保管場所図	
⑬	アクセスルート	補足説明資料共通4	アクセスルート	アクセスルート図	
⑭	共通要因故障防止(可搬)	配置図 系統図 設備概要	配置図 保管場所図 系統図 単線結線図 接続図	配置図 保管場所図 系統図 単線結線図 接続図	記載表現の相違、内容に相違なし 大飯では設備概要を関連資料としているが、当該要求事項において適合性を補足する資料として充足していることより紐付けていない なお設備概要における記載内容は相違なし

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>設計方針・運用・体制を変更するものではないが、補足資料の記載の充実を行った箇所と理由</p> <p><u>女川2号炉まとめ資料と比較した結果変更したもの</u></p> <p>重大事故等対処設備の手段が類似する「54条_使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備」の資料比較により、先行審査実績との比較を行い、補足説明資料の資料構成及び資料内の記載内容・情報について、それぞれの資料の記載を充実する事項を抽出し、重大事故等対処設備の手段が相違する条文の補足説明資料についても、同様の視点で資料充実・反映を行いました。</p> <p>【共通（資料構成の変更）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準適合性一覧の適合性を確認するための関連資料の種類を次のとおり、女川2号炉と同じ書類構成としました。 <ul style="list-style-type: none"> （変更前）配置図、試験検査、系統図、容量設定根拠 （変更後）配置図、試験検査、系統図、容量設定根拠、単線結線図、接続図、保管場所図、アクセスルート図 「単線結線図」は、電源設備にて作成していたが、各条にて給電経路を説明するため作成することとしました。 「接続図、保管場所図、アクセスルート図」は、変更前の配置図他にて同様の情報を扱っていたが、基準適合性をより適切に説明するため作成することとしました。 自主対策設備についての説明資料を新規作成しました。 各資料の比較表を作成し、相違箇所については、本文まとめ資料の比較表を参照して相違理由の記載を充実しました。 <p>【配置図】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たに作成した「接続図、保管場所図、アクセスルート図」と掲載する情報を区分し、前ページ表2のとおり設置許可基準43条の各項号の確認項目を示す資料を変更しました。配置図は、屋内設備の設置・保管場所を示し、環境条件、位置的分散の関連資料であるとともに、操作性、悪影響防止の対応状況を示す写真を掲載しました。 機能喪失を想定する設計基準事故対処設備に加え、重大事故等対処設備が位置的分散を図る対象設備を明示するよう追加しました。 重大事故等対処設備の写真掲載に加え、位置的分散の対象とする設備の写真について追加しました。 操作性を示す関連資料として、操作スイッチ（MCRも）を示す配置図を追加し、操作性が確認できる操作スイッチ等の写真を追加しました。また、操作ができることを示すため、現場操作を行う弁について写真を追加しました。 <p>【試験検査】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関連資料が相違する場合には、試験検査ができることを示す関連資料として、適切と判断する理由を相違理由に記載しました。 比較プラントが定期事業者検査実績（検査計画、検査要領書）を関連資料として示す場合であっても、泊3号炉は定期事業者検査の実施回数が少なく検査実績を示せない場合には、設備構造図や系統図等の設計資料を関連資料として提示し、試験検査ができることを示す比較プラントの関連資料と相違する場合には、相違理由の記載を充実しました。 <p>【系統図】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女川2号炉の系統図様式（操作設備を掲載し、系統図にて対象設備を識別）にて、新たに作成しました。なお、屋外・屋内の接続箇所ごとの系統図は作成せず、屋外設備等の複数経路は接続図、アクセスルート図等を関連資料としました。 <p>【容量設定根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設時に設定根拠説明書を作成したことから変更前後の記載としていましたが、容量仕様は現設計値のみ記載するよう変更しました。 容量等の説明に加え、女川2号炉において補足する資料の有無を確認し、必要な資料を追加しました。 <p>【単線結線図、接続図、保管場所図、アクセスルート図】</p> <ul style="list-style-type: none"> 従来、複数要求への対応を示す関連資料であった配置図が有する情報について、女川2号炉の資料構成を参照し、新規作成しました。 		

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>他1-1 SA設備基準適合性 一覧表</p>	<p>他1-1 SA設備 基準適合性一覧表</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1 次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	
項目	大飯発電所3 / 4号炉
1 圧力調整機能	圧力調整機能
2 運転停止機能	運転停止機能
3 運転再開機能	運転再開機能
4 運転監視機能	運転監視機能
5 運転異常検出機能	運転異常検出機能
6 運転異常発生時の対応機能	運転異常発生時の対応機能
7 運転異常発生時の対応機能	運転異常発生時の対応機能
8 運転異常発生時の対応機能	運転異常発生時の対応機能
9 運転異常発生時の対応機能	運転異常発生時の対応機能

他1-1-1

泊発電所3号炉		相違理由
泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表 (常設)		
その他の設備 (1次冷却設備)	蒸気発生炉	相違点区分
1	蒸気発生炉	A
2	蒸気発生炉	B
3	蒸気発生炉	C
4	蒸気発生炉	D
5	蒸気発生炉	E
6	蒸気発生炉	F
7	蒸気発生炉	G
8	蒸気発生炉	H
9	蒸気発生炉	I

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3/4号炉		項目	
⑨	⑧	⑨	⑧
⑦	⑦	⑦	⑦
⑥	⑥	⑥	⑥
⑤	⑤	⑤	⑤
④	④	④	④
③	③	③	③
②	②	②	②
①	①	①	①

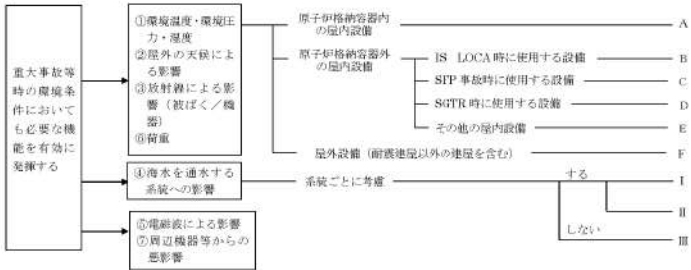
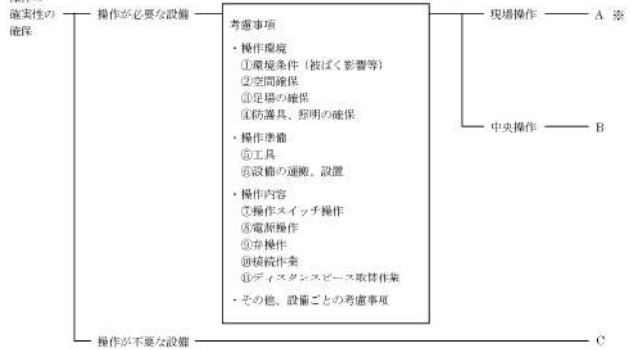
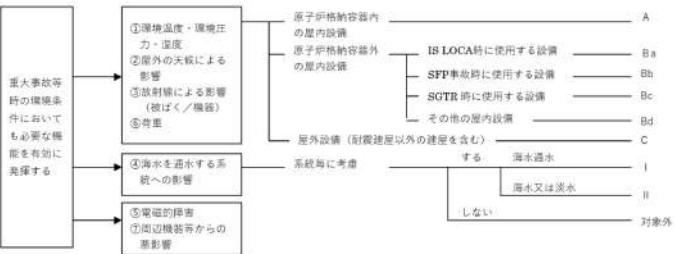

他1-1-1



泊発電所3号炉		項目		相違理由
泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表 (常設)				
その他の設備 (1次冷却設備)	1次冷却ポンプ	相違点区分	関連資料	
①	①	A	①	【補足説明資料】巻1-2 配置図
②	②	II		
③	③	/	②	
④	④	Bb	④	【補足説明資料】巻1-4 系統図
⑤	⑤	A d	⑤	【補足説明資料】巻1-4 系統図
⑥	⑥	/	⑥	
⑦	⑦	/	⑦	
⑧	⑧	/	⑧	
⑨	⑨	/		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯3、4号炉 SA設備基準適合性一覧表の記号説明</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第1号 重大事故等時の環境条件における健全性について</p>  <p>①環境温度・環境圧力・湿度 ②屋外の天候による影響 ③放射線による影響（被ばく/機器） ④荷重 ⑤海水を流通する系統への影響 ⑥電磁波による影響 ⑦周辺機器等からの悪影響</p> <p>原子炉格納容器内の屋内設備 — A 原子炉格納容器外の屋内設備 — IS LOCA時に使用する設備 — B SFP事故時に使用する設備 — C SGTR時に使用する設備 — D その他の屋内設備 — E 屋外設備（耐震建屋以外の建屋を含む） — F 系統ごとに考慮する — I しない — II III</p> <p>④海水を流通する系統については、I：通常時に海水を流通する系統、II：淡水又は海水から選択できる系統、III：海水を流通しない系統で分類する。</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第2号 操作の確実性について</p>  <p>操作の確実性の確保</p> <p>操作が必要な設備 — A ※ 現場操作 — A 中央操作 — B 操作が不要な設備 — C</p> <p>考慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操作環境 <ul style="list-style-type: none"> ①環境条件（被ばく影響等） ②空間確保 ③足場の確保 ④防護具、照明の確保 ・操作準備 <ul style="list-style-type: none"> ⑤工具 ⑥設備の運搬、設置 ・操作内容 <ul style="list-style-type: none"> ⑦操作スイッチ操作 ⑧電源操作 ⑨弁操作 ⑩接続作業 ⑪ディスプレイスペース取替作業 ・その他、設備ごとの考慮事項 <p>※：設備ごとに対応の組み合わせが異なるため、その対応を設備ごとに記載する。 （例：A②、A⑤、A⑦等）</p>	<p>泊3号炉 SA設備基準適合性一覧表の記号説明</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第1号 重大事故等時の環境条件における健全性について</p>  <p>重大事故等時の環境条件における健全性について</p> <p>①環境温度・環境圧力・湿度 ②屋外の天候による影響 ③放射線による影響（被ばく/機器） ④荷重 ⑤海水を流通する系統への影響 ⑥電磁的障害 ⑦周辺機器等からの悪影響</p> <p>原子炉格納容器内の屋内設備 — A 原子炉格納容器外の屋内設備 — IS LOCA時に使用する設備 — Ba SFP事故時に使用する設備 — Bb SGTR時に使用する設備 — Bc その他の屋内設備 — Bd 屋外設備（耐震建屋以外の建屋を含む） — C 系統毎に考慮する — I 淡水又は淡水 — II 対象外</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第2号 操作の確実性について</p>  <p>操作の確実性の確保</p> <p>操作が必要な設備 — A 現場操作 — A 中央操作 — B 操作が不要な設備 — 対象外</p> <p>考慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操作環境 <ul style="list-style-type: none"> ①環境条件（被ばく影響等） ②空間確保 ③足場の確保 ④防護具、照明の確保 ・操作準備 <ul style="list-style-type: none"> ⑤工具 ⑥設備の運搬、設置 ・操作内容 <ul style="list-style-type: none"> ⑦操作スイッチ操作 ⑧電源操作 ⑨弁操作 ⑩接続作業 ・その他、設備毎の考慮事項 	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第3号 試験又は検査性について</p> <p>試験又は検査項目 ・分解検査 ・開放検査 ・非破壊検査 ・閉閉検査 ・機能・性能検査 ・特性検査</p> <p>考慮事項 ○検査性のある構造 ・分解ができる構造 ・点検口等の設置 ・非破壊検査ができる構造 ○系統構成、外部入力 ・テストラインの構成 ・機器負荷等の接続性</p> <p>設備区分による類型化 機械設備 電気機器 配管設備 計測制御設備 検査機 その他</p> <p>動的機器 A ゴンブ、ファン、圧縮機 B 弁 C 容器（タンク類） D 閉込機器 E 空機ユニット F 汽機 G 内巻機 H（汽機） I 発電機 J その他機器設備</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第3号 試験又は検査性について</p> <p>試験又は検査項目 ・分解検査 ・開放検査 ・非破壊検査 ・閉閉検査 ・機能・性能検査 ・特性検査 第2（1）項参照</p> <p>考慮事項 ○検査性のある構造 ・分解ができる構造 ・点検口等の設置 ・非破壊検査ができる構造 ○系統構成、外部入力 ・テストラインの構成 ・機器負荷等の接続性</p> <p>設備区分による類型化 機械設備 静的機器 A ゴンブ、ファン B 弁 M 圧縮機 C 容器（タンク類） D 閉込機器 E 空機ユニット F 汽機 電気設備 G 内巻機 H 発電機 J その他機器設備 計測制御設備 I 計測制御設備 L 検査機 検査機 K 透視機</p>	
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第4号 切り替え性について</p> <p>重大事故等対処設備</p> <p>通常時から系統構成を変更する設備</p> <p>【考慮事項】 ・弁操作等で切り替えられる。</p> <p>選定対象 A</p> <p>変更せずに使用できる系統又は設備 B</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第4号 切り替え性について</p> <p>重大事故等対処設備</p> <p>本来の用途以外の用途として使用する必要があるか</p> <p>A</p> <p>本来の用途以外の用途として使用するための切替は不要</p> <p>DB施設としての機能を有さない</p> <p>切替必要 Ba1</p> <p>切替不要 Ba2</p> <p>DB施設と同じ用途で使用又は切替せず使用 Bb</p>	
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第5号 重大事故等対処設備の悪影響防止について</p> <p>重大事故等対処設備の使用においては、設計基準対象施設に影響を及ぼさないようにすること</p> <p>考慮事項 ① 他設備への系統的な影響 ② 二つ以上の機能要求 ③ 地震（地震起因の火災、漏水含む） ④ 火災（地震起因以外） ⑤ 内部漏洩（地震起因以外） ⑥ 風（台風）及び竜巻</p> <p>A ※</p> <p>⑦ 内部発生飛散物</p> <p>高速回転機器 I</p> <p>※：Aについては、Aと考慮事項の番号を記載する。（例：A①、A②等）</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第5号 重大事故等対処設備の悪影響防止について</p> <p>重大事故等対処設備の使用においては、設計基準対象施設に影響を及ぼさないようにすること</p> <p>考慮事項 ① 他設備への系統的な影響 ② 二つ以上の機能要求 ③ 地震（地震起因の火災、漏水含む） ④ 火災（地震起因以外） ⑤ 内部漏洩（地震起因以外） ⑥ 風（台風）及び竜巻</p> <p>Aa 非等で系統構成</p> <p>Ab 通常時は分離</p> <p>Ac 他設備から孤立</p> <p>Ad DBと同じ系統構成</p> <p>Ae 放射性物質又は海水を含む系統との分離</p> <p>B 高速回転機器</p> <p>I 高速回転機器 以外 対象外</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由								
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第6号 設置場所について</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第6号 設置場所について</p>									
<p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第1号 常設重大事故等対処設備の容量等について</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第1号 常設重大事故等対処設備の容量等について</p>									
<p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第2号 発電用原子炉施設での共用の禁止について</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第2号 発電用原子炉施設での共用の禁止について</p> <table border="1" data-bbox="1164 893 1848 997"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>設計方針</th> <th>関連資料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>2以上の発電用原子炉施設において共用しない設計とする。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	区分	設計方針	関連資料	備考	-	2以上の発電用原子炉施設において共用しない設計とする。	-	-	
区分	設計方針	関連資料	備考							
-	2以上の発電用原子炉施設において共用しない設計とする。	-	-							
<p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第3号 常設重大事故防止設備の共通要因故障について</p> <p>※：記号の記載については、考慮事項の番号+a又はbを記載する。（例：①a、①b、②a、②b）</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第3号 常設重大事故防止設備の共通要因故障について</p>									

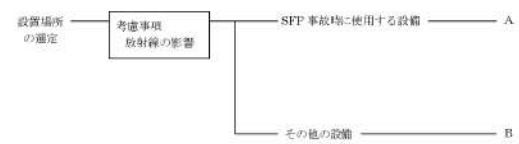
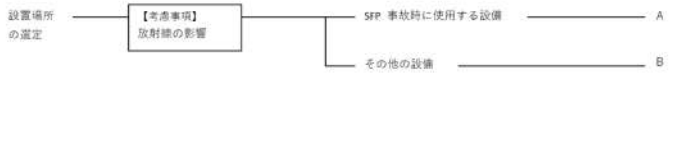

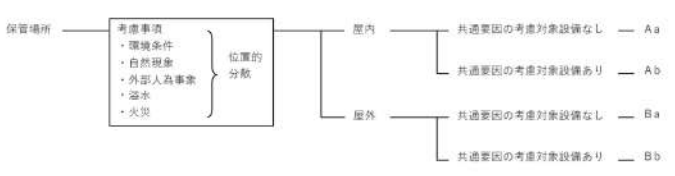
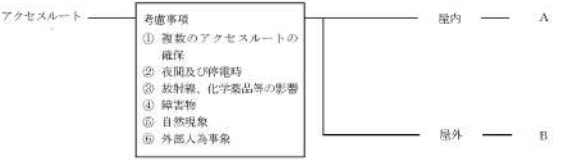


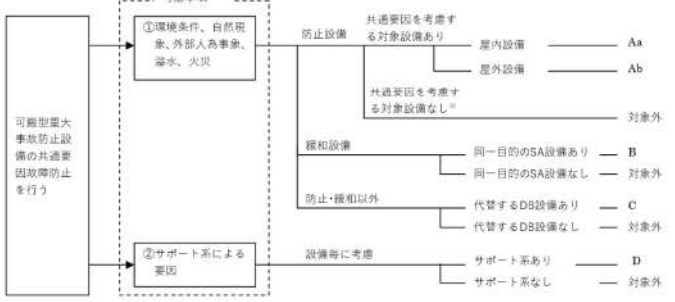
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第1号 可搬型重大事故等対処設備の容量等について</p> <div data-bbox="246 255 918 510"> <p>【考慮事項】</p> <p>① 原子炉補助建屋の外から水又は電力を供給する設備かどうか</p> <p>② 負荷に直接接続する可搬型直流電源設備、可搬型バッテリー、可搬型ポンプ等かどうか</p> </div> <div data-bbox="515 271 918 510"> <p>原子炉補助建屋の外から水又は電力を供給する可搬型設備 — A</p> <p>負荷に直接接続する可搬型直流電源設備、可搬型バッテリー、可搬型ポンプ等 — B</p> <p>①、②以外 — C</p> <p>予備数量の考えかた</p> </div> <div data-bbox="246 558 918 798"> <p>【考慮事項】</p> <p>④ プラント定検中等当該可搬型重大事故等対処設備の機能を要求されない時期に保守点検を実施するかどうか</p> <p>⑤ 保守点検中でも使用可能（外観目視、給油・給薬、メガチェック、機能確認、一式取替（点検済みの設備との取替含む。）の際に、事前に取替品を準備してから保守点検するかどうか等）であるか</p> </div> <div data-bbox="582 558 918 798"> <p>プラント定検中等当該可搬型重大事故等対処設備の機能を要求されない時期に保守点検を実施する設備 — a</p> <p>保守点検中でも使用可能（外観目視、給油・給薬、メガチェック、機能確認、一式取替（点検済みの設備との取替含む。）の際に、事前に取替品を準備してから保守点検するかどうか等）である設備 — b</p> <p>④、⑤以外 — c</p> </div>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第1号 可搬型重大事故等対処設備の容量等について</p> <div data-bbox="1164 255 1836 430"> <p>【考慮事項】</p> <p>① 原子炉建屋又は原子炉補助建屋の外から水又は電力を供給する設備かどうか</p> <p>② 負荷に直接接続する可搬型バッテリー及び可搬型ポンプ等かどうか</p> </div> <div data-bbox="1456 255 1836 430"> <p>原子炉建屋又は原子炉補助建屋の外から水又は電力を供給する可搬型設備 — A</p> <p>負荷に直接接続する可搬型バッテリー及び可搬型ポンプ等 — B</p> <p>①、②以外 — C</p> <p>予備数量もきめて設計方針とする。</p> </div>	
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第2号 可搬型重大事故等対処設備の常設設備との接続性について</p> <div data-bbox="246 893 918 1133"> <p>【考慮事項】</p> <p>① 容易かつ確実な接続</p> <p>② 接続部の規格の統一</p> </div> <div data-bbox="560 893 918 1133"> <p>ケーブル</p> <p>コネクタ接続 — A</p> <p>より簡便な接続規格等による接続 — C</p> <p>配管</p> <p>ボルト締フランジ接続 — B</p> <p>より簡便な接続規格等による接続 — C</p> <p>その他の措置 — D</p> <p>接続なし — E</p> </div>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第2号 可搬型重大事故等対処設備の常設設備との接続性について</p> <div data-bbox="1164 893 1836 1133"> <p>【考慮事項】</p> <p>① 容易かつ確実な接続</p> <p>② 接続部の規格の統一</p> </div> <div data-bbox="1456 893 1836 1133"> <p>ケーブル</p> <p>母線供給</p> <p>端子のボルト・ネジによる接続 — A</p> <p>通信・計装各設備電源</p> <p>専用の接続方法による接続 — D</p> <p>水・空気配管</p> <p>大口径等</p> <p>ボルト締フランジ接続 — B</p> <p>小口径等</p> <p>より簡便な接続規格等による接続 — C</p> <p>油配管、計装付属配管</p> <p>専用の接続方法による接続 — D</p> </div>	
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第3号 異なる複数の接続箇所の確保について</p> <div data-bbox="246 1212 918 1420"> <p>【考慮事項】</p> <p>・放射線による影響因子</p> <p>・漏水、火災</p> <p>・自然現象</p> <p>・外部人為事象</p> </div> <div data-bbox="515 1212 918 1420"> <p>水・電力</p> <p>屋内（壁面含む） — A</p> <p>屋内及び屋外 — B</p> <p>その他（空気） — C</p> <p>接続箇所なし — D</p> </div>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第4号 可搬型重大事故等対処設備の設置場所について</p> 	<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第4号 可搬型重大事故等対処設備の設置場所について</p> 	
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第5号 保管場所について</p> 	<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第5号 保管場所について</p> 	
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第6号 アクセスルートについて</p> 	<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第6号 アクセスルートについて</p> 	
<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第7号 重大事故防止設備のうちの可搬型のものの共通要因故障について</p>  <p>※：記号の記載については、考慮事項の番号+a又はbを記載する。（例：①a、①b、②a、②b）</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第7号 重大事故防止設備のうちの可搬型のものの共通要因故障について</p> 	

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">他1-2 配置図 3号炉</p>	<p style="text-align: center;">他1-2 配置図</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="179 199 1019 1388" style="border: 2px solid black; height: 745px; width: 375px;"></div> <div data-bbox="369 1396 846 1428" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項のため、公開できません。 </div> <div data-bbox="929 1396 1008 1428" style="margin-top: 5px;"> 他1-2-2 </div>	<div data-bbox="1108 263 1848 1348" style="text-align: center;"> </div> <div data-bbox="1467 1364 1545 1396" style="text-align: center;"> 他1-2-1 </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">他1-2-2</p>	

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>他1-4 試験・検査説明資料 3号炉</p>	<p>他1-3 試験・検査説明資料</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="206 272 972 1369" style="border: 2px solid black; height: 687px; width: 342px; margin: 10px auto;"></div> <div data-bbox="367 1394 848 1423" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項のため、公開できません。 </div>	<div data-bbox="1090 202 1935 1393" style="border: 2px solid black; height: 746px; width: 377px; margin: 10px auto;"></div> <div data-bbox="1258 1418 1823 1447" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	

他1-4-18

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3/4号炉

泊発電所3号炉

相違理由

機器又は系統名	実装数(機器名)	機内の設置数	点検及び試験の項目	検査の留意点	検査方式又は頻度	検査名	備考 (〇内は適用する設備診断技術)
加圧器室がし弁前弁	2個	3V-RC-054A 3V-RC-054B	1.機能・性能試験 (電動部含む)	高	1F	加圧器室がし弁元開閉検査	
	3V-RC-054A 3V-RC-054B		1.分解点検	高	130M		
加圧器室がし弁前弁電動機	A1 1次冷却器ポンプ・電動機	A1 1次冷却器ポンプ・電動機	1.分解点検 (特性点検)	高	78M 13M~78M		
			1.機能・性能試験	高	1F	1次冷却器ポンプ機能検査	一部定期起動後
B1 1次冷却器ポンプ・電動機	B1 1次冷却器ポンプ・電動機	B1 1次冷却器ポンプ・電動機	2.分解点検	高	130M		
			3.分解点検 (メカカルシール)	高	13M	1次冷却器ポンプメカカルシール 外分解除査	一部先行実施
			4.分解点検 (フライホイール)	高	104M		
			5.分解点検 (軸受分拆)	高	52M		
			6.分解点検 (電動機)	高	104M		
			7.潤滑点検 (潤滑油入替)	高	26M		
			1.機能・性能試験	高	1F	1次冷却器ポンプ機能検査	一部定期起動後
			2.分解点検	高	130M		
			3.分解点検 (メカカルシール)	高	13M	1次冷却器ポンプメカカルシール 外分解除査	一部先行実施
			4.分解点検 (フライホイール)	高	104M		
			5.分解点検 (軸受分拆)	高	52M		
			6.分解点検 (電動機)	高	104M		
			7.潤滑点検 (潤滑油入替)	高	26M		
			1.機能・性能試験	高	1F	1次冷却器ポンプ機能検査	一部定期起動後
			2.分解点検	高	130M		

相違-1 (A/B)

泊発電所3号炉 点検計画

機器又は系統名	実装数(機器名)	機内の設置数	点検及び試験の項目	検査の留意点	検査方式又は頻度	検査名	備考 (〇内は適用する設備診断技術)
BC7A 3A-1 1次冷却器ポンプ	3	3	潤滑・性能試験	高	3.3M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	1.0Y		
BC7AN 3A-1 1次冷却器ポンプ用電動機	3	3	潤滑・性能試験	高	2.6M	3. 1次冷却器ポンプメカカルシール分解除査	一部先行実施
			分解点検	高	1.3M		
BC7B 3B-1 1次冷却器ポンプ	3	3	潤滑・性能試験	高	5.2M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	5.2M		
BC7BN 3B-1 1次冷却器ポンプ用電動機	3	3	潤滑・性能試験	高	1.3M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	一部先行実施
			分解点検	高	1.0Y		
BC7C 3C-1 1次冷却器ポンプ	3	3	潤滑・性能試験	高	2.6M	3. 1次冷却器ポンプメカカルシール分解除査	一部先行実施
			分解点検	高	1.3M		
BC7CN 3C-1 1次冷却器ポンプ用電動機	3	3	潤滑・性能試験	高	5.2M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	5.2M		
BC7D 3D-1 1次冷却器ポンプ	3	3	潤滑・性能試験	高	1.17M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	1.17M		
BC7DN 3D-1 1次冷却器ポンプ用電動機	3	3	潤滑・性能試験	高	7.8M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	7.8M		
BC7E 3E-1 1次冷却器ポンプ	3	3	潤滑・性能試験	高	7.8M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	7.8M		
BC7EN 3E-1 1次冷却器ポンプ用電動機	3	3	潤滑・性能試験	高	1.3M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	7.8M		
BC7F 3F-1 1次冷却器ポンプ	3	3	潤滑・性能試験	高	7.8M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	7.8M		
BC7FN 3F-1 1次冷却器ポンプ用電動機	3	3	潤滑・性能試験	高	1.3M	3. 1次冷却器ポンプ機能検査	
			分解点検	高	7.8M		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;"><u>改 1</u></p> <p style="text-align: center;">関西電力株式会社 大飯発電所 第3号機 第16保全サイクル 定期事業者検査要領書</p> <p style="text-align: center;">施設名：原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。） 検査名：1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査 要領書番号：O3-16-325</p>	<p style="text-align: center;">北海道電力株式会社 泊発電所 3号機 第2保全サイクル 定期事業者検査要領書</p> <p style="text-align: center;">設備名：原子炉冷却系統設備 検査名：1次冷却材ポンプメカニカルシール 分解検査 要領書番号：HT3-90</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="230 233 981 1362" style="border: 2px solid black; height: 708px; width: 335px; margin: 10px auto;"></div> <div data-bbox="367 1394 848 1426" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項のため、公開できません。 </div>	<div data-bbox="1099 196 1946 1362" style="border: 2px solid black; height: 731px; width: 378px; margin: 10px auto;"></div> <div data-bbox="1308 1406 1877 1437" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	

他1-4-15

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="203 284 965 1337" style="border: 2px solid black; height: 660px; width: 340px; margin: 20px auto;"></div> <div data-bbox="369 1396 851 1428" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項のため、公開できません。 </div>		

他1-4-16

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">改 2</p> <p style="text-align: center;">関西電力株式会社 大飯発電所 第3号機 第15保全サイクル 定期事業者検査要領書</p> <p>設 備 名：原子炉冷却系統設備 検 査 名：1次冷却材ポンプ機能検査 要領書番号：O3-15-80</p>	<p style="text-align: center;">北海道電力株式会社 泊発電所 3号機 第2全サイクル 定期事業者検査要領書</p> <p>設 備 名：原子炉冷却系統設備 検 査 名：1次冷却材ポンプ機能検査 要領書番号：HT3-92</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="174 228 1010 1377" style="border: 2px solid black; height: 720px; width: 373px;"></div> <div data-bbox="367 1394 848 1426" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項のため、公開できません。 </div> <div data-bbox="936 1401 1016 1426" style="text-align: right;"> 他1-4-13 </div>	<div data-bbox="1167 217 1921 1377" style="border: 2px solid black; height: 727px; width: 337px;"></div> <div data-bbox="1330 1406 1899 1437" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<p>エビデンスの相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊は、1次冷却材ポンプ機能検査として確認する項目（各バルブ及び振動計測箇所）を本ページから6ページにわたって示し、1次冷却材ポンプの機能検査が可能であることを示した。 ・大飯は、1次冷却設備全体の漏えい検査範囲を示している。 ・いずれも、1次冷却材ポンプの機能確認が可能であることを示している。

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid black; height: 700px; width: 100%;"></div>	

 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉

泊発電所3号炉

相違理由

機器又は系統名	実施書(原簿7)	検査の箇所	点検及び試験の項目	検査の項目	検査方式又は検査	検査名	備考 (〇内は適用する設備更新技術)
C蒸気発生器	SOPHA 3A-1次冷却炉ポンプ	機組・性能試験 分解試験	1.非破壊試験	高	20M	蒸気発生器蒸気管体検査	
			1.開放点検	高	13M	1次蒸気交換器検査	
			2.次側	高	13M		
			2.筒身点検 (スラッシング)	高	13M		
			1.筒身点検 (ガスケット取替時)	高	13M		
			1.非破壊試験	高	20M	蒸気発生器蒸気管体検査	
			1.開放点検	高	13M	1次蒸気交換器検査	
			2.次側	高	13M		
			2.筒身点検 (スラッシング)	高	13M		
			1.筒身点検 (ガスケット取替時)	高	13M		
D蒸気発生器	SOPHA 3B-1次冷却炉ポンプ	機組・性能試験 分解試験	1.非破壊試験	高	20M	蒸気発生器蒸気管体検査	
			1.開放点検	高	13M	1次蒸気交換器検査	
			2.次側	高	13M		
			2.筒身点検 (スラッシング)	高	13M		
			1.筒身点検 (ガスケット取替時)	高	13M		
			1.非破壊試験	高	20M	蒸気発生器蒸気管体検査	
			1.開放点検	高	13M	1次蒸気交換器検査	
			2.次側	高	13M		
			2.筒身点検 (スラッシング)	高	13M		
			1.筒身点検 (ガスケット取替時)	高	13M		
加圧器	3M 3V-RC-055 3V-RC-056 3V-RC-057	機組・性能試験 分解試験	1.機組・性能試験 (駆動曲含む)	高	1F	加圧器安全弁漏えい検査	
			2.漏えい試験	高	8	加圧器安全弁漏えい検査	
			3.分解試験	高	13M	加圧器安全弁分解検査	
			1.機組・性能試験 (駆動曲含む)	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			2.漏えい試験	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			3.分解試験	高	20M	加圧器漏かし弁分解検査	
			1.分解点検	高	20M		
			2.筒身点検 (特許点検)	高	13M		
			1.機組・性能試験 (特許点検)	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			2.漏えい試験	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
3.分解試験	高	20M	加圧器漏かし弁分解検査				
加圧器漏かし弁駆動部	3POV-432A	機組・性能試験 分解試験	1.分解点検	高	20M		
			2.筒身点検 (特許点検)	高	13M		
			1.機組・性能試験 (特許点検)	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			2.漏えい試験	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			3.分解試験	高	20M	加圧器漏かし弁分解検査	
			1.分解点検	高	20M		
			2.筒身点検 (特許点検)	高	13M		
			1.機組・性能試験 (特許点検)	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			2.漏えい試験	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			3.分解試験	高	20M	加圧器漏かし弁分解検査	
加圧器漏かし弁駆動部	3POV-432B	機組・性能試験 分解試験	1.分解点検	高	20M		
			2.筒身点検 (特許点検)	高	13M		
			1.機組・性能試験 (特許点検)	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			2.漏えい試験	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			3.分解試験	高	20M	加圧器漏かし弁分解検査	
			1.分解点検	高	20M		
			2.筒身点検 (特許点検)	高	13M		
			1.機組・性能試験 (特許点検)	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			2.漏えい試験	高	1F	加圧器漏かし弁漏えい検査	
			3.分解試験	高	20M	加圧器漏かし弁分解検査	

98年-1 (4/30)

泊発電所3号炉 点検計画

機器又は系統名	実施書(原簿7)	検査の箇所	点検及び試験の項目	検査の項目	検査方式又は検査	検査名	備考 (〇内は適用する設備更新技術)
SOPHA 3A-1次冷却炉ポンプ	機組・性能試験 分解試験	1.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		2.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.2	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		2.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.2	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		2.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
SOPHA 3B-1次冷却炉ポンプ	機組・性能試験 分解試験	1.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		2.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.2	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		2.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		0.2.2	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		2.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
SOPHA 3A-1次冷却炉ポンプ	機組・性能試験 分解試験	1.1.7.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.1.7.2	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		7.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		7.0.2	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		7.0.3	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		7.0.4	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.0	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		7.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.0	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		7.0.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
SOPHA 3A-1次冷却炉ポンプ	機組・性能試験 分解試験	1.3.1	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.2	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.3	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.4	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.5	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.6	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.7	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.8	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.9	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		
		1.3.10	第1次冷却炉ポンプ機組検査	第1次冷却炉ポンプ機組検査	一般点検		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="217 236 972 1326" style="border: 2px solid black; height: 683px; width: 337px; margin: 10px auto;"></div> <div data-bbox="367 1353 846 1385" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項のため、公開できません。 </div> <div data-bbox="936 1359 1016 1385" style="margin-left: 10px;"> 他1-4-20 </div>	<div data-bbox="1115 231 1917 1417" style="border: 2px solid black; height: 743px; width: 358px; margin: 10px auto;"></div> <div data-bbox="1294 1444 1861 1476" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

他1 1次冷却設備

大飯発電所3 / 4号炉					泊発電所3号炉					相違理由
機器又は系統名	装置名(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は点検	検査名	備考 (〇内は通用する設備診断技術)				
D蒸気発生器	蒸気発生器 3.392本 1次側 2次側 マンホール 蒸気発生器 3.392本 1次側 2次側 マンホール 加圧器 3機 RC-055 3V-RC-059 3V-RC-057 加圧器がしり駆動部 3PCV-492A 加圧器がしり駆動部 3PCV-492B 加圧器がしり駆動部	1.非破壊試験	高	26M	蒸気発生器圧力管体検査					
		1.開閉点検	高	13M	1次系統交換器検査					
		1.開閉点検	高	13M						
		2.簡易点検 (スラッジランニング)	高	13M						
		1.簡易点検 (ガスケット取替時)	高	13M						
		1.非破壊試験	高	26M	蒸気発生器圧力管体検査					
		1.開閉点検	高	13M	1次系統交換器検査					
		1.開閉点検	高	13M						
		2.簡易点検 (スラッジランニング)	高	13M						
		1.簡易点検 (ガスケット取替時)	高	13M						
		1.開閉点検	高	13M						
		1.機能・性能試験	高	1F	加圧器安全弁機能検査					
		2.漏えい試験	高	B	加圧器安全弁漏えい検査					
		3.分解点検	高	13M	加圧器安全弁分解検査					
		1.機能・性能試験 (駆動部含む)	高	1F	加圧器がしり機能検査					
2.漏えい試験	高	1F	加圧器がしり漏えい検査							
3.分解点検	高	26M	加圧器がしり分解検査							
1.分解点検	高	26M								
2.簡易点検 (特性点検)	高	13M								
1.機能・性能試験 (駆動部含む)	高	1F	加圧器がしり機能検査							
2.漏えい試験	高	1F	加圧器がしり漏えい検査							
3.分解点検	高	26M	加圧器がしり分解検査							
1.分解点検	高	26M								
2.簡易点検 (特性点検)	高	13M								